

平成18年度

松阪市主要施策の成果及び実績報告書

三重県松阪市

目 次

一 般 会 計	3
平成18年度 松阪市一般会計歳入歳出決算額の総括表	4
平成18年度 一般会計歳入決算状況	6
平成18年度 一般会計歳出目的別・性質別決算状況	7
(款) 1 議会費	8
(項) 1 議会費	8
(款) 2 総務費	11
(項) 1 総務管理費	11
2 徴税費	35
3 戸籍住民基本台帳費	39
4 選挙費	42
5 統計調査費	45
6 監査委員費	46
(款) 3 民生費	47
(項) 1 社会福祉費	47
2 老人福祉費	63
3 児童福祉費	68
4 生活保護費	77
5 災害救助費	79
(款) 4 衛生費	80
(項) 1 保健衛生費	80
2 清掃費	96
(款) 5 労働費	105
(項) 1 労働諸費	105
(款) 6 農林水産業費	107
(項) 1 農業費	107
2 林業費	122
3 水産業費	129
(款) 7 商工費	132
(項) 1 商工費	132
(款) 8 土木費	139
(項) 1 土木管理費	139
2 道路橋りょう費	140
3 河川費	145
4 港湾費	148
5 都市計画費	150
6 住宅費	157
(款) 9 消防費	159
(項) 1 消防費	159
(款) 10 教育費	162
(項) 1 教育総務費	162
2 小学校費	169
3 中学校費	173
4 幼稚園費	176
5 社会教育費	179
6 保健体育費	192
7 青少年教育費	201
(款) 11 災害復旧費	203
(項) 1 農林水産業施設災害復旧費	203
2 公共土木施設災害復旧費	204

(款)12 公債費	205
(項) 1 公債費	205
(款)14 諸支出金	206
(項) 1 基金費	206
特別会計	207
競輪事業	208
国民健康保険事業	211
老人保健事業	214
介護保険事業	215
簡易水道事業	219
戸別合併処理浄化槽整備事業	222
農業集落排水事業	224
住宅新築資金等貸付事業	226
ケーブルシステム事業	227
地方自治法第241条第5項の規定による書類	229
基金の運用状況	230

一 般 会 計

平成18年度 松阪市一般会計歳入歳出決算額の総括表

(歳入)

(単位：千円)

区 分	予算現額	収入済額	総額に対する割合	予算現額と収入済額との比較
1 市 税	20,211,153	20,393,891	36.6%	182,738
2 地 方 譲 与 税	1,923,763	1,988,734	3.6%	64,971
3 利 子 割 交 付 金	80,000	80,265	0.1%	265
4 配 当 割 交 付 金	20,000	89,361	0.2%	69,361
5 株式等譲渡所得割交付金	10,000	88,427	0.1%	78,427
6 地方消費税交付金	1,550,000	1,582,626	2.8%	32,626
7 ゴルフ場利用税交付金	100,000	105,401	0.2%	5,401
8 自動車取得税交付金	480,000	552,030	1.0%	72,030
9 国有提供施設等所在 市町村助成交付金	204	207	0.0%	3
10 地方特例交付金	560,728	560,728	1.0%	0
11 地方交付税	12,360,356	12,360,356	22.2%	0
12 交通安全対策特別交付金	30,000	37,540	0.1%	7,540
13 分担金及び負担金	805,279	800,741	1.4%	△4,538
14 使用料及び手数料	796,637	838,891	1.5%	42,254
15 国庫支出金	5,533,963	5,067,528	9.1%	△466,435
16 県 支 出 金	2,962,965	2,778,579	5.0%	△184,386
17 財 産 収 入	84,252	88,155	0.1%	3,903
18 寄 附 金	5,726	5,725	0.0%	△1
19 繰 入 金	593,598	592,832	1.1%	△766
20 繰 越 金	1,717,801	1,717,802	3.1%	1
21 諸 収 入	785,934	898,515	1.6%	112,581
22 市 債	5,259,468	5,123,468	9.2%	△136,000
歳 入 合 計	55,871,827	55,751,802	100.0%	△120,025

(歳 出)

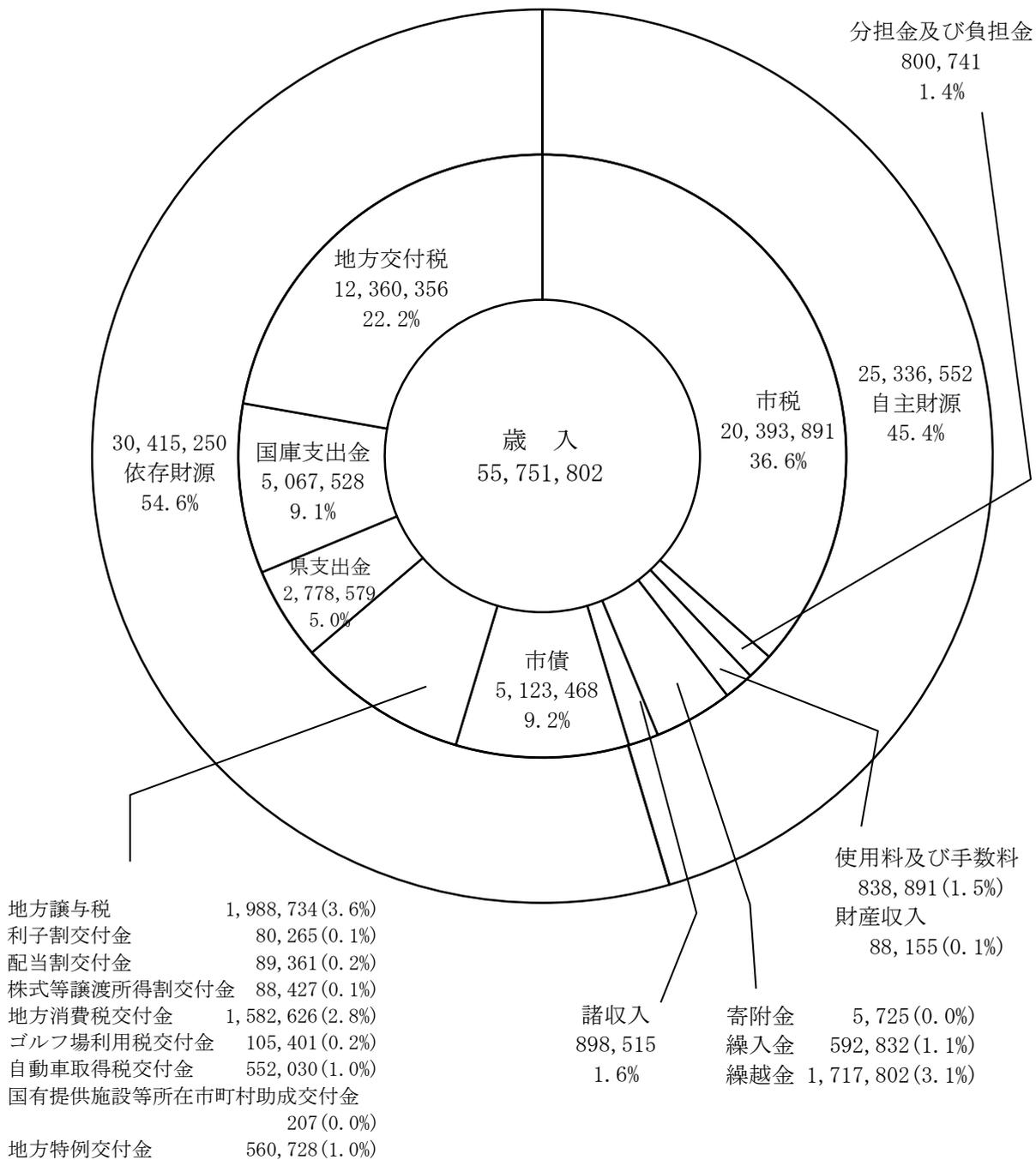
(単位：千円)

区 分	予 算 現 額	支 出 済 額	総 額 に 対 する 割 合	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
1 議 会 費	368,453	366,423	0.7%		2,030
2 総 務 費	6,574,864	6,422,715	11.8%	19,770	132,379
3 民 生 費	16,132,986	15,807,416	29.1%	118,280	207,290
4 衛 生 費	6,529,133	6,489,134	12.0%		39,999
5 労 働 費	188,515	187,782	0.3%		733
6 農 林 水 産 業 費	1,908,833	1,728,904	3.2%	169,644	10,285
7 商 工 費	519,218	512,686	0.9%		6,532
8 土 木 費	8,056,122	7,669,578	14.1%	314,517	72,027
9 消 防 費	2,443,280	2,435,092	4.5%		8,188
10 教 育 費	5,772,179	5,334,522	9.8%	348,922	88,735
11 災 害 復 旧 費	112,824	107,399	0.2%		5,425
12 公 債 費	6,436,420	6,434,401	11.9%		2,019
13 予 備 費	30,000	0	0.0%		30,000
14 諸 支 出 金	799,000	799,000	1.5%		0
歳 出 合 計	55,871,827	54,295,052	100.0%	971,133	605,642

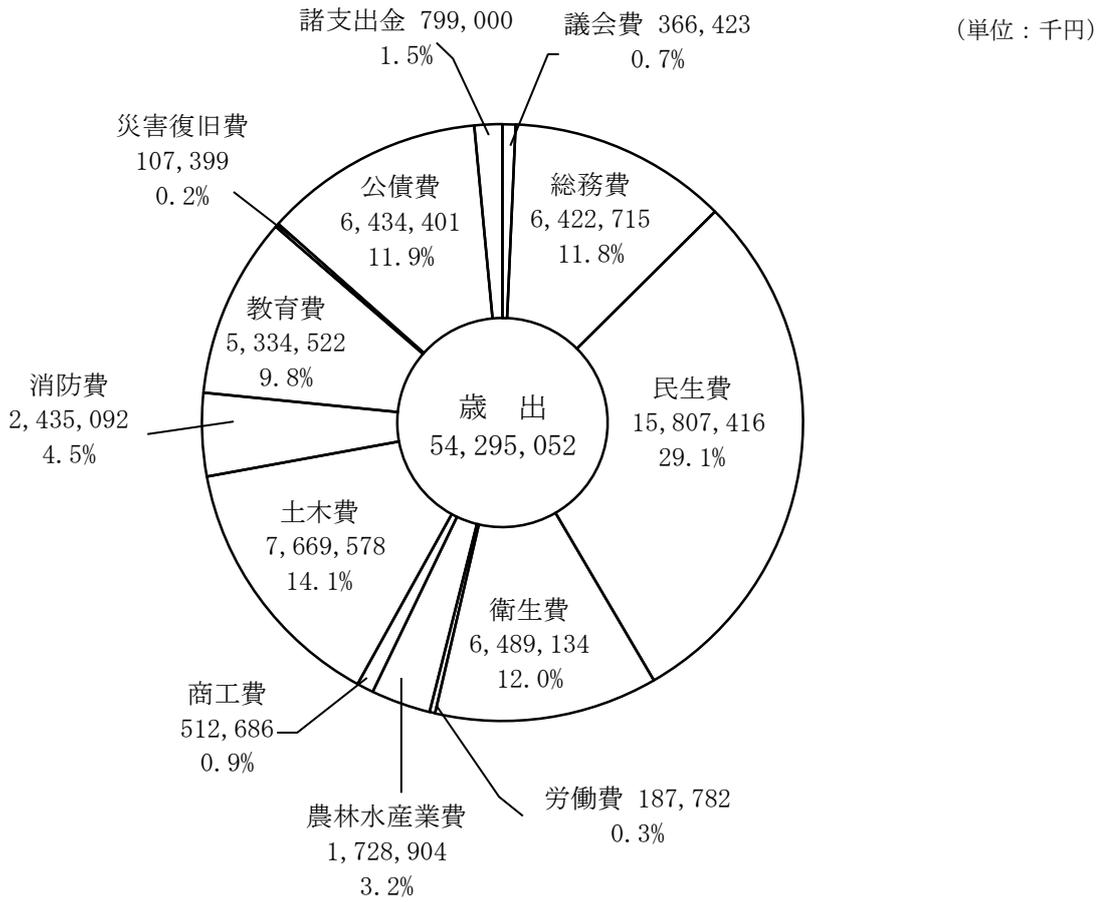
歳 入 歳 出 差 引 額	1,456,750
翌 年 度 へ 繰 越 す べ き 財 源	280,069
実 質 収 支 額	1,176,681

平成18年度 一般会計歳入決算状況

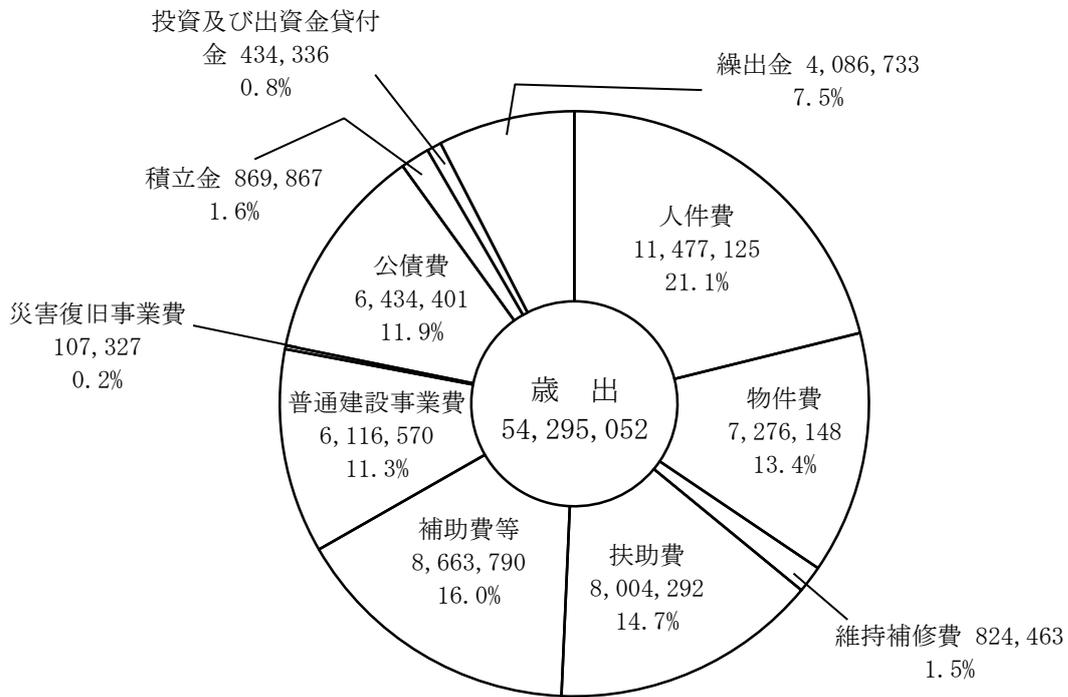
(単位：千円)



平成18年度 一般会計歳出目的別決算状況



平成18年度 一般会計歳出性質別決算状況



施策の成果及び執行実績

(目) 1 議会費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
366,423				7	366,416

○ 議員報酬・期末手当 (33人) 240,765

○ 議員共済会負担金 19,153

(47,250円×33人×12か月) + 事務費 442,000円

市議会議員の退職年金、遺族年金、公務傷病年金、退職一時金、遺族一時金を支給することによる相互救済を目的とした市議会議員共済会に対して、公費負担分を支出した。

○ 一般職員給 75,440

○ 議長交際費 116

議会を代表した議長の対外的な活動を行った。

区 分	件 数	金 額
慶 弔 費	6 件	51,000円
会 費	5 件	27,000円
協 賛 金	6 件	30,500円
懇 談 会 費	1 件	7,278円
計	18 件	115,778円

○ 議会活動事業費 5,933

都市の興隆を図るため、各種議長会へ出席した。また、議員の政策能力向上ならびに行政へのチェック機能を高めるため、研修会・行政視察等を実施した。

・ 行政視察旅費 3,462

常任委員会 (総務生活・環境福祉・文教経済・建設水道) 行政視察等 2,907

議会運営委員会行政視察 555

・ 各種議長会出席等旅費 998

・ 議員研修会派遣講師旅費 42

・ 各種議長会負担金等 1,431

○ 政務調査費補助金 8,865

市政の発展に寄与するため、議会における各会派及び会派に所属しない議員が他市への行政視察や現地調査の実施、政策セミナーや政策学会等の各種研修会への参加など、市政に関する調査研究を行った。

○ 議会広報事業費 3,346

議会運営並びに議会活動の情報を市民に提供した。

松阪市議会だよりの発行 (6回)

第 7号 3月 定例会号 平成18年 6月発行 62,000部

第 8号 6月 定例会号 平成18年 9月発行 62,000部

第 9号 8月 臨時会号 平成18年10月発行 62,000部

第10号 9月 定例会号 平成18年12月発行 62,000部

第11号11月 臨時会号 平成19年 1月発行 62,400部

第12号12月 定例会号 平成19年 3月発行 62,400部

施策の成果及び執行実績

○ 会議録作成事業費 2,855

本会議、全員協議会及び委員会の会議内容を整理し、会議録を作成した。

- ・ 本会議会議録作成 2,205
 - 第5号 3月定例会 (542ページ)
 - 第6号 6月定例会 (427ページ)
 - 第7号 8月臨時会 (32ページ)、9月定例会 (440ページ)
 - 第8号11月臨時会 (120ページ)、12月定例会 (310ページ)
- ・ 全員協議会会議録作成 (176ページ) 229
- ・ 常任委員会等会議録作成 421
 - 総務生活委員会 (69ページ)
 - 教育民生委員会 (29ページ)
 - 環境福祉委員会 (114ページ)
 - 産業経済委員会 (22ページ)
 - 文教経済委員会 (68ページ)
 - 建設水道委員会 (68ページ)
 - 決算調査特別委員会 (154ページ)

○ 会議録検索システム事業費 390

本会議及び全員協議会の会議録検索システム用データを作成し、ホームページ上で会議録の公開検索ができるようインターネットで配信を行った。

- ・ インターネット配信及び保守管理業務 4
- ・ データ作成業務 386

○ 議会放映事業費 2,048

市民に議会の審議状況を提供するため、本会議における一般質問並びに代表質疑についてケーブルテレビによる生中継と録画放送を実施した。

- ・ 収録用テープ 394
- ・ 放送機器操作業務委託 1,454
- ・ 光ファイバーケーブル利用料 200
 - 生中継 13日間 (一般質問10日間、代表質疑3日間)
 - 録画放送 28日間 (一般質問22日間、代表質疑6日間)

○ 議会一般経費 7,512

- ・ 正副議長及び各会派パソコン借上料 770
- ・ 委員会室マイク設備借上料 1,524
- ・ その他 (非常勤職員賃金等) 5,218

施策の成果及び執行実績

※ 会議開催状況

- ・ 本会議 定例会 開催回数 4回（会期日数84日 実会議日数 26日）
臨時会 開催回数 2回（会期日数13日 実会議日数 5日）

区 分	定例会	臨時会	区 分	定例会	臨時会
議 案	167件	3件	請 願	10件	—
原案可決	147件	1件	採 択	8件	—
承 認	4件	—	不採択	2件	—
同 意	2件	1件	選 挙	1件	11件
認 定	4件	1件	選 挙	1件	8件
賛 成	10件	—	選 任	—	3件
報 告	19件	3件	修正動議	1件	—
報 告	19件	3件	否 決	1件	—
発 議	8件	5件	その他	—	2件
原案可決	8件	3件	承 認	—	2件
許 可	—	2件			

・ 委員会

区 分	開催回数		区 分	回 数
	常任委員会	協議会		
総務生活委員会	8回	8回	議会運営委員会	44回
教育民生委員会	1回	3回	決算調査特別委員会	5回
環境福祉委員会	5回	7回	市議会だより編集委員会	11回
産業経済委員会	1回	3回		
文教経済委員会	5回	8回		
建設水道委員会	7回	11回		

・ その他会議

区 分	回数
会派代表者会議	13回
全員協議会	4回
議員研修会	1回

施策の成果及び執行実績

(目) 1 一般管理費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1,486,636		15,386		26,885	1,444,365

特別職給 48,769

一般職員給 1,312,261

嘱託職員賃金等 13,253

市長交際費 246

市政の円滑な推進に資するため、各種会合の会費などを支出した。

区分	件数	金額
会費	12件	90,000円
慶弔費	10件	91,800円
賛助金	3件	25,000円
贈答費	6件	38,650円
計	31件	245,450円

市長会等事業費 4,178

市からの要望や意見を国政に反映させるとともに、国政からの情報を得ることができた。

市政功労等顕彰事業費 37

市に対して高額の寄付をされた方々を市政特別協力者として顕彰した。

市政特別協力者(個人2人・7団体)

大学奨学金事業費 4,555

- 大学奨学金給付事業費 4,440

社会に有為な人間の育成を目的として、奨学金を給付した。

月額 30,000円 × 12か月 × 7人(県外大学奨学生)

月額 20,000円 × 12か月 × 8人(県内大学奨学生)

- 大学奨学生選考委員会事業費 29

委員会開催 1回(平成18年度選考奨学生: 県外大学生2人 県内大学生2人)

- 大学奨学基金積立金 86(平成18年度末現在高 89,723)

情報公開事業費 1,793

平成18年度情報公開実施状況

請求(申出)件数 174件 請求延べ人数 157人

公開 175件 部分公開 82件 非公開 2件 公文書不存在 4件 計 263件

不服申立件数 0件

個人情報保護事業費 213

- 個人情報保護審査会の開催 1回

- 平成18年度個人情報保護制度実施状況

開示請求件数 20件 開示請求延べ人数 20人

開示 18件 部分開示 1件 不開示 1件 不存在 1件 計 21件

不服申立件数 0件

- 個人情報保護制度研修会(2/1~2/2)

講師 駒澤大学大学院教授 皆川治廣氏 出席人数 566人

施策の成果及び執行実績

弁護士法務支援事業費 2,420

適正な行政運営を行うために、市業務の法務上、あるいは政策選択上の相談を専門家へ行った。

定期法務相談件数 143件 臨時法務相談件数 70件

文書管理事業費 4,911

- ・ 郵便物等の取扱い 170,345件
- ・ 公文書廃棄処理 33.81 t
- ・ 廃棄文書のリサイクル化（トイレトペーパー 40,000巻）

指定寄附基金積立金 3,127（平成18年度末現在高 13,210）

電子入札システム事業費 46,718

入札・契約に係る業務の大幅な効率化、速報性の向上による更なる透明性の確保とともに、事業者（入札参加者）においても入札事務の省力化を目的に、平成16年度から本格導入した建設工事に係る電子入札システム（工事委託は平成17年度から）において、509件実施した。（全体における運用率94.3％）その結果、業務の効率化及び人為的ミスの排除が実現されるとともに、受注者側からも入札手続事務の軽減が図られ好評を得た。

入札改革フォーラム開催事業費 991

入札改革を進めるうえで各自治体が克服すべき様々な課題の解決に向けて、全国の入札実務担当者が本音で語り合い、共に解決を図るためのネットワークを築くことを目的に開催した。全国75自治体から約140人の参加があり、2日間にわたって活発な議論が展開され、入札制度改革を始めるためのモチベーションを高めることになった。今後の事業展開として、19年度には東京都立川市で開催されることが決定している。会議趣旨を鑑み、今後も継続した開催が望まれる。

秘書一般経費 3,867

秘書室業務を円滑に進めることができた。

総務一般経費 35,414

集中浄書 10,561 法令書籍追録 3,228 例規集データベース更新業務委託 8,729
ほか

契約監理一般経費 1,541

- ・ 入札件数 540件（工事461件、委託79件）

平成14年度から導入した入札制度の実施により、平成18年度の入札差金が約15.2億円生じるなど、不正行為の徹底排除ならびに適正な公共調達が執行された。

平成18年度入札実施件数

（単位：件）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
土木		7	21	28	20	21	29	25	30	22	20	4	227
建築		3	4	16	6	6	4	4	5	3	5		56
水道本管、給水		1	12	9	5	10	8	9	4	2			60
管			4	3	2			1	1	2	4		17
舗装		4	8	3	3	8	4	6	9	4	6		55
電気			2	3	1		1	6			2		15
造園									1	1			2
その他			3	3		5	3	5	6	2	2		29
委託	2	9	10	10	15	12	4	5	5	6	1		79
計	2	24	64	75	52	62	53	61	61	42	40	4	540

施策の成果及び執行実績

- ・ 工事検査件数 563件（工事451件、委託112件）

松阪市請負工事成績評定要綱により、優良工事を施工した業者に優遇措置を行うとともに、不良工事を施工した業者への措置基準を明確にしている。また、竣工検査においては専任検査員4人と併任検査員21人を任命し、検査体制の充実を図ることにより建設工事の品質確保に努めることができた。

平成18年度工事検査実施件数 (単位：件)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
土木関係		1	3	10	6	14	15	25	49	10	27	112	272
建築関係			2	5	2	23	12	7	10	5	8	38	112
水道関係			1	2	2		4	2	7	1	5	41	65
委託関係					4	7	3	12	12	3	11	60	112
その他									1	1			2
計	0	1	6	17	14	44	34	46	79	20	51	251	563

調達係では、庁用物品の購入契約による低価格の確保とグリーン購入の推進を図った。調達係にて取扱う単価契約で「グリーン購入対象商品」の導入を図り、契約物品85品目中対象物品58品目を導入した。また、各課には購入物品の選択で「グリーン購入対象商品」を優先するよう指導した。

- ・ 契約方法等

平成18年度 物品入札件数 (単位：件)

区分	指名競争入札	見積合わせ	定時見積合わせ	計
リース、賃借	32	0	0	32
一般印刷	15	0	31	46
消耗品	23	24	2	49
電算帳票印刷	3	6	0	9
備品	24	80	41	145
合計	97	110	74	281

行政経営推進事業費 2,342

- ・ 市政マネジメントシステム

委員会の開催 危機管理対策委員会 1回

市政経営戦略会議の実施

事務事業評価シートの作成 平成17年度評価 119事務事業

平成18年度計画 135事務事業

危機管理対策委員会を開催しリスクを共有することにより、未然防止の意識向上と、リスク発生時の対応が徐々にスムーズになってきた。また、市政経営戦略会議を開催し、庁議メンバーに加え各部局代表の課長級職員も参加して部局の枠を越えて論議することにより、お互いの理解が深まった。

- ・ 行政経営品質向上活動

委員会開催内訳

委員会等名	開催回数
行政経営品質改善委員会	11回
アセッサ会議	3回
改善活動発表会検討チーム委員会	6回

施策の成果及び執行実績

研修会の開催 アセッサーフォーラム 1回
 懇談会の開催 トップリーダーとアセッサーの懇談会 1回
 行政経営品質改善活動プチ発表会の開催 発表チーム5チーム
 セルフアセッサーの認定更新 14人
 視察研修 山形市、民間1社
 行政経営品質向上活動について、活動経過を踏まえたうえで、市長をはじめ三役および教育長と直接懇談したことで、市長の思いとアセッサーが果たす役割などの共有化が図れた。また、行政経営品質向上活動導入後4年を経過し、改善・改革に成果を挙げたものを発表することにより、管理職に行政経営品質向上活動への更なる理解を得ることができた。

・ 行財政集中改革プラン

委員会開催内訳

委員会名	開催回数
民間委託等検討委員会	2回
民間委託等検討チーム	19回
行財政改革推進チーム	18回
組織機構検討委員会	18回

組織編制に係る戦略会議 組織機構検討委員会から行財政改革戦略本部へ報告

研修会の開催 指定管理者制度の研修 1回

懇談会の開催 松阪市行財政集中改革プラン（案）に係る議員懇談会 1回

行財政集中改革プラン実施プログラム進行管理ヒアリング 一次ヒアリング 26回

二次ヒアリング 23回

非常に厳しい財政状況に対応するため、全ての部局が行財政集中改革プラン実施プログラムを作成し、議員懇談会で意見や助言をいただいた後公表した。また、行財政改革を進めていくためには、効果的かつ効率的に事務・事業を処理しえる組織が必要であることから、組織機構検討委員会を組織し、組織機構改革に関する答申を行った。

(目) 2 公平委員会費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
484					484

公平委員会事業費 484

区 分	開催日	場 所	参加委員
全国公平委員会連合会東海支部総会及び事務研究会	5/18	志摩市	1 人
全国公平委員会連合会本部研究会	7/6,7	東京	2 人
松阪市公平委員会	7/26	市役所	3 人
三重県公平委員会連合会臨時総会及び事務研修会	10/10	伊賀市	1 人
全国公平委員会連合会通常総会	10/24,25	東京	1 人
三重県公平委員会連合会総会	1/24	津市	1 人
松阪市公平委員会	3/30	市役所	3 人

施策の成果及び執行実績

(目) 3 人事管理費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1,437,145				57,274	1,379,871

退職手当 1,330,773

退職手当63人分 一人平均 21,123

区分	人数	うち定年退職
行(一)	48人	14人
行(二)	11人	11人
教育	4人	0人
計	63人	25人

特別職報酬等審議会事業費 57

特別職の報酬等について市民有識者に審議をお願いし、答申を頂いた。

公務災害補償費 1,200

「松阪市職員及び議会議員その他非常勤職員の公務災害見舞金支給に関する条例」による支給 公務災害補償(障害見舞金) 対象者 1人 (常勤職員)

産休等代替賃金 61,711

産休・育休・病休等職員の代替非常勤職員の賃金を支給した。

区分	人数	賃金	共済費
産休・育休代替	26人	33,250,716円	4,506,242円
病休代替	9人	5,254,245円	581,079円
欠員補充	13人	9,933,819円	953,140円
その他	7人	6,454,411円	777,513円
計	55人	54,893,191円	6,817,974円

当直関連業務事業費 4,174

当直職員(延べ4人)の賃金を支給した。

(通常) 11,370円×359日 (年末年始) 15,350円×6日

職員研修事業費 8,714

職員の学習意欲、能力向上のサポートのための集合研修、派遣研修の実施および職員の育成、職場活性化の啓発支援としてOJT(職場内研修)の推進に努めた。

区分	内容	人数等	金額
市総合研修	階層別研修	259人	2,216
	職種別研修	66人	23
	特別研修	2,503人	2,196
	専門研修	38人	324
	諸経費等		200
	小計		2,866人
派遣研修	自治大学校 第2部、事後	2人	552
	市町村アカデミー	1人	95
	国際文化アカデミー	10人	312
	人権大学講座	2人	360
	青年の船	1人	260
	三重県自治会館	115人	169
	県、各種団体	42人	96
	民間等	18人	259
小計		191人	2,103

施策の成果及び執行実績

区分	内容	人数等	金額
自己啓発 研修	専門講師派遣	30職場	1,629
	E-ラーニング	9人	17
	職員提案	褒賞2件	6
	小計		1,652
合計			8,714

健康診断事業費 10,703

労働安全衛生法に定める定期健康診断の実施および病気の早期発見のための各種がん検診、骨粗しょう症検診を実施し、職員の健康管理に資するとともに健康維持の推進を図った。

・ 定期健康診断及び各種検診

	定期健康診断		胃がん検診	子宮がん検診	乳がん検診	骨粗しょう症検診
			受診人員	30人	64人	77人
受診人員	1,251人	受診人員				
要治療	153人	要治療	0人	0人	0人	0人
要二次検査	454人	要精密検査	0人	0人	2人	1人
経過観察	450人	経過観察	4人	1人	5人	0人
軽度異常	110人	軽度異常	0人	5人	8人	15人
異常なし	84人	異常なし	26人	58人	62人	29人

職員採用試験事業費 419

市職員採用試験の実施（人事試験研究センターへ一部委託）

一次試験 ... 平成18年9月17日(日) 場所：三重中京大学

二次試験 ... 平成18年10月20日(金)～ 場所：市庁舎5階

受験者数	事務職	事務職 (身障)	技術職 (土木)	技術職 (建築)	保育士職	保健師職	計
一次試験	143人	2人	8人	3人	29人	6人	191人
二次試験	14人	0人	4人	2人	9人	2人	31人

職員被服貸与事業費 2,151

労務職員に対して作業服を貸与した。

男子作業服〔夏〕：上着 322着、ズボン 318着

男子作業服〔冬〕：上着 176着、ズボン 175着

各種補助金 1,977

事業名	事業費	内容等
自主研究活動事業補助金	72	研究成果を本市行政に反映させることを目的として、自主的に活動するサークルに対して、研究活動に要した経費の一部を補助した。 ・登録5サークルのうち、2サークルに対し補助
市職員通信教育講座受講補助金	165	職員の自己啓発意欲の支援のため、通信教育修了者に対し受講費用の1/2を補助した。 ・33人の受講者のうち、受講修了の24人に対し補助
市職員組合自治研集会補助金	500	自治労松阪市職員組合が開催する自治研集会開催費用の一部を補助した。(10月7日開催)

施策の成果及び執行実績

事業名	事業費	内容等
市職員専門研修参加費助成補助金	40	業務に関連する専門知識を身につけるため、専門研修を受講した職員に対して受講費用の1/2を補助した。(3人)
三重中京大学大学院派遣支援事業補助金	1,200	三重中京大学大学院政策科学研究科へ大学院生として派遣する職員に対して、学費の補助を行った。 2人派遣 うち1人が修士(政策科学)課程修了。
計	1,977	

職員退職手当基金積立金 18(平成18年度末現在高 594,041)

長期勤続退職者記念品事業費 281

長期勤続退職者(定年退職又は在職25年以上)55人に記念品を授与した。

市職員福利厚生事業費 10,000

職員の親睦、保健、元気回復などの福利厚生事業等に対し、補助金等を支給した。

一般厚生事業(体育事業・厚生事業) 4,800

職員駐車場事業 駐車場借上料に対する一部補助 5,200

人事管理一般経費 4,967

- ・ 給与支払明細票・源泉徴収票作成業務委託料 2,472
- ・ 人事院勧告の対応のためのシステムアップグレード 1,680 ほか

(目) 4 恩給及び退職年金費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
10,130					10,130

扶助料 8,114

昭和37年11月以前の退職者の遺族に対して扶助料を支給した。

扶助料受給者 9人

旧恩給組合負担金 2,016

昭和37年11月以前に旧4町で退職した職員に支給される退隠料・扶助料に関する負担金を支払った。

(目) 5 財政管理費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1,038					1,038

財政管理事業費 1,038

起債申請・借入、交付税算定、財政公表、予算編成事務等経費

- ・ 平成18年度財務事務説明会の開催(出納室との合同)

開催日	開催場所	出席者数
H18.8.9(水)	嬉野生涯学習センター大会議室	195人
H18.8.10(木)	飯高地域振興局大会議室	
H18.8.11(金)	本庁5階正庁	

施策の成果及び執行実績

・平成19年度当初予算編成事務説明会の開催

開催日	開催場所	出席者数
H18.11.1(水)	産業振興センター3階研修ホール	146人

(目) 6 財産管理費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
197,651				13,224	184,427

庁舎等維持管理事業費 129,663

本庁舎等光熱水費(電気・ガス・水道・下水道) 36,414

本庁舎等維持修繕費 4,769

本庁舎等電話使用料 13,472

本庁舎管理等委託料 46,915

賃金等その他経費 28,093

庁舎等整備事業費 22,929

工事名	工事内容	工事費
庁舎備品耐震留め工事	震災対策の一環として、本館、第2・3別棟、第1～3分館における庁舎備品(668か所)の耐震止め工事を実施。	1,189
本庁舎第1別棟屋根塗装工事	屋根・幕板ポリウレタン樹脂塗装(853㎡)及びシーリング打替(220m)を実施し、建築物への雨水浸入を未然防止。	3,386
庁舎非常用発電機部品取替工事	予防保全の観点から、エンジンのオーバーホールを含む、各種リレー、電磁開閉器、操作スイッチ、ガスケット、エンジンオイル、オイルエレメント、燃料フィルター等の取替を実施。	1,974
本庁舎3階女子トイレ及び共済組合改修工事	汚水管、雑排水管、通気管、給水管を含む本館3階女子トイレ(床面積17㎡)の改修工事及び共済組合事務所の改修工事を実施。	15,750
本庁舎ペントハウス屋上防水改修工事	本館7階の天井部に雨漏りが発生したことから、腐朽した既設シート防水(85㎡)を撤去し、加硫ゴム系シート防水(85㎡)張替を施工。	630
計		22,929

市有財産管理事業費 7,981

・草刈清掃等業務委託料 3,347

・大平中学校跡地整地工事費 1,155

・その他非常勤職員賃金、消耗品等 3,479

車両管理事業費 18,283

・車検、点検等修理代 2,387

・自動車燃料費 4,278

・自動車借上料 3,001

・自動車保険料等 8,617

弁護士委託等事業費 161

施策の成果及び執行実績

花岡官林道管理保全事業費 4,993

- ・ 法面整備現況測量業務委託料 1,221
- ・ 法面整備地質調査業務委託料 2,415
- ・ 法面整備実施設計業務委託料 1,357

基金積立金 7,325

- ・ 土地開発基金積立金 2,953 (平成18年度末現在高 2,152,452)
- ・ 財政調整基金積立金 4,071 (平成18年度末現在高 6,254,702)
- ・ 減債基金積立金 301 (平成18年度末現在高 423,705)

各種団体等負担金 39

下水道受益者負担金 949

財産管理一般経費 403

A E D設置事業費 4,925

- ・ A E D (21台) 及び A E D トレーナーセット(12式) 購入費 4,925

(目) 7 会計管理費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
5,302					5,302

各種団体等負担金 10

会計管理一般経費 5,292

(目) 8 企画費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
10,279		4,000		3,041	3,238

総合計画策定事業費 5,000 (市町村合併支援交付金 4,000)

平成17年1月1日の市町合併後から行ってきた松阪市総合計画に関する審議・検討の結果を受け、それに基づき総合計画書の印刷・製本を行った。

総合計画書：1,500冊 総合計画書(概要版)：5,000冊

地域審議会事業費 272

松阪市の今後の住みよいまちづくりに向けて、総合計画基本構想、基本計画及び実施計画の進捗状況等について審議し、意見書を市長へ提出した。

区分	事業費	回	開催日	場所	出席人数
地域審議会事業費 (松阪)	272	1	H18.7.24	松阪市議会第3,4委員会室	12人
		2	H19.1.16		13人
		3	H19.2.13		13人
計	272	3			38人

ふるさと振興基金積立金 644 (平成18年度末現在高 797,023)

地域づくり事業基金積立金 25 (平成18年度末現在高 26,084)

施策の成果及び執行実績

慣行制定事業費 81

平成20年の市制施行3周年にあわせ、市の花・木・鳥、市民歌、市民憲章を制定するため、慣行検討委員会及び庁内検討委員会等を開催し、制定方法や市民からの募集方法、その他諸事項について協議した。

区分	事業費	回	開催日	場所	出席人数
慣行検討委員会	81	1	H19.1. 9	松阪市議会第3, 4委員会	13人
		2	H19.2.13		14人
計	81	2			27人

各種団体等負担金 261

企画一般経費 273

国際交流促進事業費 550

民間の立場から松阪地域で国際交流を進める松阪国際交流協会の活動に助成と参画をすることにより、市民と連携した国際化施策の推進を図った。

国際交流事業補助金 2,240

松阪市国際交流基金を活用して、青少年等が学校行事等で海外研修に派遣されるとき、経費の一部助成を行った。平成18年度においては、以下のとおりの助成を行い、青少年等の国際理解及び国際交流に役立てた。

学校名	派遣者数	研修先
三重高等学校	14人	オーストラリア
松阪工業高等学校	3人	オーストラリア
皇學館高等学校	1人	オーストラリア
津高等学校	4人	マレーシア
希望の園(団体申請)	9人	中国
昴学園高等学校	1人	オーストラリア
セト北女子学園高等学校	1人	カナダ
松阪高等学校	12人	イギリス
高田高等学校	4人	オーストラリア
久居高等学校	2人	オーストラリア
宇治山田商業高等学校	1人	オーストラリア
松阪商業高等学校	4人	オーストラリア
計	56人	

生活オリエンテーション事業費 650

市役所1階で松阪市在住の外国人へ、医療機関や避難所の案内、日本語教室の紹介など、生活面でのアドバイスを行った。

4月～8月：月2回 37人 9月～3月：月1回 28人

国際化推進計画策定事業費 36

行政だけでなく市民を交えての国際化を目指すため、増加する外国人住民への対応、国際交流、国際貢献を含めた松阪市の国際化に対する指針を作成した。作成にあたり、外国人住民へのアンケートや市民懇談会を開催し多くの国籍の市民から意見をいただいた。

バリアフリーのまちづくり活動事業費 247

公共施設のバリアフリー化推進のため、平成14年6月に設置した松阪市民バリアフリー推進チームによる意見提案や現地調査を行った。

施策の成果及び執行実績

(目) 9 IT推進費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
636,029				54,491	581,538

庁内OA化推進事業費 84,889

庁内イントラネット及び職員用パソコンの高度利用を図り、インターネットや電子メール等が安定して利活用できるシステム運用に取り組んだ。さらに平成18年度から情報セキュリティポリシーに基づく組織的なセキュリティ対策チェックとして情報セキュリティセルフチェックを実施した。

- ・ パソコンセキュリティ用品等消耗品費 728
- ・ パソコン等修繕費 673
- ・ イントラ・インターネット関係通信費 16,930
- ・ 通信機器、各種サーバ及びシステム保守委託料 12,082
- ・ 職員用パソコン賃借料 48,332
- ・ 通信機器、各種サーバ等賃借料 4,854
- ・ 健康センター他LAN配線工事費 1,244 ほか

システム管理事業費 287,185

住民記録をはじめ、福祉医療、障害等の福祉関係業務、上下水道、学校教育などの適用業務を電算処理した。主管課からの依頼により、修正・追加業務を行った。

- ・ OA用紙等消耗品費 2,121
- ・ カッター裁断機修繕費 337
- ・ 電算業務運営管理委託料 226,800
- ・ その他システム、機械等保守委託料 13,312
- ・ 機械等賃借料 43,576 ほか

地域情報事業費 310

市民等に対するインターネット閲覧の場（市内3か所）の提供。

- ・ 公共端末専用線利用料 151
- ・ 公共端末賃借料 86 ほか

総合行政ネットワーク事業費 5,804

全国の地方自治体を相互に結ぶ総合行政ネットワーク（LGWAN）への接続・運用経費

- ・ 回線使用料 366
- ・ システム保守委託料 2,975
- ・ 接続機器賃借料 2,463

総務管理事務システム事業費 88,895

グループウェア、文書管理、財務会計、人事・給与等を統合したパッケージシステムの運用により、操作性の統一、各システム間のデータ等のスムーズな連携により、重複事務の軽減、内部事務処理の効率化が図られた。

- ・ システム保守委託料 34,626
- ・ パッケージ賃借料 53,723 ほか

広域情報ネットワーク管理事業費 168,118

本庁内及び各地域振興局間における安全かつ安定性のある情報ネットワーク基盤の安定運用により、全庁的な情報の共有並びに効率的な利活用が図られた。

- ・ 光幹線利用料（MCTV、ZTV、NTT） 20,818
- ・ ネットワーク運用支援委託料 28,350
- ・ 情報ネットワーク機器等賃借料 118,950

各種団体等負担金 320

IT推進一般経費 508

施策の成果及び執行実績

(目) 10 広報費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
251,541				12,053	239,488

広報松阪発行事業費 90,634

市民への情報提供を充実するため毎月1回広報紙を発行し、自治会を通して配布した。

12回発行、(平成18年5月号～平成19年4月号)

A4版2色刷り 28ページ 発行部数 63,500部

ケーブルシステム事業特別会計繰出金 160,500

松阪ケーブルシステム事業を円滑に推進した。

広報一般経費 407

広報業務を円滑に推進した(加入している広報関係団体への負担金を含む)。

市長記者会見

市政の重要事項について、明らかにし市政への理解を求めるとともにPRに努めた。

(目) 11 まちづくり推進費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
154,976				1,514	153,462

嘱託職員賃金等 2,041

市民対話活動事業費 1,682

「市政バス」の運行

市内施設等を見学し、市政に対する関心と理解を深めていただくことを目的に実施した。

	実施回数	参加人数
公民館	9回	353人
自治会	6回	171人
一般団体	13回	268人
計	28回	792人

広聴業務

市政に対する市民の意識・要望等を相談専用ファックス・電子メールなどにより、広く把握して市政運営の一助にした。また、市政に対する関心や参加意識の高揚を図るため、出前講座の開催などを行った。

	Fax	手紙	Eメール	電話	その他	計
市民の声	5件	4件	106件	5件		120件
市長への手紙		8件	12件			20件

出前講座	実施回数	参加人数	出前講座	実施回数	参加人数
一般団体	11回	365人	自治会	16回	282人
公民館	12回	240人	老人会	5回	130人
			計	44回	1,017人

自治基本条例の研究

平成18年9月号広報で公募し、ボランティアによる「松阪市自治基本条例市民研究会」を立ち上げた。10月から研究を開始し3つの分科会を作り、9回の研究会と延べ15回の分科会を開催し研究を深めた。

自治会運営活動振興事業費 71,113

自治会に市広報等の配布、各種調査等のとりまとめなどの業務委託をした。

施策の成果及び執行実績

松阪市自治連合会補助金 6,563

松阪市自治会連合会に助成し、各自治会相互の連絡協議、各関係機関との懇談会の開催、市への協力を促進した。

総会2回・理事会役員会25回・研修会等13回・先進地視察1回

掲示板設置補助金 1,289

地域住民に行政機関等の広報物を掲示し、周知を図るため、新規の掲示板の設置に対し、1基当り23,000円を上限に補助した。(設置数 57基)

地域マネジメント推進事業費 588

地域マネジメント推進に関するパンフレット5,000部を作成し、住民協議会設立にむけて説明会等を開催した。

地区集会所建設補助金 39,662

地区においてのコミュニティ活動の拠点となる集会所の整備を補助することにより、それぞれの地区のまちづくりを推進した。(26地区集会所)

内訳	種別	実施自治会	補助額
	新築	4自治会	18,255
	改修	22自治会	21,407
	計	26自治会	39,662

住民協議会設立促進支援補助金 1,500

住民自治拡充のために、地域マネジメントにおける住民協議会設立の促進を図れるよう、住民協議会の事業及び運営等の推進支援を行った。

3地区(嬉野中川・朝見・櫛田)

市民活動センター管理運営事業費 29,771

市民活動センターの管理・運営について平成18年度より、指定管理者制度を導入した。

- ・ 管理・事業運營業務委託料 16,900
- ・ 市民活動センター賃料 12,871

自治会区域データ作成事業費 767

自治会のエリアをGISへ反映させ、簡単に検索できるように図った。

(目) 12 地区市民センター費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
330,915				1,045	329,870

一般職員給 284,252

嘱託職員賃金等 12,410

地区市民センター管理運営事業費 33,116

光熱水費 12,502、修繕料 6,243、維持管理等委託料 4,143 ほか
(修繕料内訳)

事業名	事業内容	事業費
浄化槽修繕	松ヶ崎地区市民センター 花岡地区市民センター 東黒部地区市民センター 大石地区市民センター 機殿地区市民センター 徳和地区市民センター 漕代地区市民センター 松尾地区市民センター	1,304

施策の成果及び執行実績

事業名	事業内容	事業費
消防設備修繕	阿坂地区市民センター 宇気郷地区市民センター 松尾地区市民センター 射和地区市民センター 櫛田地区市民センター 神戸地区市民センター 東黒部地区市民センター	201
自動ドア修繕	花岡地区市民センター 港地区市民センター	471
施設維持修繕	神戸地区市民センター他20施設	4,267
合 計		6,243

地区市民センター施設整備事業費 1,137
 漕代地区市民センター下水道接続工事 956
 " 下水道受益者負担金 181

(目) 13 地域振興局費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
267,245	1,617	2,150	18,700	10,922	233,856

一般職員給 54,032
 地域振興局管理事業費 102,171
 各地域振興局管内の経常的経費を一括に管理し、経費の見直し・削減に努めるとともに、事務の合理化・効率化を図った。

区分	事業費	内 訳						
		賃金	需用費	役務費	委託料	使用料	工事請負費	その他
嬉野地域 振興局管理 事業費	33,528	0	16,055	4,502	7,596	4,865	0	510
三雲地域 振興局管理 事業費	25,337	3,347	13,646	4,083	1,452	829	754	1,226
飯南地域 振興局管理 事業費	17,498	2,570	10,446	1,989	669	1,401	0	423
飯高地域 振興局管理 事業費	25,808	2,570	15,384	4,119	2,413	659	0	663
合計	102,171	8,487	55,531	14,693	12,130	7,754	754	2,822

アスベスト対策事業費（飯高旧豚舎解体） 9,490
 豚舎屋根部スレートにアスベストが使用されていたため、解体工事を行った。
 鉄骨スレート葺平屋建 1,056m²

施策の成果及び執行実績

嬉野史編さん事業費 18,290

文化財・民俗行事等の調査、古文書の調査研究、遺跡の調査を行うと共に、編纂会議、専門部会を行い、文化財・民俗編の刊行に努めた。

委員会の開催

- ・ 嬉野史編纂会議 (2回)
- ・ 専門部会 (10回)

歴史史料部会 (5回)、文化財・民俗部会(5回)

主な調査、整理等

調 査	内 容
文書収集、調査	<ul style="list-style-type: none"> ・ 矢野家、林家、多賀家等の古文書整理 ・ 矢野家の医学関係資料調査 ・ 大森家、林家、三郷井土地改良区、福田寺の所蔵文書調査 ・ 地誌関係調査 (国立公文書館)
文化財調査	<ul style="list-style-type: none"> ・ 寺院所蔵文化財調査 ・ 金石文 (石塔・記念碑・頌徳碑等) ・ 東畑記念館 (三重県科学技術振興センター)

地域審議会事業費 1,191

地域における今後の住みよいまちづくりに向けて、総合計画基本構想、基本計画及び実施計画の進捗状況等について審議し、意見書を市長へ提出した。

区分	事業費	回	開催日	場所	出席人数
地域審議会事業費 (嬉野)	242	1	H18.7.28	嬉野生涯学習センター 大会議室	19人
		2	H18.11.21		15人
		3	H19.2.13		17人
地域審議会事業費 (三雲)	280	1	H18.7.27	三雲地域振興局第4,5会議室	15人
		2	H18.11.22		13人
		3	H19.2.16	三雲地域振興局 大会議室	11人
地域審議会事業費 (飯南)	292	1	H18.7.25	飯南産業文化センター研修室	12人
		2	H18.11.15		14人
		3	H19.2.15	飯南地域振興局 2階会議室	15人
地域審議会事業費 (飯高)	377	1	H18.7.26	飯高地域振興局 大会議室	19人
		2	H18.11.20		17人
		3	H19.2.9		17人
計	1,191	12			184人

国際交流員 (CIR) 事業費 599

小中学校における異文化理解教室、公民館等での語学教室の開催、国際交流イベント等の企画・実施を行った。市内全域にCIRを派遣することで、幅広い年代層とそれぞれ交流を行った結果、より多くの市民に異文化の紹介を行うことが可能になった。

地域づくり事業補助金 34,053

市民の自発的なまちづくり活動事業を支援し、活力あるまちづくりを推進した。

	事業費	団体数	内 容
嬉野管内	12,428	33団体	嬉野おおきん祭り、宇気郷まつり、元気おこし事業等
三雲管内	9,329	19団体	武四郎まつり、笠松かんこ踊り、七夕笹かざり等
飯南管内	6,333	36団体	ふれあい祭、まちづくり検討事業、憩いの場整備事業等
飯高管内	5,963	15団体20件	各種地域活性化のためのまちづくり、イベントの開催等
計	34,053	103団体	

施策の成果及び執行実績

飯高総合開発センター管理事業費 6,761

教育・文化の中心的な施設として、また地域のコミュニティの拠点施設として多くの利用があった。

利用件数 628件、 利用人数 10,731人

アスベスト対策事業費(飯高総合開発センター) 5,279

飯高総合開発センター内機械室アスベスト撤去工事

飯南コミュニティセンター管理事業費 1,971

飯南コミュニティセンターの適正な維持管理に努め、地域住民等の活動拠点とした。

利用状況 研修室 89件 延べ1,964人、トレーニング室 150件 延べ3,070人

出張所管理事業費 10,400

地域振興局管内の各出張所の適正な維持管理に努め、地域住民サービスに従事した。

地域	出張所	事業費
嬉野	宇気郷出張所(簡易郵便局費用含む)	485
	中郷出張所	263
飯南	柿野出張所	464
飯高	波瀬出張所	351
	森出張所	1,183
	川俣出張所	1,818
事務補助員賃金等 3人(宇気郷、中郷、柿野)		5,836
計		10,400

地域集会所施設整備事業費 15,908

地域のコミュニティ活動の拠点施設である集会所が整備されたことにより、一層地域コミュニティの発展が図られた。

飯高町富永上集会所新築工事(木造平屋建て88.60㎡)

コミュニティ助成事業補助金 7,100

(財)自治総合センターが認めた地域コミュニティの醸成となる施設又は設備の整備を実施し、コミュニティの健全な発展を図った。

嬉野おおきん祭実行委員会 2,500 おおきん御輿の製作

飯南自治連合会 2,500 祭り道具一式

飯南町相津組 2,100 憩いの場「感謝の丘」整備

(目) 14 防災対策費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
67,180	1,170	8,876			57,134

防災対策事業費 30,208

災害時において、初動体制の充実を図り、本部と振興局の円滑な連携を図ることで市民の生命・財産への被害を最小限に抑えるため、「非常用備蓄品」の購入、「防災無線設備」の強化・更新・整備等に努めた。

- ・ 非常用備蓄品 5,939
(毛布1,020枚、非常食1,500食、災害用簡易トイレ100組、災害用車椅子対応型トイレ6基)
- ・ 防災無線設備購入修繕更新等 6,837
- ・ 無線設備維持管理委託 6,745
- ・ 公共施設避難所標識板設置工事費 2,023
- ・ 防災用携帯電話利用料 836
- ・ 地域防災計画書印刷 893
- ・ ろ水機保守点検委託 188
- ・ 職員用災害時行動マニュアル作成 214
- ・ 災害時メール斉送信システム 252

施策の成果及び執行実績

- ・ 防災無線電話回線代 1,553
- ・ その他防災経費 4,077
- ・ 市街地避難場所表示板の設置 651

防災啓発事業費 762

市民の防災意識高揚のための防災講座等を開催した。

- ・ 防災啓発記事掲載 53
- ・ 啓発物品購入 709

総合防災訓練事業費 3,000

三重県及び松阪地区近隣市町による合同の総合防災訓練を開催し、各防災機関との連携をより強化なものとし、災害発生時の迅速な対応を確立した。

開催日：9月10日 開催場所：松阪浄化センター外8か所

一般木造住宅耐震診断事業費 2,340

昭和56年5月31日以前に建てられた一般木造住宅の耐震診断を実施し、耐震化を促進した。(耐震診断戸数 78戸)

自主防災組織資機材整備費補助金 1,550

自主防災組織の結成促進・育成を図るため、防災資機材等の整備を図った。(H18年度結成数 9団体)

交付金額	件数	自主防災隊名
150,000円	5件	伊勢場、田原みどり苑、宮前上地域、上蛸路、富永
200,000円	4件	田引、法田、栗野区、御殿山

松阪市防災会議事業費 105

地域防災計画の修正・追加を審議し、策定した。

- ・ 委員報酬 105 (15人分)

能登半島地震職員調査派遣事業費 319

平成19年3月25日に発生した能登半島地震で罹災した地域に職員を派遣し、調査を行った。

- ・ 能登半島地震視察 240
- ・ その他視察経費 79

一般木造住宅耐震補強補助事業費 6,710

S56.5.31以前に建築された木造住宅への補強工事費補助により家屋倒壊被害の減少に努めた。(耐震補助受給戸数 11戸)

自主防災組織育成推進事業費 292

自主防災組織の訓練を支援するための研修資材等を整備した。

- ・ 啓発冊子購入 137
- ・ 非常持出用品購入(展示用) 121
- ・ 防災講演会看板作成 34

防災関連情報伝達調査事業費 11,215

防災無線(デジタル同報系及びデジタル移動系)の整備を計画的に実施するために、調査を実施し設計をした。また、平行してFM電波の調査を実施した。

- ・ 防災行政用デジタル同報無線調査設計業務委託 8,715
- ・ FM放送局潜在電界調査コンサルティング業務委託 2,500

高齢者世帯家具等転倒防止支援事業費 260

70歳以上及び身体障害者のみで構成されている世帯の家具等の転倒防止を図り、人的被害の防止に努めた。(家具等固定件数 26件)

国民保護法推進事業費 1,154

松阪市国民保護協議会を4回開催し、松阪市国民保護計画を策定した。

- ・ 委員報酬 777
- ・ 国民保護計画印刷代 273 ほか

各種団体等負担金 9,265

- ・ 三重県防災航空隊負担金 4,875
- ・ 三重県防災行政無線運営協議会分担金 3,553
- ・ 防災行政無線電波使用料 827
- ・ 中越大震災ネットワークおぢや協議会会費 10

施策の成果及び執行実績

(目) 15 交通安全対策費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
21,740				1,615	20,125

放置自転車対策事業費 9,688

松阪駅及び中川駅周辺における放置自転車を撤去し、都市美観と道路交通環境を保持するため、巡視員による放置自転車の確認業務、市営自転車駐車場の受付及び整理事業を行った。

・ 放置自転車の撤去・保管・処分の徹底

(撤去台数 370台)

区 分	台数
引き取り台数	138台
リサイクル台数	104台
清掃課にて処分	56台
計	298台

・ 自転車駐車場登録件数

月	件数	月	件数
4	75件	10	72件
5	68件	11	66件
6	76件	12	59件
7	59件	1	61件
8	43件	2	55件
9	70件	3	50件
		計	754件

交通死亡事故ワースト上位脱却事業費 2,941

悲惨な交通事故の犠牲者を一人でも少なくするため、関係機関・団体等との連携を密にして、幼児から高齢者または地域へと、幅広く周知できる交通安全啓発を推進した。

- ・ 県、市交通安全の日（毎月11回）の啓発活動（年12回） 早朝街頭指導・広報パトロール
- ・ 春、夏、秋、年末の交通安全運動の実施（公用車広報用貼付マグネット） 協力団体20団体
- ・ 中学校交通安全推奨像リレー 13校
- ・ 市民参加によるキャンペーンの実施

内 容	実施日
健康フェスティバル2006	9月10日
交通安全ふれあいレター事業	9月18日
高齢者交通安全コンテスト	9月26日
交通安全わくわく広場	10月15日
氏郷まつり	11月3日

- ・ 交通安全教室の開催
 幼・保・小・中学校(16回 2,846人)
 高齢者(老人会)(1回 35人)
 (上記数字は、交通安全教育指導員「とまとーず」が設置されるまでの実施教室)
- ・ 啓発活動
 反射材看板の作成(市道船江弁天線、3か所)
 交通安全のぼり旗コンクールの実施
 (9月20日 小学校の部 40校・中学校の部 14校)
 交通安全標語入り年賀スタンプコーナーを庁舎内に設置(12月1日～12月28日)
 交通事故撲滅市民大会への参加(松阪市自治会連合会主催)

交通安全対策委員会事業費 79

交通死亡事故を減少させるため、交通安全教育の高揚、交通安全施設及び交通災害等の諸対策を推進し、調査審議を行い、市長に報告または意見・具申を行った。

- ・ 松阪市交通安全対策委員会 9月11日 (委員21人出席)

施策の成果及び執行実績

とまどーず交通安全強化事業費 4,100

交通安全対策を抜本的に改革するため、交通安全教育指導員「とまどーず」を設置し、保育園・小学校・老人クラブ等へ交通安全教室の実施、四季の運動・松阪市の主要行事において、交通安全啓発の強化を図った。

- ・ 「とまどーず」委嘱式 9月19日
- ・ 交通安全教室の開催
 幼・保・小・中学校(76回 5,088人)
 高齢者(公民館・地区老人会)(11回 1,030人) (平成19年3月31日現在)
 新入学児童保護者に対する教室(一日入学)(40校)

交通死亡事故後期緊急対策事業費 2,626

交通死亡事故を抑止するため、交通事故抑止啓発等、交通死亡事故対策を強化した。
 交通事故抑止啓発マグネットシート・チラシの作成、バスマスクでの啓発
 交通事故抑止ビデオ・DVDの購入

各種団体等負担金 758

- ・ 松阪多気地区交通安全対策会議負担金 758
 (総会1回・臨時総会1回・担当者会議3回)
 春・夏・秋・年末の運動キャンペーン企画・開催
 交通安全フェスタの開催
 新入学児童へのランドセルカバー・教本の配布(51小学校) 2,210枚

交通安全対策一般経費 1,548

市民の生命・身体を保護するため交通安全意識の高揚、道路交通環境整備等交通安全の確保に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るよう努めた。

- ・ 交通指導員の設置 45人(週3回程度) 地域での交通安全指導
 研修会 4月7日

(目) 16 交通災害共済受託事業費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
23,155		23,155			

交通災害共済受託事業事務費 5,965

- ・ 交通災害共済加入状況
 加入者数 45,730人 加入率 26.7%(平成19年3月31日現在)
- ・ 交通災害共済加入掛金額 22,733,400円
- ・ 交通災害共済加入の促進
 市民課窓口「転入された方へ」の袋を設置し、加入啓発チラシを入れ、新規加入の促進に努めた。

交通災害共済見舞金 17,190

交通事故による遺族及び負傷者へ見舞金を支給した。

三重県交通災害共済支給見舞金支給状況

等 級		見 舞 金 額	件 数	支 給 金 額
1	死亡	1,200	8件	9,600
2	自賠法令第1級障害	1,200	1件	1,200
3	自賠法令第2級障害	800	-	-

施策の成果及び執行実績

等 級	見 舞 金 額	件 数	支 給 金 額
4 自賠法令第3級障害	600	-	-
5 自賠法令第4級障害	400	-	-
6 自賠法令第5級障害	200	-	-
7 3～6等級が2つ以上の障害		-	-
8 入通院180日以上のうち入院90日以上	150	4件	600
9 入通院140日以上のうち入院70日以上	90	1件	90
10 入通院90日以上のうち入院45日以上	80	7件	560
11 入通院60日以上のうち入院30日以上	55	7件	385
12 入通院28日以上のうち入院14日以上	45	21件	945
13 入通院15日以上のうち入院8日以上 (又は入通院合計90日以上)	35	26件	910
14 入通院7日以上	25	116件	2,900
葬祭費	30万円～50万円以内 の必要経費	-	-
計		191件	17,190

(目) 17 人権啓発費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
16,399		2,936			13,463

人権啓発活動推進事業費 7,924

すべての市民が心と心のネットワークで結ばれ、人権尊重の輪が一層広がることを願い、さまざまな啓発活動を展開した。

- ・ 人権問題啓発冊子「希望と誇りあふれるまちへ」 21,000部作製
- ・ 全国研究集会等への参加
- ・ 松阪人権擁護委員協議会負担金 (H17.4.1現在人口×7円)
- ・ 人権等相談業務の実施 390件
- ・ 職員人権意識調査(医療職)の実施

人権啓発強調月間事業費 1,802

広く市民の人権意識が高められるように人権啓発強調月間を定め、街頭啓発や講演会、人権啓発図画・ポスター展を展開し、人権尊重の心を育てていただくことに努めた。

区分	内 容
街頭啓発	6月1日(木)に松阪駅、伊勢中川駅、市内大型店舗8か所にて、人権擁護委員、法務局職員、県民センター職員、市職員が啓発物品(人権啓発標語入り防寒シート)を手渡し、人権尊重の大切さを訴えた。啓発物品・・・1,920個 ・その他の街頭啓発・・・11月3日氏郷祭、2月25日武四郎祭において、人権擁護委員とともに啓発物品を手渡し広く市民の方々に人権尊重を訴えた。
人権啓発図画・ポスター展	6月1日(木)～7日(水)市役所1階ロビー、6月12日(月)～18日(日)松阪ショッピングセンターマーム1階セントラルコートにて、市内の小・中学生の作品60点を展示。

施策の成果及び執行実績

区分	内 容
人権講演会	6月24日(土)松阪市民文化会館で、歌手のロザンナさんを迎え「愛すること愛されること」と題して講演会を開催した。 ・入場者数・・・750人　　・啓発物品・・・人権啓発標語入り防寒シート、啓発冊子「希望と誇りあふれるまちへ」を配布。
人権啓発ビデオの放映	6月16日(金)～22日(木)の間、午前9時と午後7時の2回、松阪ケーブルテレビシステムiウェーブまつさかにて、人権啓発ビデオ「おじいちゃんのトマト」を放映。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・人権啓発強調月間のポスター、チラシを自治会、市施設、市内保・幼・小・中学校、市内企業へ配布。ポスター・・・1,350枚、チラシ・・・1,539枚 ・人権啓発標語入りマグネットシートを公用車110台に貼付。 ・市庁舎前懸垂幕、告知板の活用。 ・松阪市市街地循環バスコミュニティボードの活用。(5/29～6/24) ・松阪市行政チャンネルの活用。(6/16～6/22) ・広報、各新聞社(記者クラブ)、市ホームページの活用。

人権文化フェスティバル事業費 1,187

12月の人権週間にあわせて、人権講演会、演劇、フォーラムなどを開催し、多くの人に人権問題について理解と認識を深めてもらうために開催した。

区分	内 容
講演会	12月9日(土)ハートフルみくもにおいて、落語家 桂福団治さんを迎え「手話にたずさわって変わった私の人生観」と題して講演会を開催。 入場者数・・・80人
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・人権啓発のポスター、チラシを自治会、市施設、市内保・幼・小・中学校、市内企業へ配布。ポスター・・・2,000枚、チラシ・・・22,500枚 ・市庁舎前懸垂幕、告知板の活用。 ・松阪市市街地循環バスコミュニティボードの活用。(11/25～12/16) ・松阪市行政チャンネルの活用。(11/25～12/16) ・広報、各新聞社(記者クラブ)、市ホームページの活用。

人権施策推進事業費 2,799

人権施策を推進していくために、人権文化フォーラムを各公民館単位で開催し、啓発に努めた。また、人権に関する職員等の実践力を高めるため、松阪市職員等人権啓発リーダー養成講座を開催した。

区分	開催日	開催場所	講座内容	参加人数
人権文化フォーラム	H18.6～ H19.3	各公民館	身近な人権問題	延べ527人
人権啓発リーダー養成講座	H18.9.14 ～11.16 (全10回)	松阪産業 振興セン ター	女性の人権、障がい者の人権、子どもの人権、在日外国人の人権、人権問題総論、人権相談の現状と課題、インターネットと人権、ワークショップなど	1講座毎 31人

施策の成果及び執行実績

人権施策審議会事業費 88

人権行政の推進を図るため、人権施策に関わる重要事項についての審議を行った。

- ・ 人権施策審議会委員報酬 12人 開催 1回
- ・ 開催日 7月21日

多文化共生推進事業補助金 800

在住外国人と日本人住民が異なる文化や習慣を理解・尊重し、互いに協力し合って多文化共生社会づくりを行う取組推進に対する補助。

- ・ 交付先・・・松阪市多文化共生ネットワーク

弁護士委託等事業費 1,075

平成17年(ネ)第19号慰謝料請求控訴事件に伴う裁判報酬。

- ・ 裁判成功報酬 1,075,200円

各種団体等負担金 15

三重県人権・同和行政連絡協議会分担金

- ・ 交付先・・・三重県人権・同和行政連絡協議会

人権啓発一般経費 709

新聞・雑誌購読料、一般事務用品代、都市宣言看板代等

松阪市人権のまちづくり条例制定

H18.12.22施行

(目) 18 男女共同参画費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
4,768				11	4,757

男女共同参画審議会事業費 364

男女共同参画の推進を図るため、施策の基本的事項及び重要事項について審議を行った。

男女共同参画審議会委員 19人 4回開催 委員報酬 計 52人

男女共同参画行政推進事業費 466

男女共同参画社会実現に向けて、さまざまな事業を実施し、市民啓発を行った。

- ・ 男女共同参画さしすせセミナーの開催

年月日	講師	内容	会場	人員
H18.11.26	東福寺一郎	みんなで築く女と男のいい関係	飯南産業文化センター	31人
H18.12.3	東福寺一郎	みんなで築く女と男のいい関係	ハートフルみくもスポーツ文化センター	51人
H18.12.16	坂倉加代子	地域における子育て支援	飯高総合開発センター	15人
H19.3.16	門暉代司	本居家の女性たち	産業振興センター	17人
参加者計				114人

- ・ 男女共同参画情報紙の発行

市民スタッフにより男女共同参画情報紙「ひまわり」を 10,000部作成
平成19年2月松阪フォーラムでの配布や各自治会を通じて各戸回覧を行った。

- ・ 日本女性会議への参加

公募市民3人と市職員1人で日本女性会議(下関市)に参加した。

施策の成果及び執行実績

男女共同参画支援事業費 777

- ・ 松阪フォーラムの開催（平成19年2月3日開催 会場：嬉野ふるさと会館 参加者：約450人）
男女の社会参加の促進及びその機会づくりを提供することを目的として松阪フォーラム
実行委員会に事業運営委託を行って実施した。

（主な内容）

講演 渥美雅子「男と女の良い関係を求めて」

アルパ演奏 田村麻有里

寸劇 「もうやめた！みの虫生活」 嬉野アイリス

本音でトーク「ちょっと聞いて！男と女のきのう今日・・・そしてあしたへ」

松阪大好き男も女も わたしの自慢アンテナショップ（バザー）

展示 竹！見直し、いかし隊 竹文化振興協会三重支部

喫茶・試食コーナー 松阪市食生活改善推進協議会

和太鼓演奏 飯高清流太鼓

- ・ 男女共同参画グループ学習会

男女共同参画について学習意欲のあるグループに対して、男女共同参画の視点を取り入
れた学習会開催への講師料を支援した。

年月日	講師	内容	開催者	人員
H18.10.15	下村忠生	みんなで子育て、楽しい子育て	子育てを楽しむ会 おひさまとうりぼう	17人

男女共同参画プラン策定事業費 1,176

平成19年度に実施する男女共同参画プランの具体的施策の見直しにおける基礎資料とす
るため市民意識・実態調査を実施した。

調査期間 平成18年8月10日～8月25日

調査対象 市内在住の20歳以上 無作為抽出 2,000人

回答者数 932人 回収率 46.6%

報告書作成数 200部 概要版作成数 3,000部

調査内容を市民に知らせるため、男女共同参画情報紙「ひまわり」に調査結果を掲載。

男女共同参画一般経費 1,985

非常勤職員賃金・男女共同参画社会づくりに向けての全国会議・女性政策セミナー等の
参加旅費・負担金、その他消耗品費・郵送料等。

(目) 19 プラザ鈴費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
29,484				633	28,851

一般職員給 16,128

プラザ鈴管理運営事業費 11,585

男女共同参画社会実現に向け、男性も女性も共に協力してつくる豊かな社会づくりのた
めの学習の拠点として職業生活・家庭生活に必要な知識、教養、技能の習得の場を提供
し、福祉の増進を図った。

- ・ 各種講座の開催 1,219

主催講座、育成講座に分け54講座を実施した。

- ・ プラザ「鈴まつり」の開催 440

平成18年11月25日～26日の2日間開催し、1,170人の参加があった。

- ・ プラザ鈴利用状況（開館日数247日 来館利用者一日平均93.9人）

施策の成果及び執行実績

区 分	件 数	利用者数
主催講座	114件	1,480人
育成講座	1,203件	13,535人
自主グループ	512件	3,261人
託児	144件	159人
図書利用等	122件	335人
プラザ「鈴まつり」	2件	1,170人
相 談	パート相談	3,205件
	女性なやみごと相談	37件
計	5,339件	23,182人

プラザ鈴運営委員会事業費 報酬（委員6人、7/31 1回開催） 42
 プラザ鈴施設整備事業費 1,654
 ・ 各階内壁塗装改修工事
 各種団体等負担金 75

(目) 20 諸費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
22,805					22,805

防犯灯設置等補助金 9,931

自治会等が設置する防犯灯の費用補助

- ・ 電柱510灯（1灯につき15,000円を限度とし補助）
- ・ ポール79灯（1灯につき35,000円を限度とし補助）

交付自治会数 277自治会

防犯対策事業費 4,062

市管理防犯灯の維持管理等を行い、夜間の防犯対策、犯罪の未然防止に努め、また、新入学児童等への防犯小旗の配布を行い、防犯意識の普及・高揚を図った。

- ・ 市管理防犯灯電気代 2,804
- ・ 市管理防犯灯修繕費 142灯分 889
- ・ 新入学児童等への防犯小旗の配布 85
- ・ 啓発チラシ作成 168
- ・ その他消耗品費等 116

各種団体等負担金 8,812

- ・ 暴力追放松阪地区市町民会議負担金 866
- ・ 松阪地区生活安全協会地域安全部会負担金 7,525
- ・ みえ犯罪被害者総合支援センター負担金 421

施策の成果及び執行実績

(目) 1 税務総務費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
549,674		96,914		13,757	439,003

一般職員給 530,604

税務証明交付事業費 974

・ 税務証明等の申請件数

区 分	件数	区 分	件数	区 分	件数
評価証明	11,760件	所得証明	18,214件	納税証明(車検用)	8,323件
公課証明	916件	所得課税証明	1,224件	税務照会	1,554件
課税証明	296件	課税証明	705件	税務閲覧	1,004件
住宅用家屋証明	927件	非課税証明	1,543件	その他	779件
建築確認証明	198件	事業証明	488件		
資産証明	21件	納税証明(一般)	2,162件		
車庫証明	19件	納税証明(法人)	993件	計	51,126件

固定資産評価審査委員会事業費 119

・ 固定資産評価審査申出 1件

区 分	開催日	場 所	参加委員
松阪市固定資産評価審査委員会	6/15	市 内	3 人
松阪市固定資産評価審査委員会	6/23	市役所	3 人
松阪市固定資産評価審査委員会	6/27	市役所	3 人
固定資産評価審査委員会運営研修会	8/2	津 市	3 人
松阪市固定資産評価審査委員会	2/5	市役所	3 人

税務一般経費 17,977

(目) 2 賦課徴収費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
445,764		99,251		2,920	343,593

特殊勤務手当 558

個人市民税賦課事業費 65,635

・ 個人市民税の賦課業務に係る委託料、特別徴収事務綴り等の印刷費等。

法人市民税賦課事業費 2,096

・ 法人市民税の賦課業務に係る委託料、借上料等。

軽自動車税賦課事業費 9,851

・ 軽自動車税の賦課業務に係る委託料等。

施策の成果及び執行実績

市税の調定状況（現年度分）

税 目	調 定 額			
	18年度	17年度	増 減	伸び率
市民税	8,450,352,465円	7,841,202,063円	609,150,402円	7.8%
個人	6,492,561,465円	6,014,059,363円	478,502,102円	8.0%
法人	1,957,791,000円	1,827,142,700円	130,648,300円	7.2%
軽自動車税	332,277,000円	319,493,900円	12,783,100円	4.0%
市たばこ税	1,123,626,190円	1,107,344,028円	16,282,162円	1.5%
計	9,906,255,655円	9,268,039,991円	638,215,664円	6.9%

・ 市民税

個人市民税			法人市民税		
区分	納税義務者数	調 定 額	法人数	区分	調 定 額
特別徴収	37,936人	3,991,985,708円		3,749社	均 等 割
普通徴収	39,474人	2,500,575,757円	法人税割		1,540,084,800円
計	77,410人	6,492,561,465円	計	1,957,791,000円	

税務総合システム運用事業費 58,179

- ・ 本庁、振興局の課税・徴収・証明事務を総合的に管理するシステム運用管理委託料等

固定資産税賦課事業費 77,052

- ・ 固定資産税、都市計画税の土地、家屋、償却資産の賦課を行うための課税計算業務委託や図面等の作成業務、その他賃借料等。

固定資産税評価替事業費 22,759

- ・ 平成18年度は評価替え基準年度であり、土地、家屋の評価替え一括作業を行い、また、次評価替え作業に向けての準備作業を行った。主な業務として、評価項の改修、データの管理、鑑定評価委託等を行った。

・ 固定資産税等の課税件数内訳

税 目	内 訳	件 数	調 定 額
固定資産税	土地	評価筆数	365,763筆
	家屋	評価棟数	140,630棟
		(うち新增築棟数)	1,334棟
	償却資産	申告者数	3,390人
	土地・家屋・償却	納税義務者数	68,446人
	交納付金	対象件数	8件
土地保有税	対象件数	0件	
都市計画税	土地	評価筆数	55,986筆
	家屋	評価棟数	50,452棟
		(うち新增築棟数)	593棟
	土地・家屋	納税義務者数	31,846人
軽自動車税	納税義務者数	55,975人	
	課税台数	74,621台	
	登録台数	21,973台	
	廃車台数	16,512台	
市たばこ税	課税本数	355,152,135本	

納税啓発事業費 151

- ・ 納期一覧表・自治会回覧を作成し納期内納付の周知を図った。

納税貯蓄組合事務事業費 252

- ・ 補助金事務取扱のあらましを作成し、補助金事務説明会を開催した。（開催日 H19.2.16）

施策の成果及び執行実績

市税過誤納還付金 107,463

税目	過誤納還付金		還付加算金	
	件数(件)	金額(円)	件数(件)	金額(円)
市県民税(特徴含)	681	22,118,149		
軽自動車税	57	268,787		
固定資産税	586	40,439,631	243	9,306,300
法人市民税	340	34,296,300	115	1,034,100
計	1,664	97,122,867	358	10,340,400

口座振替事業費 14,298

口座振替の状況

加入者数	税目	取扱件数(件)	引落額(円)	納付率(%)
65,758人	市県民税	57,034	1,803,890,100	97.19
	軽自動車税	32,176	125,922,500	97.20
	固定資産税	157,818	4,650,441,880	97.50
	国民健康保険税	192,100	3,042,822,320	96.71
	計	439,128	9,623,076,800	97.19

松阪たばこ販売協同組合補助金 311

喫煙環境の浄化活動事業に対する補助

- ・ たばこ販売協同組合が実施した事業
未成年喫煙防止キャンペーン 3回
環境美化活動 7回

松阪市納税貯蓄組合連合会補助金 1,100

組織の拡大、拡充、啓発活動等に対する補助

- ・ 納税貯蓄組合連合会が実施した主な事業
納税貯蓄組合だより(毎月)、「納貯松阪」の発行
街頭啓発活動 7回、組合長研修会の開催、税制親子バスの運行 ほか

松阪市納税貯蓄組合補助金 3,522

納税貯蓄組合の状況

組合数	組合員数
66組合	5,240人

納税貯蓄組合納付状況

税目	調定額(円)	納付額(円)	納付率(%)
市県民税	130,839,500	125,351,890	95.80
軽自動車税	17,749,600	17,612,400	99.22
固定資産税	300,453,900	294,095,440	97.88
国民健康保険税	313,549,200	303,213,986	96.70
計	762,592,200	740,273,716	97.07

三重地方税管理回収機構負担金 21,237

収納状況

移管年度	徴収年度	移管滞納額(円)	徴収額(円)	徴収率(%)
17	18	-	30,454,437	-
18	18	238,076,468	51,728,544	21.7
合計		238,076,468	82,182,981	-

電話催告システム事業費 6,790

納付実績

架電回数	架電人数	納付人数	納付金額(円)
11,885	11,126	3,080	91,807,950

収納業務推進事業費 840

- ・ 市税徴収アドバイザーと委託契約を締結し、徴収指導、助言を受けた。

施策の成果及び執行実績

収納消込業務事業費 1,890

- ・ 収納管理システムの管理委託会社と収納消込業務委託を締結。委託したことにより職員1人分給料のうち5,990,000円を削減。

徴収一般経費 51,780

市税の徴収実績

	調定額(円)	収入額(円)	収納率(%)
現年課税分	20,513,167,355	19,977,494,209	97.39
滞納繰越分	2,575,650,507	416,396,919	16.17
計	23,088,817,862	20,393,891,128	88.33

日曜・夜間窓口相談	実施 日数	対応 者	徴収実績(本税のみ・県民税を含む)			
			区 分	人数	件数	税額(円)
日曜窓口相談(振興局含む)	13日 間	361 人	市税	116	292	3,058,920
平日の来課困難者のために日曜日の窓口相談を実施			保険税	59	186	1,768,680
			計	157	478	4,827,600
夜間窓口相談(振興局含む)	12日 間	110 人	市税	33	81	599,720
平日昼間の来課困難者のために夜間の窓口相談を実施			保険税	16	43	494,640
			計	44	124	1,094,360

応援徴収の徴収実績(振興局含む)

区 分	実 施 月	日数	対応者数	職 員 数	徴収金額(円)	納付誓約額(円)
第1次応援	H18.9	3日	613人	162人	1,542,700	2,211,680
第2次応援	H18.4	3日	1,029人	204人	941,180	24,100
第3次応援	H18.5 H18.12	6日	3,086人	628人	6,685,100	461,400
計		12日	4,728人	994人	9,168,980	2,697,180

施策の成果及び執行実績

(目) 1 戸籍住民基本台帳費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
309,797	13,073	156		63,584	232,984

一般職員給 219,226

嘱託職員賃金等 2,127

戸籍システム管理事業費 21,719

戸籍事務の効率化を図り、迅速に証明書を発行し、住民サービスの向上に努めた。

自動交付システム管理事業費 13,974

自動交付機により住民票の写し・印鑑登録証明書・外国人登録原票記載事項証明書を発行し、窓口での混雑緩和と待ち時間の短縮を図った。地域振興局管内の市民カードへの切替については、広報等のほか、11月に各地域振興局において切替のための日曜窓口を開設するなど周知に努め、平成19年3月31日現在72.15%が切替済みとなった。

平成18年度自動交付機利用状況

区 分	件数等	備 考	
証明書総交付件数(本庁窓口含む)	132,132件		
自動交付機交付件数(再掲)	47,951件	自動交付機 利用率	36.29 %
印鑑登録証明書	31,826件		54.77 %
住民票の写し	15,629件		22.05 %
外国人登録原票記載事項証明書	496件		15.78 %
時間外交付件数	7,163件		自動交付機全交付件数に対する割合 14.94%
時間内平均交付件数(自動交付機)	166.5件/日		
平日時間外平均交付件数	9.8件/日		
休日平均交付件数	41.7件/日		
市民カード発行枚数	17,052枚		

H19.3.31現在

市民カードへの切替対象者数	24,450人	
切替済数	17,641人	全対象者に対する割合 72.15%
市民カード全発行者数	101,271人	
暗証番号登録者数	66,253人	暗証番号登録割合 65.42%

住民基本台帳ネットワークシステム管理事業費 11,024

コミュニケーションサーバーにより、他市町村と転入通知の送受信を行うとともに、住民票の写しの広域交付、住民基本台帳カードの発行を行った。特に住民基本台帳カードの発行については、10月に松阪老人クラブ連合会に案内チラシの配布を依頼したり、市施設等にポスターを掲示する等周知を図り、昨年の約3倍の848件の発行となった。

住民票広域交付件数

松阪市での交付分	83件	他市町村での交付分	85件
----------	-----	-----------	-----

施策の成果及び執行実績

		住民基本台帳カード発行数				(単位：件)			
年齢	男性				女性				
	写真有		写真無		写真有		写真無		
	写真付本人 確認書類有	写真付本人 確認書類無	写真付本人 確認書類有	写真付本人 確認書類無	写真付本人 確認書類有	写真付本人 確認書類無	写真付本人 確認書類有	写真付本人 確認書類無	
10代	1	6			1	7			
20代	9	6	7		6	18	2		
30代	15	11	20		4	3	7		
40代	18	7	33	1	5	18	11	1	
50代	20	18	43		12	39	16		
60代	25	27	26		19	84	3		
70代	30	45	8		18	111	1		
80歳以上	18	20			3	45			
写真付本人 確認書類有無計	136	140	137	1	68	325	40	1	
写真有無計	276		138		393		41		
性別計					414				
総発行計					848				

公的個人認証サービス管理事業費 947

インターネットでの行政手続に必要な「電子証明書」を発行した。「電子証明書」の発行は、住民基本台帳カード内の公的個人認証サービス領域にデータを格納し、同写しを申請者に交付するものである。

平成18年度電子証明書発行件数 243件

外国人登録システム管理事業費 1,440

外国人登録システムの適正な運用により、事務の正確化・効率化を図った。

・外国人登録事務取扱件数

区 分	件 数
原票の写し・記載事項証明書交付	3,377件
自動交付機交付件数	496件
新規登録申請	653件
切替・引替・再交付申請	539件
居住地変更登録申請	1,802件
居住地以外の変更登録申請	4,592件
その他	3,186件
計	14,149件

(全体に対する割合 14.69%)

印鑑登録システム管理事業費 15,508

データ入力及びカード発行管理を適正に行った。

印鑑登録事務取扱件数

新規	7,293件
切替	7,972件
計	15,265件

住民記録バックアップシステム管理事業費 6,930

IT推進課ホスト及び自動交付機の障害発生時にバックアップシステムにより住民票等の証明書を発行する等、リスクの軽減を図った。

施策の成果及び執行実績

窓口証明書発行システム管理事業費 4,525

本庁・4振興局・柿野出張所のFAXをネットワークで結び、システム化できない改製原
附票・届書の写し等紙帳票の証明書発行事務の効率化を図った。

各種団体等負担金 89

戸籍住民基本台帳事務、外国人登録事務の改善進歩のため、事務研究や連絡調整、相互
理解を図り、適正な事務の執行及び職員の資質の向上に資するため、研究会等を開催
し、出席した。

戸籍住民基本台帳一般経費 12,288

- ・ 6月から、住民票・戸籍等の証明書の申請の際に免許証等による本人確認を実施するとともに、お客様がスムーズに申請できるように記載台近くに案内係を配置し、申請書の書き方などの説明を行った。
- ・ 届書受付カウンターへ衝立を設置し、個人情報保護に努めた。
- ・ 住所異動に係る各課に協力を求め、3月の最終日曜日と4月の第1日曜日の2日間、日曜窓口を開設した。
- ・ 新生児への記念品として、絵本またはフォトフレームを進呈した。

戸籍住民基本台帳事務等取扱件数

区 分	件 数
戸籍届書	8,582件
戸籍附票事務	7,458件
新戸籍編製その他	5,179件
住民基本台帳事務(異動届)	16,599件
住民基本台帳事務(各種通知)	6,532件
住民基本台帳カード	848件
人口動態調査	4,563件
外国人登録事務	14,149件
既決犯罪人・身上調査他	3,586件
破産人名簿	4件
印鑑登録関係	15,265件
埋火葬許可証	1,626件
自動車臨時運行許可証	1,115件
新生児記念品	1,461件
計	86,967件

各種証明書等発行件数

区 分	件 数	
有 料	本庁	180,002件
	嬉野地域振興局	21,835件
	三雲地域振興局	13,658件
	飯南地域振興局	6,240件
	飯高地域振興局	5,933件
公用	19,899件	
無料	2,157件	
計	249,724件	

(フォトフレーム 664件、絵本 797件)

施策の成果及び執行実績

(目) 1 選挙管理委員会費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
39,629		10			39,619

一般職員給 35,114

選挙管理委員会事業費 4,515

選挙管理委員会委員報酬(4人、21回開催) 2,184

- ・ 三重海区漁業調整委員会委員選挙人名簿の調製
平成18年9月1日現在

登録者数				調査員数 4人
世帯数	男	女	計	
265	352人	230人	582人	

- ・ 農業委員会委員選挙人名簿の調製
平成19年1月1日現在

登録者数				郵便により調査
世帯数	男	女	計	
9,919	10,168人	6,613人	16,781人	

- ・ 検察審査員候補者の選定

検察審査会から割り当てられた人数を、選挙人名簿から「くじ」で選定した。

第1群	第2群	第3群	第4群	計
22人	22人	23人	22人	89人

- ・ 選挙人名簿の定時登録

年4回(6月、9月、12月、3月)登録

登録基準日	登録者数		
	男	女	計
6月 1日現在	64,435人	71,216人	135,651人
9月 1日現在	64,505人	71,260人	135,765人
12月 1日現在	64,624人	71,325人	135,949人
3月 1日現在	64,745人	71,405人	136,150人

- ・ 在外選挙人名簿の登録(随時)

登録基準日	登録者数		
	男	女	計
3月3日現在	28人	34人	62人

(目) 2 選挙啓発費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
190					190

選挙啓発事業費 190

- ・ 明るい選挙推進連合会総会への出席 2

平成18年5月23日 津市 グランパールあさあけにて開催

参加者 3人

明るい選挙推進のための諸方策について研究討議

施策の成果及び執行実績

- ・ 明るい選挙啓発ポスター作品募集 188
 応募点数 小学校 30点、中学校 169点
 優秀作品50点のうち委員長賞と入選、20点を県に提出。特選に3人、入選に5人選ばれた。

(目) 3 三重県知事選挙事業費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
14,780		14,779			1

三重県知事選挙費 14,780

平成19年4月20日任期満了による三重県知事選挙

3月22日告示、4月8日選挙期日(投票日)

定数 1人、立候補者 2人

投票所入場券郵送件数 63,434世帯

ポスター掲示場設置数 6区画2段式 418か所

- ・ 投票用紙計数機(1台)の購入 472

- ・ 当日投票システム導入業務委託料 2,100

有権者数4,000人以上の投票所9か所に対応するようシステムの導入を行った。

期日前投票・不在者投票

期日前投票は公示日の翌日から投票日の前日まで(18年度分は3月31日まで)	9日間
投票管理者	延45人
投票立会人	延90人
事務従事者(兼務書記)	延179人
事務従事者(アルバイト)	延99人

期日前投票者数	434人
---------	------

(目) 4 三重県議会議員選挙費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
9,069		9,069			

三重県議会議員選挙費 9,069

平成19年4月29日任期満了による三重県議会議員選挙

3月30日告示、4月8日選挙期日(投票日)

定数 4人、立候補者 6人

投票所入場券郵送件数 63,434世帯

ポスター掲示場設置数 8区画2段式 418か所

- ・ 投票用紙計数機(4台)の購入 1,890

- ・ 当日投票システム導入業務委託料 1,932

有権者数4,000人以上の投票所9か所に対応するようシステムの導入を行った。

施策の成果及び執行実績

期日前投票・不在者投票

期日前投票は公示日の翌日から投票日の前日まで（18年度分は3月31日まで）	1日間
投票管理者	延5人
投票立会人	延10人
事務従事者(兼務書記)	延22人
事務従事者(アルバイト)	延13人

期日前投票者数	388人
---------	------

(款) 2 総務費

(項) 5 統計調査費

(単位 千円)

施策の成果及び執行実績

(目) 1 統計調査総務費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
24,570					24,570

一般職員給 23,456

統計調査一般経費 1,114

(目) 2 指定統計調査費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
8,920		8,920			

各種指定統計調査事業費 8,920

・ 各統計調査別経費内訳

調 査 名	事業費	成 果
事業所・企業統計調査	7,361	調査期日 平成18年10月1日現在 調査員 160人 指導員 9人 調査区 430調査区
工業統計調査	1,089	調査期日 平成18年12月31日現在 調査員 35人 指導員 1人 調査区数 426調査区
学校基本調査	28	調査期日 平成18年5月1日現在 幼稚園 23園 小学校 41校 中学校 13校 各種・専修学校 6校
人口推計調査	276	調査期日 毎月末日 松阪市の人口・世帯数の報告
事業所・企業統計調査調査区設定	146	平成18年実施の事業所・企業統計調査の準備
商業統計調査準備事務	20	平成19年実施の商業統計調査の準備
計	8,920	

施策の成果及び執行実績

(目) 1 監査委員費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
45,420					45,420

特別職給 10,496

一般職員給 30,679

監査委員報酬 3,108

識見監査委員 1人 2,400 議選監査委員 1人 708

監査委員活動事業費 441

- ・ 旅費 260
- ・ 工事調査委託料 175
- ・ 負担金 6

各種団体等負担金 74

- ・ 全国都市監査委員会会費 53
- ・ 東海地区都市監査委員会会費 11
- ・ 三重県都市監査委員会会費 10

監査一般経費 622

監査時期等

区 分	部 署 等	時 期
例月現金出納検査	出納室、水道部、市民病院、下水道部	毎月
決算審査	一般・特別会計	18年8月～10月
	企業会計	18年6月～7月
定期監査(1次)	全課、室、局、出先機関等	18年7月～9月
定期監査(2次)	保育園、幼稚園、小・中学校	19年1月～2月
随時監査	工事 3件	19年1月
財政援助団体等に対する監査	補助金団体 4件	18年6月
	出資団体及び公の施設の指定管理者 2件	18年6月
住民監査請求に基づく監査	1件	18年9月～11月

施策の成果及び執行実績

(目) 1 社会福祉総務費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1,742,730	71,078	489,101		10,164	1,172,387

一般職員給 259,293

嘱託職員賃金等 8,219

地域福祉計画策定事業費 178

社会福祉法第107条により求められている地域福祉計画策定のため、昨年度に引き続き、地区座談会で提起された課題について5回にわたる100人委員会を開催して議論を深め、委員による発表会を開催した。

行 事 名	日 付	場 所
第2回 100人委員会	6月3日	松阪市役所5階正庁
第3回 100人委員会	7月29日	飯高総合開発センター
第4回 100人委員会	10月7日	飯南産業文化センター
第5回 100人委員会	12月9日	松阪市役所5階正庁
第6回 100人委員会	1月27日	ハートフルみくも保健福祉センター
100人委員会発表会	3月24日	嬉野ふるさと会館

女性保護事業費 132

要保護女子の早期発見ならびに一般女子の福祉増進及び配偶者等からの暴力の防止等を図り、関係機関と連携し女子の保護、自立支援を行った。

<相談主訴別>		来所	電話	巡回	その他	計
人間 関係	夫等	26件	17件	7件	4件	54件
	子ども	11件	9件	16件	2件	38件
	親族			1件		1件
	その他	1件		1件		2件
住居問題		5件	3件	13件		21件
帰住先なし		7件	2件	8件		17件
経済関係		5件	1件	6件	1件	13件
医療関係		4件	1件	4件		9件
その他				1件		1件
計		59件	33件	57件	7件	156件

各種補助金 210,108

事業名	市補助金	交付先	成 果
社会福祉協議会補助金	191,937	松阪市社会福祉協議会	
社会福祉協議会運営費(人件費)補助金	155,683		職員37人分の人件費。
社会福祉大会補助金	363		社会福祉功労者の顕彰と研修により社会福祉事業の推進を図った。
ボランティア事業補助金	5,225		ボランティア活動の体制整備と地域における福祉コミュニティの形成を図った。
地域福祉活動計画事業補助金	10,534		ふれあいまちづくり事業の相談活動や地区福祉会活動の推進を図った。

施策の成果及び執行実績

事業名	市補助金	交付先	成果	
社会福祉協議会補助金 (つづき)		松阪市社会福祉協議会		
社会福祉センター運営補助金(嬉野)	7,017		施設の維持管理運営を補助し、社会福祉の充実と地域福祉の向上を図った。	
デイサービスセンター建設借入償還金補助金(嬉野)	13,115		施設の建設借入償還金を補助し、老人・障害者への地域福祉の向上を図った。	
保護司会補助金	914	松阪保護司会	犯罪予防活動の推進指導、総会、研修会、街頭指導、社会を明るくする運動等に必要な経費を補助した。	
遺族会補助金	1,725	松阪市遺族会連合会	戦没者遺族の福祉の向上、戦没者遺族の相談、援護活動等に要する経費を助成した。	
各種厚生団体補助金	772			
傷痍軍人会運営費補助金	355	傷痍軍人会	援護相談、戦傷病者療養訓練、各種サービス等の相談に応じ、戦傷病者の福祉の向上と利便を図るとともに、傷痍軍人会の組織の発展と傷痍軍人相互の交流を図った。	
	松阪			170
	三雲			64
	旧飯南郡			121
母親大会運営費補助金	50	松阪地区母親大会実行委員会	社会の動きを敏感にとらえ、問題の解決に向けて学習し、行動する母親運動を推進した。	
社会福祉団体交流事業補助金(飯南)	367	松阪市社会福祉協議会	飯南管内の社会福祉団体が社会福祉の充実を図ることを目的とし、会員相互の交流を図った。	
民生委員児童委員協議会連合会活動費補助金	14,760	松阪市民生委員児童委員協議会連合会	民生委員児童委員任務遂行のための各種研修会、諸活動に対する助成を行った。	
計	210,108			

福祉医療事業協力交付金 29,000

松阪市の保健・医療・福祉事業を円滑に推進するため、協力金を交付した。

交付先	交付額
(社)松阪地区医師会	27,000
(社)松阪地区歯科医師会	2,000

民生委員児童委員事業費 18

松阪市民生委員児童委員連合会事務局の一般経費

民生委員推薦会事業費 12

松阪市民生委員推薦会委員あて郵送料

社会福祉統計調査事業費 102

厚生省報告例、社会福祉施設等調査などの社会福祉統計調査を実施した。

戦没者追悼式事業費 1,475

松阪市内の戦没者及び戦災死没者の冥福を祈り、平和を祈念する追悼式を開催した。

日時 平成18年11月30日(木) 10:00~11:00

場所 松阪市民文化会館

参加者 松阪市遺族会連合会関係者及び来賓 約1,000人

施策の成果及び執行実績

福祉基金積立金 1,000 (平成18年度末現在高 714,571)
 保健医療福祉総合センター建設検討事業費 925
 検討委員会(委員数26人)を6回開催し、配置及び運営プログラムについて検討を重ねた。
 保健医療福祉総合センター建設基金積立金 6,202 (平成18年度末現在高 1,162,344)
 飯南ふれあいセンター管理事業費 11,567
 平成18年度から高齢者・障害者及び住民の福祉を増進するための施設の管理を指定管理者である松阪市社会福祉協議会に委託した。
 社会福祉一般経費 3,664
 社会福祉に関する一般経費(戦没者遺族援護、帰援者援護に関することも含む)
 国民健康保険事業特別会計繰出金 1,210,835

(目) 2 身体障害者福祉費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
58,908	41	8,909		1,483	48,475

各種扶助事業費 17,093

事業名	事業費	事業内容等
障害者住宅改造費助成事業費	1,175	障害者が住みやすくすめために住宅改造をするにその経費の一部を助成 助成対象 4人 助成額 1,175,000円 改造費用 3,863,372円
重度身体障害者自動車燃料費助成事業費	4,765	重度身体障害者が自ら運転する場合の燃料費の一部を助成 ガソリン50円/リットル 軽油30円 1月上限40リットル 利用者385人
重度心身障害者タクシー料金助成事業費	7,661	重度心身障害者に対し、市内のタクシー料金の一部を助成 1乗車620円 年間48枚 利用者 396人
重度身体障害者福祉タクシー料金助成事業費	1,130	重度身体障害者に対し、市内のリフト付タクシー料金の一部を助成 1乗車3,000円 年間24枚 利用者 63人
障害者(児)通所施設等医療的ケア支援事業費	417	医療的ケアが必要とする障がい児者が授産施設等通所施設を利用するときに、看護師を派遣し、保護者の介護負担を軽減させる。 対象者 1名 派遣回数 98回
介護保険障害者ホームヘルプサービス利用支援事業費	1,234	介護保険適用身体障がい者の自己負担金の7%を補助 対象者 29人
重度障害者(児)紙オムツ給付事業費	711	紙オムツを薬剤師会を通じて給付 給付件数 237件
計	17,093	

施策の成果及び執行実績

身体障害者相談員設置事業費 134

三重県から委嘱された身体障害者相談員に、市内に居住する身体障がい者の生活相談等を依頼し、安定した生活を提供できた。

設置人員 7人（視覚障がい者1人、聴覚障がい者1人、肢体不自由者5人）

障害者団体運営費補助金 2,166

経済的基盤が脆弱な身体障がい者団体に運営費の一部を補助することによって、団体活動が円滑に運営することに支援できた。

松阪市身体障害者福祉協会、松阪市視覚障害者協会、松阪市ろうあ福祉協会
松阪市肢体不自由児者父母の会、松阪市障害者団体連合会
三重県聴覚障害者福祉大会(松阪市ろうあ福祉協会)

障害者計画策定事業費 1,167

新松阪市として平成18年度から平成23年度までの障害者施策等を検討し、第一期障がい者計画を策定するために、障害者計画策定委員会を設置し、平成17年度に実施した実態調査の結果をもとに、障がい者福祉施策の推進目標などを設定し、また、障害者自立支援法に規定する障害福祉計画も含めた計画書を策定した。

策定委員会:6回実施 構成委員:障がい者団体、障がい者施設、社会福祉団体、医師会、職業安定所など関係者 30人

社会福祉費国庫支出金返還金 16,886

平成17年度

国庫支出金	身体障害者保護費等負担（補助）金	11,082
	在宅心身障害児者福祉対策費補助金	1,992
	知的障害者施設訓練等支援費負担（補助）金	684
	在宅福祉事業費補助金	436
県支出金	三重県障害者福祉用具等事業費補助金	149
	三重県障害者社会参加促進事業費補助金	267
	介護保険ホームヘルプサービス利用者負担軽減事業費補助金	8
	三重県障害者住宅改造補助金	150
	三重県精神障害者居宅支援事業費補助金	1,297
	三重県障害者居宅生活支援等事業費補助金	821
計		16,886

身体障害者福祉一般経費 1,611

身体障害児者実態調査事業

厚生労働省にて5年毎に選定された地域在住の身体障がい者の実態基礎調査を実施し、松阪市では、14地区32世帯を対象に調査票の配布・回収を行った。

緊急通報装置貸与事業費 234

一人暮らしの障がい者に対して、急病などに適切に対応できるように緊急通報装置を貸与することによって、地域で安心と安全の生活が確保させることができた。

貸与件数 6件

小規模作業所運営費補助金 19,617

経済的基盤が脆弱な小規模作業所の運営費を補助することによって、身体障がい者の福祉的就労の場を安定的に提ができ、当該障がい者が地域での生活を支援することができた。

補助対象施設:希望の園、ポケットハウス

施策の成果及び執行実績

(目) 3 知的障害者福祉費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
40,956	278	13,122		59	27,497

知的障害者相談員設置事業費 57

三重県から委嘱された知的障がい者相談員に、市内に居住する知的障がい者の生活相談等を依頼し、安定した生活を提供できた。

設置人員 3人

心身障害者扶養共済掛金助成金 145

三重県心身障害者扶養共済加入者に対し、世帯の課税状況に応じて、掛金の一部を助成し経済的負担の軽減を図ることができた。

助成対象 所得税非課税世帯加入者 26人

障害者団体運営費補助金 610

経済的基盤が脆弱な障がい者団体に運営費の一部を補助することによって、団体活動を支援することができた。

松阪市手をつなぐ親の会

知的障害者福祉一般経費 90

知的障害者(児)生活訓練事業費 400

在宅の知的障がい者(児)を対象にした生活訓練事業を委託により実施した。生活習慣の習得、集団生活の訓練の機会などを提供できた。

委託先 松阪市手をつなぐ親の会、くれっしえんど

内容 地域交流会 110人、ボウリング大会 98人

レクリエーション 105人

知的障害者(児)体育レクリエーション事業費 500

在宅の知的障がい者(児)を対象とした体育レクリエーション大会を委託し実施した。

障がい児教育担当教諭と知的障がい者の保護者の協力にて、スポーツとふれあいの機会を提供できた。

委託先 松阪市手をつなぐ親の会

実施日 平成18年10月8日 参加者 350人

知的障害者自立促進事業費 120

在宅の知的障がい者を対象に自立生活の習得と促進をはかるために委託し実施した。

生活上に必要なとする調理実習、買い物実習、集団行動などの訓練を開催した。

委託先 かざぐるま支援の会 延参加者数 372人

サマースクール事業費 960

障がい児を対象に夏休み期間中にて、地区市民センターなどで児童デイサービスを提供した。

開催日数 14日 会場 5会場

参加者 216人 ボランティア等 341人

内容 音楽療法やレクリエーション

知的障害者・障害児サークルM事業費 179

音楽療法を中心に障がい者児の心と身体の発達を支援し、協調性や社会性を習得させ保護者の心のケアの場を提供できた。飯南地区及び飯高地区を中心に実施した。

開催日数 12日 参加人数 延129人

生活ホーム入居者措置事業費 4,109

知的障がい者が生活ホームに入居する時に支援費を支給する。

施設 2施設 利用者6人

施策の成果及び執行実績

小規模作業所運営費補助金 11,694

経済的基盤が脆弱な小規模作業所の運営費を補助することによって、心身障がい者の福祉的就労の場を安定的に提供でき、当該障がい者の地域での生活を支援した。

補助対象施設： 工房やまの風、ワークショップピッピ

通所授産施設通所費補助金 1,075

路線バスを利用して通所授産施設や小規模作業所に通所している知的障がい者に対して交通費の半額を助成し、福祉的就労の確保を支援できた。

助成対象者 26人

他市町村小規模作業所負担金 570

市内在住の障がい者が、他市町の小規模作業所に通所する際の運営費負担金を負担する。障がい者の福祉的就労の提供ができた。

対象施設 津市 小規模授産施設「いすず工房」、「工房T&T」
伊勢市 精神障害者共同作業所
四日市市 小規模作業所オレゴン

小規模作業所運営委託事業費 20,247

指定管理者制度にて、心身障害者小規模作業所を社会福祉法人松阪市社会福祉協議会に運営委託し、心身障がい者の安定した福祉的就労の場を確保ができ、地域で生活ができるように支援できた。

対象施設 夢風船、サンウイングスみくも

知的障害者通所授産施設運営事業費 200

知的障害者通所授産施設嬉野ゆうゆうの施設用地を地元自治会から借用。年間の借上料を負担。

借用先 嬉野八田自治会 面積 1,878㎡

(目) 4 精神障害者福祉費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
6,149		2,880			3,269

障害者団体運営費補助金 100

経済的基盤が脆弱な障がい者団体に運営費の一部を補助することによって、団体活動が円滑に運営することに支援できた。

補助対象施設 まつの会

精神障害者福祉一般経費 245

精神障害者デイケア事業費 44

精神障がい者の社会復帰支援として、料理教室やスポーツ等による生活訓練を提供できた。

開催回数 36回 参加者数 延208人

小規模作業所運営費補助金 5,760

経済的基盤が脆弱な小規模作業所に運営費の一部を補助し、精神障がい者の福祉的就労の場を提供することができた。

補助対象施設 1施設 小規模作業所 陽だまり作業所

施策の成果及び執行実績

(目) 5 障害者自立支援費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1,059,104	514,777	169,124		2,723	372,480

手話通訳者派遣事業費 1,444

市内在住の聴覚及び音声・言語障害者に対して、手話通訳者を派遣し意思疎通ができ、コミュニケーションが円滑にでき、聴覚及び音声・言語障害者の社会参加が促進できた。

登録手話通訳者 13人 派遣件数 176件 派遣時間 延827時間37分

手話通訳者設置事業費 277

福祉課に手話通訳ができる職員を配置し、聴覚及び音声・言語障がい者が来所時に、意思疎通手段として手話を使うときに通訳を行い、当該障害者の要件が円滑に処理できた。

窓口通訳件数 313件 通訳時間 278時間10分

障害者相談支援事業費 5,040

障害者自立支援法による障害者地域生活支援事業の一環の、障害者相談支援強化事業として、障害者相談支援員を障がい者施設に配置し、相談支援を行った。

配置か所 6か所（法定施設3か所、小規模作業所3か所）

相談支援員 1か所あたり1人配置

要約筆記者派遣事業費 179

市内在住で手話による意思疎通が困難な聴覚障がい者に対し、要約筆記者を派遣し意思疎通を円滑にできた。

要約筆記者運営会議の開催 3回 要約筆記用器具の購入

成年後見制度利用支援事業費 7

知的障がい者・精神障がい者などの精神上的の障害によって判断能力が十分でない人たちが不利な契約をしないように、一定の決められた人が本人を後見する。不十分な判断能力を補い保護する制度であって、経済的負担ができない知的障がい者などにその経費を助成する。現在のところ、家族などが本人の判断能力を補い保護しているところが多く、本制度の活用までではない。今後も引き続き、該当する時は、積極的に適用させたい。

知的障害者ケアマネジメント事業費 7,500

平成18年10月から障害者自立支援法の本格的施行に伴い、障害者相談支援強化事業の一環として、社会福祉法人三重県厚生事業団から専門職員の派遣を受け、困難な障がい者相談に対応し、専門的な指導助言を行った。

派遣職員 1人

障害者自立支援認定審査事業費 10,920

障害者自立支援法の施行に伴い、介護給付費等に関する審査会を設置し、同法に規定する障害程度区分認定とサービス支給量の審査をおこなった。

なお、明和町、多気町、大台町から審査業務の受託をしている。

審査会開催数 34回 認定調査員 8人

審査会委員 36人 審査件数 483件

社会福祉法人等生活困窮利用者負担軽減事業費 2,914

障がい者通所施設の利用者であって、低所得者に対し、社会福祉法人が利用者負担を軽減した分の一部を補助し、日中活動の場の提供を支援した。

補助対象者 社会福祉法人7法人 軽減対象利用者数 92人

障害者自立支援一般経費 157

施策の成果及び執行実績

障害者デイサービス事業費 4,313

障害者福祉センターで障がい者の創作活動・機能回復訓練などのサービスの提供し、障がい者の自立と社会参加の促進、生きがいづくりを推進した。

委託先 社会福祉法人松阪市社会福祉協議会

事業利用人数 延4,169人 (社会適応訓練・日常生活訓練:2,307人)
(スポーツ・社会研修など:1,862人)

障害者体育レクリエーション事業費 503

障がい者を対象とした体育レクリエーション大会を開催し、障害者の健康増進と、ボランティア等との交流・親睦を一層深めた。

実施日:平成18年10月22日 場所:松阪市立殿町中学校 参加者:441人

身体障害者デイサービス相互利用事業費 2,315

地域に身体障害者デイサービス施設がない場合に介護保険施設デイサービス施設を利用して、機能回復訓練や日常生活訓練などのサービスを利用できるようにした。

延利用人数 63人 施設:2施設

在宅身体障害者訪問入浴サービス事業費 889

在宅身体障がい者で身体状況などの理由でデイサービス施設を利用できない場合に、施設から訪問し入浴設備を持ち込んで入浴サービスを提供することによって、障がい者の衛生の保持と家族の介護負担の軽減が図れた。

利用人数 2人 15回 提供施設:2施設

重度身体障害者生活訓練事業費 278

重度肢体不自由児の身体機能の低下予防、硬直化及び自制コントロールの低下予防などの重度身体障害の障がい特性を掌握し、適正な訓練等の実施、当該障がい児の家族などに研修等をおこない、身体障がいの機能低下、硬直予防などの訓練・研修通じて自立支援ができた。

委託 松阪市肢体不自由児者父母の会

開催 機能訓練 年間26回 研修会 2回 延参加者 497人

地域活動支援センター事業費 7,980

障害者自立支援法の本格施行(平成18年10月)にともない、地域生活支援事業の一環として、地域活動支援センター事業(型)を社会福祉法人愛恵会に委託して実施した。主として精神障がい者の社会復帰支援及び生活支援を実施した。

事業区分 地域活動支援センター 型(精神障害者地域生活支援センター)

事業内容 相談支援(来所、電話、訪問)、通所施設利用者の昼食サービス提供
地域交流会、レクリエーション

利用件数 電話相談457件、来所相談167件、訪問168件、情報提供利用1,364件
昼食サービス 1216件、レクリエーション52回、地域交流 5回

身体障害者小規模通所授産施設運営事業費 10,000

指定管理者制度にて、身体障害者小規模通所授産施設じゃんぷ(飯高町)を社会福祉法人松阪市社会福祉協議会に委託し、身体障がい者の安定した福祉的就労の場を確保し地域で生活ができるように支援した。

通所利用者 12人

精神障害者小規模通所授産施設運営費補助金 10,000

精神障がい者の社会復帰のために安定した福祉的就労の場を提供し、精神障がい者の社会復帰のための作業訓練、日常生活の訓練の支援をした。

通所利用者 延366人

障害者グループホーム移行支援事業費 1,425

障がい者の地域での自立した生活を支援するために、グループホーム・ケアホームの家賃の一部を補助した。

対象者 10施設 30人

施策の成果及び執行実績

各種扶助事業費 992,963

障がい者に各種扶助事業を実施することによって、経済的負担の軽減、社会参加の促進を図ることができた。

事業名	事業費	事業内容等
身体障害者自動車改造費助成事業費	564	身体障がい者で身体状況によって自動車運転が容易にできるように改造する場合に、その改造費用の一部を助成する。 助成対象 6人 助成額 564,000円 改造費用 総額914,350円
身体障害者居宅生活支援事業費	91,411	在宅障がい者に障害福祉サービス介護給付を支給する。 ・ホームヘルプサービス（居宅介護） 利用者延人数 433人 11,677.5時間 ・デイサービス（生活介護） 利用延人数 394人 障害者福祉センター 延4,169人 ・ショートステイ（日中一時支援を含む） 利用回数 延457回
障害者居宅福祉サービス利用支援事業費	662	障害者自立支援法の本格施行にともない、低所得者であって必要とする障害福祉サービスの利用するときに、利用者負担の半額を助成し、同サービスの利用を円滑にできた。 対象者 延155人
知的障害者居宅生活支援事業費	65,989	在宅障がい者に障害福祉サービス介護給付を支給する。 ・ホームヘルプサービス（居宅介護） 利用者延人数 286人 10,008.65時間 （知的障がい者 延167人1,901.5時間） （障がい児 延249人8,107.15時間） ・デイサービス（生活介護） 利用延人数 321人 （知的障がい者 延225人） （障がい児 延96人） ・ショートステイ（日中一時支援を含む） 利用回数 延2,404回 （知的障がい者 延1,657回） （障がい児 延747回）
精神障害者ホームヘルプサービス事業費	4,559	在宅精神障がい者に対し、ホームヘルパーを派遣し、日常の食事、清掃などを介助。家事援助、通院介助をすることによって自立支援ができた。 利用人数 延235人 回数 延2,074回
精神障害者短期入所事業費	430	家庭事情により、精神障がい者の介護が困難となったときに一時的に施設へ預かることによって、介護者の負担を軽減できた。 利用人数 延6人 延69回

施策の成果及び執行実績

事業名	事業費	事業内容等
更生医療給付事業費	8,819	障害の除去・軽減などの医療費を給付。 血液透析457件、心臓関係10件、肢体関係15件 免疫治療33件
重度障害者(児)日常生活用具給付事業費	14,483	特殊寝台、パソコン、ネプライザーなど給付 給付件数 556件
身体障害者(児)補装具給付事業費	34,382	義足、補聴器、ストーマ装具、下肢装具など 給付。 障害者748件(交付623件、修理125件) 障害児 73件(交付59件、修理14件)
進行性筋萎縮症者療養等給付事業費	8,299	指定病院での療養費を給付 対象病院 鈴鹿病院 対象者 3人
身体障害者施設訓練等支援事業費	258,094	入所施設 13施設 66人 ----- ・更生施設 (1施設 5人) 三重県身体障害者福祉センター 5人 ・療護施設 (10施設 58人) エビノ園 4人、菰野聖十字の家 1人 三雲カトリック家 6人、凜生園 19人 ケアホーム熊南 1人、小山田苑 8人 聖マツテア心豊苑 5人、宮の里 12人 梨丘園 1人 桃朋園 1人 ・授産施設 (1施設 2人) 八野ワークセンター2人 ・福祉ホーム(1施設 1人) アクティブ鈴鹿 1人 通所施設 4施設 7人 ----- ・更生施設 (1施設 2人) 三重県身体障害者福祉センター 2人 ・授産施設 (3施設 5人) サンフラワーガーデン 1人 湖畔の郷・風早 1人、風早の郷 3人
知的障害者地域生活援助事業費	31,433	知的障がい者グループホーム・ケアホーム の入居支援費を支給。 施設 11施設 利用者 33人
職親委託措置事業費	3,240	知的障がい者の職業訓練指導をする職親に 委託措置費を支給。 事業所 6か所 利用者 9人
知的障害者施設訓練等支援事業費	461,537	入所施設 19施設 94人 ----- ・更生施設 (19施設 94人) 名張育成園 2人 済美寮 9人 ルーベンハイム志摩 3人 すぎのき寮 1人 かしのき寮 9人 もみのき寮 6人 まもり苑 5人 長谷山寮 9人 風の丘 8人 あさけ学園 1人 聖母の家 1人 しらさぎ園 2人

施策の成果及び執行実績

事業名	事業費	事業内容等
知的障害者施設訓練等支援事業費 (つづき)		津長谷山学園 3人 聖愛園 8人 れんげの里 7人 こいしろの里 13人 カザハヤ園 5人 一麦寮 1人 彦根青年寮 1人 通所施設 10施設 136人 ・更生施設 (1施設 4人) 風の丘(通所) 4人 ・授産施設 (9施設 132人) 向野園 61人 向野園大口分場 20人 南勢ワークセンター 16人 グリーンランド 1人 笠取の里 9人 ききょうの家 1人 ありんこ 7人 嬉野ゆうゆう 14人 サンフラワー 3人 相互利用 3施設 6人 ・授産施設 (3施設 6人) 風早の郷 4人 湖畔の郷 1人 サンフラワーガーデン 1人
知的障害者通勤寮運営事業費	3,134	在宅生活の困難な知的障がい者の施設支援として通勤寮の支援費を支給。 施設 2施設 利用者 3人 のぞみ荘 2人 ブルーミング 1人
障害児タイムケア事業費	111	長期学校休業などに障がい児を日中一時的に預かる。 実施施設1か所 延利用者数37人
精神障害者地域生活支援事業費	5,816	精神障がい者のグループホーム・ケアホームの入居支援費を支給 施設 3施設 12人
	992,963	

(目) 6 特別障害者手当等給付費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
69,430	51,471			54	17,905

特別障害者手当給付事業費 51,055

重度の障がいのため常時特別の介護が必要とする20歳以上の障がい者に対し、手当を支給し、特別の介護による経済的負担を軽減させることができた。

月額 26,520円 受給者数 延1,944人

障害児福祉手当給付事業費 14,805

重度の障がいのため常時特別の介護が必要とする20歳未満の障がい児に対し、手当を支給し、特別の介護による経済的負担を軽減させることができた。

月額 14,430円 受給者数 延1,029人

施策の成果及び執行実績

福祉手当給付事業費 1,727

昭和60年の法改正によって、特別障害者手当や障害基礎年金を受給できなくなった障がい者に手当を支給する。

月額 14,430円 受給者数 延120人

重度心身障害児福祉年金給付事業費 1,520

特別児童扶養手当、障害児福祉手当が所得制限によって受給できなくなった保護者に手当を支給し、経済的負担の軽減をはかることができた。

月額 5,000円 受給者数 延304人

給付事務費 323

特別児童扶養手当給付事務

国の制度により県が実施主体である特別児童扶養手当の申請進達事務、所得状況などの現況届の受付進達事務、手当支給認定にともなう各種通知事務をした。

受給者数 265人

(目) 7 心身障害者医療費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
340,952		161,435			179,517

医療費助成事業費 338,300

区 分	65歳未満	65歳以上 (老人保健法)
医療費助成金(手数料含)	156,294,254円	179,665,922円
その他事務経費		2,340,086円
助成件数	28,348件	56,940件
受給者数の月平均	1,549人	2,253人
年間一人当たりの医療費助成金	100,900円	79,745円
1件当たりの医療費助成金	5,513円	3,155円

社会福祉費国庫支出金返還金 2,652

(目) 8 障害者福祉センター費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
21,753				246	21,507

一般職員給 11,406

障害者福祉センター管理運営事業費 6,268

障がい者の福祉増進のための創作的活動や社会適応訓練等を通じて、社会的自立を図るとともに生きがいを高めるための施設として管理運営をする。

障害者デイサービス事業 370回 延利用者数 3,675人

送迎事業 782回 延利用者数 2,124人

貸館業務 延138回 延利用者数 1,634人

障害者福祉センター施設整備事業費 4,079

屋上防水改修工事及び玄関手摺設置工事

施策の成果及び執行実績

(目) 9 福祉会館費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
60,841				11,060	49,781

一般職員給 43,214

福祉会館管理運営事業費 8,742

心身に障害を持った方のための施設として日常生活訓練、機能回復訓練の場と社会福祉に奉仕しようとする団体等の活動、研修、会議の場を提供した。

福祉会館利用状況

利 用 団 体	利用回数	利用人員
各種福祉団体等関係	152回	2,354人
ボランティア関係	499回	7,193人
社会福祉協議会関係	461回	2,740人
行政・法律相談関係	280回	2,393人
計	1,392回	14,680人

療育センター運営事業費 8,885

心身障がい児の通園施設として、支援費制度指定事業所の指定を受け、保護者と心身障がい児がともに通園し、機能回復訓練と基本的な生活習慣の取得、集団生活への適応などの療育を実施した。

利 用 内 容	利用日数	利用人員
心身障がい児の療育	240日	1,802人

(目) 10 隣保館費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
91,720		31,075		725	59,920

一般職員給 50,709

嘱託職員賃金等 3,954

隣保館管理運営事業費 17,474

福祉の向上や人権啓発の住民交流の拠点となる開かれたコミュニティーセンターを目指すに当たり、良好な施設環境の維持に努め積極的に利用促進を図った。

隣保館運営委員会事業費 3,912

	行事内容	事業費	参加延人数
第一隣保館(11人)	運営委員会、常任委員会、視察	976	69人
第二隣保館(17人)	運営委員会、代表者会議、視察	2,226	204人
中原文化センター(10人)	運営委員会、視察	710	31人

隣保館施設整備事業費 2,521

第一隣保館 網戸設置工事 520 放送設備改修工事 2,001

各種団体等負担金 414

隣保館事業費 10,358

地域に密着したコミュニティーセンターとして総合的な事業を行い、住民の社会福祉の向上や人権課題の解決を図るための事業を実施した。

- ・ 地域住民の自立支援に関する事業 646

施策の成果及び執行実績

(相談事業)

	事業費	事業内容	参加人数
第一隣保館	30	法律相談、就職相談、健康相談	1,267人
第二隣保館	45	法律相談、農業相談、健康相談	2,416人
中原文化センター	-	各種相談	

(健康事業)

	事業費	事業内容	参加人数
第一隣保館	27	肺ガン検診、健康講座、健康機器使用等 保健だより発行(月300部)	8,540人
第二隣保館	40	結核検診、薬剤師講演会、健康機器使用等 保健だより発行(月1,700部)	6,536人

(高齢者福祉)

	事業費	事業内容	参加人数
第一隣保館	233	ふれあい交流会、ふれあいの集い	120人
第二隣保館	236	高齢者福祉講座、高齢者健康講座	170人
中原文化センター	35	健康いきいき教室	74人

・ 人権課題に関する啓発・広報事業 1,025

	事業費	事業内容	参加人数
第一隣保館	172	人権学習・講演会、啓発ビデオ・図書貸出 隣保館だより発行(300部)	321人
第二隣保館	338	人権学習・講演会、啓発ビデオ・図書貸出 隣保館だより発行(1,700部)	183人
中原文化センター	515	人権講演会、映画上映、啓発ビデオ・図書貸出 センターだより発行(1,100部)	339人

・ 地域交流事業 6,114

	事業費	事業内容	参加人数
第一隣保館	1,873	生花講座等各種講座、地域文化祭	1,780人
第二隣保館	2,965	編物講座等各種講座、文化祭等	3,209人
中原文化センター	1,276	大正琴講座等各種講座、ふれあい文化祭等	2,042人

・ 調査、研究事業 424

	事業費	事業内容	参加人数
第一隣保館	228	運営委員・講師研修会、視察、職員研修	17人
第二隣保館	177	運営委員・講師研修会、視察、職員研修	51人
中原文化センター	19	運営委員・講師研修会、視察、職員研修	23人

・ 教育、学習(子ども)に関する事業 2,149

	事業費	事業内容	参加人数
第一隣保館	1,417	土曜クラブ、ゆうやけ教室等	1,838人
第二隣保館	556	集中学習会、土曜活動	721人
中原文化センター	176	なかよし会、ふれあい活動	701人

広域隣保活動相談員報酬 1,140

住民の生活全般についての相談及び関係行政機関と連携を保ちながら助言・指導を行い、また、人権教育・啓発事業へ参画した。

施策の成果及び執行実績

広域隣保活動事業費 1,018

隣保館が設置されていない地域において、人権課題の解決をめざし、隣保事業を推進した。

	事業費	事業内容	参加人数
若葉団地集会所	58	相談事業	33人
	21	地域福祉事業	27人
	851	啓発及び広報活動事業	329人
	52	地域交流事業	29人
	36	事務管理・運営	

社会福祉費国県支出金返還金 220

(目) 11 国民年金事務費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
78,292	37,419				40,873

一般職員給 58,398

国民年金事務事業費 19,889

- ・ 国民年金窓口相談・資格異動事務

被保険者の受給権の相談、資格異動関係の手続き及び年金制度を理解していただくための総合的な業務であり、被保険者が年金制度について理解し、将来の生活の保障である年金が受給できるよう指導を行った。特に受給権の関係については、無年金者を防止するため慎重かつ丁寧に指導・対応を行った。

資格取得	1,058件	転居	1,804件
再取得	2,666件	氏名変更	595件
資格喪失	761件	資格訂正	96件
転入	1,407件	その他	1,715件
転出	1,516件	計	11,618件

- ・ 裁定請求の事務

被保険者から提出される書類や添付書類等の点検を正確・迅速に行うとともに、書類不備等については適切に指導し、受給権の確保に努めた。

老齢基礎年金	139件	未支給年金	472件
障害基礎年金	63件	死亡届	33件
遺族基礎年金	8件	特別障害給付金	0件
寡婦年金	2件	その他	83件
死亡一時金	64件	計	864件

- ・ 免除制度の促進

低所得者対策、年金の受給権の確保、無年金者対策として、免除制度は大変重要な役割を占めている。国民年金係では、免除制度の内容を広く市民に理解していただくため窓口での周知はもちろんのこと、広報等を通じて制度周知を行うとともに、利用の拡大を図った。

施策の成果及び執行実績

申請免除	3,518件	法定免除	1,512件
(全額免除)	2,854件	学生納付特例	1,712件
(3/4免除)	331件	若年者納付猶予	324件
(1/2免除)	246件		
(1/4免除)	87件	計	7,066件

・ 福祉年金事務

老齢福祉年金受給者の受給管理、各種届出、定時届の管理を行った。

死亡届	10件
未支給	9件
その他	6件
計	25件

・ 受給権者現況届受付事務

障害基礎年金（年金コード2650、6350）受給権者の現況届を受け付け、適正に処理を行い、所得状況届とともに松阪社会保険事務所へ送付した。

現況届受付件数 941件

・ 年金制度の周知

被保険者並びに受給者の権利保護を図るためには、制度の内容を周知し理解を得るための広報が必要であることから、窓口に啓発冊子を常備するとともに、「広報まつさか」に毎月テーマを定め、年金制度の周知を目的としたコーナーを設け掲載した。

各種団体等負担金 5

施策の成果及び執行実績

(目) 1 老人福祉総務費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
2,836,208	51,491	6,629		36,887	2,741,201

一般職員給 63,713

在日外国人高齢者福祉給付金支給事業費 1,340

在日外国人高齢者の方で、国民年金や他の公的年金を受けることができない方に対して福祉給付金を支給することにより、当該高齢者の福祉の増進を図った。

支給延人員 134人(月平均 11人)

三重県後期高齢者医療広域連合設立準備委員会分賦金 3,445

平成20年4月に創設される後期高齢者医療制度に向け、その運営主体となる「三重県後期高齢者医療広域連合」の準備機関として平成18年8月1日に設立された「三重県後期高齢者医療広域連合設立準備委員会」の運営事務経費負担金。

三重県後期高齢者医療広域連合分賦金 1,036

平成20年4月に創設される後期高齢者医療制度に向け、その運営主体であり、平成19年2月1日に設立された「三重県後期高齢者医療広域連合」の運営事務経費負担金。

老人保健事業特別会計繰出金 932,979

介護保険事業特別会計繰出金 1,538,532

老人福祉事業費 32,513

事業名	事業の目的・成果	事業費
老人クラブ活動助成事業補助金	健全で豊かな老後を送るため、社会奉仕活動や生きがいを高める各種活動や健康づくり活動を行う老人クラブに助成を行った。 連合会助成事業(特別事業)運営費補助金 2,026,645円 連合会助成事業補助金 1,000,000円 連合会運営費補助金 5,815,590円 単位老人クラブ事業活動補助金 7,350,000円 単位クラブ数 244クラブ 会員数 16,858人	16,192
満100歳長寿者敬老事業費	・満100歳になられた高齢者を市長が訪問し、記念品と祝い状を贈呈した。(対象者・訪問者 12人) ・101歳以上の高齢者全体には、9月上旬に慰問した。(対象者 24人・訪問者 17人)	316
敬老会開催事業費		9,511
嬉野	高齢者を敬い、永年の労苦に対する感謝と慰労を目的に、75歳以上の高齢者を対象に敬老の日のイベントを開催した。 平成18年9月18日開催、ふるさと会館、768人参加	2,908
三雲	地方公共団体は、老人週間においてその趣旨にふさわしい事業を実施するようにも規定されており、敬老会事業を行った。内容としては、75歳以上の高齢者を招いて敬老会を開催した。 平成18年9月16日開催、ハートフルみくも 213人参加	2,212
飯南	75歳以上の高齢者を対象に実施した。内容は、プロとサークル出演者による演芸。 平成18年10月15日開催、飯南体育センター、336人参加	1,972

施策の成果及び執行実績

事業名	事業の目的・成果	事業費
敬老会開催事業費（つづき）	飯高 老人週間において、高齢者を敬い、多年にわたり社会に貢献された方々に敬意を表すことを目的に、飯高管内における75歳以上の高齢者を招き、敬老会を開催し、長寿をお祝いした。 平成18年9月16日開催、宮前小学校体育館、334人参加	2,419
福祉交流会開催事業費	老人クラブ、民生委員など関係機関の協力を得て、レクリエーション大会を開催したり、一人暮らし高齢者の集いを開催した。 平成18年10月14日、嬉野グラウンド、299人参加（嬉野） 平成18年10月14日、ハートフルみくも、255人参加（三雲） 平成19年1月16日、奥伊勢フォレストピア、74人参加（飯南）	1,208
離島等地域特別加算利用者負担額軽減措置事業費	離島等地域においては、訪問系の介護サービスについて、15%相当の特別地域加算が行われることから、利用者負担についても15%相当分増額されることになる。このため、離島等地域でない地域の住民との負担均衡を図る観点から、利用者負担の一部を減額した。	82
高齢者地域福祉基金積立金	高齢者福祉活動の促進と快適な生活環境の形成等を図るため、基金を設置し、高齢者福祉施策の実施に要する経費に充当することを目的に積立てを行った。（平成18年度末現在高 177,133）	99
福祉有償運送運営協議会事業費	NPOや社会福祉法人等の非営利法人が高齢者や障がい者等、公共交通機関を使用して移動することが困難な人を対象に、通院・通所・レジャー等を目的に有償で行う車両による送迎サービスである「福祉有償運送」の必要性を協議するために運営協議会を設置した。 福祉有償運送運営協議会...5回開催	266
老人福祉費国県支出金返還金	平成17年度県支出金精算返還金 在宅老人福祉事業費補助金 889 ホームヘルプ等利用者負担軽減事業費補助金 1,852	2,741
老人福祉一般経費	事務補助員賃金 706、消耗品費 405 ほか	2,098
計		32,513

老人在宅福祉事業費 94,421

事業名	事業の目的・成果	事業費
生きがい活動支援通所事業費	介護保険法による要介護認定において「非該当」と判定された方及び要介護になるおそれのある方に対してデイサービスセンターにて各種サービスを提供し、要介護状態への進行予防を図った。 吉祥苑、さくら園、南勢カトリック、なでしこ苑、さわやか苑 たいよう、協和苑、青葉、うきさと憩センター、社協、農協、カトレア「嬉野」 年間利用延べ人数 10,010人 うち、ふれんどデイ 3,153人 サテライト 2,675人 いきいきサロン1,599人 うきさと憩センター1,218人	43,967
高齢者住宅改造成事業費	在宅の要援護高齢者の居住環境の改善を図り、住宅を高齢者に適すよう改造する費用の一部を補助した。 補助件数 9件	2,471

施策の成果及び執行実績

事業名	事業の目的・成果	事業費
高齢者軽度生活援助事業費	在宅で一人暮らしの高齢者等に対して、軽易な日常生活援助を行うことにより自立した生活を送れるようにするとともに、要介護状態への進行予防を図った。 シルバー人材センター 3,431.5時間・881件 三重県健康福祉生活協同組合 3,031時間・789件 三重中高年雇用福祉事業団 220時間・61件 まほろば 116時間・13件	12,849
緊急通報装置貸与事業費	一人暮らしの高齢者が急病や災害等の緊急時に迅速かつ適切な対応を図るため、緊急通報装置を貸与した。 新規設置台数...132台 平成19年3月31日現在設置台数...877台	32,326
寝具丸洗乾燥事業費	一人暮らしの高齢者や寝たきりの低所得高齢者の寝具を無料で年1回、丸洗い乾燥、消毒を行った。 実施延世帯数 810世帯 実利用枚数 2,254枚（敷布団 634枚、掛布団 623枚、毛布 997枚）	2,787
訪問理美容サービス事業費	老衰、心身の障がい及び疾病等の理由により、理髪店等に出向くことが困難な高齢者に対して、居宅で手軽に整髪等のサービスを受けられるように出張理美容のサービスを提供した。技術料は自己負担とし、出張に係る経費を支出した。 利用者数...5人、14回	21
計		94,421

老人各種給付事業費 9,967

事業名	事業の目的・成果	事業費
敬老記念品贈呈事業費	敬老の日に満80歳以上の高齢者に記念品を贈呈し、長寿をお祝いした。対象者数...7,130人	8,584
日常生活用具給付等事業費	おおむね65歳以上の要介護高齢者に対して、日常生活用具の給付を行ない、日常生活を支援した。 火災報知器 27台 電磁調理器 39台 自動消火器 30台	1,383
計		9,967

老人施設福祉事業費 158,262

事業名	事業の目的・成果	事業費
老人ホーム入所判定委員会事業費	老人ホーム入所判定委員会を開催し、老人ホーム入所措置の要否判定を適切に行った。 開催回数...9回	116
老人ホーム入所措置事業費	環境上の理由及び経済的理由により居宅において養護を受けることが困難な高齢者を措置した。 平成19年3月31日現在入所者数 8施設 78人	86,978
公的介護施設等整備費補助金	日常生活圏域ごとに策定した、地域密着型サービス拠点等に関する基盤整備計画に基づいて行われる施設整備について、「地域介護・福祉空間整備等交付金」をもって整備事業所に対し補助した。 医療法人エムアンドエム会 10,000 社会福祉法人さくら福祉会 40,000 社会福祉法人明合乃里会 1,491	51,491

施策の成果及び執行実績

事業名	事業の目的・成果	事業費
民間老人ホーム施設等整備費補助金（繰越分）	平成17年度社会福祉施設等整備計画で選定された社会福祉法人育心会による特別養護老人ホームの施設整備補助金である。当初の建設は平成18年3月末に完成の予定であったが、法人の都合により完成が平成18年11月28日になった。	19,677
計		158,262

(目) 2 老人医療費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
0					

医療費助成事業費 0

(目) 3 延寿院費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
166,527				27,866	138,661

一般職員給 106,062

嘱託職員賃金等 5,932

延寿院嘱託医師報酬 744

入所者の健康管理を目的とし、嘱託医師1人による毎月2回の検診と年2回の健康診査を実施した。

延寿院管理運営事業費 49,764

養護老人ホーム延寿院の運営において、入所者の養護と福祉に万全を期し、入所者個人の自由を尊重し、円滑な共同生活が営まれるよう努めた。

区 分	年間延措置人員	措置費年額
松阪市	555人	83,963
受託分	108人	16,363
計	663人	100,326

・ 行事の実施状況

行事名	年月日	場 所	参加人員
春の旅	H18. 6.17	三重県文化会館	37人
墓苑祭	H18. 6.17	篠田山墓苑	28人
川井町すみれ自治会盆踊り	H18. 8. 6	すみれ中央公園	19人
運動会	H18.10.16	延寿院	全 員
秋の旅	H18.11. 1	亀山市閑宿	25人
誕生祭	毎月1回 第3木曜日	延寿院	全 員
彼岸、盆の墓参り	年3回	篠田山墓苑	102人
花見	H19. 3.29	阪内川親水公園	26人

延寿院施設整備事業費 3,866

居室用空調電源工事

各種団体等負担金 159

施策の成果及び執行実績

(目) 4 老人福祉センター費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
64,168				191	63,977

一般職員給 17,589

嘱託職員賃金等 4,664

松寿園管理運営事業費 7,784

老人に対して、各種の相談に応じるとともに、健康の保持、教養の向上及びレクリエーションの利便性を総合的に提供した。

年間利用者数 12,659人

年間利用団体数 412組

松寿園運営委員会事業費 70

松寿園の管理運営について協議をした。

運営委員 15人・年1回開催(平成18年7月27日)

松寿園施設整備事業費 1,273

浴室前トイレ設置工事

飯南高齢者生活福祉センター管理事業費 11,392

高齢者に対して、介護支援機能・居住機能及び交流機能を提供し、高齢者が安心して健康で明るい生活が送れるよう支援し、高齢者の福祉の増進を図った。

居住事業入居者 4人、指定管理者制度にかかる委託料 11,392

飯高高齢者生活福祉センター管理事業費 14,333

高齢者に対して、介護支援機能・居住機能及び交流機能を提供し、高齢者が安心して健康で明るい生活が送れるよう支援し、高齢者の福祉の増進を図った。

居住事業入居者 5人、指定管理者制度にかかる委託料 13,684

施設設備修繕料 649

飯南老人憩の家管理運営事業費 2,712

高齢者を対象に、教養の向上、レクリエーション等のための場を提供する施設の管理運営を行った。

利用者数 延べ1,478人、老人憩の家使用料収入 42,850円

飯高老人福祉センター管理運営事業費 4,351

高齢者や地域住民に対して、各種の相談、教養の向上、レクリエーション等のための施設管理を行った。

開館日数 294日、利用件数 1,199件、利用延べ人数 11,444人

センター使用料収入 76,335円

施策の成果及び執行実績

(目) 1 児童福祉総務費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1,952,399	657,912	322,517	6,700	2,097	963,173

一般職員給 115,947

嘱託職員賃金等 19,993

家庭児童相談室事業費 155

児童にかかる教育相談、身体上・精神上の障がいに関する相談、家庭教育・非行・虐待などの家庭児童福祉に関するさまざまな問題を関係機関と連携の上、的確に対処した。

(単位：件)

	性格生活習慣	知能言語	学校生活等			非行	家族関係		環境福祉	心身障害	その他	計
			人間関係	登校拒否	その他		虐待	その他				
相談件数	16	52	11	11	15	1	140	121	190	167	90	814

一日里親事業費 49

家庭環境に恵まれず、児童養護施設に入所している児童を、一時的に篤志家にあずけて、その温かい愛情と家庭環境の中で生活することにより、心身ともにより健やかに成長していくことを願って実施した。(6組)

みえこどもの城管理運営費補助金 60,648

こどもの科学するところを育て、健全に創造性豊かに育つための様々なプログラムを企画し、事業を推進するこどもの城事業を支援した。(管理運営費から事業収入等を控除した額の1/2を補助)

補助機関名 (財)三重こどもわかもの育成財団

交通遣児入進学卒業祝金支給事業費 60

交通事故を起因として、両親あるいは片親を失った児童に対し、入進学ならびに卒業祝金を支給した。

中学校入学 30,000円×1人=30,000円 中学校卒業 30,000円×1人=30,000円

児童手当給付事業費 1,005,495

小学校修了前の児童の養育者に対して、児童手当を支給した。

延べ対象児童数 180,415人

児童扶養手当給付事業費 659,378

父母の離婚などによって、父親と生計を同じくしていない児童について、母またはその養育者に対し、児童扶養手当を支給した。

児童扶養手当認定者数 1,669人

児童虐待等防止ネットワーク連絡協議会事業費 206

子どもの虐待に対して適切な対応をするため、松阪市内の保健、医療、福祉、教育、警察などの地域関係機関・団体とのネットワークの強化を図った。

次世代育成支援推進事業費 100

「松阪市次世代育成支援行動計画地域協議会」を設置し、「松阪市次世代育成支援行動計画」に基づく諸施策の進捗状況と評価、今後の取り組み方について協議した。

一人親家庭へのホームヘルパー派遣事業費 0

平成17年度からの新規事業であり、広報等で啓発はしているものの利用者はなかった。

一人親家庭への中学卒業祝金支給事業費 840

一人親家庭の児童に対し、卒業祝金を支給することで児童福祉の増進を図った。

10,000円×84人

施策の成果及び執行実績

児童福祉一般経費 152

児童福祉費国県支出金返還金 966

平成17年度国県負担金確定に伴う返還金

子育て支援ショートステイ事業費 198

児童を養育している家庭の保護者が、疾病等の事由によって、家庭における児童の養育が一時的に困難となった場合に、その児童を児童養護施設において一時的に養育し、これらの児童とその家庭の福祉の向上を図った。

児童養護施設 1世帯 4人 9日間

放課後児童クラブ活動事業費 29,216

小学校に就学している概ね10歳未満で、保護者が労働等により昼間家庭にいない児童の授業終了後の育成および指導に資するため、地域住民の積極的な協力のもと放課後児童クラブを設置し、児童の健全育成を図った。

名 称	委託金額	年間開設	人員
とくわアフタークラブ	3,972	294日	88人
松江放課後倶楽部	1,129	242日	16人
まつおキッズクラブ	1,747	242日	38人
ていすい子どもハウス	1,636	241日	20人
花岡キッズハウス	1,768	240日	68人
だいよんのびのびクラブ	3,353	282日	41人
第五ときわっこ	1,751	240日	35人
さいわいっこKIDSクラブ	1,152	241日	19人
0-FunKids	1,246	236日	9人
みなとこどもクラブ	1,204	248日	12人
天白キッズクラブ	1,629	242日	33人
飯南放課後児童クラブ	1,170	240日	22人
スマイルキッズ	1,131	231日	13人
わかすぎこどもクラブ	1,150	290日	14人
豊田キッズクラブ	1,128	255日	8人
中原キッズクラブ	1,124	289日	16人
すぎのここどもクラブ	1,245	288日	16人
計	27,535		468人

放課後児童クラブ連絡協議会補助金 260

研修会、連絡会議の実施により、各放課後児童クラブの運営の均衡を図るとともに、指導員の資質向上を図った。

地域子育て支援センター事業費 4,883

子育て家庭の支援活動の企画、調整、実施を担当する職員を配置し、育児不安等についての相談・助言及び子育てサークルへの支援、情報提供等、他機関との連携を図りながら実施したことにより、地域の子育て家庭に対する育児支援を行った。

・利用実績

名 称	保護者	児 童	計
はっぴいはっぴい	8,177人	9,428人	17,605人
ふれんず	5,894人	6,269人	12,163人
森のくまさん	3,481人	4,935人	8,416人
ぼけっと	4,714人	5,244人	9,958人
げんきっこ	4,982人	6,270人	11,252人
かんがるー	2,637人	3,030人	5,667人
計	29,885人	35,176人	65,061人

施策の成果及び執行実績

・活動内容

親子リフレッシュルームでの親子のふれあい、あそぼう会、面接・電話による子育て相談、絵本の貸し出し、出前保育、情報誌の発行（各センター月1回）、市内の公園紹介、利用者アンケートの実施、支援センター合同会議の開催等

飯高管内の子育て支援事業

飯高管内の子育て家庭からの要望もあり、出前保育を活用し、「はっぴいはっぴい」と「かんがるー」の合同企画として月2回飯高総合開発センターにおいて実施した。（サンサン広場）

参加延人数 保護者 220人、児童 244人、計 464人

ファミリーサポートセンター事業費 8,500

育児の援助を行いたい方と育児の援助を受けたい方からなる会員組織として「まつさかファミリーサポートセンター」を平成15年9月に設立し、（特）松阪子どもNPOセンターに運営を委託。仕事と家庭の両立支援と地域社会の子育て支援を行った。

活動件数 1,638件 援助会員数 177人、依頼会員 206人、両方会員 59人 計442人

地域子育て支援センター事業費補助金 10,052

地域の子育て力を向上させるとともに、育児不安等への相談体制の充実を図るため、私立保育園が実施する子育て支援センター事業に対して助成した。

名称	実施主体	補助金額	開設年月
こどもセンターわかすぎ	わかすぎ保育園	2,513	H16. 4
なかよし広場	山室山保育園	2,513	H17. 4
わくわくの森	嬉野保育園	2,513	H17.10
じゃれっこひろば	みどり保育園	2,513	H18. 4
計4か所		10,052	

放課後児童クラブ施設整備事業費 7,054

花岡小学校区放課後児童クラブ施設を増築したことで、児童の安全、衛生面を確保するとともに、児童が健全に育つ保育スペースを確保することができた。

区分	事業内容	事業費	事業費内訳		
			工事費	委託料	負担金
花岡小学校区放課後児童クラブ施設整備	工事設計業務委託及び施設増築工事 場所：大黒田町757番地 面積（鉄筋平屋建て）： 34.73㎡	7,054	6,743	311	0

母子生活支援施設入所事業費 25,117

保護者が配偶者のいない女子またはこれに準ずる事情にある女子であって、その者の監護すべき児童の福祉に欠けるところがある場合において、その保護者及び児童を母子生活支援施設において保護した。

入所者 8施設 11世帯

助産施設入所事業費 3,130

保健上必要があるにもかかわらず、経済的理由により入院助産を受けることができない場合に、妊産婦に対して、助産施設において入院助産を実施した。

助産入所措置 3施設 13人

施策の成果及び執行実績

(目) 2 私立保育園費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1,420,763	374,590	188,315		370,755	487,103

私立保育園補助金 163,513

事業名	保育園数	金額	備考
耐震診断事業費補助金	5園	1,468	山室山、つくし、つくし第二、神戸、若葉
職員夏期冬期報奨金補助金	11園	10,275	対象職員 延411人
運営費補助金	11園	14,937	定員割 1,510人 児童割 1,723人
職員特別手当補助金	11園	36,624	対象職員 218人
延長保育促進事業費補助金	11園	64,389	登録児童 延1,540人
地域活動事業費補助金	11園	2,197	世代間交流、育児講座等
障害児保育事業費補助金	6園	10,000	対象児童 6人
一時保育促進事業費補助金	7園	3,780	利用児童 延992人
低年齢児保育推進事業費補助金	11園	19,843	対象児童 延4,204人
計		163,513	

私立保育園運営事業費 1,257,250

保育園名	児童数 月別累計	扶助費	保育園名	児童数 月別累計	扶助費
愛護園	1,309人	90,444	さくら保育園	2,486人	145,555
若葉保育園	1,826人	106,785	つくし第二保育園	1,874人	105,141
みどり保育園	2,146人	137,487	山室山保育園	2,135人	124,264
つくし保育園	1,613人	99,008	わかすぎ保育園	1,203人	86,400
神戸保育園	2,411人	137,443	嬉野保育園	1,299人	102,745
久保保育園	2,089人	121,978	計	20,391人	1,257,250

(目) 3 公立保育園費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
2,320,770	6,343	23,937	167,900	405,714	1,716,876

一般職員給 1,513,879

外国語翻訳業務等事業費 3,946

外国籍児童の入園の増加に伴い、児童や保護者との通訳や「保育園だより」「保健だより」等の翻訳、面接・電話等による相談を行った。

対象児童...8保育園31人

外国語指導員通訳・相談業務員（ポルトガル語）1人

保育園耐震事業費 9,260

地震災害から児童、保護者及び職員の生命を守るため、耐震補強未施工保育園に対して耐震診断委託及び耐震補強工事を行った。

- ・ ひかり保育園耐震診断委託 595
- ・ 森保育園耐震診断委託 550
- ・ 三郷保育園耐震補強工事 8,115

施策の成果及び執行実績

保育園等防災防犯事業費 2,394

・ 防災対策

ガラス飛散防止フィルム、飛散防止蛍光灯、ゲルマットを購入し、ガラス・蛍光灯の飛散防止、転倒防止等の地震対策を行った。

・ 防犯対策

不審者対策として、園内無線通報システムを借り上げ、運用した。

保育園嘱託医師報酬 8,877

- ・ 医師による定期健康診断（24保育園で年2回実施 延3,692人受診）
- ・ 歯科医師による定期健康診断（24保育園で年1回実施 延1,585人受診）

保育園管理運営事業費 265,651

公立保育園の管理・運営経費

保育園臨時職員賃金等 251,778

正規職員の不足に伴う補充、職員の産休・育休・病休の代替として臨時職員を雇用し、保育の安定的な継続を図った。

臨時職員種別	人数	臨時職員種別	人数
補充保育士	108人	補充労務員	3人
産休代替保育士	22人	産休代替労務員	1人
育休代替保育士	32人	育休代替労務員	3人
病休代替保育士	30人	病休代替労務員	6人

フリー保育士事業費 49,924

病気やケガ等により保育士に欠員が生じたときに、その代替を行うことにより保育の円滑な実施を確保した。

フリー保育士 20人

休日保育事業費 638

日曜日や祝日等の保護者の勤務等により、保育園入園中の児童が保育に欠ける場合の保育ニーズに対応するため休日保育を実施した。

実施保育園	年間開所日数	3月末登録児童数	年間利用延児童数
西保育園	68日	53人	317人

延長保育事業費 3,511

働き方の多様化等による延長保育に対するニーズの高まりに対応するため、午後6時から1時間の延長保育を実施した。

実施保育園	年間利用延児童数
第一保育園	133人
白鳩保育園	50人

障害児保育事業費 1,498

障害児保育を担当する保育士の資質の向上のため、講師を招いて障害児月例会を開催した。また、障害児の入園している保育園を講師が巡回し、保育の実施にあたっての様々な相談に応じた。さらに、障害児保育を実施するにあたって必要となる保育用器具を購入し、障害児保育の環境整備を図った。

- 障害児保育月例会の開催（年10回開催）
- 障害児保育巡回相談の実施（年15回実施）
- 障害児保育用器具の購入（三郷、飯南ひまわり、宮前）

施策の成果及び執行実績

保健師等配置事業費 3,728

日常生活における基本的な習慣や態度のかん養など、保育を実施する上で特に配慮が必要とされる児童及びその家庭に対して、保健・健康に関する指導・援助を行うため看護師を配置した。また、児童福祉施設最低基準に基づき乳児6人以上入園させる保育園に対して看護師を配置した。

家庭支援推進関係（看護師1人を東保育園を拠点に配置）

保育園地域活動事業費 4,733

多様化する保育需要に積極的に対応するとともに、地域に開かれた社会資源として、保育園の持つ専門的機能を地域住民のために活用することが要請されていることから、保育園における地域の需要に応じた幅広い活動を推進した。

主な活動内容

老人クラブとの交流、子育て講演会、老人ホーム訪問、人形劇鑑賞
親子ふれあいあそび、生活発表会、夏祭り等

松阪市同和保育研究協議会運営費補助金 170

部落差別をはじめ、あらゆる差別からの解放をめざし、人権感覚の基礎となる乳幼児期の環境を保障するため、人権・同和保育の研究と実践に要する経費の一部を補助した。

交付先 松阪市同和保育研究協議会

広域入所制度運営事業費 17,229

市内に居住する児童が、家庭の都合等により他の市町村の保育園に入園を希望した場合に、当該市町村の保育園に保育の実施を委託した。

5市町村・17保育園、児童数 ... 28人、委託月数計 ... 272月

日本スポーツ振興センター災害共済給付掛金 732

保育園で発生した災害に対して災害共済給付を行い、保護者の経済的負担の軽減を図り、保育園運営が円滑に進むようにする制度に対して、保護者と設置者（市）が共済掛金を負担した。

平成18年度当初分	生活保護世帯	65円×20人
	その他の世帯	375円×1,816人
平成17年度途中入園分	生活保護世帯	65円×1人
	その他の世帯	375円×133人

平成18年度中の災害発生件数 96件（医療費給付）

保育園施設整備事業費 21,142

保育園の施設について、大規模な修繕及び工事を行った。

- ・ みなみ保育園屋根改修工事 945
老朽化した屋根を改修
- ・ 第一保育園便所増築工事 9,087
洋式便所の設置、シャワー室の設置、バリアフリー化
- ・ 第一保育園フェンス・門扉改修工事 1,854
老朽化したブロックを撤去、ネットフェンスを設置、門扉を改修
- ・ 三郷保育園駐車場整備工事 7,257
送迎用駐車場の整備
- ・ 第二保育園下水道接続工事 1,999

西保育園移転改築事業費 151,700

昭和46年に建設された西保育園を移転改築し、多様化する保育ニーズに対応するとともに、防災・防犯面の措置を講じることにより、安心して保育を受けられる保育園を整備した（平成19年8月竣工）。

施策の成果及び執行実績

区分	事業内容	事業費	事業費内訳	
			工事費	委託料
西保育園 移転改築	建設工事及び工事監理委託 場所:松阪市 船江町字前出2717番地 面積:(敷地面 積)4,092.94㎡ (木造平屋建床面積) 1,186.64㎡	151,700	150,000	1,700

アスベスト対策事業費 420

アスベストを含有していた食器消毒保管庫(宮前、波瀬保育園)を買い替えた。

各種団体等負担金 292

保育事業の円滑な推進を図るため、関係各種団体負担金を支出した。

三重県社会福祉協議会負担金

全国保育園保健師看護師連絡会負担金

下水道受益者負担金 257

第二保育園の下水道受益者負担金

保育園一般経費 1,068

西保育園移転改築事業費(繰越分) 7,943

地質調査委託料 1,119

設計業務委託料 6,824

保育園名	児童数 月別累計	保育園名	児童数 月別累計	保育園名	児童数 月別累計
第一保育園	1,271人	花岡保育園	1,266人	三雲南保育園	1,547人
第二保育園	1,280人	みなみ保育園	512人	飯南ひまわり保育園	817人
白鳩保育園	988人	若草保育園	1,578人	飯南たんぼ保育園	1,086人
東保育園	681人	三郷保育園	1,379人	宮前保育園	521人
西保育園	1,389人	駅部田保育園	1,339人	赤桶保育園	316人
大河内保育園	956人	大津保育園	927人	川俣保育園	146人
春日保育園	1,850人	ひかり保育園	1,122人	森保育園	159人
つばな保育園	432人	三雲北保育園	1,298人	波瀬保育園	78人
				計	22,938人

(目) 4 母子福祉費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1,554	67				1,487

自立支援教育訓練給付金事業費 67

職業能力を取得するための経費の一部を助成することで、母子家庭の雇用の安定と促進を図った。

各種補助金 1,206

事業名	事業費	市補助金	交付先	事業の成果
母子寡婦福祉 会活動補助金	1,439	1,030	松阪市母子寡 婦福祉会	母子及び寡婦家庭の経済的自立を支 援し、生活の安定及び児童の健全育 成を図った。

施策の成果及び執行実績

事業名	事業費	市補助金	交付先	事業の成果
母子福祉協力員協議会活動補助金	249	176	松阪市母子福祉協力員協議会	母子家庭等の更生援護の相談・助言指導を行い、母子家庭及び寡婦の経済的、精神的な自立の促進を図った。
計	1,688	1,206		

母子寡婦福祉資金貸付事業事務事業費 186

三重県の実施する母子寡婦福祉資金の貸付事業の受付等の窓口業務

母子福祉一般経費 73

(目) 5 乳幼児医療費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
220,492		84,692		12	135,788

医療費助成事業費 219,471

医療費助成金（手数料含）	213,947,932円
その他事務経費	5,523,702円
助成件数	97,325件
受給者数の月平均	6,942人
年間一人当たりの医療費助成金	30,819円
1件当たりの医療費助成金	2,198円

児童福祉費国県支出金返還金 1,021

(目) 6 一人親家庭等医療費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
87,054		42,025			45,029

医療費助成事業費 85,200

医療費助成金（手数料含）	84,051,103円
その他事務経費	1,148,470円
助成件数	31,305件
受給者数の月平均	3,377人
年間一人当たりの医療費助成金	24,889円
1件当たりの医療費助成金	2,685円

児童福祉費国県支出金返還金 1,854

施策の成果及び執行実績

(目) 7 児童センター費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
21,539					21,539

一般職員給 19,008

児童センター管理運営事業費 2,516

・ 児童センター利用状況

区分	幼児	小学生	中学生	計	年間開館日数 303日
人数	369人	5,155人	2,357人	7,881人	来館児童一日平均 26人

野外活動事業、古き時代の伝承として餅つきの体験等により、健全で情操豊かな心身ともに健やかな児童を育成することに努めた。

年月日	行事名	行事内容	参加対象者	参加人数
H18.10.15	野外活動事業	日本昭和村見学	児童、父母等	39人
H18.12.10	餅つき大会	餅つき	児童、父母等	110人
H19. 2.11	人権教育教室	ビデオ「おじいちゃんのトマト」	児童	26人
H19. 3.17	交通安全教室	ビデオ「おじゃる丸の交通安全」	児童	27人
計				202人

各種団体等負担金 15

区 分	事 業 主 体	市負担金	事 業 内 容
三重県児童館連絡協議会会費	三重県児童館連絡協議会	10	児童館相互の情報交換 児童厚生員等職員の各種研修
全国児童館連合会会費	全国児童館連合会	5	児童館の運営に関する知識の普及啓発 児童厚生員等職員の各種研修 各種資料の配付
計		15	

施策の成果及び執行実績

(目) 1 生活保護総務費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
173,486	4,209			10	169,267

一般職員給 148,437

嘱託医師報酬 900

生活保護担当職員と医療検討会を10回開催し、延べ265人のレセプトを検討し、医学的な立場から稼働の可否等について指導助言を行ったほか、医療要否意見書等の内容について5,752枚の書類審査を行った。

生活保護適正実施推進事業費 2,717

事業名	事業内容	事業費	成果
診療報酬明細書等点検充実事業	レセプト点検	1,464	年間990件の再審査請求を行い、458件の過誤調整を行った。
収入資産・扶養義務調査等充実事業	収入資産・扶養義務調査	513	所得調査の実施。県外居住の扶養義務者を訪問し面接調査を行った。
先進地福祉事務所等実地研修事業	先進地視察	185	都市に職員を派遣、所内研修で報告を行った。また、全国所長会議及び生活保護査察指導員全国研修会にも参加した。
所内研修充実事業	書籍購入	535	生活保護関係図書を購入し、毎月の所内研修等で活用した。
調査研究事業	研修会実施	20	司法書士を講師に登記事務について、保護課現業員研修会を実施した。
計		2,717	

生活保護費国庫支出金返還金 9,633

平成17年度生活保護費国庫負担金精算による返還金 6,714

平成17年度生活保護法第73条県負担金精算による返還金 2,919

自立支援プログラム実施推進事業費 1,495

自立支援相談員を雇用し、稼働能力を有する被保護者に対し、就労相談・支援を行った。就労可能対象40件に対し、12件が就労開始となり、そのうち自立で保護廃止となったものが7件であった。

自立支援相談員 1人分

生活保護一般経費 10,304

(目) 2 扶助費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
2,970,774	2,202,174	96,996			671,604

生活保護扶助費 2,970,774

区分	対象人員	(月平均)	扶助費	構成比
生活扶助	20,915人	(1,742.9人)	919,274	30.94%
住宅扶助	15,708人	(1,309.0人)	265,583	8.94%
教育扶助	1,460人	(121.7人)	8,552	0.29%
介護扶助	3,305人	(275.4人)	56,282	1.90%

施策の成果及び執行実績

区分	対象人員	(月平均)	扶助費	構成比
医療扶助	16,913人	(1,409.4人)	1,677,897	56.48%
出産扶助	0人	(0.0人)	0	0.00%
生業扶助	211人	(17.6人)	1,884	0.06%
葬祭扶助	48人	(4.0人)	7,468	0.25%
施設事務費	221人	(18.4人)	33,834	1.14%
計	58,781人	(4,898.4人)	2,970,774	100.00%

生活保護の状況(平成18年度平均)

被保護世帯数	1,289世帯
うち高齢世帯	621世帯
被保護人員	1,816人
保護率	10.8パーミル

施策の成果及び執行実績

(目) 1 災害救助費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
847		41		46	760

小災害見舞金 760

区 分	1件当たりの金額	件数	見舞金
全 焼	80千円	7世帯	560千円
半 焼	50千円	2世帯	100千円
死 亡	100千円	1人	100千円

災害救助基金積立金 46 (平成18年度末現在高 30,501)

被災者住宅復興資金貸付金利子補給事業費 41

平成16年9月29日からの台風21号に伴う大雨により、住宅に被害を受けた者(被災者)に対して、被災した住宅の復興のために必要な資金の借り入れにかかる利子を補給した。

対象者 1人

(款) 4 衛生費

(項) 1 保健衛生費

(単位 千円)

施策の成果及び執行実績

(目) 1 保健衛生総務費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
289,146				8,993	280,153

一般職員給 289,009

松阪市民病院建設基金積立金 137 (平成18年度末現在高 152,964)

(目) 2 環境衛生費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
252,087	65,558	57,633		3,813	125,083

環境衛生事業費 245,826

事業名	概要・成果	事業費
浄化槽設置促進事業費		173,630
浄化槽設置整備補助金	合併処理浄化槽の普及を図り、公共用水域の水質汚濁防止、生活環境の保全を図ることを目的として、合併処理浄化槽の設置者に対しその費用の一部を補助した。 補助金額 設置基数 5人槽 354,000円 211基 7人槽 411,000円 220基 8～10人槽 519,000円 15基	172,899
浄化槽設置整備事務費	合併処理浄化槽設置整備事業補助金制度導入に伴う補助金申請情報について、パソコン等を活用した地図情報管理システムにより、情報等の管理業務を行った。	731
埋火葬、浄化槽届出等受理事業費	胎児、臓器等の火葬取扱及び浄化槽等の届出受理業務 受理件数 656件	102
公衆浴場組合補助金	松阪浴場組合(9浴場)に対する補助金の交付 交付先 松阪浴場組合	1,350
共同浴場管理運営費補助金	京町、宮町、東町の各自治会へ共同浴場の運営管理に要する人件費及び光熱水費に対する補助金の交付 交付先 京町、宮町、東町自治会	2,940
公衆便所管理事業費	中町、本町、駅西公衆便所の維持管理	2,897
共同簡易飲料水確保施設設置補助金	水源地の整備により、取水量の確保と安全で安定した水道原水の確保を図った。また、制御盤の交換により、給水施設の正常な運転を維持した。	737
環境衛生一般経費	防災計画に基づき防疫薬剤の備蓄を行う等、各地域の公衆衛生に関する一般経費	2,195
戸別合併処理浄化槽整備事業特別会計繰出金	飯南、飯高管内において実施する戸別合併処理浄化槽整備事業特別会計にかかる繰出金 (公債費 39,157、事務費及び建設改良費 22,818)	61,975
計		245,826

施策の成果及び執行実績

狂犬病予防等対策事業費 6,261

事業名	概要・成果	事業費
畜犬登録等事業費	狂犬病予防法に基づき、犬の登録及び狂犬病予防注射を実施した。 犬の登録業務については、4月の集合注射時、随時市窓口、市内獣医等で行った。 登録頭数 1,065頭、集合注射時注射件数 9,045件	3,801
犬猫去勢避妊手術費補助金	捨て犬・捨て猫の予防策として繁殖を制限する避妊手術費の一部を補助した。(平成17年4月1日より一律3,000円補助に改正) 犬 雄 100頭(300,000円)、雌 105頭(315,000円) 猫 雄 234匹(702,000円)、雌 381匹(1,143,000円)	2,460
計		6,261

(目) 3 環境保全費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
32,126		3,340			28,786

大気環境調査事業費 1,533

市内の大気環境を把握し、大気汚染防止対策の資料とするため、二酸化硫黄、硫酸化合物、二酸化窒素、降下ばいじん、ダイオキシン類の調査を実施した。

区 分	調 査 項 目	調 査 地 点	測 定 回 数	測 定 方 法
大気環境調査	硫酸化合物	4地点	12か月	二酸化鉛法
	二酸化硫黄	2地点	連続	自動測定
	二酸化窒素	6地点	12か月	TEAプレート法
	降下ばいじん	3地点	12か月	ダストジャー法
	ダイオキシン類	1地点	1回/年	検査機関で分析

水質環境調査事業費 11,053

市内の公共用水域の水質状況を把握するため河川等水質、海域水質、河川底質、ダイオキシン類の調査を実施した。

区 分	調 査 項 目	調 査 地 点	測 定 回 数	測 定 方 法
河川環境調査	生活環境項目	33地点	21河川 33地点 1回～6回/年	検査機関で分析
	健康項目	12地点		
	要監視項目	3地点		
	農薬水質評価指針	3地点		
	その他項目	11地点		
地下水	生活環境項目	1地点	1回/年	
	健康項目			
海域水質調査	6項目	5地点	4回/年	
河川底質調査	5項目	9地点	1回/年	
ダイオキシン類調査	ダイオキシン類	3地点	1回/年	

施策の成果及び執行実績

騒音・振動調査事業費 1,133

市内の環境騒音、交通振動を調査し、環境騒音・交通振動を把握した。

区 分	調 査 項 目	調査地点	測 定 回 数	測 定 方 法
環境騒音調査	環境騒音	9地点	1回/年	検査機関で測定
交通振動調査	交通振動	2地点		

事業場調査事業費 3,205

公害防止協定締結事業所等の排水・排ガス・騒音・振動の調査を実施した。

区 分	事業所数	測 定 方 法
排水調査	47事業所	検査機関で分析
排ガス調査	6事業所	
悪臭調査	4か所	
想定外の調査	3事業所	
騒音調査	51事業所	職員による測定
振動調査	51事業所	

環境啓発活動事業費 1,830

環境に関する市民の意識と認識を高めるために啓発活動を実施した。

- ・街頭啓発（環境月間）
- ・健康フェスティバルでの啓発
- ・景観修景用原材料費等

環境マネジメントシステム運用事業費 1,210

環境に配慮した事務事業活動の確立を目指し、ISO14001環境マネジメントシステムの継続的な運用を図った。

住宅用太陽光発電システム普及支援事業費 6,117

- ・住宅用太陽光発電システム設置費補助金 6,100
- ・住宅用太陽光発電システム設置事務費 17

地球環境への負荷の少ないクリ－ンエネルギーである住宅用太陽光発電システムの普及と、住民の環境に対する意識づけを目的として平成14年度から実施。

太陽光発電システム設置補助件数 46件

エコキュート設備設置補助件数 29件

生活排水対策推進協議会事業費 77

協議会2回開催

環境基本計画策定事業費 5,101

松阪市環境基本計画策定委員会、松阪市環境審議会で議論・審議を重ね、先進地視察も踏まえて、松阪市環境基本計画の策定を終えた。

松阪市環境基本計画策定委員会 14回開催

松阪市環境審議会 4回開催

環境政策会議 2回開催

先進地視察（小牧市）

各種団体等負担金 40

環境保全一般経費 827

施策の成果及び執行実績

(目) 4 火葬場墓地費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
88,565				49,103	39,462

特殊勤務手当 196

飯南地域振興局管内火葬施設補助金 3,380

飯南地区火葬場取壊工事費に対する補助

上仁柿区地区ほか 7か所

施設管理運営事業費 83,065

事業名	概要・成果	事業費
市営葬儀業務事業費	葬儀飾り付け、葬祭室貸出、霊柩車の配送、火葬、犬猫火葬を行った。 葬儀飾り付件数 244件 湯かん 250件 葬祭室貸出 234件(室1:151件、室2:83件) 火葬 1,411体 犬猫火葬 犬 1,151頭、猫 776匹	23,794
篠田山火葬場管理事業費	篠田山霊苑内施設(管理棟、火葬棟、納骨堂、公衆便所)の維持管理経費	15,331
篠田山墓地管理事業費	篠田山霊苑の維持管理経費 霊苑看板製作、塗り替え、草刈業務、林内整理	6,126
嬉野斎場管理事業費	「ヒブノス嬉野」火葬、通夜・告別式場貸出、犬猫の火葬業務 火葬 189体、通夜80回、告別式86回 犬猫火葬 犬 181頭、猫・その他 132匹	26,758
三雲火葬場管理事業費	火葬業務の運営および施設の維持管理 火葬 65体(大人64体、胎児1体)	4,402
飯南火葬場管理事業費	飯南火葬場「さくら坂飯南」の施設の維持管理及び火葬業務運営 火葬 59体 犬猫火葬 犬 32頭、猫 5匹	6,654
計		83,065

施設整備事業費 1,924

事業名	内容	事業費
篠田山霊苑施設整備事業費	篠田山霊苑第5自由墓地入口舗装工事 舗装工 A=272m ² 横断側溝工 L=8.0m ほか	1,361
飯南火葬場周辺整備事業費	火葬場周辺整備工事 378 火葬場照明灯設置工事 185	563
計		1,924

施策の成果及び執行実績

(目) 5 予防費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
348,628	850	5,755		36	341,987

一般職員給 163,865

食生活改善推進員支援事業費 304

市が実施する健康づくり事業の啓発・推進及び地域での健康料理教室など、食を通じた健康づくりの活動並びに地域等が行う健康づくり等の行事への参加協力により、市民の健康づくりに寄与した。

- ・ 会員数 231人 活動回数延 325回
- ・ 活動内容 健康増進、生活習慣病予防、お年寄りのための食事、地区行事等。

献血推進協議会運営費補助金 192

松阪市献血推進協議会が行う献血活動への一層の理解・協力を求めるための啓発活動及びイベント献血・定期献血等の取組に対して補助を行った。

- ・ 献血者数 2,630人
- ・ 定期献血(松阪ショッピングセンターマーム) 12回
うちイベント献血(歯の健康まつり・街頭ページェント等) 8回
- ・ 事業所献血 71回

予防接種事業費 159,111

- ・ 予防接種法に基づき、伝染の恐れがある疾病の発生及びまん延を予防するため、乳幼児及び就学児童への予防接種を、医療機関において個別接種にて実施した。
- ・ 65歳以上の高齢者及び60歳から65歳未満で、心臓、腎臓、呼吸器等の障害を有する者の健康の保持増進とインフルエンザの流行を防止するため、インフルエンザ予防接種を医療機関において個別接種にて実施した。

予 防 接 種 区 分		接 種 者 数	予 防 接 種 区 分		接 種 者 数
乳幼児(個別)			児童(個別)		
急性灰白髄炎(ポリオ)	1回目	1,469人	日本脳炎	小4及び未接種者	32人
	2回目	1,433人			
日本脳炎	1期初回	439人	二種混合	2期小6	1,143人
	1期追加	214人			
風しん	1期	2人	高齢者等(個別)		
	2期	7人	インフルエンザ	60歳～64歳	46人
麻しん	1期	4人		65歳以上	20,448人
	2期	18人			
MR		1期	1,512人		
	2期	1,409人			
三種混合	1期初回	4,532人			
	1期追加	1,464人			

結核予防事業費 13,492

- ・ 結核予防法に基づいた乳児(生後6か月まで)へのBCG接種を実施した。また、65歳以上で胸部エックス線撮影を受ける機会のない市民を対象に検診を実施することにより結核の早期発見に努めた。

BCG接種者数 乳幼児(個別) 接種者数 ... 1,456人
住民結核検診 受診者数 ... 1,107人

施策の成果及び執行実績

予防接種事故対策事業費 7,673

- ・ 種痘接種及びMMR接種による予防接種健康被害の認定を受けた対象者2人に対して、医療費・医療手当・障害年金・障害児養育年金を支給した。

結核(BCG)予防接種費補助金 72

医学的な事由で定期接種(生後6か月以内)を受けることができなかった乳児の保護者に対し、任意接種に係る費用の一部又は全部の助成を行った。(8件)

食生活改善推進協議会補助金 1,260

市民の食生活の改善及び向上を図るため、食生活の改善に関するグループ活動の育成、資質向上のための研修会、食をとおして健康づくりのための知識と技術の啓発普及などを実践する食生活改善推進協議会を補助した。

風しん・麻しん予防接種費補助金 268

予防接種法の一部改正によるMR二種混合導入のための経過措置として、任意接種を補助した。

補助件数 34件

各種団体等負担金 329

予防一般経費 2,062

(目) 6 母子保健費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
55,100	88	784		139	54,089

母子保健事業費 42,158

- ・ 母子健康手帳の交付
妊娠届のあったときに交付した。 発行数 1,591件
- ・ 妊婦健康相談
母子健康手帳交付時に実施した。 相談件数 21件
- ・ 妊婦一般健康診査(前期・後期)
母体の健康保持・増進のため、医療機関に委託して健康診査を実施した。
健診項目
問診及び診察、血圧測定、尿化学検査、血液検査、HBS抗原
35歳以上の妊婦に対する超音波検査
受診者数(前期)1,540人(後期)1,435人(うち35歳以上受診者209人)
- ・ パパママ教室
妊娠中の夫婦を対象に、妊娠模擬体験・沐浴実習・抱っこ体験・おむつ交換等の実習や母乳・食事・歯科等の内容で、妊婦の健康管理と父親の育児参加を促した。
開催回数 33回 受講者数 433人
- ・ 妊産婦訪問指導
電話相談または妊婦一般健康診査の結果をもとに実施
- ・ 新生児訪問指導(生後4か月未満児)
産科医・助産師からの連絡票または第1子出産の方、保護者からの連絡により、家庭を訪問し、身体計測や育児指導、情報提供を行った。
- ・ 乳幼児訪問指導
乳幼児健康診査の結果または電話相談等により、訪問指導が必要と思われる家庭を訪問し、保健指導を実施した。

区分	人数
妊婦	延5人
産婦	延586人
新生児	延563人
乳児	延79人
幼児	延214人
小学生以上	延36人
合計	延1,483人

助産師同行訪問は、17件

施策の成果及び執行実績

・ 乳児一般健康診査(4か月、10か月)

医療機関に委託し、専門医により乳児の発育・発達が順調であるかを確認するとともに、異常の早期発見・離乳指導及び育児生活指導・予防接種の指導を行った。

区分	対象者数	受診者数	受診率	受診結果	
				異常なし	要指導等
4か月児	1,493人	1,461人	97.9%	1,323人	138人
10か月児	1,497人	1,345人	89.8%	1,181人	164人
計	2,990人	2,806人	93.8%	2,504人	302人

・ ことばの相談

言語発達の面で経過観察・指導を必要とする幼児とその保護者を対象に、言語聴覚士による相談、指導を実施した。

実施回数 12回 相談者延人数 23人

・ 幼児相談

健康診査等で言語発達や精神発達、情緒面において経過観察を必要とする幼児とその保護者を対象に、心理判定員による相談指導と発達検査を実施した。

対象児	1歳6か月児健診事後	3歳児健診事後	その他
相談者延人数	50人	55人	202人

・ 健康教育

子どもの発達段階に応じた育児、健康な習慣の確立のため必要な知識や情報を提供し、保護者同士の交流の場を設けることで保護者自身の育児の力を持てるようにした。また、子どもたちに生涯を通じた豊かな「こころ」と「からだ」の健康づくりが子ども自身で実践できるような機会を提供し、子どもの健康が保持増進されることを目的に実施した。

区分	対象者等	開催回数	人数
モグモグ教室	4～6か月(飯南・飯高は、3～8か月)の乳児と保護者	15回	455人
乳幼児子育て教室	乳幼児と保護者(地区市民センター等で実施)	33回	955人
各地区乳幼児健康教育	各地区市民センターで対象年齢に応じて実施	52回	2,152人
子育てサークルへの健康教育	子育てサークルから依頼があった場合に実施	5回	113人
学童への健康教育	小中学生(依頼があった場合に実施)	16回	465人
計		121回	4,140人

・ 歯科健康教育

乳幼児・学童期における正しいブラッシングの方法について学び、う蝕予防につなげるため児童・保護者を対象に実施した。

区分	対象者等	開催回数	人数
ピカピカ教室	2～3歳の幼児と保護者	10回	172人

・ 乳幼児健康相談

発育の状況確認や乳幼児の健康的な生活習慣を身につけられるよう育児全般にわたって健全な発育ができるよう保健指導を実施した。

実施会場 9会場 実施回数 125回
参加人数 782人 参加延人数 3,236人

施策の成果及び執行実績

- ・ 離乳食・幼児食相談
離乳食・幼児食・体重増加等について、管理栄養士により必要な支援及び助言を行った。
実施回数 12回 実施延人数 28人
- ・ こども歯みがき相談
歯科衛生士による口腔状態の確認と口腔清掃方法の個別指導、また、1歳6か月児健康診査の事後指導の場として実施した。
実施回数 12回 実施延人数 92人
- ・ 電話相談
母子の健康や育児に関する相談について、電話相談を実施した。
相談件数 423件
- ・ 子育てサークル支援事業
いきいきと楽しく地域に根ざした子育てができ、子育てを支えあえる力量を身につけ、また、子育てサークルが活動の幅を広げられることを目的に実施した。
 - ・ サークルの必要に応じて市と協働で子育ての情報発信を行った。
 - ・ 子育て交流会・勉強会へ参加した。
 - ・ サークルからの依頼により、保健師・管理栄養士・歯科衛生士が健康教育を行った。(おもちゃなど運営に必要な物品の借用も含む。)

支援サークル

本庁	松尾キッズ、はなまるキッズ、みゅーじっくサークルスマイル、ひまわり、トトロキッズクラブ、大石っ子クラブ、くれしえんど、げんキッズ
嬉野	おはなしグループ「わたぼうし」
飯南	子育てサークルぶどうの樹、絵本サークル「ぐりとぐら」
飯高	おひさまとうりぼう

子育てサークル交流会（勉強会 4回）

7月 4日	健康センター
10月16日	ハートフルみくも保健福祉センター
12月11日	飯南ふれあいセンター
2月20日	嬉野保健センター

参加者

乳幼児	50人
保護者	49人
計	99人

・ 母子保健行事

4月23日 松阪こどもまつり 中部台運動公園 総合体育館

	子ども	保護者	計
参加者	240人	150人	390人

1歳6か月児健康診査事業費 5,514

・ 1歳6か月児健康診査

月年齢に応じた発達・発育の確認と異常の早期発見や相談、育児・生活に関する保健指導、予防接種の指導を実施した。（問診、身体計測、小児科・歯科健診、保健指導等）

年42回実施 対象者数 1,526人、受診者数 1,432人、受診率 93.8%

総合判定	異常なし	要指導・要経過観察等
小児科	1,209人	219人
歯科	961人	471人
精神面	1,021人	411人

施策の成果及び執行実績

・ コアラ教室(1歳6か月児・3歳児健診事後教室)

1歳6か月児・3歳児健康診査で、運動発達・社会言語発達の面で経過観察を要する幼児と保護者を対象に集団の場を提供し、遊びを通じて保護者が幼児への関わりを振り返り、家庭での実践に結びつけ、幼児の豊かな発達を促すことを目的に実施した。

区 分	対象登録 児数	参加実人数				実施回数
		児(男)	児(女)	兄弟	保護者	
小さい子クラス	52人	24人	11人	5人	38人	12回
大きい子クラス	33人	23人	8人	8人	33人	12回
計	85人	47人	19人	13人	71人	24回

3歳児健康診査事業費 5,860

- ・ 幼児期において身体発育及び精神発達の面から最も重要な時期である3歳児の全てに対して、医師・歯科医師等による総合的な健康診査を実施し、その結果に基づき適切な指導及び処置を実施した。また、同時に予防接種の指導を実施した。

健康診査 42回 二次スクリーニング 11回

対象者 1,590人、受診者数 1,421人、受診率 89.4%

総合判定	異常なし	指導・要精密 ・要治療等
小児科	1,249人	169人
歯 科	672人	745人
精神面	1,202人	219人
耳鼻科	1,332人	89人
眼 科	1,316人	104人

精密検査結果

	対象者数	受診者数
身体面	9人	7人
眼 科	21人	16人
耳鼻科	5人	4人
精神発達	55人	55人

特定不妊治療費補助金 1,568

特定不妊治療費の一部を補助した。

補助件数 17件

(目) 7 老人保健事業費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
453,632	34,191	43,303		58,873	317,265

地域健康づくり事業費 1,169

年2回、保健・医療関係団体代表者、市民代表等を含む委員が、松阪市の健康づくりの推進について協議するとともに、健康づくりボランティアグループの食育や健康体操の普及、健康づくり講演会の開催等を支援した。

- ・ 松阪市健康づくり推進協議会の開催(7月12日、2月21日)
- ・ 健康づくり推進団体の支援
 - 「健康づくり嬉野Uの会」活動支援
 - 健康づくり虹倶楽部(12地区)委員会の開催
 - 健康づくり虹倶楽部通信の発行(2回)
- ・ 健康づくり推進員の育成

施策の成果及び執行実績

地域健康づくり虹倶楽部補助金 998

いきいきと健やかに暮らせるまちづくりを目指し、ヘルスプロモーションの理念に基づき住民が主体となった健康づくりの取り組みを支援した。小学校区単位を一地区とし、本庁管内と嬉野管内の12地区において、地域の特性を生かしたウォーキングやふれあい事業など多彩な活動が展開された。

交付団体(12団体)

大河内地区ささゆり会	櫛田地区てい水はつらつクラブ
東黒部地区ひまわり会	宇気郷地区健康づくり虹倶楽部
大石地区いきいきクラブ	豊田地区健康づくり虹倶楽部
茅広江地区やまばと会	豊地地区せんだんの会
西黒部地区はまぼうクラブ	中原地区健康づくり虹倶楽部
徳和地区徳和ヘルシー17クラブ (いーなクラブ)	中郷地区虹クラブたちおか

健康まつさか21策定事業費 1,288

健康日本21を受け、新松阪市として「健康まつさか21」を策定した。

健康手帳交付事業費 346

老人医療受給者証の発行時と希望者に健康診査、医療、血圧等の記録、その他の生活習慣病予防及び老後における健康保持のための必要な事項が記録できる健康手帳を交付した。(交付数 936部)

健康教育事業費 13,095

・各地区健康教育

地域の实情に応じ、各地区公民館・市民センター・集会所等において健康教育を実施した。

実施回数	参加延人員	実 施 内 容
235回	4,941人	集団健康教育として、歯周疾患・骨粗鬆症・病態別(肥満、高脂血症、糖尿、高血圧等)・薬・一般健康教育等を実施した。

・こんにちは！スリムなわたし教室

運動と食事を中心に健康的な減量を行い、メタボリックシンドロームの予防につなげた。

地域	実施回数	参加延人数
本庁管内	11回	165人
嬉野管内	5回	55人
三雲管内	5回	43人
飯南管内	5回	19人
飯高管内	5回	25人
計	31回	307人

・生活習慣病予防教室

基本健康診査受診の要指導の者や疾患に関心のある者を対象に、病態や正しい食生活について学習し、生活の仕方を見直し、改善していく動機づけとなる教育を実施した。

地 域	内 容	実施回数	参加延人数
本庁管内	高脂血症予防教室	3回	33人
	糖尿病予防教室	2回	47人
	高血圧予防教室	2回	15人
	歯周病予防教室	2回	13人
嬉野管内	糖尿病予防教室	2回	16人

施策の成果及び執行実績

地域	内容	実施回数	参加延人数
三雲管内	高脂血症予防教室	1回	9人
	糖尿病予防教室	1回	6人
飯南管内	高脂血症予防教室	1回	6人
	糖尿病予防教室	1回	2人
	高血圧予防教室	1回	8人
飯高管内	高脂血症予防教室	1回	11人
計		17回	166人

・ 骨粗鬆症予防健康教育

20歳～70歳までの女性を対象とした骨粗鬆症予防検診の中で、骨粗鬆症を予防するための健康教育を実施した。

実施回数	参加延人員	実施内容
14回	353人	ミニ講座・健診結果説明

・ 健診結果説明会

基本健康診査受診者を対象として、説明会を開催した。

実施回数	参加延人員	実施内容
6回	301人	健診結果の見方、活かし方

・ 主要行事

事業	開催月	場所	参加者数
歯の健康まつり2006、よい歯のコンクール	6月	松阪子ども支援研究センターほか	1,600人
健康フェスティバル2006、第24回救急医療を考える集い	9月	市民文化会館 ほか	2,500人
飯南ふれあい祭り(2日間)	11月	飯南産業文化センター周辺	3,000人
三雲嬉野ふれあい健康まつり	10月	ハートフルみくも保健福祉センター	500人
飯高ふれあい健幸ウォーキング大会	3月	宮前地区	34人

健康相談事業費 1,159

・ 各地区健康相談

各地区公民館、市民センター、集会所等で実施した。

実施回数	参加延人員	実施内容
443回	5,706人	血圧測定、尿検査、日常生活指導等

健康診査事業費 430,933

・ 基本健康診査

受診結果

対象者数 73,388人、受診者数 17,505人(医療機関委託 14,751人、集団 2,754人)

受診率 23.9%

総合判定区分	異常なし	要指導	要医療
人数	568人	8,865人	8,072人
割合	3.2%	50.6%	46.2%

施策の成果及び執行実績

ヘルスアセスメント（健康度評価） 7,288人

基本健康診査受診者に対し、従来の基本健康診査の結果票の内容に加え、生活習慣の個別評価「いきいき生活習慣チェック」と、それに基づく「生活習慣一口アドバイス」を表示し、生活習慣の改善指導を実施した。またその後の保健指導においても、健診結果とともに生活習慣を見直すことができたり、生活習慣改善のニーズも把握できるため、より具体的な指導を実施することができた。さらに、受診者全体の健康度評価を行った結果、生活習慣の偏り度の高かった者や生活習慣の改善を望む者に対しては、個別に健康教育等の案内などを行い、健康づくりを支援した。

事後指導 485人

基本健康診査の結果、医師の判断により保健師等による指導が必要とされた人に対して実施した。保健指導の内訳は、高脂血症、高血圧症などの疾病・症状全般に関すること、食事指導に関すること、日常生活指導に関することなどの保健指導を実施した。

- ・ 肝炎ウイルス検診（平成14年度から5か年計画で実施）

対象者数 8,548人、受診者数 919人（受診率 10.8%）

区 分	節目検診		節目外検診	
C型肝炎ウイルス	919人	100.0%	315人	100.0%
感染確率の高い者	4人	0.4%	0人	0.0%
感染確率の低い者	915人	99.6%	315人	100.0%
B型肝炎ウイルス	919人	100.0%	315人	100.0%
感染確率の高い者	2人	0.2%	0人	0.0%
感染確率の低い者	917人	99.8%	315人	100.0%

- ・ がん検診

区 分	胃がん	肺がん	大腸がん	子宮がん	乳がん	前立腺がん
対象者数			81,274人	24,048人	48,524人	13,912人
受診者数	7,825人	15,303人	11,992人	1,792人	1,796人	1,469人
医療機関	6,457人	12,610人	10,448人	1,248人		1,250人
集団	1,368人	2,693人	1,544人	544人	1,796人	219人
受診率	9.6%	18.8%	14.8%	7.5%	3.7%	10.6%
結果						
異常なし	5,382人	10,293人	9,664人	1,207人	1,306人	1,169人
経過観察		1,755人		26人	288人	28人
念のため精検	831人					
要精検（二次含む）	207人	502人	784人	10人	202人	53人
至急要精検	12人					
要医療		60人		5人		
判定不能	25人					

各がん追跡調査結果（がん発見率）

区 分	胃がん	肺がん	大腸がん	子宮がん	乳がん	前立腺がん
がん発見率	0.12%	0.03%	0.15%	0.06%	0.22%	0.75%

- ・ 歯周病検診（医療機関委託）

対象者数	受診者数	受診率
53,014人	645人	1.2%

- ・ 骨粗鬆症予防検診

受診者数	結果内訳		
	正常	経過観察	要精検
466人	201人	258人	7人

施策の成果及び執行実績

訪問指導事業費 1,674

- 療養上の保健指導が必要である者の訪問指導件数等

訪問指導実人数 220人

訪問指導延件数 242件

保健師・看護師による訪問内容		管理栄養士による訪問内容	
生活習慣病予防	112件	家庭における療育方法 (栄養)	5件
介護を要する状態になる ことの予防	1件	生活習慣病	12件
家庭における療養方法	115件		
介護家族の健康について	2件		
保健医療福祉サービスの 活用方法	1件		
福祉用具の使用方法	1件		
認知症について	1件		
その他	8件		

老人保健医療受給者健康指導事業費 2,970

市民が医療機関において受診した費用を医療費通知で知らせることにより、重複受診等をなくし、自らの健康に留意し、健康保持を目的として実施した。

通信運搬費 2,760

印刷製本費 210

(目) 8 保健センター費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
38,114				6,079	32,035

嘱託職員賃金等 2,029

施設管理運営事業費 33,880

	需用費	役務費	委託料	使用料	その他	計
健康センター	3,063	510	1,966	218	164	5,921
嬉野保健センター	2,609	33	2,408	495		5,545
三雲保健福祉センター	13,176	334	5,072	275		18,857
飯高保健センター	1,549	96	1,329	29	554	3,557
計	20,397	973	10,775	1,017	718	33,880

- 健康センター管理運営事業費 5,921
 - うち備品購入費 164
- 嬉野保健センター管理運営事業費 5,545
 - 市民活動室登録団体数 16団体
 - 利用回数 96回、1回平均利用人数 10人
 - プレイルーム開放(親子のふれあい広場)
 - 開催回数 36回、利用人数 937人

施策の成果及び執行実績

- ・ 三雲保健福祉センター管理運営事業費 18,857

利用状況

区 分	人 数	区 分	人 数
一般浴室(男子)	3,609人	カラオケ	756人
一般浴室(女子)	4,422人	栄養指導室	778人
マッサージ機	3,729人	プレイルーム	460人
ヘルストロン	1,003人	囲碁・将棋	250人
		合計	15,007人

- ・ 飯高保健センター管理運営事業費 3,557

うち 賃金 552 賃金共済費 2

開館日数 295日、利用件数 219件、利用延べ人数 3,525人

三雲保健福祉センター施設整備事業費 2,205

冷却塔ほか改修工事

(目) 9 歯科センター費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
4,931				2,080	2,851

歯科センター管理運営事業費 4,931

休日における歯科応急診療を実施した。

診療日数	患者人数	歯科医師	歯科衛生士	事務員
69日	255人	1人 延 69人	1人 延 69人	1人 延 70人

(目) 10 休日夜間応急診療所費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
118,101		7,594		69,619	40,888

一般職員給 9,332

一次救急医療体制事業費 4,224

休日・夜間時における一次救急医療を実施した。

休日診療時間 午前9時～午後5時

夜間診療時間 午後7時30分～午後10時30分

病院群輪番制病院運営費補助金 30,830

休日・夜間における二次救急医療の実施に対し、補助金を交付した。

松阪市民病院 121日(うち休日 21日)

松阪中央総合病院 174日(うち休日 29日)

済生会松阪総合病院 139日(うち休日 21日)

救急医療を考える集い事業費 860

広く市民に対し、救急医療及び救急業務のあり方について、啓発を行うとともに応急手当及び治療の訓練を実施した。

開催日 平成18年9月10日(日)

開催場所 市民文化会館 ほか

入場者 2,500人

施策の成果及び執行実績

内容 健康フェスティバル2006とともに開催。応急手当の普及啓発、交通事故防止、救急車両展示、濃煙・地震の体験等を実施した。
(松阪市健康フェスティバル実行委員会へ委託)

小児救急輪番制運営事業補助金 11,392

小児救急医療の二次体制運営事業に対して補助金の交付を行い、将来にわたり質の高い医療サービスの供給を図った。

松阪中央総合病院 436日(うち休日 71日)

休日夜間応急診療所管理運営事業費 59,065

休日・夜間における一次応急診療体制の確立を図った。

区分	診療日数	内科			小児科		
		患者人数	医師	薬剤師	患者人数	看護師	事務員
休日診療	69日	1,746人	2人	1人	2,390人	2人	2人
			延 138人	延 73人		延 138人	延 146人
夜間診療	365日	2,196人	1人	1人	2,190人	1人	2人
			延 379人	延 369人		延 379人	延 734人
計	延 434日	3,942人	3人	2人	4,580人	3人	4人
			延 517人	延 442人		延 517人	延 880人

・開業医と勤務医との意思の疎通を図るため、7月25日、9月20日と2月2日に三病院連絡会議を開催した。

・応急診療所の業務、運営等の協議のため、3月2日に運営協議会を開催した。

・臨時職員の資質向上と円滑な運営のため、12月21日に研修会を開催した。

各種団体等負担金 898

救急医療の的確な情報を得るため、三重県及び松阪市の救急医療情報システムへの加入負担金を支出した。

松阪地域救急医療情報システム連絡会負担金 5

三重県救急医療情報システム負担金 893

薬剤師会事務協力費補助金 1,500

休日夜間応急診療所運営に伴う薬局業務に対する薬剤師の派遣協力補助金を支出した。

(目) 11 診療所費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
27,792				21,763	6,029

一般職員給 18,207

嘱託職員賃金等 5,302

飯高診療所事業費 1,807

過疎地域における医療不安の解消と地域住民の健康を守るため、飯高管内の宮前・森・波瀬・飯高歯科の各診療所管理経費を支出した。

飯南眼科クリニック事業費 1,342

山村地区における住民の医療不安解消のため、公設公営により眼科診療を行った。

年間総患者数 4,600人 診療日数 236日 1日平均患者数 19.5人

旧嬉野宇気郷診療所施設解体事業費 1,134

山村地区における住民の医療不安解消のため、平成17年度に嬉野宇気郷診療所を民設民営により開設したが、旧診療所及び医師住宅が老朽化し、倒壊の恐れが出てきたため、解体・撤去を行った。

施策の成果及び執行実績

建築年月日 昭和40年3月20日 診療所等の建築面積 A=118.4㎡
 工期 平成18年11月27日～12月25日

(目) 12 水道費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
334,265			73,100		261,165

水道事業会計繰出金 207,041

内訳		金額	内訳		金額
石綿管更新事業		7,100	統合水道建設改良事業		60,922
広域化促進事業	嬉野	23,700	激変緩和対策		34,424
	三雲	42,300	児童手当		1,560
高料金対策事業		37,035	計		207,041

簡易水道事業特別会計繰出金 127,224

- ・ 朝見簡易水道事業分 1,389 (事務費)
- ・ 飯高簡易水道事業分 125,835 (公債費 42,848、事務費及び建設改良費 82,987)

(目) 13 病院費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1,544,313			37,100		1,507,213

松阪市民病院事業会計繰出金 1,544,313

内訳		金額	内訳		金額
救急医療に要する経費		46,902	追加費用の負担に要する経費		58,810
高度医療に要する経費		13,542	建設改良に要する経費		6,110
研究研修に要する経費		6,936	緩和ケア病棟等建設出資債		37,100
企業債の元利償還に要する経費		469,016	看護学校運営に要する経費		2,000
医師確保に要する経費		147,472	リハビリテーション医療に要する経費		20,732
基礎年金拠出金に係る公的負担経費		25,157	医療電算システム経費		58,511
			児童手当		2,025
			不良債務解消		650,000
			計		1,544,313

(目) 14 健診センター建設事業費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
60,805			57,700	502	2,603

健診センター建設事業費 52,003

工事及び工事監理委託料を、一括発注者である松阪市民病院事業会計に支出した。
 健診センター建設事業費(繰越分) 8,802
 設計委託料を、一括発注者である松阪市民病院事業会計に支出した。

施策の成果及び執行実績

(目) 1 清掃総務費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1,031,399		24,391	222,000	133	784,875

一般職員給 642,920

施設管理事業費 44,490

第一・第二清掃工場・最終処分場は安全衛生法に基づき、産業医の委嘱、健康診断等を実施し、職員の健康管理に努めるとともに、安全衛生関係研修を受講し、職員の安全衛生意識の向上に努めた。また、法に基づく施設等の保守点検を実施し維持管理を行った。最終処分場周辺に整備された上川町遊歩道公園においては、市民の憩いの場として親しまれ、維持管理を継続して行った。

事業名	事業内容	事業費	事業費内訳			
			委託料	賃金等	需用費	その他
第一清掃工場 管理事業費	清掃委託、草刈委託、産業医委嘱、消防設備点検等	19,766	6,845	9,633	2,287	1,001
第二清掃工場 管理事業費	清掃委託、エレベーター保守管理業務委託等	9,121	4,557	3,766	422	376
最終処分場管理 事業費	清掃委託、草刈委託等	6,220	3,603	1,898	407	312
上川町遊歩道 公園管理事業 費	清掃委託、草刈委託、芝生管理委託等	9,383	8,549		529	305
計		44,490	23,554	15,297	3,645	1,994

私の町うれしのを美しくする運動事業費 823

嬉野管内における市民総出のごみゼロ運動(5月28日実施)

区分	参加人数	種類	回収量
小学生以下	731人	燃えるごみ	8,480kg
中学生	279人	埋立ごみ	3,950kg
高校生以上	5,438人	缶・金属類	3,360kg
計	6,448人	計	15,790kg

飯高ごみゼロ早朝清掃運動事業費 97

飯高管内で実施される自治会、ボランティア団体等による清掃活動に、ごみ袋等を配布し、老人クラブ連合会、櫛田川上流漁業協同組合、森を考える会等の団体によるごみゼロ清掃活動を実施した。

汚染負荷量賦課金 1,603

公害健康被害の補償等に関する法律第55条第1項の規定に基づく申告納付

北部処理場跡地利用事業費 301,230

北部処理場は、平成11年3月末で埋立が終了したことから、地元自治会の要望により跡地に公園建設事業を進めているが、平成14年度から平成19年度の6か年で用地購入を、平成15年度から平成19年度の5か年で建設工事を行う。

施策の成果及び執行実績

事業内容	事業費	事業費内訳		
		工事費	原材料費	用地費
造成工事及び遮水シート工事 遮水シート購入 事業用地購入1筆1,480㎡	301,230	250,000	25,730	25,500

第一清掃工場施設整備事業費 9,371

事業内容	工事費	事業内容	工事費
第一管理棟屋上防水改修工事 (ウレタン塗膜防水443㎡) (防水形複層塗材415㎡)	7,949	保管庫シャッター設備工事 (電動ワイドシャッター W3,125×H3,340)	1,422

一般廃棄物処理基本計画等策定事業費 6,452

- ・ 松阪市一般廃棄物(ごみ)処理基本計画
廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づく計画
- ・ 松阪市循環型社会形成推進地域計画
「循環型社会形成推進交付金」制度を活用し、旧焼却炉の解体等施設整備を進める。
- ・ 廃棄物処理施設(ごみ焼却施設)の財産処分承認申請図書
第一清掃工場に設置したごみ焼却施設の解体撤去処分を行うため、補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律の規定に基づく申請図書。
- ・ ごみ処理施設整備計画
松阪市一般廃棄物(ごみ)処理基本計画及び老朽化に対応した(平成29年度を目指した)施設更新整備計画。

減債基金積立金 24,413

ダイオキシン対策及び資源循環型の施設整備費用に係る地方債償還のため、県補助金の減債基金への積立。

(内訳) 資源循環型処理施設整備費 5,018
ダイオキシン緊急対策施設整備費 19,373
利子 22

(目) 2 塵芥処理費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1,081,052				129,024	952,028

塵芥収集関連事業費 51,691

事業名	事業内容	事業費
塵芥収集事業費	車両維持管理 車検、点検、修理等経費 17,255 燃料(軽油、ガソリン) 15,214 GIS集積所情報作成業務委託料 1,953 ほか	34,471
塵芥収集車購入事業費	塵芥収集車[2t]1台、資源回収車[2t]2台 車両の老朽化に伴い、年次計画に基づき買い替えを行い、運行安全対策及び収集事業の円滑な遂行を図った。	9,250

施策の成果及び執行実績

事業名	事業内容	事業費
塵芥処理一般経費	工場周辺水質検査等 第一清掃工場周辺の水質検査等を実施し、周辺環境の保全に努めた。結果は基準値以内であった。	7,970
計		51,691

ごみ収集事業（燃えるごみ 週2回、燃えないごみ 月4～5回、資源物回収 月1回、自治会等の清掃活動によるごみの回収など）の実施、収集車両の日常点検や車検、法定点検等車両整備を実施し、安全走行、安全作業に努めた。

ごみ収集量

区分	直営	持込
燃えるごみ	30,459 t	13,262 t
燃えないごみ	3,705 t	487 t
直接埋立物	65 t	801 t
資源物10品目	5,107 t	359 t
計	39,336 t	14,909 t

不燃物処理事業費 37,279

燃えないごみの適正処理処分を遂行した。破碎機の日常点検や保守点検を実施し、設備の磨耗等早期発見に努めるとともに、定期修繕を行い、処理施設の円滑な運営を図った。また、汚水処理施設の管理委託、排水等の水質検査を実施し、周辺環境の保全に努めた。結果は基準値以内であった。

区分	事業内容	事業費
破碎機関係	本体機械修理、修理部品代	20,826
	電気代	7,819
小計		28,645
汚水処理関係（北部含む）	汚水処理施設運転委託料、維持管理費等	2,014
	水質検査及び土壌手数料	2,244
小計		4,258
運搬車関係等	車検、点検修理、燃料費等	4,376
合計		37,279

破碎工場処理量

区分	処理量	処理内容
直営収集	3,705 t	破碎4,111 t（破碎鉄1,220 t、アルミ42 t、埋立1,877 t、可燃物972 t）
持ち込み	487 t	
計	4,192 t	その他81 t（粗大鉄74 t、乾電池5 t、その他2 t）

焼却事業費 396,709

区分	事業内容	事業費
焼却関係	焼却炉関係等修繕費	105,357
	焼却炉排出物分析手数料	3,190
	焼却施設運転維持管理業務委託料	159,600
	焼却施設運転維持管理消耗品、光熱水費等	124,813
小計		392,960
施設管理	作業環境測定手数料等	1,477
運搬車関係	車検、点検修理、燃料費等	2,272
合計		396,709

施策の成果及び執行実績

焼却施設の運転管理を委託し、業務を円滑に遂行した。排ガス中のダイオキシン類濃度、塩化水素濃度、窒素酸化物濃度等有害物質濃度については、国および地元協定値をすべて下回り、良好であった。また、ダイオキシン類に係る作業環境測定を実施したが、結果は第一管理区分で正常の範囲であり、引き続き適正管理に努めた。

焼却処理量

区 分	処理量	稼働
直営収集	30,459 t	365日
持ち込み	13,262 t	123t/日
破碎可燃物等	972 t	
計	44,693 t	

最終処分場関連事業費 50,407

事業名	区 分	事業内容	事業費
最終処分場事業費	浸出水処理関係	浸出水処理施設運転管理業務委託料	7,896
		水質検査手数料	5,047
		処理薬品等、修繕費、活性炭取替再生業務委託、高圧受電設備保守委託料	15,345
	運搬車関係	運搬車、重機の維持管理費	1,802
その他	運営経費、光熱水費、土壌検査手数料等	7,795	
小 計			37,885
最終処分場施設整備事業費	施設工事請負費	シート保護コンクリート、集水柵高上げ工事費	12,522
合 計			50,407

最終処分場は管理型の処分場として浸出水処理施設運転管理委託や浸出水の水質検査を実施し、継続的な水質の監視ならびに保全に努め、ごみの適正処理、処分場の適正運営に努めた。また、周辺環境調査の一環として最終処分場周辺の土壌分析検査を実施した。結果は基準値以内であった。

埋立処分量

区 分	処理量
焼却灰	5,162 t
破碎埋立物	1,877 t
直接埋立物	866 t
計	7,905 t

嬉野地区ごみ処理事業費 206,260

一般廃棄物の回収処理事業（燃やせるごみ週2回、容器包装プラスチック週1回、埋立ごみ・破碎ごみ・その他プラスチック・アルミ缶・ペットボトル各月1回、拠点収集A・B各月1回、大型ごみ年2回）を実施した。なお、有価資源物については市指定の業者に搬入した。

区 分	事業内容	事業費
収集運搬委託・不法投棄物の処理	一般廃棄物収集運搬委託・不法投棄物の処理費	62,224
可燃ごみ処理委託	津市クリーンセンターおおたかへの委託料	136,276
不燃ごみ・資源物処理委託	津市白銀環境清掃センターへの委託料	6,881
その他	ごみカレンダー作成費ほか	879
計		206,260

ごみ量実績

区 分	処理量
燃えるごみ	4,286t
燃えないごみ	206t
直接埋立物	312t
資源物9品目	509t
合計	5,313t

施策の成果及び執行実績

三雲地区ごみ処理事業費 111,462

可燃ごみ及び粗大ごみについて、適正に収集運搬処理を行った。また、ごみカレンダーを全戸に配布することによって、ごみの排出及び分別の意識高揚を図った。

区 分	事 業 内 容	事業費
可燃ごみ	収集運搬委託	14,994
	津市クリーンセンターおたかへの委託料	86,738
廃プラスチック等	収集運搬委託	9,198
粗大ごみ	伊賀市環境保全負担金	99
ごみカレンダー	19年度版作成(6,000部)	362
家電リサイクル手数料		71
計		111,462

ごみ量実績

区 分	処理量
燃えるごみ	4,341t
燃えないごみ	82t
直接埋立物	0t
資源物15品目	394t
合 計	4,817t

飯南地区ごみ処理事業費 1,104

管内から発生するごみを適正に処理し、不法投棄ごみを処理(2,380kg)することにより、環境美化に寄与した。

区 分	事 業 内 容	事業費
ごみ処理	廃棄物処理委託料	554
不法投棄	不法投棄ごみ処理関係(委託料、回収作業用消耗品費等)	345
一斉清掃	町内美化一斉清掃汚泥保管諸費用	205
計		1,104

ごみ量実績

区 分	処理量
燃えるごみ	1,126t
燃えないごみ	144t
直接埋立物	0t
資源物10品目	68t
合 計	1,338t

飯高地区ごみ処理事業費 1,023

管内から発生するごみを適正に処理し、不法投棄ごみを処理することにより、環境美化に寄与した。

処理量 10,120kg、看板設置 1か所

区 分	事 業 内 容	事業費
委託料	廃棄物(不法投棄)処理委託料	979
消耗品費	不法投棄防止看板代	44
計		1,023

ごみ量実績

区 分	処理量
燃えるごみ	912t
燃えないごみ	96t
直接埋立物	0t
資源物10品目	70t
合 計	1,078t

廃棄物集積所設置補助金 1,911

ごみ集積所・資源物集積所を建設する自治会に対し補助を行い、地区の美観及び衛生面の向上を図った。総工事費の1/2補助、最高限度額100,000円

区 域 別	件 数	事業費	市補助金
本庁管内	18件	4,903	1,723
嬉野地域振興局管内	1件	280	100
飯高地域振興局管内	1件	176	88
合 計	20件	5,359	1,911

香肌奥伊勢資源化広域連合分担金 221,606

資源循環型社会を目指し、多気町、大紀町、大台町と飯南、飯高地区によりごみ処理施設を建設し、共同処理を行う広域連合への分担金

施策の成果及び執行実績

地域 振興局	分担金	分担金内訳			
		普通建設	公債費	人件費	物件費等
飯南	115,963	0	34,700	17,514	63,749
飯高	105,643	0	32,745	15,711	57,187
計	221,606	0	67,445	33,225	120,936

三重県中央卸売市場協会の運営補助金 1,600

県施設である中央卸売市場から排出されるごみを減量化・再資源化する費用を補助することにより、環境負荷を軽減した。

(目) 3 省資源再資源化事業費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
79,630				59,257	20,373

リサイクル事業費 38,396

家庭における資源物保管にかかる負担の軽減及び資源物持込の機会を増やすため、平成15年4月から第一清掃工場、平成18年4月から第二清掃工場、毎週日曜日に資源物9品目と空びんの持込受付を実施した。また、リサイクルの基本である分別排出、分別回収を徹底しリサイクル意識の向上を図り、選別による品質基準の保持に努め処理処分を行った。

区 分	事 業 内 容	事 業 費
再資源化事業	資源物再商品化委託	1,030
	資源物選別作業等委託	22,716
	小 計	23,746
運搬車関係	回収車、重機の燃料及び維持管理費	7,421
施設管理等	機械設備等修理、保守点検費、消耗品	7,229
	合 計	38,396

直 接 資 源 化 量				ごみからの資源化量	
種 類	資源化量	種 類	資源化量	種 類	資源化量
新聞紙	2,145 t	プラスチック容器袋	192 t	鉄	1,294 t
雑誌雑紙	1,467 t	白色トレー	13 t	破碎アルミ	42 t
段ボール	571 t	アルミ缶	41 t	乾電池	5 t
古着	176 t	空ビン	674 t	その他	2 t
牛乳パック	23 t				
ペットボトル	164 t	小計	5,466 t	小計	1,343 t
				合計 +	6,809 t

嬉野地区リサイクル事業費 1,649

嬉野管内1か所に大型生ごみ処理機を1台設置し、生ごみを堆肥化することにより、ごみ減量とリサイクルを図った。約16tの生ごみを処理し、堆肥化した。

施策の成果及び執行実績

区 分	事 業 内 容	事 業 費
生ごみ回収	生ごみ回収業務委託	278
施設管理等	光熱水費、備品購入費	843
	機械保守点検業務委託	528
	小 計	1,371
	合 計	1,649

三雲地区リサイクル事業費 17,053

三雲リサイクルセンターの適正な運営管理により、21品目の分別収集を実施し、再資源化の促進を図った。

区 分	事 業 内 容	事 業 費
再資源化事業	収集運搬委託	3,402
	乾電池等運搬処理委託	515
	資源物選別作業委託	10,095
	小 計	14,012
施設管理等	リサイクルセンター運営管理(人件費、保守点検修理、消耗品、光熱水費、用地借上)	3,041
	合 計	17,053

・資源化量

種 類	資源化量	種 類	資源化量
新聞紙	93 t	アルミ缶	7 t
雑誌雑紙	60 t	スチール缶	21 t
段ボール	26 t	金属	40 t
古着	14 t	乾電池・蛍光灯	5 t
牛乳パック	1 t	家電	16 t
ペットボトル	16 t	空きビン	68 t
プラスチック容器袋	26 t		
白色トレイ	1 t	合計	394 t

飯南地区リサイクル事業費 119

飯南管内における家庭用生ごみ堆肥化のための材料(米糠・プラスチックケース等)を購入した。110戸が実践し、約28tの生ごみを処理し堆肥化した。

飯高地区リサイクル事業費 6,614

飯高管内7か所にある大型生ごみ処理機8台の運営管理経費。一般廃棄物可燃ごみのうち、重量の大きい生ごみを地域内で処理し、ごみ処理費用の軽減を図るとともに、そこから生産される堆肥を、地域の農作物、花植え活動に使用し、資源の循環を促進した。約53tの生ごみを処理し堆肥化した。

区 分	事 業 内 容	事 業 費
生ごみ回収	生ごみ回収業務委託	1,715
施設管理等	光熱水費、消耗品、修繕料	2,319
	機械保守点検業務委託	2,580
	小 計	4,899
	合 計	6,614

施策の成果及び執行実績

ごみ減量対策事業費 1,267

生ごみ堆肥化容器の無償貸与事業として76個を貸与し、生ごみの減量化に努めた。また、市内小中学校において、ごみ減量・リサイクルを推進することを目的として標語・ポスターを募集したほか、市広報、リーフレット等への掲載や自治会等団体への出前講座を実施するなど、ごみ減量化・リサイクルの啓発に努めた。

区 分	事 業 内 容	事 業 費
再資源化事業	生ごみ堆肥化容器購入費	190
啓発	小学生用ごみ減量小冊子 2,500冊	268
	分別啓発リーフレット 55,000部	312
	標語・ポスター募集	21
	外国語翻訳	299
	各種啓発経費	177
	小 計	1,077
	合 計	1,267

生ごみ処理機購入補助金 2,134

地 域	交付先	交付者数	事 業 費	市補助金	成 果
本 庁	購入対象者 112人 (購入費の1/3補 助、最高限度額 30,000円)	83人	4,734	1,575	生ごみ処理機購入に対する補助を実施することで、家庭の生ごみを肥料として利用いただき、ごみの排出抑制とごみ減量化の推進に努めた。
嬉 野		20人	1,225	385	
三 雲		7人	414	138	
飯 南		2人	110	36	
	計	112人	6,483	2,134	

資源物集団回収活動補助金 12,075

資源物の集団回収活動を行った団体に対して補助金を交付することにより、ごみ減量化と資源化を促進し、活動を通じてリサイクル意識の向上を図った。また、飯南・飯高管内においては、香肌奥伊勢資源化広域連合への負担金(RDF処理)の軽減を図った。補助金の額 古紙類・布類・金属類：6円/kg、ビン類：4円/本。

事 業 名	資源物集団回収活動補助金 (嬉野)	資源物集団回収活動補助金 (三雲)	資源物集団回収活動補助金 (飯南)	資源物集団回収活動補助金 (飯高)	合 計	
回 収 実 績	新聞	605,325kg	265,350kg	135,920kg	124,900kg	1,131,495kg
	雑誌雑紙	224,625kg	80,920kg	69,850kg	68,010kg	443,405kg
	段ボール	166,090kg	45,090kg	58,050kg	111,460kg	380,690kg
	古着	20,256kg	8,750kg	360kg	0kg	29,366kg
	牛乳パック	100kg	0kg	1,170kg	479kg	1,749kg
	アルミ缶	3,337kg	2,128kg	210kg	4,327kg	10,002kg
	計	1,019,733kg	402,238kg	265,560kg	309,176kg	1,996,707kg
	ビン類	363本	0本	12,331本	11,006本	23,700本
交 付 先	自治会	45団体	0団体	0団体	0団体	45団体
	こども会	10団体	27団体	0団体	0団体	37団体
	P T A	7団体	1団体	5団体	3団体	16団体
	その他団体	6団体	4団体	1団体	1団体	12団体
	計	68団体	32団体	6団体	4団体	110団体
市 補 助 金	6,120	2,413	1,643	1,899	12,075	

省資源再資源化一般経費 323

事務経費、広報車維持経費

施策の成果及び執行実績

(目) 4 し尿処理費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
641,850				52	641,798

衛生事業費 7,702

事業名	概要・成果	事業費
し尿業者許可事業費	し尿処理業及び浄化槽清掃業の許可8業者の更新手続き(2年に1度) (成果)8業者の更新手続きによる許可業者の的確な把握	222
し尿転送業務補助金	飯南・飯高地区にかかる処理し尿の大型車への積換え、運送業務への負担金として補助 (成果)し尿汲み取り料金の抑制	7,480
計		7,702

衛生施設運営事業費 634,148

事業名	概要・成果	事業費
嬉野地区し尿処理事業費	嬉野地区し尿処理に要する津市クリーンセンターくもずへのし尿処理委託料。 (成果)し尿 3,294kl 浄化槽汚泥 2,309kl を処理。	73,573
松阪地区広域衛生組合分担金	松阪地区広域衛生組合分担金への分担金支出 通常経費 183,481、施設建設経費 377,094 (成果)松阪地区広域衛生組合の健全な運営	560,575
計		634,148

(目) 5 コミュニティプラント費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
7,598				7,598	

コミュニティ・プラント事業費 7,598

田村地区他3地区コミュニティ・プラントにおける汚水処理場、中継ポンプ等の適切な維持管理を図った。

汚水処理場、マンホールポンプ保守点検業務委託 3,675

汚水処理場 定期点検 月2回、中継ポンプ 定期点検 月1回

汚水処理施設フロートスイッチ取替修繕 449 ほか

施策の成果及び執行実績

(目) 1 労働諸費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
112,503	5,400			41,841	65,262

一般職員給 20,801

各種補助金 48,853

事業名	交付先	事業費	市補助金	成 果
中小企業勤労者総合福祉推進事業費補助金	(財)松阪市勤労者サービスセンター	43,120	31,552	中小企業の勤労者に福利共済事業を実施することにより、中小企業に働く勤労者の福利厚生面の向上を図った。
勤労青少年激励大会補助金	松阪商工会議所内新しい仲間を励ますつどい	435	200	新社会人の今後における職場定着や勤労意欲の更なる向上に努めた。
松阪多気地区労働者福祉協議会補助金	松阪多気地区労働者福祉協議会	3,985	548	労働者の自主福祉と組合員相互の連携を図るための福祉事業の推進を図った。
労働者連帯活動補助金	連合三重松阪多気地域協議会	6,878	1,709	勤労者ゆとりフェスティバルや列島クリーンキャンペーンなどを実施し、勤労者福祉の推進や地域社会との連帯意識の向上を図った。
中小企業退職金共済制度等奨励補助金	制度加入事業者25社 103人	—	1,524	市内に事業所を置く中小企業従業員の退職金制度を確立するため、事業主に対し掛金の一部を補助することにより、制度の普及並びに従業員の雇用の安定と中小企業の振興を図った。
高齢者労働能力活用事業費補助金	(社)松阪市シルバー人材センター	39,610	11,320	高齢者の知識・経験・希望に添った就職の機会を確保し、生活観の充実、福祉の増進を図った。
高齢者生活援助サービス事業補助金	(社)松阪市シルバー人材センター	4,424	2,000	当センターにおいて実施する高齢者生活援助サービス就業希望者への周知や説明会、介護講習会などを実施した。
計		—	48,853	

各種貸付金 41,841

事業名	貸付先	金額	事業内容
勤労者持家促進資金貸付金	東海労働金庫 松阪支店	21,574	勤労者の生活向上と住宅事情の緩和を図るため、東海労働金庫松阪支店へ貸し付け、利用の促進を図った。
勤労者教育資金貸付金	東海労働金庫 松阪支店	20,267	勤労者の教育資金の経費負担を緩和するため、東海労働金庫松阪支店に貸し付け、利用の促進を図った。
計		41,841	

高齢者職業相談室事業費 1,008

労働会館において、高齢者の職業相談、職業紹介に努めた。(求職相談者数 3,500人 職業紹介者数 373人 就職者数 149人)

施策の成果及び執行実績

(目) 2 ワークセンター松阪費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
75,278				6,451	68,827

一般職員給 29,709

ワークセンター松阪管理運営事業費 34,075

利用状況(開館日数 308日)

区 分	利用件数	利用者数
勤労者総合福祉センター	1,074件	60,331人
労働会館	459件	9,416人
勤労青少年ホーム	622件	9,285人
勤労者体育施設テニスコート	1,320件	9,558人
勤労者体育施設多目的グラウンド	285件	13,394人
計	3,760件	101,984人

・ ワークセンター松阪事業及び勤労青少年ホーム事業委託料 8,065

区 分	実施回数	受講者数
ワークセンター松阪事業	726回	13,721人
定期講座	642回	12,030人
短期講座	74回	1,194人
一日体験講座	6回	62人
研修事業、その他の事業	4回	435人
勤労青少年ホーム事業	680回	9,310人
定期講座	656回	8,340人
短期講座	10回	178人
利用者企画事業	3回	185人
その他の事業	11回	607人
計	1,406回	23,031人

・ ワークセンターフェスティバル開催事業 1,011

平成18年10月15日、ワークセンター松阪・勤労青少年ホームの各講座の作品展示・発表、実行委員会主催の模擬店等、18種の事業を実施し、当日は6,000人の来場者があった。

ワークセンター松阪運営委員会事業費 42

ワークセンター松阪運営委員会報酬(12人、1回開催)

ワークセンター松阪施設整備事業費 11,396

ワークセンター松阪テニスコート改修工事

建設以来13年が経過し、人口芝の磨耗等が激しいため、4面のうち2面(A・Bコート 1,377㎡)の人工芝のはり替え、および下地修正(413㎡)を行い、利用者の安全性の向上を図り、利用の増大を図った。

各種団体等負担金 56

施策の成果及び執行実績

(目) 1 農業委員会費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
99,417		15,918		994	82,505

一般職員給 68,358

農業委員会委員報酬 11,976

会長 1人、会長職務代理 1人、農地部会長・農政部会長 2人、委員 43人

農業委員会会長交際費 4

農業者年金事務委託事業費 994

年金関係諸届の受付・処理・農業者年金基金への送付業務、被保険者や受給権者からの相談業務を行い、年金の適正な受給により農業者の老後の生活安定に努めた。

経営移譲年金受給者 730人、老齢年金受給者 240人、被保険者 38人、待機者 62人

農業委員会活動事業費 6,223

総会・農地部会・農政部会・運営委員会等の開催、農業委員会だよりの発行、先進地視察及び各種研修会の実施を通じ、農業委員会業務の円滑・適正な運営を図るとともに、農業振興に関する啓蒙と委員及び職員の資質向上を図った。

・ 農地法関係(許可、受理等)事務

区 分		件数	面 積
農地法第3条	賃借権設定	9件	44,372m ²
	使用借権設定	67件	501,193m ²
	交換	33件	19,246m ²
	贈与	45件	135,364m ²
	所有権移転	142件	190,072m ²
農地法第4条	受理	29件	15,487m ²
	許可	54件	40,660m ²
農地法第5条	受理	75件	70,879m ²
	許可	167件	257,991m ²
農地法第4条1項6号(農業施設)		2件	278m ²
農地法第20条6項(合意解約)		220件	481,105m ²
農地法第25条2項(契約変更)		4件	47,728m ²
非農地証明		26件	16,424m ²
競売適格者証明		5件	3,896m ²
計		878件	1,824,695m ²

農地調整事務処理事業費 58

農業生産法人の要件適合性確保のために必要な調査等を行った。

調査対象農業生産法人数 9法人

農業経営基盤強化措置特別会計事務取扱事業費 75

旧自作農創設特別措置法及び農地法により国が取得した自作農財産(国有農地等及び開拓財産)について、国有財産整理簿の整備等を行い、適正な維持管理に努めた。

標準小作料改訂事業費 147

農地の貸し手代表、借り手代表、学識経験者で構成する小作料協議会を開催し、その答申をもとに貸し手、借り手農家の小作料契約の目安となる小作料の標準額を改訂した。

農地流動化地域総合推進事業費 1,141

農地流動化推進員による貸し手、受け手等農家の掘り起こしを行い、農地のあっせん及び利用権設定を促進し、農地の流動化を進めた。

施策の成果及び執行実績

区分	出し手	受け手	筆数	面積
所有権移転	17戸	17戸	48筆	70,335m ²
利用権設定	711戸	378戸	2,194筆	2,935,236m ²

農地地図情報システム構築事業費 8,992

電子化された農地基本台帳（農地台帳システム）のデータベースをもとに、農地の一筆ごとの位置関係を視覚的に地図上で表示することのできる農地地図情報システムを構築した。

各種団体等負担金 1,449

三重県農業会議負担金 1,439、三重農林水産統計協会賛助会員費 10

(目) 2 農業総務費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
395,700				17	395,683

一般職員給 389,067

弁護士委託等事業費 110

松阪牛新定義取消等案件に伴う弁護士委託料

各種団体等負担金 10

農業総務一般経費 6,513

- ・ 非常勤職員賃金等 2,498
- ・ 小片野地区ほ場整備変更事業計画書作成業務委託料 781
- ・ 徳田地区ほ場整備地積測定図作成業務委託料 2,152
- ・ その他事務費等 1,082

(目) 3 農業振興費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
75,537				795	74,742

農業振興事業補助金 4,250

事業名	事業主体	事業量	市補助金	成 果
農業後継者対策事業補助金	松阪市農村青少年協議会	交流会、研修会等の開催	250	松阪市農村青少年協議会（会員23人）の県外視察、他地区との地域間交流等の活動を通じて後継者間の連帯感が深まり、今後の地域農業の担い手育成が図れた。
特産振興事業補助金	松阪農協一志東部農協	会議、研修会、生産者大会等の開催	3,000	松阪農協（松阪赤菜他6品目）、一志東部農協（嬉野大根）の振興作物を対象に生産組織の育成を通じて、生産者相互の意識の向上と経営の安定が図られた。
茶防霜施設設置補助金	茶農家等	申請件数 5件 ファン設置数 8基 対象茶園面積 42.8a	460	防霜ファン設置により地域特産の「茶」の降霜被害を未然に防止し、生産の安定と品質向上が図れた。

施策の成果及び執行実績

事業名	事業主体	事業量	市補助金	成 果
茶業組合補助金	松阪市茶業組合	栽培研修等の開催	40	松阪市茶業組合（組合員数26名）の活動を通じて、地域農家が生産する「伊勢茶」の栽培意欲の増進及び品質向上が図れた。
茶品評会対策補助金	松阪市茶業組合	出品数 全国 24点 関西 63点 伊勢茶 35点	500	地域特産の「伊勢茶（深蒸し煎茶）」の銘柄確立のため、全国、関西、伊勢茶品評会への出展を促進し、個人の部の上位入賞と松阪市が産地賞を受賞するなどの評価が得られた。
計			4,250	

飯高特定農山村地域市町村活動支援事業費 794

飯高地域の特産品開発のため、そば種子・ブルーベリー・梅の苗木の提供を通じて地域活動を支援した（そば種子43.3kg、ブルーベリー苗木880本、南高梅苗木123本の配付、及びブルーベリー教室の実施。

飯高特定農山村地域活性化基金積立金 1（平成18年度末現在高 0）

松阪飯多農業共済事務組合負担金 70,012

- ・松阪飯多農業共済事務組合の運営に係る経費の応分の負担を行った。
均等割10% 2,875、農家戸数割30% 21,735、規模点数割60% 45,402

各種団体等負担金 275

松阪地域農業振興協議会（松阪市他3町、関係3農協で構成）分担金 245

全国棚田（千枚田）連絡協議会（飯南管内深野地区）会費 30

農業振興一般経費 205

- ・松阪農協管内のなし、ストック品評会において市長賞を授与することにより、生産意欲の増進に寄与できた。
- ・関西茶業振興大会（岐阜）、全国茶業振興大会（静岡）への関係職員の派遣を行った。
- ・農業振興地域整備計画事務

整備計画に基づく優良農地の適正管理を行った。（緊急変更 2回・除外 53件・編入3件、軽微変更 4回・用途変更 6件）

(目) 4 畜産振興費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
45,043					45,043

畜産振興補助金及び負担金 44,885

区 分	事業主体	事業量	事業費	市補助金	成 果
松阪肉牛協会補助金	松阪肉牛協会	枝肉共進会開催 出品頭数35頭	1,508	450	松阪肉牛の振興と品質の向上及びその名声保持と消費拡大を図った。
松阪肉牛広域生産奨励事業補助金	松阪肉牛共進会	対象頭数 50頭	7,500	7,500	松阪肉牛の生産奨励助成を行うことにより、松阪肉牛の名声保持を図った。（1頭あたり補助額 15万円）

施策の成果及び執行実績

区分	事業主体	事業量	事業費	市補助金	成果
特産松阪牛安定出荷促進事業補助金	(株)三重県松阪食肉公社	対象頭数 54頭	7,495	7,495	ITを活用し肉質の情報提供することで特産松阪牛の安定供給を行い、生産振興を図った。
松阪牛協議会補助金	松阪牛協議会		1,339	300	松阪牛振興の基本的方向性や松阪牛個体識別管理システムの運用などを協議し、松阪牛の安全安心の情報発信を行った。
松阪食肉公社経営安定対策事業費負担金	(株)三重県松阪食肉公社	経営改善対策費として3か年間負担(平成16～18年度)	76,106	21,140	松阪食肉公社の衛生管理向上に向けた施設改善や公社の安定経営のための経営改善を行った。
松阪肉牛共進会開催負担金	松阪肉牛共進会	来場者 8,000人	8,000	8,000	松阪肉牛共進会を農業公園ベルファームにおいて開催し、特産松阪牛を広くPRするとともに生産技術の向上を図った。
計			101,948	44,885	

各種団体等負担金 60

畜産振興一般経費 98

(目) 5 水田農業構造改革対策費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
69,489		5,387		26	64,076

数量調整円滑化推進事業費 12,710

- 松阪地域水田農業推進協議会他4協議会が実施する米の生産目標数量配分及び産地づくり対策(生産調整)を計画的かつ円滑に実施するための指導、調整、配分及び確認等電算処理事務を各協議会毎に実施した。

米の生産目標達成状況

本庁管内	三雲管内	嬉野管内	飯南管内	飯高管内
85.00%	97.60%	97.30%	76.60%	83.30%

- 産地づくり対策参加農家数 4,981戸

生産調整推進対策事業補助金 56,779

- 米の需給均衡を図るために、米の生産と生産調整(転作)が計画的かつ継続的に実施されるとともに、生産調整の実効が確保され、同時に転作作物の生産振興と担い手育成を促進するための支援を行った。

- 協議会別補助の内容

協議会名	助成内容	対象面積	補助金
松阪地域水田農業推進協議会	小麦種子助成・転作超過達成	1,456.9ha	19,000
三雲地域水田農業推進協議会	集団麦作・生産調整推進助成	283.0ha	14,783
嬉野地域水田農業推進協議会	生産調整作物・高度利用助成	468.4ha	22,996
計		2,208.3ha	56,779

施策の成果及び執行実績

(目) 6 地域農政推進活動費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
7,729		2,496			5,233

農業経営基盤強化促進事業費 329

- ・ 農業経営基盤の強化の促進に関する基本構想に掲げる経営感覚に優れた効率的かつ安定的な農業経営体（認定農業者）を育成するため、経営改善計画認定制度の普及、啓発及び対象者の掘り起こしと認定に向けた指導を実施した。
- ・ 集落営農組織の育成、支援を行い、地域農業の振興を図った。

新規認定農業者数 15件、再認定（更新）21件、18年度末認定件数 142件、
集落営農組織数 29組織

中山間地域等直接支払事業交付金 3,178

本庁、嬉野管内、飯南管内の中山間地域等における耕作放棄地の発生防止、農地等の多面的機能の確保のため、「直接支払制度」事業に取り組む関係地区の農業者への指導推進及び交付事務を実施し、地域の農業生産活動の継続を図った。

管内別	取り組み地区名			対象面積	交付額
本庁管内	広瀬	与原		8.7ha	1,459
嬉野管内	合ヶ野	矢下	滝之川	6.7ha	1,130
飯南管内	夏明			3.5ha	589
合計	6地区			18.9ha	3,178

集落営農組織施設整備支援事業補助金 1,499

小規模零細農家で市街地近郊の農家として最も高齢化が進んでいる東町地区において、農用地利用集積を図る「東町農家実行組合」が所有する共同作業所の施設整備を実施し、稼働率の向上と健全な運営が図れる体制を整えた。

乾燥機（25石処理相当乾燥機）2基、張り込み装置2基

農業経営基盤強化資金等利子補給促進事業補助金 2,723

効率的かつ安定的な農業経営体（認定農業者）の育成支援として、経営規模拡大や生産性を高めるため効率化を図ろうとする農業者に対し、農業経営基盤強化資金等の制度資金借入者に利子補給を実施し、経営改善の支援を行った。

農業経営基盤強化資金利子補給件数 13件

農業近代化資金利子補給件数 62件

(目) 7 農業施設費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
117,001				1,639	115,362

嘱託職員賃金等 2,371

ベルファーム施設管理事業費 89,914

指定管理者制度により、財団法人ベルファームに管理を委託した。

「地産地消」「スローフード」をテーマに、「食育」「緑育」の場を提供し、地域産業の支援及び季節や自然を身近で感じ取れる施設としての定着を図った。

施策の成果及び執行実績

利用状況 計472,960人

月	人数	月	人数	月	人数
4月	67,950人	8月	39,890人	12月	26,670人
5月	86,450人	9月	29,870人	1月	27,710人
6月	29,600人	10月	38,810人	2月	27,980人
7月	31,120人	11月	29,430人	3月	37,480人

多目的研修集会施設管理事業費 3,832

農業者、その他地域住民の生活改善及び健康増進等に寄与することを目的とした施設利用を推進するため、効率的な管理運営を行った結果、利用者が常に快適に利用できる環境が維持され、施設の利用が促進された。

管理人賃金 1,813、修繕料 346、施設管理委託料 853 ほか

多目的研修集会施設利用状況（和室、会議室、調理室、トレーニング室、浴室）

区分 月	利用回数	利用者数	区分 月	利用回数	利用者数
4月	101回	936人	10月	121回	1,049人
5月	100回	950人	11月	120回	973人
6月	103回	976人	12月	104回	943人
7月	106回	951人	1月	91回	742人
8月	90回	830人	2月	110回	802人
9月	98回	794人	3月	109回	795人
			計	1,253回	10,741人

飯南茶業伝承館管理事業費 2,326

関西茶品評会では農林水産大臣賞、優良産地として産地賞を受賞した。また茶の手もみ体験を通じ、茶の歴史と情報の発信を行った。

利用室名	内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
製茶場	件数	2	20	3	2	1	0	0	1	0	0	0	0	29
	人員	11	64	41	2	10	0	0	1	0	0	0	0	129
仕上場	件数	2	20	3	2	1	0	0	1	0	0	0	0	29
	人員	11	64	41	2	10	0	0	1	0	0	0	0	129
研修室	件数	3	21	8	6	3	1	2	2	1	0	1	2	50
	人員	31	164	207	59	60	5	31	24	15	0	15	23	634
展示室	件数	1	1	6	3	1	0	1	1	0	0	0	2	16
	人員	10	100	186	42	10	0	26	23	0	0	0	23	420
計	件数	8	62	20	13	6	1	3	5	1	0	1	4	124
	人員	63	392	475	105	90	5	57	49	15	0	15	46	1312

飯高産業振興センター管理事業費 4,177

特産品開発、試験研究、農産物の加工、市場調査、技術の習得に努めた。

需用費 3,170、役務費 118、使用料 343、備品購入費 546

施設名	内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
管理棟	研修	1	1	1	1			1		1				6
	相談	26	35	36	21	33	30	31	35	38	32	24	30	371
	販売	7	8	5	6	10	4	3	7	20	8	2	9	89
	人員	66	105	172	49	91	43	85	67	128	83	32	63	984

施策の成果及び執行実績

施設名	内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
作業棟	こんにゃく製造室	件数	5	7	7	4	4	5	7	4	7	5	3	3	61
		人員	12	14	14	7	8	9	14	6	11	5	4	3	107
	餅製造室	件数	0	0	2	7	11	8	9	6	7	3	7	6	66
		人員	0	0	3	12	30	21	25	16	17	8	15	13	160
研究開発兼体験室	件数	39	47	44	37	38	34	36	36	40	31	36	36	454	
	人員	113	108	98	94	94	93	102	98	95	69	97	154	1,215	
計	件数	78	98	95	76	96	81	87	88	113	79	72	84	1,047	
	人員	191	227	287	162	223	166	226	187	251	165	148	233	2,466	

飯南和紙和牛センター管理運営事業費 415

深野和紙保存会による原料の調整、和紙づくり体験、松阪牛に関する展示、肥育技術の視察見学時等に活用した。

需用費 98、役務費 39、委託料 278

利用室名	内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
和紙体験	件数	0	0	2	1	0	0	3	8	3	7	0	0	24
	人員	0	0	20	13	0	0	21	49	6	103	0	0	212
和牛展示	件数	1	1	1	0	1	1	4	6	1	4	2	3	25
	人員	2	21	2	0	3	4	58	78	1	7	7	18	201
計	件数	1	1	3	1	1	1	7	14	4	11	2	3	49
	人員	2	21	22	13	3	4	79	127	7	110	7	18	413

飯高地域資源活用交流施設管理事業費 13,858

指定管理者制度により株式会社飯高駅に管理運営を委託した。

利用状況

施設	人数
レストラン	91,969人
温泉館	159,789人
いいたかの店	135,257人
そば打ち体験館	556人

財団法人ベルファームあり方等検討委員会事業費 52

「(株)松阪協働ファーム」を平成19年度からの指定管理者に指定したことに伴い、「財団法人ベルファーム」は、松阪農業公園ベルファームの管理運営ができなくなることから、有識者で構成する市の諮問機関としてあり方検討委員会を設置し、今後のあり方・課題について検討をした。その答申を受け、「財団法人ベルファーム」を解散し、清算することを決定した。

報酬 42 委員3人(2月16日、2月19日開催)

委員旅費 10 名張市、鈴鹿市(2回、2人分)

指定管理者選定委員会事業費(ベルファーム) 56

松阪農業公園ベルファームの指定管理者であった「財団法人ベルファーム」の指定管理期間が平成19年3月末で終了することから、次期管理者を公募。そして、応募のあった中から候補団体を選ぶため指定管理者選定委員会を開催した結果、「(株)松阪協働ファーム」を指定管理者候補団体に指定した。

報酬 56 委員5人(報酬対象者4人)(11月2日、11月9日開催)

施策の成果及び執行実績

(目) 8 農地費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
234,830		3,855	80,400	17,719	132,856

市単土地改良事業費 66,821

地域	区分	地区名	事業内容	金額
本庁管内	測量調査委託	松崎浦町	六軒導水路測量業務	819
	農道改良	野村町 外2件	L=801m	6,678
	用排水路改良	伊勢寺町 外8件	L=2,883m	11,460
	揚水機改良	松崎浦町 外2件	揚水機改良	4,816
	重機借上	本庁管内	重機の借上19件	952
	原材料支給	本庁管内	砕石、生コンクリート、U字溝等 農道整備68件、用排水路整備64件、 その他6件 計138件	23,496
	小 計			48,221
嬉野管内	用排水路改良	中郷地区 外3件	L=61m	4,702
	重機借上	嬉野管内	重機の借上7件	361
	原材料支給	嬉野管内	砕石、生コンクリート、U字溝等 用排水路整備16件、ため池1件、その 他1件 計18件	1,175
	小 計			6,238
三雲管内	用排水路改良	笠松町1工区外1件	底張り工 L=533m	1,959
	揚水機改良	久米町	ポンプ取替3基	900
	重機借上	三雲管内	重機の借上 5件	186
	原材料支給	三雲管内	生コンクリート、U字溝等 農道整備2件、用水路整備13件 計15 件	1,151
	小 計			4,196
飯南管内	用排水路改良	粥見地区 外3件	L=294m、パイプライン修繕	4,289
	揚水機設置	下仁柿地区	水中ポンプ 80 1台	237
	重機借上	飯南管内	重機の借上3件	185
	原材料支給	飯南管内	グレーチング、ワイヤーメッシュ等 用排水路整備4件	88
	小 計			4,799
飯高管内	用排水路改良	宮前地区	L=58m	1,242
	揚水機改良	宮前地区	揚水機改良	1,000
	重機借上	飯高管内	重機の借上1件	164
	原材料支給	飯高管内	生コンクリート、ベンチフリューム等 農道整備1件、用水路整備11件 計12 件	961
	小 計			3,367
計				66,821

施策の成果及び執行実績

農業施設整備事業費 28,604

事業名	区分	地区名	事業内容	金額
公共事業等附帯事業費	農道舗装工事	機殿下地区	アスファルト舗装工 L=597.8m	8,314
県営ため池等整備事業調査設計業務委託事業費	四郷池整備事業調査設計業務委託	四郷池地区	県営ため池事業計画書策定業務委託(四郷池) A=242.7ha	6,596
土地改良施設維持管理適正化事業費	大阿坂町唐部池改修工事	大阿坂町	堤体補修(グラウト工)20本	3,014
県単土地改良事業費	菰池地質調査業務	大阿坂町	ボーリング工 66mm、4.5m	392
	天神池地区ため池保全工事	天神池地区	旧樋管撤去工 L=18m 水路工 L=24.6m 集中柵工 1か所	5,200
	阿形町排水路改良工事	阿形町	排水路改良工 L=387.8m	1,531
	阿形町排水路改良工事(その2)	阿形町	排水路改良工 L=153m	927
	市場庄排水路改良工事	市場庄町	排水路改良工 L=155m	2,630
	小計			10,680
合 計				28,604

土地連合会賦課金 3,294

三重県土地改良事業団体連合会賦課金

ふるさと・水と土保全対策基金積立金 100(平成18年度末現在高 129,236)

モデル事業施設(農業集落排水)管理事業費 5,415

三雲管内における農村総合整備モデル事業で整備を行った集落排水管路施設を良好な状態に保つため維持管理を行った。

市単土地改良施設保全管理事業費 3,130

ため池周辺の市街地化に伴い、農業用水の必要性がなくなった「三角池」を整備し、松阪市消防団事務局へ移管するため測量及び登記処理を行った。

三角池測量業務委託手数料 538 三角池登記業務委託手数料 198

GISを使って農道路線網図データ及びため池データを入力し、台帳の整備を行った。

農道路線網図データ入力業務及びため池データ入力業務委託 2,394

県営事業負担金 67,241

事業名	地区名	事業費	事業内容	負担金
県営湛水防除事業負担金	西黒部地区	84,000	排水路工 L=597m 用地買収一式	12,600
	櫛田地区	75,810	除塵機工一式	11,371
	漕代地区	39,900	施設整備一式、除塵機工一式、ゲート改良一式	5,985
	東黒部地区	115,500	除塵機3台、導水路工一式	17,325
	小計	315,210		47,281

施策の成果及び執行実績

事業名	地区名	事業費	事業内容	負担金
県営ふるさと農道整備事業負担金	上川地区	13,130	附帯工一式	4,615
県営広域営農団地農道整備事業負担金	松阪市、多気町、明和町、大台町	13,503	用地買収一式	2,122
県営ため池等整備事業（農業用河川工作物応急対策）負担金	櫛田川第一頭首工	57,750	堰工1門、水叩工L=21.5m 松阪市と明和町で受益面積割（松阪市67%、明和町33%）	3,224
県営ため池等整備事業（小規模）負担金	八原池地区	15,750	実施設計業務委託	3,187
県営地域用水環境整備事業負担金	なめり湖地区	15,750	進入路 L=150m	3,937
県営ため池等整備事業（湖岸堤防工事）負担金	五主地区	19,950	護岸堤防工事 L=100m	2,137
県営中勢広域営農団地農道整備事業負担金	中勢3期 白山工区	8,400	白山工区 L=400m	738
合 計		459,443		67,241

各種補助金 4,895

事業名	交付先	事業内容	事業費	市補助金	成果
農地改良事業 土地改良協議 会補助金	三雲地域 土地改良 区合同事 務協議会	三雲管内の3つの土地改良区（三雲土地改良区、笠松井土地改良区、新井土地改良区）からなる三雲地域土地改良区合同事務協議会に対して事務運営経費を助成した。	2,000	2,000	事務運営経費を助成することにより、良好な耕地の保全が図れた。
小規模土地改良事業補助金	小片野町 自治会	矢ノ山揚水機主ポンプ他 取替工事	4,284	1,285	事業の実施により稲作に必要な用水の確保が図れた。
	立野町水 利組合	立野大井井堰改修工事	1,050	315	
	松阪西黒 部土地改 良区	西黒部農業用水漏水修理 工事	394	118	
	笠松井土 地改良区	分水ゲート 1門改修	260	78	
	須賀井土 地改良区	ラバーダム水位測定装置 交換	1,470	441	
	矢下自治 会	用水ポンプ修理	136	40	
	新屋庄自 治会	深井戸用水中モーターポ ンプ設置及び深井戸浚渫	782	234	
	新井土地 改良区	分水ゲート3門改修	1,100	330	

施策の成果及び執行実績

事業名	交付先	事業内容	事業費	市補助金	成果
	水池井戸 ポンプ 代表	ポンプ制御盤取替工事	182	54	
		小 計	9,658	2,895	
	合 計		11,658	4,895	

各種負担金 1,004

事業名	交付先	事業内容	事業費	負担金	成果
農地・水・農村環境保全向上活動支援実験事業費	三重県農地・水・農村環境モデル事業地域協議会	農地・農業用水等の資源を社会共通資本と位置づけ、農業者に加え多様な主体の参画により農地・水・農村環境向上活動支援事業に向けその実行性を検証し、円滑な事業の導入を図る観点から資源保全向上活動に取り組む活動組織(榊田地区)に対してモデル的な支援を実施した。	2,000	500	農家、非農家世帯で共同作業を行うことにより維持管理体制が強化され、それに伴い土地改良施設の質的向上(長寿命化)、地域環境の向上が図れた。
県営榊田川被川統合頭首工可動堰改修事業負担金	榊田川被川沿岸土地改良区	実施計画書作成業務 事業費の50%を松阪市、明和町、多気町で負担割(松阪市は内64.04%)	1,575	504	事業採択申請用の実施計画書作成費の一部を負担した。

各種団体等負担金 412

農地一般経費 2,957

公園管理委託、研修会旅費、土地改良工事積算基準 ほか

農業集落排水事業特別会計繰出金 50,957

(内訳) 公債費 33,977、事務費 16,980

(目) 9 ほ場整備事業費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
107,337		5,480	22,900		78,957

各種補助金 51,534

事業名	交付先	事業内容	事業費	市補助金	成 果
県営ほ場整備事業土地改良区補助金	榊田上土地改良区	職員3人の人件費及び土地改良区の運営費	3,210	3,000	土地改良区の円滑な運営と地元負担の軽減を図った。
	機殿下土地改良区	職員2人の人件費及び土地改良区の運営費	5,034	3,000	
	茅広江土地改良区	職員2人の人件費及び土地改良区の運営費	3,730	3,000	
	小 計		11,974	9,000	

施策の成果及び執行実績

事業名	交付先	事業内容	事業費	市補助金	成果
ほ場整備事業 新規地区推進 助成補助金	松阪土地改良 区連絡協議会	ほ場整備事業未整備 地区の推進	1,205	250	通常総会、視察研修 の実施
県営ほ場整備 事業公共事業 分補助金	櫛田上土地改 良区	排水路工 L=1,529.6m、 排水機場場内整備工 A=1,042m ² 、 給水工 L=124.8m	87,748	13,162	平成17年度に実施し た道路、排水路等の 公共事業分の事業費 に対して補助し（櫛 田上、機殿下は補助 工事費の15%、茅広 江は補助工事費の 7.5%）、地元負担 の軽減を図った。
	機殿下土地改 良区	排水路工 排水機場排水機製作 据付工 内径700m/m	135,753	20,362	
	茅広江土地改 良区	道路工 L=405.9m、 排水路工 L=1153.7m、 電柱移転補償費	71,438	5,357	
	三雲土地改良 区	県営土地改良総合整 備事業で実施した公 共施設（道路）相当 分の地元負担分を旧 三雲町の協定に基づ き負担する。	2,653	2,653	道路の公共事業分の 事業費に対して補助 し、地元負担金の軽 減を図った。
	小 計			297,592	41,534
市単ほ場整備 事業補助金	飯高町加波1件	個人が自ら施工する ほ場整備の区画整理 に対する補助金（飯 高） ほ場整備 28.9a	2,338	750	耕作の効率化と水田 の保全を図り、所有 者の負担を軽減し た。
	小 計		2,338	750	
合 計			313,109	51,534	

県営事業負担金 42,125

事業名	地区名	事業費	事業内容	負担金
県営経営体育 成基盤整備事 業負担金	櫛田上地 区	ほ場整備 120,650	整地工 3.9ha 換地業務一式 完了整備工事	11,113
	機殿下地 区	ほ場整備 102,850	換地業務	16,762
	小計		223,500	
県営中山間地 域総合整備事 業負担金	茅広江地 区	ほ場整備 190,000	区画整理 5.0ha	14,250
合 計		413,500		42,125

施策の成果及び執行実績

団体営地形図作成事業費 9,392

事業名	事業内容	事業費	事業費内訳			
			工事費	委託料	用地・補償	事務費
団体営地形図作成事業費	団体営地形図作成業務費	3,031		3,001		30
	県営経営体育成換地等調査業務費	6,361		6,300		61
小計		9,392		9,301		91

事業事務費 4,286

(目) 10 湛水防除施設費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
128,203		3,220		44,673	80,310

湛水防除施設管理事業費 41,449

本庁、嬉野、三雲管内の37排水機場の年間維持管理費

地域	区分	内容	金額
本庁管内	管理委託	高須排水機場地下タンク貯蔵所点検委託	委託先: (株)中部環境技術センター 70
		排水機場管理委託	委託先: 自治会、水利組合 1,872
		電気保安管理業務委託	委託先: 中部電気保安協会 1,285
		浄化槽保守管理委託	委託先: 松阪環境衛生企業組合 39
	その他管理経費		9,410
	小計		12,676
嬉野管内	管理委託	排水機場管理委託	委託先: 自治会 488
		電気保安管理業務委託	委託先: 中部電気保安協会 771
	須賀井除塵機点検清掃業務委託		委託先: 有限会社エコロール 420
	その他管理経費		5,720
	小計		7,399
三雲管内	管理委託	排水機場管理委託	委託先: 三雲排水機管理組合連絡協議会 3,600
		電気保安管理業務委託	委託先: 中部電気保安協会 1,690
	排水機場ゴミ処理業務委託		可燃ゴミ、不燃ゴミ 661
	水質検査業務委託		水質調査2か所 43
	その他管理経費		15,380
	小計		21,374
合計		41,449	

県営農業水利施設保全対策事業負担金 7,875

事業名	地区名	事業内容	事業費	負担金
県営農業水利施設保全対策事業負担金	獺師(新)排水機場	除塵機設置工一式	31,500	7,875

施策の成果及び執行実績

土地改良施設維持管理適正化事業費 36,036

地域	排水機場	区分	事業内容	事業費	事業費内訳	
					工事費 (委託料)	工事雑費
本庁	東黒部排水機場	排水機場設備改修工事	ポンプ補修工事	12,000	11,760	240
嬉野	中原排水機場	排水機場設備改修工事	ポンプ補修工事	7,036	6,999	37
三雲	上ノ庄第2排水機場	排水機場設備改修工事	ポンプ補修工事	4,000	3,910	90
	曾原第2排水機場	排水機場設備改修工事	逆流防止弁取替 2基	13,000	12,833	167
計				36,036	35,502	534

土地改良施設維持管理適正化事業負担金 10,465

市内の排水機場等のエンジン、ポンプの分解整備を計画的に実施し、適正な維持管理を図るため、事業費の30%を5か年で負担する。

事業費賦課金 9,660、事務費賦課金 805

基幹水利施設技術管理強化特別指導事業費 13,763

三重県土地改良事業団体連合会の管理技術者による本庁、嬉野、三雲管内の排水機場の技術的指導、点検整備、施設操作を実施して、適切な維持管理を行った。

基幹水利施設技術管理強化特別指導事業特別賦課金 4,355

基幹水利施設技術管理強化特別指導事業委託業務 9,408

アスベスト対策事業費 900

事業名	事業内容	事業費	事業費内訳	
			委託料	事務費
アスベスト対策事業費	松ヶ崎排水機場における壁面、天井のアスベストを除去するための調査業務委託	900	892	8

湛水防除施設整備事業費 11,915

地域	排水機場	区分	事業内容	事業費	事業費内訳	
					工事費 (委託料)	工事雑費
三雲	鵜排水機場	実施設計業務委託	鵜排水機場設備改修工事実施設計業務委託	788	788	
		排水機場設備改修工事	鵜排水機場設備改修工事	6,825	6,825	

施策の成果及び執行実績

地域	排水機場	区分	事業内容	事業費	事業費内訳	
					工事費 (委託料)	工事雑費
	曾原第2排水機場	排水機場設備改修工事	曾原第2排水機場設備改修工事	1,478	1,478	
	五主排水機場	浚渫工事	五主排水機場導水路浚渫工事	696	696	
	曾原排水機場	浚渫工事	曾原排水機場導水路浚渫工事	2,128	2,128	
計				11,915	11,915	0

県単土地改良事業費 5,800

事業名	事業内容	事業費	事業費内訳	
			工事費	工事雑費
県単土地改良事業費	五主排水機場護岸改修工事	5,800	5,691	109

施策の成果及び執行実績

(目) 1 林業総務費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
607				17	590

緑化用原材料費 367

公共施設用植栽苗木を自治会等に配布することにより、地域緑化への住民意識の高揚が図れたとともに、「松阪ちとせの森」「松阪創造の森」を市民が安全に利用する為の施設管理を実施した。

- ・ 原材料費 (植栽苗木配布内訳) 268
 法田町: ソメイヨシノ2本、アジサイ5本、サツキ25本、サザンカ5本
 高木町: イヌマキ32本 / 稲木町: ソメイヨシノ23本
 六呂木町: ソメイヨシノ33本 / 早馬瀬町: ソメイヨシノ10本
 下村町: サツキ60本 / 伊勢場町: サツキ20本 / 岩内町: ヤマザクラ10本、モミジ9本
- ・ 原材料費 (施設管理用杭) 99

林業総務一般経費 240

- ・ 林業、緑化推進事業実施のための一般事務費 40
- ・ 緑化推進委託料(委託先: 松阪に緑をふやす会) 200

(目) 2 林業振興費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
115,912		61,952		8,070	45,890

森林再生CO2吸収量確保対策事業費 36,836

放置されたままの荒廃森林(公共財と位置づけた環境林かつ水土保持林)において、間伐施業を実施することにより、森林の持つ公益的機能の促進を図った。

(間伐面積: 飯南71.85ha、飯高69.70ha 計141.55ha / 委託先: 松阪飯南森林組合)

森林環境創造事業費 17,025

公共財として位置づけた環境林において、間伐施業等を実施することにより、森林の持つ多彩な公益的機能の発揮を実施した。

- (間伐飯南23.80ha、飯高9.83ha他 / 委託先: 松阪飯南森林組合)
- (現地調査嬉野10か所ほか / 委託先: 中勢森林組合)
- (間伐飯高8.02ha他 / 委託先: 叶林業合名会社)

森林整備地域活動支援交付金 21,062

適切な森林整備の推進を図る観点から、森林所有者による森林施業の実施に不可欠な森林の現況調査、歩道の整備、施業実施地域の明確化作業等の地域活動に支援を行った。

事業主体		事業量	事業費	市交付金	備考
本庁	阪内不動谷	22.46ha	225	225	10,000円/ha当
	伊勢寺	53.08ha	531	531	〃
	勢津	65.44ha	654	654	〃
嬉野	上小川・小原団地	130.71ha	1,307	1,307	〃
	上小川・小原2号団地	22.14ha	221	221	〃
	嬉野北団地	70.46ha	705	705	〃
	嬉野北2号団地	7.30ha	73	73	〃
	岩倉地区	18.62ha	186	186	〃

施策の成果及び執行実績

事業主体		事業量	事業費	市交付金	備考
飯高	上田林業	182.27ha	1,823	1,823	〃
	叶林業	211.72ha	2,117	2,117	〃
	田中林業	604.12ha	6,041	6,041	〃
	不殿林業	20.94ha	210	210	〃
	藤本林業	24.73ha	247	247	〃
	千秋社	195.18ha	1,952	1,952	〃
	栃川林業	8.39ha	84	84	〃
	富永林業	31.10ha	311	311	〃
	木原林業	96.23ha	962	962	〃
	橋本林業	21.95ha	220	220	〃
	沖中林業	242.71ha	2,427	2,427	〃
	中谷林業	33.62ha	336	336	〃
	飯盛林業	12.59ha	126	126	〃
	木下林業	30.40ha	304	304	〃
計		2,106.16ha	21,062	21,062	

林業生産流通総合対策事業費 2,000

地域材利用拡大イベントの開催、パンフレットの作成、住宅総合案内所の開設を通じて、地域材利用PRの促進と林業関係者の連携を図った。

- ・ 顔の見える松阪の家づくり推進協議会企画開催活動支援業務委託 640
(委託先:都市環境研究所)
- ・ 顔の見える松阪の家づくり促進事業業務委託 1,310
(委託先:顔の見える松阪の家づくり推進協議会)
- ・ 事業実施のための一般事務費 50

林業振興補助金 21,914

事業名	事業主体	事業量	事業費	市補助金	成果
林業後継者地域活動推進事業補助金	うれしの森林林業活性化対策研究グループ	里山の竹林整備	250	250	林業後継者及びそのグループの自主的な活動を推進するとともに、資質の向上が図れた。
林業労働者退職金共済掛金補助事業費	宮前林業他14事業所	15事業所計70人	8,315	810	経営困難な状況にある林業経営を支援し、労働者を確保していくことにより、林業の振興が図れた。
特用林産振興対策補助金	松阪飯南森林組合	菌床シイタケ生産施設建設補助金の分割交付	320	207	菌床シイタケ生産施設の建設により、発生率の高い菌床シイタケ生産とコスト縮減が可能となり、経営安定が図れた。
有害鳥獣駆除猟友会補助金	松阪猟友会	猪92頭 鹿139頭	175	175	有害鳥獣駆除を効率的に行い、駆除従事者が負担する弾代等実施経費の高騰問題に対応し、効果的な農作物被害軽減が図れた。
	嬉野町猟友会	猿58匹	60	60	
	飯南町猟友会		650	650	

施策の成果及び執行実績

事業名	事業主体	事業量	事業費	市補助金	成果
	飯高町猟友会		1,140	1,140	
	小計		2,025	2,025	
有害鳥獣駆除対策補助金	市内農家	電柵40件 金網22件 柵 5件	4,249	1,493	防護柵の材料費の一部を補助し、農家自らが防護し、前もって被害を防止していくことで効果的な被害軽減が図れた。
木造仮設住宅等地域材需要拡大促進モデル事業補助金	ウッドピア松阪協同組合	6坪 / 1棟 9坪 / 1棟	5,030	5,030	地域材の有効活用方法として、木造仮設住宅のモデルハウスを設置し、災害時の応急仮設住宅や工事現場事務所としての利用促進を行い、地域材の利用促進が図れた。
シイタケ生産振興事業補助金	一志生椎茸生産組合嬉野支部	市場視察 栽培研修	118	30	各組織において、特用林産物であるシイタケ生産技術の向上に関する研究を行い、生産者相互の意識の高揚と経営の安定が図れた。
	飯南町乾燥椎茸組合		206	60	
	飯南町生椎茸生産者組合		316	90	
	飯高生椎茸生産組合		637	200	
	小計		1,277	380	
生産林活性化モデル事業補助金	松阪飯南森林組合	森林施業の効率化	42,859	11,719	採算性の問題等から適時適切な森林施業の実施が困難な小規模林家に対して、集団間伐(列状間伐等)の実施や基盤整備を面的に行い低コスト化を推進するなど、森林施業の効率化を図る事ができた。
合計			64,325	21,914	

有害鳥獣対策事業費 2,227

野生鳥獣からの被害対策として、猟友会への委託による有害鳥獣駆除と住民自らが行う追い払いを効果的に実施することで、被害軽減を図った。

- ・ 消耗品費：サル脅し用ロケット花火を12自治会（12,224本）に支給 94
- ・ 委託料：各猟友会委託料 1,843

委託先	金額	実績(頭、匹、羽)					
		猪	鹿	猿	カラス	川鶉	ドバト
松阪猟友会	710	17	15	1	76	79	22
嬉野町猟友会	355	10	2			45	
飯南町猟友会	365	44	47	13		45	
飯高町猟友会	413	21	75	44	10	11	2
計	1,843	92	139	58	86	180	24

- ・ 委託料（特定有害鳥獣発信機装着業務委託） 171
委託先 / NPO法人サルどこネット（嬉野合ヶ野地区1機、飯南町深野地区1機 計2機）

施策の成果及び執行実績

- ・ 使用料及び賃借料 119
リース先/レントオール松阪店(嬉野合ヶ野地区1台、飯南町深野地区1台 計2台)

飯高緑資源機構分収造林事業費 4,333

分収造林契約地において間伐等の森林施業を行い、森林の維持管理を実施することで、森林の持つ多様な公益的機能の発揮が促進できた。

- モノレール修繕 12
- 役務費 121 森林国営保険料 ほか
- 間伐施業委託料 4,059

- ・ 委託先/松阪飯南森林組合(5団地)
- 負担金、補助及び交付金 141
- ・ 利用間伐木販売分収金(小谷団地 12)
- ・ 加入団体会費(三重県緑資源造林推進協議会 29)
- ・ 視察研修負担金(三重県緑資源造林推進協議会 100)

飯高ふるさとの森管理事業費 2,090

分収育林オーナーを松阪市飯高町に招き、交流会を実施するとともに、飯高地域の特産品を分収育林オーナーに発送。196口

飯南希望の森づくり事業基金積立金 10(平成18年度末現在高 13,949)

飯南希望の森づくり事業育林事業費 1,353

分収育林オーナーに、飯南地域の特産品を発送し、都市住民との交流が図れたとともに、優良材生産に向けた育林管理が実施できた。

事業名	口数	事業費	事業費内訳		
			報償費	委託料	需用費等
飯南希望の森づくり事業育林事業費(1号林)	175口	958	50	472	436
飯南希望の森づくり事業育林事業費(2号林)	70口	395	20	189	186
計	245口	1,353	70	661	622

松阪荒滝生活環境保全林管理事業費 764

保全林管理を適正に実施することにより、利用者の安全確保及び環境保全の向上を図った。

- ・ 委託料:下刈り作業 委託先/飯高町赤桶区(20,900㎡×年2回刈り)

松阪創造の森施設管理事業費 3,946

植栽を行った広葉樹の育成と、清掃、除草作業を実施することにより、利用者の安全確保を図った。

- ・ 森林国営保険料(対象面積108.92ha) 1,032
- ・ 管理委託料 698
- ・ 森林整備委託料 2,216

松阪ちとせの森施設管理事業費 886

林内歩道の除草作業や公衆便所清掃を定期的実施し、利用者の快適利用と安全が確保できた。

- ・ 森林国営保険料(対象面積13.60ha) 108
- ・ 公衆便所清掃作業委託料 169
- ・ 除草作業委託料 609

委託先/松阪シルバー人材センター(4~11月週2回、12~3月週1回、建屋外装年2回)

飯高ふるさとの森事業基金積立金 27(平成18年度末現在高 42,217)

嬉野どんぐりの森管理事業費 100

清掃、除草作業を実施することにより、広葉樹の育成と市民が安全に利用できる保健休養の場を確保した。

施策の成果及び執行実績

木質バイオマス推進事業費 200 200
 製材端材や林地残材等の未利用資源を、木質バイオマスエネルギーとして有効利用する施設整備事業補助金交付に係る事務費。
 ・ 需用費：消耗品費 / チューブファイル ほか
 各種団体等負担金 1,139
 三重県森林協会費 1,010、松阪地域林政推進協議会費 76 ほか

(目) 3 林業施設費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
39,106				434	38,672

森林公園管理運営事業費 33,805

平成18年度から「松阪飯南森林組合」が指定管理者となり、豊かな自然環境のなか利用者への保健休養の場の提供とともに、森林資源の有効活用並びに森林資源の保護に対する意識の高揚を図ることを目的に、事業を実施した。

- ・ 遊具修繕他施設修繕料 4,379
- ・ 森林公園管理委託料 28,182
- ・ 森林公園土地借上料(地権者14人、借上面積：50,220㎡) 470
- ・ 備品購入費(エアコン、冷蔵庫購入代等) 774

利用状況

区分 月	入園者数	テント 持込	テント 貸出	バンガロー 利用	木工教室
4月	21,475人	3件	3件	19件	58人
5月	8,084人	32件	21件	40件	78人
6月	5,275人		11件	17件	30人
7月	7,838人	13件	21件	74件	126人
8月	13,929人	84件	79件	143件	67人
9月	6,312人	10件	16件	41件	23人
10月	6,925人	9件	4件	40件	32人
11月	5,693人	2件		33件	41人
12月	4,879人			33件	30人
1月	3,324人			18件	20人
2月	2,899人	1件		4件	82人
3月	5,664人	2件		17件	60人
計	92,297人	156件	155件	479件	647人

飯南林業総合センター管理運営事業費 382

多目的研修施設として、林業者及び地域住民の研修等で幅広く活用された。

- ・ 委託料：施設管理委託(委託先 / 松阪飯南森林組合)

施策の成果及び執行実績

利用状況

利用室名	内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
研修室1F	件数(件)	9	6	13	10	7	8	13	7	6	5	7	6	97
	人員(人)	172	386	284	258	126	195	413	116	211	206	162	148	2,677
研修室2F	件数(件)	1	1	1	1	2	2	1	2	1	3	1	3	19
	人員(人)	10	10	10	10	25	20	10	20	10	30	10	21	186
計	件数(件)	10	7	14	11	9	10	14	9	7	8	8	9	116
	人員(人)	182	396	294	268	151	215	423	136	221	236	172	169	2,863

飯高林業総合センター管理運営事業費 4,919

地域の林業活動拠点として、林業家相互の交流や、研修等で幅広く活用された。

施設管理人賃金 880、光熱水費等需用費 2,048 ほか

利用状況

利用施設	内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
集会所兼運動場	件数(件)	4	7	8	5	7	10	10	2				1	54
	人員(人)	70	63	200	87	64	132	323	20				3	962
林業相談室	件数(件)	8	4	6	4	3	12	9	7	6	2	3	6	70
	人員(人)	104	68	80	69	25	138	122	112	66	19	66	66	935
和室会議室	件数(件)	7	6	7	6	4	10	5	8	6	5	7	5	76
	人員(人)	69	77	80	53	39	129	54	96	99	60	101	49	906
図書館	件数(件)	1												1
	人員(人)	4												4
調理実習室	件数(件)	2		1				2	2	3	1	1	1	13
	人員(人)	24		6				13	5	33	4	4	4	93
計	件数(件)	22	17	22	15	14	32	26	19	15	8	11	13	214
	人員(人)	271	208	366	209	128	399	512	233	198	83	171	122	2,900

(目) 4 林業構造改善対策事業費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
147,566		96,093	35,700	4,170	11,603

林道・作業道維持管理事業費 12,673

林道、作業道の補修及び維持管理、降雨による路面の荒廃、路肩崩壊等を防止するため、事業用重機貸出及び生コンクリート、U字溝等の原材料を支給した。

- ・ 舗装工事費 飯高赤桶地内東又線L = 439.0mW = 3.0m 3,483
- ・ 事業用重機借上料 19路線及び治山付帯2か所 3,394
- ・ 原材料費 22路線 5,796

治山事業費 907

治山工事要望箇所(自然災害による森林崩壊地・荒廃渓流)を把握し、事業主体である県に対し、復旧及び予防工事を要望するため調査委託し、計画書を提出した。

本庁管内1か所(山腹)、飯南管内4か所(山腹1か所・溪間3か所)、飯高管内6か所(山腹1か所・溪間5か所)

施策の成果及び執行実績

林道整備交付金事業費 71,410

路網整備により森林の適正な維持管理、木材生産コストの低減を図ることができた。

路線名	事業内容	事業費	事業費内訳			
			工事請負費	委託料	補償費	事務費等
林道七日市乙 栗子線	L=658.0m W=3.0m	41,378	29,348	161	10,408	1,461
林道地の添福 本線	L=660.0m W=3.0m 19年度供用 開始	29,870	21,440	161	6,573	1,696
単独事務費		162	0	0	0	162
計		71,410	50,788	322	16,981	3,319

県単林道事業費 2,264

豪雨による路面浸食等の林道災害を防止するため、急勾配林道の舗装を実施し、林道災害や林道維持経費の軽減を図った。

路線名	事業内容	事業費	事業費内訳	
			工事費	事務費等
林道高鉢線	モルタル吹付工 A=300.0m ²	2,230	2,164	66
単独事務費		34		34
計		2,264	2,164	100

市単林道施設保全管理事業費 153

全線を対象に全国市有物件災害共済（道路賠償責任保険）に加入した。

森林環境保全整備事業費（繰越分） 60,159

路網整備により森林の適正な維持管理、木材生産コストの低減を図った。

路線名	事業内容	事業費	事業費内訳	
			工事費	事務費等
林道七日市乙 栗子線	L=663m 18年度供用開始 W=3.0m	60,140	56,575	3,565
単独事務費		19		19
計		60,159	56,575	3,584

(目) 5 市有林管理費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1,357					1,357

飯南市有林管理事業費 350

市有林の巡視等を実施することにより、育成状況、風倒木等の災害状況が把握でき、適正な財産管理を行った。（団地数16、市有林面積191.33ha）

飯高市有林管理事業費 1,007

飯高地域に点在する市有林の巡回を行い林内状況を把握するとともに、白帯付けによる民有林との明確化、さらには生育状況に応じて間伐施策を実施することにより、適正な財産管理を行った。（団地数66、市有林面積322.81ha）

飯高市有林整備委託料 945 ほか

施策の成果及び執行実績

(目) 1 水産業総務費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
12,292					12,292

一般職員給 11,334

各種団体等負担金 437

水産業総務一般経費 521

高潮、洪水等の異常気象に備え、松ヶ崎漁港防潮崖(2か所)と獺師漁港区域内の樋門(2か所)の日常点検や操作管理を委託し災害防止に努めた。

- ・ 獺師樋門スライドゲート巻上機修繕費 304 ほか

(目) 2 水産業振興費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
3,267					3,267

水産業振興補助金 3,180

事業名	事業主体	事業量	事業費	市補助金	果
稚鮎等放流事業補助金	櫛田川上流漁協	稚鮎 1,650kg	4,455	612	稚鮎等を放流して水産資源の保護育成に努めたことにより、漁獲量の増加に繋がった。また、各組合が自主的に河川清掃を実施し、漁場管理を行った結果、河川に棲息する生物の保護育成が図られ、川を美しくする運動の推進と観光資源として地域の活性化に寄与できた。
		あめご1,400kg	2,538	488	
	櫛田川河川漁協	稚鮎 1,300kg	4,160	405	
	香肌峡漁協	稚鮎 1,050kg	3,355	896	
	中村川漁協	稚鮎 400kg	1,280	138	
		あめご 130kg	368	31	
	阪内川漁協	稚鮎 150kg	435	84	
		あめご 165kg	340	81	
櫛田川第一漁協	稚鮎 150kg	495	85		
小計	稚鮎 4,700kg	14,180	2,220		
	あめご1,695kg	3,246	600		
	小計	17,426	2,820		
川鵜対策事業費補助金	櫛田川上流漁協	捕獲数 11羽	55	22	稚鮎等を食害する川鵜を捕獲することにより水産資源の保護育成が図られ漁獲量の増加に繋がった。
		捕獲数 45羽	180	90	
	櫛田川河川漁協	捕獲数 29羽	152	58	
	中村川漁協	捕獲数 45羽	180	90	
	櫛田川第一漁協	捕獲数 50羽	200	100	
	小計	捕獲数 180羽	767	360	
合計		18,193	3,180		

水産振興一般経費 87

常温合材等の原材料費

施策の成果及び執行実績

(目) 3 海岸保全事業費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
123,511	78,000	27,300	10,500	1,134	6,577

海岸保全施設整備事業費 123,511

獺師漁港海岸は、経年劣化による老朽化や地盤沈下が見られるため、抜本的かつ緊急的整備が必要であることから、周囲との景観、海浜地へのアクセスを考慮した多面的機能を備えた海岸整備を行い、背後地住民の生命、財産を守り国土保全に資する質の高い安全な海岸整備を図った。

区 分	事 業 内 容	事業費	事業費内訳		
			工事費	委託料	事務費等
海岸保全施設整備事業工事	陸上地盤改良工 L=100.0、基礎工 L=205.9m、被覆工 L=228.6m 提体工 L=225.9m 排水機場樋門及び井戸復旧工一式	123,511	89,675		
海岸保全施設整備事業渡棧橋補強工事	渡棧橋補修 10か所		683		
海岸保全施設整備事業維持修繕工事	除草工 A = 1125m ² 塵処理工 22m ³		693		
海岸保全施設整備事業井戸修繕工事	井戸清掃工 一式、井戸掘削工 86mm×20m一基、1000mm×20m鋼管一基、揚水試験 16回		3,477		
海岸保全施設整備事業積算業務委託	積算業務一式			1,050	
海岸保全施設整備事業測量業務委託	基準点測量、水準点測量、平板測量、路線測量 各一式			2,941	
海岸保全施設整備事業地質調査業務委託	地質調査 n=2か所			4,702	
海岸保全施設整備事業設計業務委託	基本設計・実施設計・認可設計作成業務 各一式			14,586	
事務費等	工事資材借上料 ほか				5,704
	計	123,511	94,528	23,279	5,704

施策の成果及び執行実績

(目) 4 漁港改修事業費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
5,000		2,000			3,000

県単松ヶ崎漁港改修事業費 5,000

漁港背後地の民家の安全を確保するとともに、漁民の利便性を向上して漁船泊地としての機能回復を図った。

区分	事業内容	事業費	事業費内訳	
			工事費	事務費
松ヶ崎漁港舟入護岸改良工事	階段工L=12m、ブロック工L=18.7m、石張工A=72m ² 、係船環設置4か所	5,000	4,801	199

施策の成果及び執行実績

(目) 1 商工総務費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
114,043					114,043

一般職員給 111,522

企業内人権啓発事業費 54

企業内の人権啓発を推進するため、ポスターの送付、研修会の開催などを実施した。

消費生活関連事業費 136

豊かな消費生活向上のために、市民向けの消費生活専門講座を実施し、自立した消費者の育成を図った。

各種団体等負担金 1,181

松阪地域雇用対策協議会負担金 960 ほか

商工一般経費 1,150

(目) 2 商工振興費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
178,910	12,032	8,576		39,709	118,593

廃止代替バス路線運行委託事業費 27,604

廃止となった路線バス(嬉野線、宇気郷線、阿坂小野線)を三重交通に委託することにより運行。

路線名	嬉野線	宇気郷線	阿坂小野線
運行系統	上小川～小原～中川 駅前	松阪駅～辻原～柚原	松阪駅～藤の木台～ 小野
系統キロ	25.1 km	22.0 km	14.5 km
運行回数	1日1.5便	1日3.5便	1日4.5便

沿線住民の通院・通学等の交通手段として利用された。

第3種生活路線維持費補助金 8,791

三重県バス運行対策費補助金制度の第3種生活路線についての運行維持補助金。

路線名	阿坂小野線	ハイタウン松阪線
運行系統	松阪駅～藤の木台～小野	ハイタウン松阪～松阪駅～松阪中央病院
系統キロ	11.2km～14.0km	7.3km～11.0km
運行回数	1日6便	1日4～7便

沿線住民の通院・通学等の交通手段として利用された。

市街地循環バス運行事業費 31,486

市街地循環バス運行事業経費。買物、通院等の交通手段として利用された。

・市街地循環バス 右まわり1日8便、左まわり1日9便、利用者数 80,135人

地域バス等交通システム事業費 18,788

市内コミュニティバス運行経費。地域住民の交通手段として利用された。

・宇気郷地区コミュニティバス

(飯福田・柚原線) 予約制 利用者数 226人

(与原・深長線) スクールバス 利用者数 96人

施策の成果及び執行実績

- ・ 黒部・東地区コミュニティバス（7月10日運行開始）
利用者数 6,164人、1日5.5便
 - ・ 空港アクセス・三雲松阪コミュニティバス（12月20日運行開始）
利用者数 5,892人、1日9.5便
- 飯南コミュニティバス運行事業費 2,727
飯南コミュニティバスの運行経費。地域住民の交通手段として利用された。
- ・ 5系統 1日4往復（木曜日のみ2往復） 利用者数 3,153人
- 商店街交通量調査事業費 653
商店街等振興のための基礎資料。
- ・ 調査日時 平成19年3月26日 午前8時～午後6時（10時間）
 - ・ 実施地点 市内商店街22か所と3踏切
- 小規模事業資金貸付金 6,000
平成15年度までの貸付融資残高により、金融機関への運用資金の預託を行った。
- 小規模事業資金保証料補給金 44,540
三重県中小企業融資制度の小規模事業資金借入の際の信用保証料について、利用者に補給を行った。（借入者 245人、上限25万円）
- 商工会議所補助金 6,545
商工業者の育成、振興に対する支援
交付先 松阪商工会議所
- 商工会補助金 25,500
商工業者の育成、振興に対する支援
嬉野町商工会 7,000、三雲町商工会 7,200
松阪西部商工会 11,300
- 松阪市中心商店街活性化促進協議会補助金 500
中心部の7商店街の活性化を図るため、商店街連合会、商工会議所、大型店、行政等の関係団体で協力体制を確立し、ソフト事業の充実に取り組むための支援。
- 商店街活性化総合事業補助金 4,452
各商店街が一体となり開催するイベント（にぎわいまつり、夜店等）各商店街振興組合等が実施するイメージアップ事業、イベント事業、活性化対策事業、空店舗対策等、商店街の活性化を図るための支援、及び商店街連合会の運営に対する補助。
事業費の1/3以内で補助。ただし、空店舗対策については、事業費の1/2以内で補助
- ・ 松阪市商店街連合会補助金 500
 - ・ 商店街活性化イベント事業補助金 900
 - ・ 各商店街振興組合への補助金 2,252
 - ・ 空き店舗対策事業 800
- バス等交通システム検討委員会事業費 503
地域バス、市街地循環バス等、公共交通システムの検討を行った。
- ・ 委員会の開催 3回、ワーキンググループ開催 1回
- 各種団体等負担金 412
三重県発明くふう展負担金、日本貿易振興会三重県情報センター事業運営負担金、三重県産業支援センター会費、三重県鉄道網整備促進期成同盟会分担金
- 商工振興一般経費 409
倒産・災害関連等中小企業者の認定
三重県中小企業融資制度のうち倒産・災害関連等の融資を受ける場合、市町村の認定が必要なため、中小企業信用保険法第2条第3項第1号から第8号までの認定を行った。
- ・ 中小企業信用保険法第2条第3項第5号の認定 25件
 - ・ 中小企業信用保険法第2条第3項第7号の認定 25件

施策の成果及び執行実績

(目) 3 産業振興センター費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
31,208				12,508	18,700

一般職員給 19,808

産業振興センター管理運営事業費 11,400

活力ある地域経済社会発展の中核を担う地場産業や地元企業等の連携を図り、その振興の拠点として産業振興センターの機能を最大限に発揮するため、次の事業を行った。

- ・ 展示販売、講演会、各種講習会、会議等の会場としての施設の提供
- ・ 伝統産業振興室における地場産物の展示
- ・ ジェトロ三重貿易情報センターの協力による貿易相談の開催（毎月第3木曜日）

利用状況

会場区分	利用件数	利用者数	会場区分	利用回数	利用者数
常設展示場	292件	7,019人	和室(2)	291件	1,306人
人材育成講座室	459件	9,280人	研修ホール	213件	10,615人
情報資料室	494件	4,891人	小研修室	299件	1,953人
和室(1)	365件	1,434人	計	2,413件	36,498人

(目) 4 観光費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
132,561		4,473		1,478	126,610

観光客誘致事業費 12,210

雑誌・新聞に広告を行なったほか、三重テレビにおいて年4回松阪市観光情報番組を放送。東京・大阪で開催されたメディア交流会において観光マップ、パンフレットを配布し、出版社、テレビ等マスコミ関係者への情報発信を行った。

また、三重県東京事務所、大阪事務所、三重県観光連盟、伊勢市（おかげ横丁）、松阪ベルライン松阪港旅客ターミナルおよびセントレア側旅客ターミナルに観光マップおよび観光ポスターを設置し、観光客の誘客を図った。

観光レクリエーション入込客数 2,408,499人（H18） 2,429,584人（H17）

- ・ 観光ポスターの製作(B1版 600枚)
- ・ 交通広告
 - ＪＲ主要駅（B1版 305枚）
 - ＪＲ東日本（105枚）（盛岡管内30枚） H19.3.16 ~ H19.3.22
 - （秋田管内25枚） H19.3.16 ~ H19.3.22
 - （仙台管内50枚） H19.3.17 ~ H19.3.23
 - ＪＲ北海道（100枚） H18.12.1 ~ H18.12.7
 - （札幌管内50枚 釧路管内20枚 旭川管内20枚 函館管内10枚）
 - ＪＲ九州（100枚） H18.12.9 ~ H18.12.15
 - （福岡・北九州管内55枚 大分管内10枚 長崎管内10枚）
 - 熊本管内10枚 鹿児島管内15枚）
 - 近鉄大阪線（B2版 18枚） H19.3.13 ~ H19.3.26
 - 名鉄線（B1版 22枚） H19.3.13 ~ H19.3.26
- ・ 雑誌、新聞など広告媒体によるPR
- ・ 観光パンフレット等の製作・増刷と配布サービス、情報提供等

施策の成果及び執行実績

- ・ 観光PR名刺印刷及び台紙の増刷
- ・ 観光ホームページ修正
- ・ 東京・大阪開催のメディア交流会でのPR
- ・ 観光情報番組の放送

各種補助金 34,279

事業名	事業主体	事業費	市補助金	成果
観光協会運営費補助金	松阪市観光協会	12,177	12,177	松阪市観光協会運営事業および観光協会職員雇用補助
観光協会事業費補助金	松阪市観光協会	25,988	20,602	各種まつり・イベント対策等、観光協会事業の補助、観光地整備及び清掃委託
グリーンツーリズム推進事業補助金	月出の里 (飯高町月出)	1,202	1,000	「月出の里」の運営補助
堀坂山登山口駐車場整備補助金	与原町自治会	505	500	堀坂山登山口の駐車場整備に対する補助
計		39,872	34,279	

リバーサイド茶倉施設管理事業費 12,656

指定管理者制度導入によって、専門的な知識や運営ノウハウを有する団体に委託することで利用者のサービス向上を図った。

リバーサイド茶倉事業基金積立金 1(平成18年度末現在高 1,473)

リバーサイド茶倉事業運営のための基金に平成18年度利子分の積立を行った。

茶倉駅施設管理事業費 4,594

指定管理者制度導入によって、専門的な知識や運営ノウハウを有する団体に委託することで利用者のサービス向上を図った。

松阪市新発見観光ツアー事業費 128

市民公募による参加者81人を対象に市内観光施設をめぐり、見学および体験を通じて新しい松阪の魅力にふれ、松阪市のよいところを発見し、ふるさとを再認識した。

観光交流事業費 75

蒲生氏郷生誕地の滋賀県日野町において、日野祭りの当日に市民公募による参加者40人が訪れ、地元ガイドによる説明を受けながら祭りの見学や名所をめぐり、日野町民との交流を図った。

海上アクセス関連観光客誘致事業費 2,762

海上アクセス松阪ルート就航決定により航空機を利用できる遠隔地帯をターゲットにした観光PRを行い、松阪市への観光客誘致を図った。

- ・ 広告掲出

北海道中央バス車内広告(B3版 700枚)

H18.12.1~H18.12.21

福岡市交通局(地下鉄)車内広告(150枚)

H18.12.1~H18.12.31

観光施設管理運営事業費 9,709

観光施設(公衆便所・植栽・周辺掃除)、近畿自然歩道維持管理業務、登山道、遊歩道の維持管理業務を実施し、観光地に原材料を支給し、観光客の利便性の向上に努めた。

観光情報センター管理運営事業費 2,009

観光情報センターの管理

- ・ 2階喫茶室の使用料・雑収入(水道料・電気料・下水道代)の受け入れ事務
- ・ 電話代・電気・水道・ガス・下水道料金の支払い
- ・ 委託料(保安警備・清掃・消防設備機器点検)の契約・支払い

施策の成果及び執行実績

- 飯高グリーンライフ山林舎施設管理事業費 1,461
 指定管理者制度によって、専門的な知識や運営ノウハウを有する団体に委託することで利用者のサービス向上を図った。
- 飯高森林とのふれあい環境整備施設管理事業費 1,316
 指定管理者制度によって、専門的な知識や運営ノウハウを有する団体に委託することで利用者のサービス向上を図った。
- 飯高奥香肌峡林間キャンプ場施設管理事業費 433
 指定管理者制度によって、専門的な知識や運営ノウハウを有する団体に委託することで利用者のサービス向上を図った。
- 飯高ホテルスメール関連施設管理事業費 22,070
 指定管理者制度によって、専門的な知識や運営ノウハウを有する団体に委託することで利用者のサービス向上を図った。
- 飯高ホテルスメール関連施設整備事業費 21,301
 ・ 空調機入替工事、ガードレール設置工事
 ・ 温泉ポンプ交換修理外2件
- 魅力ある観光地づくり支援事業費 5,321
 ・ 松阪市観光振興アクションプラン推進委員会の開催
 委員総数15人 推進委員会開催回数 計7回
 ・ お休み処「夢休庵」・「鈴の音」の開設
 ・ 観光案内看板の整備（9か所）
 ・ 本町まちづくり活性化シンポジウムの開催
 平成18年10月14・15日 松阪城跡ほか 参加者200人
 ・ 松阪市写真コンテストの開催
 第1回（応募締切H18.9.30）応募総数 85件 入賞作品数22点
 入賞作品展示 H18.11.16～H18.11.30 場所 市役所本庁ロビー
 第2回（応募締切H19.2.28）応募総数 228件 入賞作品数23点
 ・ まち歩きツアーの開催
 新しい発見をするとともに、まち歩きの際の問題点を見つけるため一般参加公募者とともに町並みを散策。（参加者合計数9人）
- 各種団体等負担金 1,572
 ・ （社）三重県観光連盟負担金 1,242 ほか
- 観光一般経費 664

(目) 5 産業立地費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
55,964					55,964

企業誘致推進事業費 3,686

- ・ 松阪中核工業団地西地区と民間産業用地への進出企業の状況

企業名	面積	業種	本社所在地	用地取得月	備考
住電エレクトロニクス(株)	17,133m ²	自動車部品製造業	津市新家町530番地1	賃貸 H19.1	松阪市広陽町 中核工業団地工場跡地 平成19年1月操業

施策の成果及び執行実績

企業名	面積	業種	本社所在地	用地取得月	備考
(株)トーカイ	3,079m ²	病院用寝具、 介護用品のレ ンタル・販売	岐阜県岐阜市 若宮町9丁目16 番地	H18.8	松阪市駅部田町 平成19年5月操業
三重金属工業 (株)	17,034m ²	金型設計・製 造、精密プレ ス、成型部品 製造	津市半田564番 地1	H18.8	松阪市上川町 「上川町工業団地」
(有)上田ゴム工 業	1,175m ²	自動車部品・ 付属品製造	松阪市山室町 1805番地	H18.10	松阪市山室町 平成18年12月操業
(株)オクムラ岡 本工場	1,670m ²	ゴム・樹脂製 品製造業	松阪市岡本町 182番地2	H18.8	松阪市岡本町 平成19年8月操業
ウッドピア木 質バイオマス 利用協同組合	16,327m ²	バイオマスエ ネルギー用 チップ製造	松阪市木の郷 町	H19.3	松阪市木の郷町 「ウッドピア松阪」

・ 企業誘致業務

区分	実施日	参加者	内容
工場立地意向 調査の実施 (企業の設備 投資計画動向 把握)	H18.8		松阪中核工業団地西地区の最終分譲地N-5区画の工場立地意向調査 対象 愛知県、大阪府、三重県、従業員50人以上、 資本金3,000万円以上の企業 業種 製造業 未上場 件数 1,811件 回答企業数94社、有効回答企業10社
PR資料の作成			市内産業用地ハンドブック印刷 200冊 市内工場適地PRパネル印刷 40枚 市交通アクセス情報発信用リーフレット発行 7,000枚 松阪中核工業団地分譲用地リーフレット印刷3,200枚等
松阪ベルライン就航案内業務委託			松阪ベルライン就航に伴い企業誘致等の商工振興施策と観光振興施策として、企業、旅行者へ向けて松阪の情報発信ダイレクトメール先のリスト検索及び発送作業を委託 企業 3,062社 旅行者 538社
企業訪問活動	随時		工場立地意向調査の回答企業、企業への再フォロー、金融建設業界、市内立地企業の本社等への企業訪問
企業交流推進活動	H18.10.25 H19.2.22	市内事業所	市内事業所の高度な技術力や特色的な製品づくり、また品質管理の向上等の取り組みの交流を通して、新たな企業間の創出を図る。 第1回 10月25日 共立精機(株)・チャンピオン工業(株) 31社69人参加 「金型技術から学ぶ」 第2回 2月22日 東海ゴム工業(株)・トライス(株) 37社57人参加 「飛躍する自動車部品業界」

企業立地促進奨励金 52,260

松阪中核工業団地西地区において、工場等の新設があった場合、工場用地取得価格の30%相当額の奨励金を5年分割により交付する(H16.7.12以前は25%)。

施策の成果及び執行実績

【交付先】株式会社 トモ 5,049 (H15年度~)
株式会社 奥村ゴム製作所 12,099 (H17年度~)
株式会社 長井技研 10,695 (H18年度~)
新日本工業株式会社 20,959 (H18年度~)
株式会社 トーホー 3,458 (H18年度~)

各種団体等負担金 18

- ・ 東海北陸地区工業再配置促進連絡協議会会費 13
- ・ 中南勢工業用水建設促進協議会 5

(款) 8 土木費

(項) 1 土木管理費

(単位 千円)

施策の成果及び執行実績

(目) 1 土木総務費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
338,122				13	338,109

一般職員給 321,878

嘱託職員賃金等 4,210

各種団体等負担金 25

用地対策一般経費 11,683

測量業務委託手数料 4,990、登記業務委託手数料 1,080 ほか

営繕一般経費 326

(款) 8 土木費

(項) 2 道路橋りょう費

(単位 千円)

施策の成果及び執行実績

(目) 1 道路橋りょう総務費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
249,705				95	249,610

一般職員給 229,215

交通事故賠償金 73

各種団体等負担金 1,423

道路橋りょう一般経費 18,994

- ・ 設計積算システム賃借料 3,832
- ・ 設計積算システム保守委託料 3,043
- ・ 登記、測量業務等手数料 4,861
- ・ 事務補助員賃金 3,346
- ・ 消耗品費 2,143 ほか

(目) 2 道路維持費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
489,570		40,000		64	449,506

交通安全施設設置修繕事業費 41,978

- ・ 道路反射鏡設置 73基
- ・ 道路反射鏡修繕 77基
- ・ 防護柵設置 31か所 1,125m
- ・ 防護柵修繕 11か所 65m
- ・ 道路区画線設置 43か所 24,848m
- ・ 交通安全施設設置 19か所
- ・ 交通安全施設修繕 3か所 ほか

道路維持修繕事業費 332,665

区 分	件 数	事業費
施設設備修繕	77件	9,899
道路維持修繕工事	55件	154,771
下水溝渠修繕工事	25件	46,028
舗装修繕工事	32件	92,813
除草工事	11件	12,255
歩道修繕工事	2件	1,945
排水路修繕工事	4件	12,660
樹木伐採工事	2件	1,244
浚渫工事	1件	1,050
計	209件	332,665

道路清掃等委託事業費 5,014

草刈(地域振興局管内) 3,926

清掃等(本庁管内歩道及び地下道等) 1,088

道路補修用資材費 36,198

市民要望・通報及び道路パトロール中に発見した道路等の破損箇所を処理した。(処理件数 757件)

施策の成果及び執行実績

道路台帳整備委託事業費 46,725 (市町村合併支援交付金 40,000)
 台帳図管理500km、路線網図データ修正2,382路線、補正延長6.01km、路線の見直し・整合、点検・調書作成一式

街路樹剪定等委託事業費 7,530

植栽管理業務委託料

道路維持一般経費 19,460

- ・ 街路灯電気料金 8,975
- ・ 備品等修繕 2,951
- ・ アルバイト賃金 2,411
- ・ 消耗品費 1,563
- ・ 道路管理者賠償責任保険 1,263
- ・ 燃料費 1,084 ほか

(目) 3 道路新設改良費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
501,307	70,220		321,500	29,217	80,370

交通安全施設整備事業費 13,371

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	用地費	補償費	事務費
測量業務、埋蔵文化財試掘調査	5,090	5,090			
用地買収 A=900.41m ²	5,544		5,544		
立木、工作物補償	1,614			1,614	
事務費	1,123				1,123
合 計	13,371	5,090	5,544	1,614	1,123

島田北10号線道路新設事業費(交付金) 60,400

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	事務費
改良工事	53,087	53,087			
用地費 A=80.88m ²	386		386		
工作物補償	3,792			3,792	
一般職員給、事務費	3,135				3,135
合 計	60,400	53,087	386	3,792	3,135

道路整備単独事業費 337,774

路線名	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
谷都線	1,631		1,631		
深野中央線	2,835		2,835		
算所下之庄線	1,649		1,649		
小望支線8号線	1,969		1,969		
島田北10号線	6,302	5,987	315		
月出線	12,134	12,134			
小津5号線外2路線	2,175	2,175			
星合10号線	1,304	1,304			
中川川原木造線	4,379	512		3,575	292

施策の成果及び執行実績

路線名	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
八田算所線外1路線	15,487	15,487			
中郷市道	13,339	13,339			
郷津川港道線	23,109	22,814		295	
曾原新田曾原線	31,795	31,795			
友八道支線5号線	2,234	2,234			
上蛸路6号線	6,633	6,633			
草入道線	14,528	14,528			
西林田村線	17,195	16,699			496
北出線	12,677	11,967		227	483
五主線	9,926	9,926			
石津高町線	5,345	5,345			
岩橋花山寺線	14,769	14,769			
古川2号線	9,591	9,156			435
宇栗子上道線	16,880	11,365		4,569	946
上川北浦線	9,989	9,989			
柳瀬津本線	15,323	13,077		1,367	879
御城番通り線	53,962	14,320		39,642	
伊勢寺藤之木線	720	720			
横谷線	7,454	7,364		90	
塩浜塚本線	7,884			6,044	1,840
垣鼻田原線	48			48	
久保田1号線	112			43	69
寺谷線	2,752			2,180	572
上川住宅2号線	1,664			1,461	203
中川駅周辺土地区画整理事業内	1,170			1,170	
塚本春日線	933			933	
日本冷蔵通り線	5,731			5,731	
矢下線	1,015			881	134
西肥留舞出線	1,131				1,131
合計	337,774	253,639	8,399	68,256	7,480

県施行道路事業負担金 2,035

三重県が実施する道路新設改良事業についての地元負担金（負担率1/10）

- ・ 国道422号 $4,034 \times 1/10 = 403.4$
- ・ 国道166号 $2,000 \times 1/10 = 200$
- ・ 松阪環状線 $3,225 \times 1/10 = 322.5$
- ・ 六軒鎌田線 $3,000 \times 1/10 = 300$
- ・ 嬉野津線 $2,500 \times 1/10 = 250$
- ・ 合ヶ野松阪線 $5,000 \times 1/10 = 500$
- ・ 嬉野美杉線 $185 \times 1/10 = 18.5$
- ・ 松阪嬉野線 $404 \times 1/10 = 40.4$

施策の成果及び執行実績

伊勢寺藤之木線道路新設事業費（交付金） 30,000

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	事務費
改良工事	22,991	22,991			
用地費 A=255m ²	2,566		2,566		
墳墓改葬補償ほか	2,844			2,844	
一般職員給、事務費	1,599				1,599
合計	30,000	22,991	2,566	2,844	1,599

松阪駅松阪港線道路整備事業費 8,000

事業内容	事業費	事業費内訳	
		委託料	事務費
松阪駅松阪港線電線共同溝測量設計（予備）業務委託	7,661	7,661	
その他事務用消耗品費	339		339
合計	8,000	7,661	339

事業事務費 910

道路整備繰越事業費 48,817

事業名	路線名	事業費	事業費内訳		
			工事費	補償費	事務費
(繰越分) 島田北10号線 (交付金)	島田北10号線	23,000	22,984		16
(繰越分) 上川工業団地8号線	上川工業団地8号線	15,402	15,402		
(繰越分) 中川川原木造線	中川川原木造線	3,415	3,415		
(繰越分) 伊勢寺藤之木線 (交付金)	伊勢寺藤之木線	7,000		6,980	20

(目) 4 橋りょう新設改良費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
36,600	20,130		15,700		770

橋りょう耐震補強事業費 36,600

事業名	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	事務費
魚瀬橋耐震補強工事	29,064	29,064			
千歳橋耐震補強設計	2,186		2,186		
小田橋耐震補強設計	3,370		3,370		
一般職員給、消耗品費	1,980				1,980
合計	36,600	29,064	5,556	0	1,980

施策の成果及び執行実績

(目) 5 橋りょう維持費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
13,311				13,311	0

橋りょう維持修繕事業費（繰越分） 13,311

事業名	路線名	事業費	事業費内訳		
			工事費	補償費	事務費
(繰越分) 田原口橋	田原口橋	13,311	10,820	2,491	

施策の成果及び執行実績

(目) 1 河川総務費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
8,663	1,200	1,200			6,263

洪水ハザードマップ作成事業費 6,586

- ・ 阪内川、三渡川、雲出川水系洪水ハザードマップ作成 (65,000部) 6,554
- ・ 消耗品費 32

各種団体等負担金 1,541

- ・ 三重県河川協会 412
- ・ 三重県治水砂防協会 355
- ・ 三重県雲出川治水事業促進期成同盟会 296
- ・ 櫛田川被川改修促進期成同盟会 294
- ・ 伊勢湾西南海岸事業促進期成同盟会 154 ほか

河川一般経費 536

(目) 2 河川維持費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
84,674	3,638	1,804		8	79,224

河川維持修繕事業費 58,515

- ・ 準用河川甚太川外8件河川維持工事 14,601
- ・ 五反田排水路外12件維持工事 24,915
- ・ 河川清掃・除草業務委託 13,732 ほか

樋門・樋管等管理事業費 21,523

- ・ 施設設備修繕 8,526
- ・ ポンプ場等電気料金 6,035
- ・ 国土交通省櫛田川排水樋管操作作業委託 2,543
- ・ 県管理樋門等操作業務委託 1,577
- ・ 排水ポンプ場保守点検 737
- ・ 市管理排水ポンプ委託 512 ほか

調整池管理事業費 4,636

- ・ パークタウン学園前調整池外15池維持工事 3,790
- ・ 調整池施設管理者賠償責任保険及び監視員傷害保険 345 ほか

施策の成果及び執行実績

(目) 3 河川改良費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
108,557			98,900	374	9,283

県施行急傾斜地崩壊対策事業負担金 4,900

箇所	種別	負担率	金額
小片野地区	県単	1/5	2,460
矢津地区	県単	1/10	440
久谷地区	国補	1/20	2,000
合 計			4,900

河川改良単独事業費 96,722

河 川 名	事業費	事 業 費 内 訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
甚太川	68,459	697		66,733	1,029
真盛川	5,239		5,239		
中川	1,254		1,254		
富士見谷川	21,770	17,153		2,556	2,061
合 計	96,722	17,850	6,493	69,289	3,090

海岸環境整備事業負担金 300

箇所	負担率	金額
吹井ノ浦地区海岸	2/10	200
五主海岸	2/10	100
計		300

事業事務費 161

・ パソコン借上料 ほか

河川改良単独事業費（繰越分） 6,474

河 川 名	事業費	事 業 費 内 訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
中川	6,474		6,474		

(目) 4 浸水対策費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
73,620			68,800	215	4,605

浸水対策事業費 69,705

箇所	事業費	事 業 費 内 訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
田村排水路	9,713		2,923	5,952	838
駅部田排水路	2,926	1,873	840		213
津上排水路	2,791		2,791		
新川・登志屋川	1,714		1,714		
川井町排水路	739		739		
大口排水路	22,015	22,015			

施策の成果及び執行実績

箇 所	事業費	事 業 費 内 訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
大津排水路	28,693	28,693			
松ヶ島排水路	1,114			1,083	31
合 計	69,705	52,581	9,007	7,035	1,082

浸水対策事業費（繰越分） 3,915

河 川 名	事業費	事 業 費 内 訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
獵師排水路	3,915	3,915			

(目) 5 水防費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1,254					1,254

- 水防施設管理事業費 847
- ・ 水防用資材 736 ほか
- 水防一般経費 407
- ・ 消耗品費 242 ほか

(款) 8 土木費

(項) 4 港湾費

(単位 千円)

施策の成果及び執行実績

(目) 1 港湾管理費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
31,999			27,000		4,999

県施行松阪港改修事業負担金 30,949

箇 所	負担率	金 額
津松阪港埠頭用地造成事業港湾起債元利償還負担金	2/10	949
津松阪港中央埠頭取付部改修事業地元負担金	1/10	30,000
計		30,949

各種団体等負担金 927

- ・ 松阪港振興協議会負担金 250
- ・ 三重県港湾海岸協会会費 310
- ・ 津松阪港直轄海岸事業促進期成同盟会会費 97
- ・ 松阪清港会会費 170
- ・ 日本港湾協会会費 100

港湾管理一般経費 123

(目) 2 海上アクセス推進費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1,196,123	234,000	141,277	753,900	6,448	60,498

海上アクセス推進事業費 36,745

事 業 内 容	事業費	事 業 費 内 訳			
		工事費	委託料	負担金	事務費
中部新国際空港海上アクセス促進協議会負担金	10,000			10,000	
一般職給料	15,100				15,100
アルバイト賃金	777				777
旅費	1,517				1,517
光熱水費	1,233				1,233
新聞広告、電柱看板制作費	685				685
旅客ターミナル施設、機械警備委託	3,612		3,612		
海上アクセス就航PR委託料	1,336		1,336		
その他事務、事業費	2,485				2,485
合計	36,745	0	4,948	10,000	21,797

海上アクセス整備事業費 1,129,184

事 業 内 容	事業費	事 業 費 内 訳			
		工事費	委託料	公有財産購入費	事務費
船舶建造監理業務委託(債務負担行為)	6,731		6,731		
空港島旅客ターミナル施設建設工事監理業務委託	1,260		1,260		
松阪港旅客ターミナル施設建設工事監理業務委託	2,258		2,258		

施策の成果及び執行実績

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	公有財産購入費	事務費
松阪港旅客ターミナル施設附帯工事設計業務委託	787		787		
船舶建造工事費(債務負担行為)	449,898	449,898			
空港島旅客ターミナル施設建設工事費	96,495	96,495			
松阪港旅客ターミナル施設建設工事費(建設)	80,630	80,630			
“(電気設備)	13,999	13,999			
“(機械設備)	18,675	18,675			
松阪港旅客ターミナル施設屋外附帯工事	99,954	99,954			
松阪港旅客ターミナル第一駐車場整備工事	100,978	100,978			
第二駐車場整備工事	38,729	38,729			
道路案内標識設置工事	3,191	3,191			
松阪港臨港道路照明灯設置工事	6,936	6,936			
松阪港旅客ターミナル施設駐車场上屋工事	26,730	26,730			
松阪港旅客ターミナル海上監視カメラ設置工事	1,995	1,995			
松阪港旅客ターミナル通路設置工事	4,200	4,200			
第二駐車場整備に伴う伐採工事	833	833			
海上アクセス用予備船購入費	145,110			145,110	
給水分担金(空港分、松阪港分)	902				902
県単港湾改修費地元負担金	28,600				28,600
船舶評価鑑定手数料	171				171
その他手数料	122				122
合計	1,129,184	943,243	11,036	145,110	29,795

海上アクセス整備事業費(繰越分) 30,194

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	公有財産購入費	事務費
旅客ターミナル用地に係る地盤改良工事委託料費(平成17年度繰越)	30,194		30,194		

施策の成果及び執行実績

(目) 1 都市計画総務費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
299,183	1,340	101,000	39,400	10,343	147,100

一般職員給 135,760

屋外広告物事業費 1,729

屋外広告物の許可事務、また、はり紙・はり札・立看板などの違反広告物の簡易除却、また業者への指導を行い、美観風致の維持、危険防止に努めた。(許可事務実績 新規211件 継続1,020件 計1,231件、簡易除却実績 はり紙2,741件、はり札301件、広告旗1件、立看板45件 計3,088件)

都市計画審議会事業費 440

- ・ 松阪市都市計画審議会委員報酬(20名) 196
- ・ 松阪市都市計画審議会先進地視察時バス借上げ料 194 ほか

都市景観推進事業費 5,304

前年度までに行った、市内の景観資源基礎調査の結果を基に、松阪市景観マスタープラン策定委員会を立ち上げ、同プランの策定を行なった。

- ・ 景観マスタープラン策定業務委託 4,410
- ・ 景観マスタープラン策定業務委託その2(市民啓発活動業務) 446
- ・ 松阪市景観マスタープラン策定委員会報酬(委員14人中12人分) 427 ほか

都市計画図作成事業費 90,000(市町村合併支援交付金 90,000)

合併に伴い、新松阪市全域の基本図等の作成に平成17年度より着手した。

- ・ 松阪市基本図作成業務委託
事業費 220,500 債務負担行為(平成18年度～平成19年度)

都市計画マスタープラン策定事業費 7,542(市町村合併支援交付金 7,000)

都市計画法第18条の2に基づき、都市計画に関する基本的な方針の策定に平成17年度より着手した。

- ・ 松阪市都市計画マスタープラン策定業務委託 7,000
事業費 21,853 債務負担行為(平成18年度～平成19年度)
- ・ 都市計画マスタープラン策定委員会委員報酬(委員15名中13名分) 525 ほか

交通施設バリアフリー化設備整備補助金 41,562

「松阪市交通施設バリアフリー化設備整備補助金交付要綱」に基づき、JR松阪駅構内のバリアフリー化を図るためのエレベーター設置(2基)等に対し補助金を交付した。

松阪駅前地区市街地再開発事業費 4,440

- ・ 松阪駅西地区市街地再開発費用便益等調査業務委託 3,833
- ・ 松阪駅西地区市街地再開発事業広報紙作成業務委託 376 ほか

都市計画基礎調査事業費 4,200(市町村合併支援交付金 4,000)

- ・ 松阪市都市計画基礎調査業務委託

各種団体等負担金 580

都市計画一般経費 5,637

- ・ パソコン、プリンター、コピー機賃借料 1,069
- ・ GIS都市計画管理システム保守点検委託料 263
- ・ 都市計画図等印刷代 582
- ・ 旅費 245
- ・ 事務用消耗品費 1,070
- ・ コピーカウント料 776 ほか

松阪駅前整備計画事業費(繰越分) 1,989

- ・ 松阪駅前整備計画策定業務委託

施策の成果及び執行実績

(目) 2 土地区画整理費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
198,538	76,980	0	93,000	15,501	13,057

中川駅周辺区画街路整備基金積立金 12,731 (平成18年度末現在高 41,309)

中川駅周辺土地区画整理事業費 801

中川駅周辺整備事業費(まちづくり交付金) 100,000

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	事務費
東浦・フケ公園実施設計業務委託	4,305		4,305		
4号公園整備工事	50,155	50,155			
藤末公園整備工事	39,579	39,579			
その他事務費	5,961				5,961
合 計	100,000	89,734	4,305	0	5,961

中川駅前・連絡道管理事業費 9,556

- ・エレベーター・エスカレーター管理業務委託 4,130
- ・光熱水費 3,223
- ・清掃委託 1,255 ほか

中川駅周辺整備事業費(まちづくり交付金)(繰越分) 75,450

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	事務費
5号公園整備工事	44,946	44,946			
ホヲジ公園整備工事	30,423	30,423			
その他事務費	81				81
合 計	75,450	75,369	0	0	81

(目) 3 街路事業費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
402,425	93,850		168,820	73,068	66,687

県施行街路事業負担金 173,700

箇所	負担率	金額
松阪公園大口線外1線(地方交付金道路整備事業)	5/30	128,333
松阪公園大口線外1線(地方特定道路整備事業)	5/30	36,167
三渡櫛田橋線(地方特定道路整備事業)	5/30	9,200
計		173,700

街路整備事業費 108,665

事業名	事業内容	事業費	事業費内訳			
			工事費	委託料	用地・補償	事務費
高町松江岩内線街路事業費(単独)	営業調査	567		567		
	信号機基礎工事 防犯灯設置工事	7,649	7,649			

施策の成果及び執行実績

事業名	事業内容	事業費	事業費内訳			
			工事費	委託料	用地・補償	事務費
高町松江岩内線街路事業費 (単独)(つづき)	公社買戻しに伴う金利、事務費等	645			645	
	工作物補償	542			542	
	電線共同溝協定工事負担金	1,951				1,951
	小計	11,354	7,649	567	1,187	1,951
高町松江岩内線街路事業費 (補助)	道路改良工事 L=657m	7,640	7,640	0	0	0
	小計	7,640	7,640	0	0	0
高町松江岩内線街路事業費 (交付金)	電線共同溝引込管路整備工事	7,967		7,967		
	道路改良工事 L=657m	47,122	47,122			
	用地買収(公社買戻し) A=80.83m ²	10,427			10,427	
	営業補償、物件補償、利子等	8,589			8,589	
	一般職員給事務費	8,262				8,262
	小計	82,367	47,122	7,967	19,016	8,262
国道42号松阪多気バイパス関連整備事業費	上川町寺替戸2号線道路整備工事	704	704	0	0	0
	小計	704	704	0	0	0
松ヶ崎駅周辺整備事業費(まちづくり総合支援事業)	松ヶ崎駅周辺整備事業情報板設置工事	2,846	2,846	0	0	0
	久米市場庄線カラー舗装工事	3,598	3,598	0	0	0
	消耗品費	156	0	0	0	156
	小計	6,600	6,444	0	0	156
合計		108,665	69,559	8,534	20,203	10,369

各種団体等負担金 479

- ・ 一般国道42号松阪多気バイパス整備促進期成同盟会 117
- ・ 中勢バイパス建設促進期成同盟会 362

街路一般経費 2,513

- ・ パソコン、積算システム賃借料 1,398
- ・ 積算システム保守料 585 ほか

高町松江岩内線街路事業費(交付金)(繰越分) 117,068
道路改良工事

施策の成果及び執行実績

(目) 4 公園管理費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
103,845				301	103,544

都市公園維持管理事業費 95,243

- ・ 清掃委託 40,349
- ・ 施設設備修繕 14,859
- ・ 植栽管理等委託 23,927
- ・ 光熱水費 7,832
- ・ 遊具施設保守点検等委託 4,836
- ・ 浄化槽清掃等手数料 1,631 ほか

都市公園整備事業費 8,062

- ・ 大口公園整備工事 5,222
- ・ 獵師町公園外都市公園整備工事 2,840

各種団体等負担金 110

- ・ 日本公園緑地協会 60
- ・ 全国都市公園整備促進協議会 50

公園一般経費 430

(目) 5 公園建設費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
406,177	146,891		169,400	7,960	81,926

公園建設事業費 406,177

事業名	事業内容	事業費	事業費内訳			
			工事費	委託料	用地・補償	事務費
総合運動公園 建設事業費 (単独)	附帯工事 進入路整備工事	22,154	22,154			
	墓地調査、墓地移転先地 質調査、設計業務	6,156		6,156		
	公社買戻しに伴う金利事 務費、地価下落分等	42,557			42,557	
	不動産鑑定手数料 事務費	228				228
	小 計	71,095	22,154	6,156	42,557	228
総合運動公園 建設事業費 (補助)	造成工事	20,998	20,998			
	既設ため池安定検証、調 整池修正設計	6,405		6,405		
	用地買収 A=13,610.88m ²	118,600			118,600	
	埋蔵文化財発掘調査	2,100				2,100
	一般職員給、職員手当等 事務費	5,779				5,779
	小 計	153,882	20,998	6,405	118,600	7,879

施策の成果及び執行実績

事業名	事業内容	事業費	事業費内訳			
			工事費	委託料	用地・補償	事務費
宝塚古墳公園 建設事業費 (補助)	造成工事 施設整備工事	18,500	18,500			
	一般職員給 事務費	4,180				4,180
	小計	22,680	18,500	0	0	4,180
総合運動公園 建設事業費 (補助)(繰越分)	調整池工事	158,500	158,500			
	一般職員給 事務費	20				20
	小計	158,520	158,500	0	0	20
合計		406,177	220,152	12,561	161,157	12,307

(目) 6 建築開発費

決算額	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
137,514		491		40,252	96,771

一般職員給 113,380

建築開発事業費 7,247

建築基準法、都市計画法、国土利用計画法に基づく建築確認申請、道路位置指定申請、開発許可申請、土地売買届出等の受付及び審査業務を行った。

・申請等件数

申請名	件数	申請名	件数
建築確認申請	771件	三重県バリアフリーのまちづくり推進条例申請	63件
開発許可申請	82件	優良宅地認定申請	0件
建築等許可申請	45件	優良住宅認定申請	0件
道路位置指定申請	7件		
国土利用計画法届出	36件		

公共施設等基金積立金 16,523 (平成18年度末現在高 102,669)

・開発納付金(41件) 16,476

・公共施設基金利子 47

建築審査会事業費 268

特定行政庁の諮問に応じて、建築基準法の施行に関する重要事項を調査審議した。

建築審査会開催日	内容
第1回建築審査会(H18.7.14)	包括報告10件
第2回建築審査会(H18.10.13)	包括報告2件
第3回建築審査会(H19.1.24)	包括同意基準の変更・包括報告8件
第4回建築審査会(H19.3.22)	包括報告1件

建築確認申請損害賠償請求賠償金 96

平成18年(ノ)第32号損害賠償請求調停事件(平成12年度、建築確認申請において、都市計画法第53条第1項に基づく許可申請が必要である旨の説明を怠ったことに対する損害賠償請求の調停)

施策の成果及び執行実績

(目) 7 都市下水路費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
163,244			23,600		139,644

都市下水路管理運営事業費 110,663

- ・ ポンプ場施設（宮町ポンプ場、沖スポンプ場、大口ポンプ場、外五曲排水機場）
 運転管理業務委託 ほか 74,562
- ・ 中川東部・西部排水機場施設運転管理業務委託 ほか 31,098
- ・ 山室都市下水路調整池草刈等施設管理業務委託 3,240
- ・ 都市下水路草刈業務委託 1,763

アスベスト対策事業費 24,903

種別	工事名	工事内容	事業費
宮町ポンプ場	宮町ポンプ場機械室壁面修繕工事	アスベスト除去 A=588.0㎡	24,903

都市下水路施設整備事業費 27,678

種別	工事名	工事内容	事業費
大口ポンプ場	大口ポンプ場気中負荷開閉器修繕工事	気中負荷開閉器修繕 1式	3,042
	大口ポンプ場自家発電用エンジンE点検修繕工事	自家発電用エンジンE点検修繕 1式	1,416
	大口ポンプ場No.2貯油槽油面計修繕工事	No.2貯油槽油面計修繕 1式	1,696
	大口ポンプ場No.1・No.3ベルトコンベア修繕工事	ベルトコンベア修繕 1式	1,716
宮町ポンプ場	宮町ポンプ場流入ゲート修繕工事	流入ゲートバルブコントローラー修繕 3基	1,815
	宮町ポンプ場自家発電用エンジンE点検修繕工事	自家発電用エンジンE点検修繕 1式	1,616
	宮町ポンプ場水位設定器修繕工事	水位設定器修繕 1式	2,583
沖スポンプ場	沖スポンプ場No.1エンジンE点検修繕工事	No.1エンジンE点検修繕 1式	2,156
	沖スポンプ場No.2減速機逆転防止装置修繕工事	No.2減速機逆転防止装置修繕 1式	943
外五曲排水機場	外五曲排水機場自家発電用エンジンE点検修繕工事	自家発電用エンジンE点検修繕 1式	1,528
	外五曲排水機場自動通報装置修繕工事	自動通報装置修繕 1式	974
導水路	導水路維持管理工事（その1）	浚渫工 V=26.0㎡ 除草工 A=2,926.0㎡ 清掃工 L=127.0m	900
	導水路維持管理工事（その2）	清掃工 L=166.8m	1,086
	導水路維持管理工事（その3）	フェンス設置工 L=61.2m	1,138

施策の成果及び執行実績

種別	工事名	工事内容	事業費
道水路 (つづき)	導水路維持管理工事 (その4)	金網設置工 L=103.5m	1,038
	導水路維持管理工事 (その5)	コンクリート張工 L=52.0m	114
中川西部排水 機場	中川西部排水機場宅内排水設 備工事	開削 L=48.8m マンホール 2基 柵 5か所	1,714
中川東部排水 機場	中川東部排水機場宅内排水設 備工事	開削 L=105.6m マンホール 2基 柵 5か所	2,203
合計			27,678

(目) 8 下水道費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
2,433,308					2,433,308

公共下水道事業会計繰出金 2,427,393

- ・ 事務費及び建設費繰出金 454,138
- ・ 公債費財源繰出金(元金) 1,198,764
- ・ 公債費財源繰出金(利子) 774,491

高須町公園多目的広場施設管理事業費 2,915

- ・ 除草業務委託 A=25,300m²
機械除草工 年3回、抜根除草工 年3回、施肥工 年1回

高須町公園多目的広場施設整備事業費 3,000

- ・ 植樹支柱設置工 8本
- ・ 園路工 A=206.0m²
- ・ 暗渠排水工 L=255.0m

施策の成果及び執行実績

(目) 1 住宅管理費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
321,552				170,124	151,428

一般職員給 88,288

嘱託職員賃金等 4,951

市営住宅管理運営事業費 31,162

市営住宅入居者募集状況

区 分	6月	12月	計
募集戸数(戸)	25戸	17戸	42戸
応募者数(人)	92人	54人	146人

市営住宅管理状況

公営住宅					改良住宅	その他住宅	計
(旧)1種一般	(旧)2種一般	(旧)2種地域改善向	(旧)2種低所得者向	新 法			
162戸	418戸	383戸	191戸	80戸	409戸	20戸	1,663戸

市営住宅維持修繕費 125,596

・ 市営住宅修繕料 117,262

・ 修繕用原材料費 1,271

・ 市営南郊団地污水处理施設修繕工事負担金 7,063

市営住宅修繕工事費 70,664

・ 若葉町改良住宅C1・C2棟外壁改修工事他14件

若者定住住宅管理事業費 95

農林業就業者住宅	3戸
若者定住住宅	18戸

公営住宅及び共同施設建設等基金積立金 8 (平成18年度末現在高 14,162)

住宅新築資金等貸付事業特別会計繰出金 778

各種団体等負担金 10

(目) 2 住宅建設費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
70,288	40,993	0	21,000	0	8,295

公営住宅ストック総合改善事業費 70,288

箇 所	事業費	事業費内訳	
		工事費	事務費
火災報知機設置	70,288	2,753	2,771
		3,072	
粥田団地 簡二 23戸			
中層4階 59戸			
宝塚団地 81戸			
小黒田町団地 48戸			

施策の成果及び執行実績

箇所		事業費	事業費内訳	
			工事費	事務費
火災報知機設置 (つづき)	川井町団地 88戸		2,470	
	中万町団地 130戸		4,994	
	高田団地 47戸			
	清生町団地 簡二 18戸 中層4階 247戸		7,153	
バリアフリー工事	若葉町改良住宅 簡二 6戸 中層4階 6戸		18,122	
	清生町団地ほか 16戸		23,023	
	屋外・外構改善 若葉町改良住宅 浄化槽 1基		5,930	
合	計	70,288	67,517	2,771

(款) 9 消防費

(項) 1 消防費

(単位 千円)

施策の成果及び執行実績

(目) 1 常備消防費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
2,075,447			18,100		2,057,347

松阪地区広域消防組合分担金 2,075,447

人件費	1,784,329	物件費	146,876	維持補修費	1,756
補助費等	17,333	普通建設事業費	32,030	公債費	93,123

(目) 2 非常備消防費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
187,124	0	3,810	23,500	19,019	140,795

消防団員消防・水防手当 46,120

種別	人員	金額
ラッパ隊手当	12人	90
機械器具点検手当	延 1,386人	6,654
訓練手当	延 8,399人	29,396
水火災出動手当	延 2,495人	9,980
計		46,120

消防団員報酬 39,801

種別	人員	金額
年手当	1,386人	39,801

消防団長交際費 19

各種補助金 3,070

事業名	事業主体及び事業量	事業費	市補助金	成 果
自警団補助金	各自警団 78団×10,000円	780	780	地域防災の自警活動及び小型動力ポンプの維持管理費としての助成を行った。
女性消防隊補助金	女性消防隊 3隊×10,000円	30	30	女性消防隊の防災活動及び小型動力ポンプの維持管理費としての助成を行った。
自主防災隊補助金	自主防災隊 13隊×10,000円	130	130	自主防災隊の防災活動及び小型動力ポンプの維持管理費としての助成を行った。
消防団員家族感謝会補助金	松阪市消防団員等共済会	2,130	2,130	消防団員等に対する厚生事業として、家族感謝会の開催に対し助成を行った。
計		3,070	3,070	

施策の成果及び執行実績

- 消防団員退職報償金等（74人分） 17,155
 消防団員等公務災害補償等共済基金掛金 27,713
 ・ 消防団員等公務災害補償等掛金 3,289
 ・ 消防団員退職報償金掛金 24,424
 全国消防団員福祉共済制度加入掛金 4,089
 ・ 消防団員福祉共済掛金負担金 1,363人分
 小型動力ポンプ付積載車購入事業費 27,452
 消防車両の新規配備及び更新配備し迅速、確実な消火体制を整備した。
 ・ 積載車7台 25,158
 普通車3台（山室山分団、川俣分団、波瀬分団）
 軽四輪車4台（鵜分団、小野江分団、仁柿分団、森分団）
 ・ 活動支援車1台 2,294
 防災資機材等整備事業費 7,622
 大規模震災時の救助活動を充実させるために資機材の配備を行い、消防力の強化を図った。
 ・ 救助資機材等（携帯救助資機材セット・チェンソー・簡易担架等） 4,807
 ・ 災害活動支援資機材（水筒・リュック） 2,815
 消防団員等公務災害補償費 1,708
 消防団員の遺族補償年金1人及び団員1人の療養に対して補償を行った。
 消防団員健康診断事業費 159
 消防団員53人に対し、健康の保持増進を図るため、健康診断を実施した。
 各種団体等負担金 885
 三重県消防協会松阪支会分担金 808、三重県消防学校入校負担金 77 ほか
 非常備消防一般経費 11,331
 消防団運営にかかる諸経費（需用費、旅費、公課費、報償費等）

(目) 3 消防施設費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
172,521	18,326		110,000	535	43,660

- 水道事業会計繰出金 31,861
 ・ 消火栓維持管理費 19,192
 ・ 消火栓設置増強費(47基) 12,669
 消防施設管理事業費 2,353
 防火水槽及び消防車庫の補修修繕等を図った。
 ・ 消防車庫シャッター等修繕 7か所（城東分団等） 1,016
 ・ 嬉野算所町防火水槽撤去ほか 557
 ・ 川俣分団消防ホース乾燥台新設工事 472
 ・ 原材料費 308
 消防防災施設整備事業費 50,278
 耐震性貯水槽を本庁管内3基、嬉野・三雲・飯南・飯高管内各1基、地域の避難場等主要な場所への設置を図った。

施策の成果及び執行実績

- 耐震性40t級有蓋二次製品耐震性貯水槽 7基 48,147

地域	設置場所	金額	地域	設置場所	金額
本庁	伊勢寺小学校	7,074	三雲	三雲中学校体育館敷地	5,938
	機殿小学校	7,499	飯南	柿野小学校	5,346
	御城番ポケットパーク	7,877	飯高	赤桶字中切	8,676
嬉野	嬉野宇気郷公民館 グラウンド	5,737	計		48,147

- 防火水槽有蓋化工事（深野・有間野地内） 1,375
- パークタウン汚水処理施設跡耐震調査委託料 756

消防・防災訓練センター管理運営事業費 213

消防・防災訓練センター光熱水費

消防団機構改正施設整備事業費 36,352

機構改正に伴う分団の新設及び施設車両を整備し、消防団活動体制の強化を図った。

- 消防団車庫新築工事2棟（鉄骨造平屋建35㎡） 16,250
橋西分団1班及び神戸分団
- 橋西分団1班及び神戸分団消防車庫新築工事設計業務委託料 682
- 神戸分団車庫用地造成工事 12,385
- 積載車2台 7,035
普通車1台（神戸分団）
軽四輪車1台（橋西分団）

消防防災活動拠点施設整備事業費 51,464

三雲地域振興局庁舎の2階部分を地域住民の避難場所及び消防団等関係機関の施設に改修し震災時の活動拠点施設の整備を図った。

- 防災活動拠点施設設計業務委託料 956
- 防災活動拠点施設監理業務委託料 525
- 三雲地域振興局防災活動拠点施設整備工事 49,186
- 備品購入費 797

施策の成果及び執行実績

(目) 1 教育委員会費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
4,611					4,611

教育委員会委員報酬 4,152
 (委員長1人・委員3人、15回開催)
 教育長交際費 5
 各種団体等負担金 232
 教育委員会一般経費 222

(目) 2 事務局費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
664,505	5,968			306	658,231

一般職員給 633,546
 嘱託職員賃金等 4,178
 各種補助金等 6,878

事業名	事業内容	金額	成果
私立幼稚園就園奨励費補助金	140,500円×1人	140	保護者の経済的負担の軽減を行い、幼稚園教育の振興を図った。
私立高等学校振興費等補助金	14校 3,000円×1,396人	4,188	私立高等学校の運営に要する経費の助成を行い、教育の振興を図った。
生活保護家庭高校等入学支度金及び奨励金	入学支度金 240,000円 30,000円×8人 奨励金 1,809,500円 公立24人、私立2人	2,050	生活保護家庭世帯で高等学校・高等専門学校等に入学する生徒に入学支度金及び奨励金を支給し、経済的負担の軽減を図った。
高等学校・大学入学援助金	入学援助金 高校20,000円×21人 高専20,000円×1人 大学20,000円×3人	500	市民税非課税世帯で高等学校・大学に入学する生徒に入学援助金を支給し、入学時の経済的負担の軽減を図った。
計		6,878	

奨学基金積立金 169 (平成18年度末現在高 56,357)

バスセンター運営事業費 4,538

飯高管内において、スクールバスの運行により遠距離通学となる児童、生徒の通学手段の確保を図った。

利用者：飯高西中 20人、宮前小 47人、川俣小 59人、波瀬小 13人

スクールバス運営事業費 2,058

本庁・嬉野・飯南管内において、スクールバスの運行により遠距離通学となる児童、生徒の通学手段の確保を図った。

利用者：伊勢寺小 3人、西中 4人、豊地小 38人、粥見小 6人

教育ビジョン構築検討委員会事業費 382

質の高い教育と文化の創出を目指し、将来の総合的な教育方針を構築するため、松阪市教育ビジョン構築検討委員会を立ち上げ、8回の検討委員会、2回の起草委員会を開催。

施策の成果及び執行実績

各種団体等負担金 294
教育委員会事務局一般経費 12,462

(目) 3 教育指導費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
170,208		5,529		198	164,481

外国語指導助手職給与 8,814
(4月～7月 3人、8月～3月 2人雇用)

国際化事業費 30,604

事業名	金額	成果
外国人児童生徒支援事業費	2,459	学校生活での不安を解消するためポルトガル語、タガログ語、中国語を話せる市内在住外国人6人を雇用し、小学校10校、中学校4校を支援した。
外国人児童生徒サポート事業費	1,200	外国人児童生徒を対象に日本語指導・適応指導や進路指導などを行うとともに「ことばの教室」における支援を行った。 「ことばの教室」・・・開催回数172回、参加者数790人
外国語指導助手(ALT)事業費	4,460	国際化時代における英語教育の充実と国際理解を深めるために、外国語指導助手の外国人青年を招致し、英語授業の補助や国際交流を行った。 (中学校435回)
外国語指導助手派遣事業費	22,485	学校・園での国際化推進を図るため、外国語指導助手を委託し、英語授業の補助や交流会等を行った。 (中学校125回、小学校97回、幼稚園25回訪問)
計	30,604	

○ 人権推進事業費 2,128

事業名	金額	成果
同和教育研究会補助金	500	人権・同和教育のより一層の実践に努め、人権尊重の教育を推進し、人権・同和教育の振興と発展を図った。
人権教育推進事業費	469	人権・同和教育講座の開催並びに人権・同和教育の各種研修会へ参加し、人権・同和教育の推進を図った。 (人権・同和教育講座2回・422人、各種人権研修講座等への参加17人)
人権教育ピーコンスクール事業費	1,159	久保中学校において、人権教育の実践研究に取り組みその実践を公開して学校における人権教育の一層の充実を図った。
計	2,128	

児童生徒指導事業費 121,638

事業名	金額	成果
わくわくワーク事業費	2,100	市内11中学校で3日～5日間のワーク週間を設け、中学生それぞれが校区内の事業所で勤労体験を通して、働くことの意義や苦勞を学び、地域の人々と交流することにより相互理解を図った。 (1,439人参加 437事業所)

施策の成果及び執行実績

事業名	金額	成果
教科書及び指導書導入事業費	18,234	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中学校教科書改訂による教師用教科書及び指導書を購入し指導の充実を図った ・ 新学期のクラス編成に伴う増級分の教師用教科書・指導書等を購入し指導の充実を図った ・ 中学校英語授業のためのバーコードリピーター借上料
副読本及び準教科書等活用事業費	2,643	<p>小学校3年副読本「三重県社会科地図帳」1,627冊、中学校1年準教科書「体育実技」1,397冊を購入配布した。またホームページ化した「わたしたちの松阪市」の改編作業を実施した。</p>
障害児教育振興事業費	19,311	<p>重度の障がいのある児童生徒が複数在籍する学級に介助員を配置し、きめ細やかな指導を実施した。また障がい児就学支援委員会へ委託し、就学児の適正な就学指導を実施した。</p>
総合気象観測システム事業費	923	<p>自動気象システム（6小学校(伊勢寺・港・徳和・宮前・中川・天白)設置)により気象データを蓄積し、各校が必要に応じてデータを取り出し、加工・比較して理科の授業に活用した。広域化した松阪市の気象情報をリアルタイムで採取し活用した。</p>
松阪市特別支援教育振興会補助金	450	<p>特別な教育的支援を必要とする児童生徒の個々のニーズに即した教育実践や生活体験を深めるための諸行事を行った。（実践交流会、交歓会、夏季合宿学習、校外学習、連合同窓会等）</p>
特色ある学校づくり推進事業費	13,000	<p>小中学校・幼稚園において、地域住民等の協力を得て、農業体験、英語学習、福祉施設訪問、環境保全・美化等の様々な特色ある体験活動を総合的な学習の時間等で展開して人間性や社会性を育成した。</p>
生徒指導緊急活動支援事業費	1,800	<p>松阪市生徒指導連絡協議会へ事業を委託し、教職員の認識や対応を十分なものにし、学校と関係機関の連絡会議を開催し連携を図った。また、緊急時における対応を支援して問題行動の早期発見解決を図った。</p> <p>生徒指導に係る業務</p> <ul style="list-style-type: none"> 家庭訪問や地域のパトロール等の時間外緊急活動 小学校延べ1,934人 1,614時間 中学校延べ5,695人 6,098時間 連携を図るための会議・研修会 10回
読書室いきいきプラン事業費	22,942	<p>中学校の読書室に図書館司書を配置し、図書を整備を図るとともに生徒への読書案内や読書室の開閉、図書の貸し出し・返却業務を行うなどして生徒の読書活動の推進と充実を図った。</p> <p>殿町中、鎌田中、久保中、中部中、大江中、東部中、西中、三雲中、飯南中、飯高西中、飯高東中へ配置</p>
児童生徒校外活動支援事業費	7,155	<p>市内小学校・幼稚園が委託バスを利用して、充実した校外活動（市内の公共施設等）を実施し、広域化した松阪市をより深く理解する学習に取り組めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 延べ利用台数 159台
学校生活サポーター配置事業費	20,454	<p>小中学校において個に応じて必要な指導を要する学級等に26人の学校生活サポーターを配置し、きめ細やかな指導を行った。</p>

施策の成果及び執行実績

事業名	金額	成果
保護者・地域活動ステージ整備事業費	300	徳和小を指定校とし、児童生徒の問題行動等、様々な課題の解決に向け地域の人々が児童生徒とともに活動し、問題行動を起こした児童生徒を支援するなど関係機関等が一体となった総合的な取り組みを行い、全ての児童生徒が「楽しく安心して学べる学校づくり」を進めた。 地域スクールサポーター60人
体育文化振興事業費	647	松阪市小中学校音楽会を開催し、音楽活動の振興と小中学校の相互の親睦を図り、児童生徒の豊かな人間性を育んだ。
児童生徒体育文化行事参加旅費等補助金	5,443	体育・文化各種大会への参加の振興を図った。 参加延人数 2,439人
小中学校総合連携推進事業費	1,000	鎌田中学校区を「小中学校連携推進地域」に指定して生徒指導の協働体制を構築し、算数・数学プランの作成、小中学校合同研修会・授業交流会の実施により学習指導に係る連携を図った。また、中学校の教員による小学校への出前授業や、合同挨拶運動・文化祭等学校行事で児童・生徒が交流を図り連携を深めた。
児童生徒安全対策支援事業費	4,416	地域や保護者等と連携し、学校や通学路における事故や犯罪の未然防止を図り、児童生徒の安全確保に努め、保護者の負担軽減を図った。 (ヘルメット 1,429個、交通安全帽子 1,152個、防犯ブザー4,670個 等)
生徒指導推進協力員配置事業費	820	豊かな経験や専門的知識のある地域の人材を「生徒指導推進協力員」として、鎌田中学校区と久保中学校区の小学校へ一人ずつ配置し、各学校が直面する問題行動等の早期発見・未然防止、生徒指導上の教員・保護者に対する支援、学校の生徒指導体制の充実への支援、緊急時における対応支援に努めた。
計	121,638	

教育指導事業費 7,024

事業名	金額	成果
学校評議員推進事業費	997	各小中学校において、学校評議員（156人）を設置し、教育活動の実施や学校と地域社会との連携の進め方などを協議し、学校運営に役立てた。各校において年2～3回開催し、延べ399回の助言や提言を受けた。
松阪市教育研究会補助金	1,287	市内幼小中の教員約1,120人で組織する教育研究会の授業研究等の活動に補助し、教職員の資質の向上を図るとともに、教育実践効果を高めた。
教育研究指定助成事業費	2,100	鎌田中学校区（小中連携）、第三小学校（コーチング）、米ノ庄小学校（英語活動）、阿坂幼稚園（自分で考え自分の力でやってみようとする子どもの育成）、11の中学校区（人権研究）を研究指定し、研究発表会等を通じ多くの教員が研修を深め、授業研究等の活性化を図った。
計	4,384	

- 各種団体等負担金 190
- 弁護士委託等事業費 315
損害賠償請求訴訟事件にかかる弁護士委託料
- 教育指導一般経費 2,135

施策の成果及び執行実績

(目) 4 子ども支援研究センター費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
70,599		500		2,558	67,541

一般職員給 45,965

教育支援センター推進事業費 2,306

2つの教育支援センター（鈴の森教室・うれしの教室）において、不登校児童生徒の適応指導や保護者・関係者への教育相談を実施し、学校復帰や出席日数の改善を図った。

・相談及び通級指導対象児童生徒数 118人

（継続して関わった児童生徒103人の復帰改善率は54%）

・相談延べ件数 2,258件（面接1,240件、電話593件、学校訪問425回）

教育研究事業費 201

今日的教育課題をもとに、教育実践に役立つ研究を行い、その成果をまとめ、指導資料として学校・園や教育関係機関に配付した。

・研究集録第111集「小学校国語科学習指導における発問に関する研究 ～読みを深め、豊かな表現を引き出す発問を求めて～」

・研究集録第112集「小学校社会科副読本ホームページ『わたしたちの松阪市』の効果的な活用について」

111集・112集を合本で300冊

教職員研修事業費 663

幼稚園・小中学校の教職員を対象に30の講座を実施。日常の教育実践や教育研究、あるいは実践上の問題解決に役立つ研修の場を提供することにより、教職員の指導力向上に寄与した。

実施日	講座名	参加人数
H18.5.18	情報教育「IT活用でわかって楽しい授業づくり」	20人
H18.5.18	学級指導「わたしの学級づくり」	29人
H18.6.1	郷土教育「松阪商人について」	14人
H18.6.1	郷土教育「子どもが興味を持つ文化財センターの活用術」	16人
H18.6.2	国語科教育「全ての子どもが興味を持って読むための指導とは」	55人
H18.6.15	英語活動「子どもの意欲を引き出す英語活動」	32人
H18.6.16	特別支援教育「校内支援体制づくりとコーディネーターの役割」	23人
H18.7.24	特別支援教育「軽度発達障害についての理解と支援」	83人
H18.7.25	人権・同和教育「人権ってなに？」	11人
H18.7.26	児童生徒理解「描画を活かした教師のためのカウンセリング入門」	60人
H18.7.27	総合的な学習の時間「地域の産業を知ろう」	15人
H18.7.28	小中一貫教育「公立学校における4・3・2のカリキュラムがつくる新しい学び」	54人
H18.7.31	情報教育「パワーポイントを活用したプレゼンテーション」	24人
H18.7.31	特別支援教育「軽度発達障害児への具体的支援」	98人
H18.8.3	食育「子どもの体を育て、心を育み、生きる力を培う食育」	52人
H18.8.4	社会科教育「地域の実態を生かし、調べて考える力を育てる授業づくり」	23人
H18.8.7	教科指導「授業と学力」	44人
H18.8.8	音楽科教育「器楽指導の基礎・基本から楽しいアンサンブルまで」	36人
H18.8.9	児童生徒理解「事例を通して」	51人
H18.8.10	学級づくり「教科指導の基盤となる学級づくり」	55人
H18.8.11	情報教育「情報発信としての学校ホームページ作りと更新」	19人
H18.8.17	理科教育「わくわく楽しい理科実験」	38人

施策の成果及び執行実績

実施日	講座名	参加人数
H18.8.18	体育科教育「体ほぐしは関係ほぐし」	28人
H18.8.21	児童生徒理解「カウンセリングテクニックで極める教師の技」	71人
H18.8.22	学級崩壊「あなたのクラスも危ない - 今必要な教師力 - 」	55人
H18.8.23	教育講演会「伝わる・通じ合う！ことばの力を身につける」（松教研との共催）	938人
H18.8.25	授業づくり「教師力を高めるための『授業づくり』」	52人
H18.8.28	特別支援教育「事例を通して特別な教育的ニーズのある子への支援を考える」	56人
H18.10.10	生徒指導「学校において様々な不適応を示す児童生徒への理解とかわり」	19人
H18.10.24	算数科教育「考えることが楽しくなる算数授業」	34人
計		2,105人

教育相談事業費 387

幼児・児童生徒の生活や学習、心の問題等について、子どもや保護者・教職員への教育相談を実施し、支援を行った。

相談延べ件数 728件（面接 506件、電話 222件）

教育情報活動事業費 244

要覧・たより等による広報活動を行うとともに、教育研究や教育実践に役立つ図書・資料を収集し、教職員への情報提供と貸し出しを行った。

センターだより 14回発行、図書の購入 63冊

乳幼児教育研修事業費 941

保育園の保育士や幼稚園・小学校の教職員および保護者を対象に、福祉課と連携して5つの講座を実施。乳幼児教育や子育て支援、子ども理解に役立つ研修の場を提供することにより、保育士や教職員等の資質向上を図った。

実施日	講座名	参加人数
H18.6.10	実技講習「誰もができる造形あそび」	134人
H18.7.1	ふれあい遊び「みんなと遊ぼう」（公開講座）	336人
H18.10.14	講演「子どもって おもしろい！」（公開講座）	170人
H18.11.11	講演「広汎性発達障害の意味と保育について」	186人
H19.1.27	講演「今、子育てに関する大人の役目 改めて考えたい」（公開講座）	230人
計		1,056人

心のカウンセラー相談員配置事業費 1,315

臨床心理士や精神科医等、専門性を有したカウンセラーによる相談を3か所(子ども支援研究センター・嬉野教育事務所・飯南教育事務所)で実施し、困難な課題を抱えた幼児・児童生徒及び保護者・教職員への支援を行った。

相談実施回数 66回、相談延べ件数 174件

子ども支援研究センター管理運営事業費 15,173

施設利用者の安全と市民の余暇・レクリエーション等の活動の場を保証するため、施設の円滑な管理運営に努めた。

（光熱水費 6,265、施設維持管理等委託料 4,589、非常勤職員賃金 2,237 ほか）

・体育室利用者数（818団体）

区分	子ども	大人	合計
人数	7,600人	22,583人	30,183人

・ミーティングルーム利用者数 2,279人（167団体）

子ども支援研究センター耐震診断調査事業費 1,607

避難所指定となっている体育室等センター施設の耐震診断調査を行った。

施策の成果及び執行実績

うれしの教室施設管理運営事業費 674

不登校児童生徒の心の居場所となるよう、うれしの教室施設の円滑な管理運営に努めた。

(光熱水費 186、施設維持管理等委託料 227、通信運搬費176 ほか)

各種団体等負担金 35

全国・東海北陸・県内の各教育研究所連盟に加入し、他県・他市の教育諸機関と情報交換や研究協議を行うことにより、得た情報を活かして研修講座や教育研究等の事業を進めた。

教育研究所連盟負担金(全国 20、東海北陸 5、県 10)

子ども支援研究一般経費 1,088

子どもに係る総合的な支援研究機関として、効果的な運営に努めた。

(借上料346、消耗品費 278、通信運搬費207、燃料費130 ほか)

施策の成果及び執行実績

(目) 1 学校管理費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
783,942	36,637		16,700	5,353	725,252

平成18年5月1日現在 学校数 40校 児童数 9,227人

学校名	学級数	児童数	学校名	学級数	児童数	学校名	学級数	児童数
第一小	7学級	165人	朝見小	7学級	118人	天白小	14学級	370人
第二小	9学級	224人	掃水小	11学級	233人	鵠小	7学級	150人
第三小	10学級	214人	漕代小	7学級	105人	小野江小	6学級	166人
第四小	24学級	599人	花岡小	26学級	699人	米ノ庄小	7学級	134人
第五小	22学級	532人	松尾小	19学級	485人	仁柿小	3学級	25人
幸小	17学級	464人	大河内小	7学級	114人	柿野小	7学級	89人
松江小	18学級	465人	南小	6学級	112人	粥見小	7学級	136人
伊勢寺小	6学級	174人	射和小	8学級	188人	有間野小	4学級	18人
阿坂小	7学級	93人	山室山小	20学級	548人	森小	3学級	28人
松ヶ崎小	7学級	96人	徳和小	29学級	810人	宮前小	7学級	114人
港小	10学級	257人	豊地小	10学級	206人	波瀬小	5学級	25人
東黒部小	7学級	60人	中川小	16学級	452人	川俣小	7学級	61人
西黒部小	7学級	145人	豊田小	7学級	139人			
機殿小	5学級	59人	中原小	7学級	155人	計	413学級	9,227人

一般職員給 135,302

嘱託職員賃金等 37,402

校舎等耐震診断事業費 714

森小学校屋内運動場耐震診断業務委託料

バリアフリー推進事業費 1,701

米ノ庄小学校渡り廊下スロープ設置工事 903

幸小学校スロープ設置 798

小学校施設管理運営事業費 381,984

・ 施設管理等委託料 66,446

学校名	事業内容	金額
第一小 外34校	自家用電気工作物保守委託	5,246
第二小 外35校	受水槽及び高置水槽清掃委託	3,311
第一小 外39校	消防用設備等点検委託	1,900
第一小 外39校	学校機械警備委託	11,076
第五小 外29校	浄化槽保守管理業務委託	12,196
幸小 外38校	学校プール浄化装置保守点検委託	1,209
第一小 外23校	インターネット用コンピュータ保守管理及びコンピュータ機器保守委託	25,800
第一小 外39校	遊具・体育施設に関する検査業務委託	252
第五小 外5校	樹木剪定・枝おろし等業務委託	2,227
豊地小 外1校	エレベーター保守管理委託業務	1,402
第一小 外23校	側溝等清掃委託	570
飯南・飯高・嬉野管内 12校	粗大ゴミ収集等委託料	1,257
	計	66,446

施策の成果及び執行実績

- ・ 使用料及び賃借料 94,604

学校名	事業内容	金額
第一小 外39校	教育用コンピューター借上料	89,720
第一小 外30校	印刷機借上料	2,553
第一小 外23校	ファクシミリ借上料	98
中川小 外3校	土地借上料	1,015
仁柿小 外3校	コピー機借上料	27
阿坂小 外6校	高所作業車借上料	318
第一小 外39校	NHK放送受信料	671
中原小 外3校	ケーブルテレビ使用料	151
粥見小	浄化槽使用料	51
計		94,604

- ・ 需用費 206,112 (消耗品 72,218 電気料 57,191 水道料 57,032 ほか)
- ・ 役務費 14,782 (電話料 6,599 インターネット通信料 4,065 ほか)
- ・ 負担金 40

小学校施設維持修繕事業費 128,150

学校名	事業内容	事業費	事業費内訳	
			工事費	修繕料等
港 小 外1校	給食室、教室出入口等改修工事	6,640	6,640	
中川小 外4校	便器の洋式化	8,773	8,773	
花岡小 外1校	給食室改修工事等	6,858	6,858	
第五小 外4校	フェンス改修、防球ネット設置工事等	9,249	9,249	
松江小 外1校	廊下手洗設置、門扉設置工事等	5,438	5,438	
機殿小 外1校	放送設備改修工事	3,885	3,885	
第一小 外1校	防球ネット設置工事	9,870	9,870	
波瀬小 外3校	中庭改修、観察池防水工事等	4,938	4,938	
幸 小 外2校	プール便所下水道接続工事	4,236	4,236	
松ヶ崎小	給食室天井改修他工事	1,102	1,102	
山室山小	通路庇改修、グラウンド照明改修工事	2,726	2,726	
第四小	石積改修工事	1,672	1,672	
鵜小	グラウンド改修工事	15,334	15,334	
柿野小	空地舗装工事	3,218	3,218	
粥見小 外7校	教室手摺設置、図書室屋根改修工事等	4,132	4,132	
第一小 外39校	校舎等各所修繕料	34,906		34,906
第一小 外39校	校舎等補修用材料費	2,165		2,165
豊田小 外23校	施設維持管理工事実施設計業務委託料	3,008		3,008
計		128,150	88,071	40,079

小学校空調設備整備事業費 20,604

学校名	金額	事業内容
豊田小学校外3校	19,670	嬉野管内の小学校4校の図書室への空調設備設置工事
実施設計業務委託料	934	上記工事にかかる工事設計業務委託
計	20,604	

施策の成果及び執行実績

小学校管理備品整備事業費 38,716

区分	学校名	事業内容	事業費	事業費内訳	
				備品購入	手数料
学校管理 備品	第一小 外39校	事務機器	8,426	8,426	
	第一小 外39校	教用器具費	24,865	24,865	
	第一小 外16校	その他備品	4,652	4,652	
	第一小 外19校	備品廃棄等手数料	773		773
合計			38,716	37,943	773

小学校防犯対策事業費 959

不審者対策等、学校生活における児童等の安全・安心を確保するため、整備を行った。

無線防犯システム借上料(中川小・豊田小・中原小) 610

緊急通報用無線IPシステム借上料(徳和小、花岡小、第五小) 349

地域材活用学校環境整備事業費 36,960(市町村合併推進体制整備費補助金 36,000)

木に親しむ環境づくりと地場産業の活性化を目的に整備を行った。

木製の机・椅子 1,600組の購入(市内39校の6年生用)

各種団体等負担金 1,450

(目) 2 教育振興費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
42,843	834				42,009

扶助費 33,547

事業名	事業主体	事業量	事業費	成果
要保護及び準要保護児童生徒 援助事業費	各保護者	660人	31,162	要保護及び準要保護と障害児 学級の児童に対して、学用品 費、通学費、修学旅行費、給 食費等を助成し、義務教育就 学の保障を図った。
		11人	203	
		649人	30,959	
障害児教育就学奨励事業費	78人	2,385		
計		738人	33,547	

各種補助金 7,896

事業名	事業主体	事業量	事業費	市補助金	成果
遠距離通学費 補助金	各小学校	4校 189人	4,710	4,710	4km以上の遠距離通学児童に対して (大河内・南・射和・豊地)バス代を 助成し、通学の条件を整えた。
修学旅行引率 事業補助金	全小学校	40校 168人	2,982	186	修学旅行を引率する教員の旅行費用 等を助成し、安全かつ円滑な修学旅 行を実施した。

施策の成果及び執行実績

事業名	事業主体	事業量	事業費	市補助金	成果
教育研修費補助金	全小学校	40校	3,000	3,000	教職員の研修会、研究会などの参加負担金等を補助し、教育内容の充実を図った。また、校内での研究や研修のための講師の招へい、図書購入等の経費を助成し、教職員の資質の向上に努めた。
計			10,692	7,896	

第四小学校遠距離児童通学輸送事業費 870

大口バス路線の廃止により、築港地区児童の通学について、大型タクシーを使用して遠距離通学児童の輸送を実施し、義務教育就学の整備を図った。

(1回 1,600円 544回使用 対象児童12人)

教育振興一般経費 530

就学時健康診断・入学通知書 就学援助支給通知書・認定通知書 印刷製本費・郵送料等

(目) 3 学校建設費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
193,047	63,429		108,300		21,318

学校建設事業費 193,047

事業名	事業内容	事業費	事業費内訳			
			工事費	委託料	建設備品	事務費
幸小学校エレベーター設置事業費	エレベーター設置	27,374	26,954	420		
中川小学校校舎耐震補強事業費	耐震補強工事	26,178	25,425	404		349
山室山小学校校舎大規模改造事業費	校舎大規模改造工事	130,712	126,311	1,575	2,159	667
南小学校屋内運動場改築事業費	実施設計、地質調査委託	6,455		6,455		
豊田小学校校舎増築事業費	実施設計、地質調査委託	2,328		2,328		
計		193,047	178,690	11,182	2,159	1,016

施策の成果及び執行実績

(目) 1 学校管理費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
362,421	1,888		13,400	1,520	345,613

平成18年5月1日現在 学校数 12校 生徒数 4,273人

学校名	学級数	生徒数	学校名	学級数	生徒数	学校名	学級数	生徒数
殿町中	12学級	362人	大江中	3学級	59人	飯高西中	4学級	66人
鎌田中	14学級	403人	西中	17学級	504人	飯高東中	4学級	69人
久保中	20学級	672人	嬉野中	14学級	444人			
中部中	25学級	731人	三雲中	14学級	435人			
東部中	13学級	379人	飯南中	7学級	149人	計	147学級	4,273人

一般職員給 60,514

嘱託職員賃金等 22,840

校舎等耐震診断事業費 527

嬉野中学校特別教室棟耐震診断業務委託料

中学校施設管理運営事業費 166,176

・ 施設管理等委託料 27,712

学校名	事業内容	金額
殿町中 外11校	自家用電気工作物保守委託	2,027
殿町中 外11校	受水槽及び高置水槽清掃委託	1,218
殿町中 外11校	消防用設備等点検委託	1,100
殿町中 外11校	学校機械警備委託	3,886
殿町中 外10校	浄化槽保守管理業務委託	6,521
殿町中 外8校	インターネット用コンピュータ保守管理及びコンピュータ機器保守委託	9,666
飯南中 外1校	エレベーター保守管理業務委託	1,109
殿町中 外11校	体育施設に関する検査業務委託	75
殿町中 外6校	清掃業務委託	188
飯高東中	学校プール浄化装置保守点検委託	44
飯南中 外5校	植栽管理業務委託	1,720
三雲中 外1校	非常通報装置管理システム	92
三雲中	その他設備保守管理業務委託	66
計		27,712

・ 使用料及び賃借料 36,864

学校名	事業内容	金額
殿町中 外6校	ファクシミリ借上料	27
殿町中 外10校	一体型輪転機借上料等	542
殿町中 外9校	教育用コンピューター借上料	35,620
飯南中	コピー機借上料	7
嬉野中	電話分配システム借上料	111
飯高西中	自動車借上料	40
殿町中 外11校	NHK放送受信料	283
殿町中 外6校	ケーブルテレビ使用料	234
計		36,864

・ 需用費 95,866 (消耗品 37,899 電気料 33,249 水道料 16,391 ほか)

・ 役務費 5,734 (電話料 3,103 インターネット接続料 1,190 ほか)

施策の成果及び執行実績

中学校施設維持修繕事業費 59,244

学校名	事業内容	事業費	事業費内訳	
			工事費	修繕料等
西中 外1校	門扉設置他工事	1,526	1,526	
東部中	自転車置場改修、フェンス等設置工事	4,743	4,743	
鎌田中	屋上防水、保健室他改修工事	3,698	3,698	
嬉野中	便所改修他工事	3,047	3,047	
久保中	ガス配管改修工事	2,151	2,151	
殿町中	屋上防水、相談室改修工事	12,855	12,855	
中部中	特別教室棟耐震補強工事等	4,818	4,818	
西中	屋内運動場天井改修工事	7,007	7,007	
飯高東中	プール改修工事	4,160	4,160	
飯高西中	自転車ラック設置工事	656	656	
殿町中 外11校	校舎等各所修繕料	11,332		11,332
殿町中 外11校	校舎等補修用材料費	972		972
西中 外5校	施設維持管理工事实施設計業務委託料	2,279		2,279
計		59,244	44,661	14,583

中学校管理備品整備事業費 23,820

区分	学校名	事業内容	事業費	事業費内訳	
				備品購入	手数料
学校管理 備品	殿町中 外11校	事務機器	3,956	3,956	
	殿町中 外11校	教用器具費	17,271	17,271	
	殿町中 外3校	その他備品	2,457	2,457	
	嬉野中 外1校	備品廃棄等手数料	136		136
計			23,820	23,684	136

多気中学校分担金 11,281

内訳	区分	金額
	均等割(20%)	7,695
	生徒数割(40%)	8,834
	世帯数割(40%)	8,557
	是正分	13,805
	計	11,281

中学校防犯対策事業費 302

嬉野中 校内無線システム装置借上料

中学校空調設備整備事業費 10,946

学校名	金額	事業内容
飯南中学校外1校	10,379	飯南中学校、嬉野中学校図書室への空調設備設置工事
実施設計業務委託料	567	上記工事にかかる工事設計業務委託
計	10,946	

アスベスト対策事業費(嬉野中学校) 6,325

嬉野中学校体育館アスベスト除去工事

各種団体等負担金 446

施策の成果及び執行実績

(目) 2 教育振興費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
25,869	793				25,076

扶助費 21,416

事業名	事業主体	事業量	事業費	成果
要保護及び準要保護児童生徒援助事業費	各保護者	403人	20,588	要保護及び準要保護と障害児学級の生徒に対して、学用品費、通学費、修学旅行費等を助成し、義務教育就学の保障を図った。
要保護（修学旅行費）		18人	993	
準要保護		385人	19,595	
障害児教育就学奨励事業費		21人	828	
計		424人	21,416	

各種補助金 4,313

事業名	事業主体	事業量	事業費	市補助金	成果
遠距離通学費補助金	各中学校	2校 25人	2,064	2,064	6km以上の遠距離通学生徒（対象校中部・嬉野）に対してバス代を助成し、通学の条件を整えた。
修学旅行引率事業補助金	全中学校	12校 123人	6,586	845	修学旅行を引率する教員の旅行費用等を助成し、安全かつ円滑な修学旅行を実施した。
教育研修費補助金	全中学校	12校	1,404	1,404	教職員の研修会、研究会などの参加負担金等を補助し、教育内容の充実を図った。また、校内での研究や研修のための講師の招へい、図書購入等の経費を助成し、教職員の資質の向上に努めた。
計			10,054	4,313	

教育振興一般経費 140

入学通知書、就学援助支給通知書・認定通知書 印刷製本費・郵送料等

(目) 3 学校建設費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
160,723	30,550		54,000	134	76,039

学校建設事業費 160,723

事業名	事業内容	事業費	事業費内訳		
			工事費	委託料	事務費
三雲中学校屋内運動場・武道館改築事業費	敷地造成工事、建設工事（建築・電気設備・機械設備）、工事に伴う監理業務委託	160,723	159,523	1,000	200
計		160,723	159,523	1,000	200

施策の成果及び執行実績

(目) 1 幼稚園管理費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
771,553	508			96,764	674,281

平成18年5月1日現在 園数 23園、園児数 1,445人

幼稚園名	園児数	幼稚園名	園児数	幼稚園名	園児数	幼稚園名	園児数
鎌田幼	63人	機殿幼	6人	射和幼	106人	中川幼	176人
伊勢寺幼	122人	朝見幼	16人	大石幼	14人	豊田幼	51人
阿坂幼	18人	掬水幼	24人	松江幼	117人	中原幼	46人
港幼	22人	漕代幼	22人	阪内幼	0人	三雲北幼	85人
西黒部幼	75人	花岡幼	93人	山室幼	35人	三雲南幼	145人
東黒部幼	17人	松尾幼	123人	豊地幼	69人	計	1,445人

一般職員給 603,701

嘱託職員賃金等 80,711

園舎等耐震診断事業費 1,095

中原幼稚園、豊地幼稚園、豊田幼稚園耐震診断調査委託料 1,087 ほか
 幼稚園施設管理運営事業費 55,446

- 施設管理等委託料 5,542

幼稚園名	事業内容	金額
鎌田幼 外19園	遊具に関する検査業務委託	126
鎌田幼 外18園	幼稚園機械警備委託	2,813
鎌田幼 外16園	消防用設備等点検委託	399
花岡幼 外9園	浄化槽保守管理業務委託	710
松江幼 外1園	支障木伐採業務委託	219
鎌田幼 外16園	コンピュータ保守点検委託	1,060
松尾幼 外7園	清掃業務委託	90
松江幼	その他設備保守管理業務委託	125
計		5,542

- 使用料及び賃借料 4,127

幼稚園名	事業内容	金額
鎌田幼 外16園	パソコン借上料	1,593
鎌田幼 外16園	印刷機借上料	1,323
鎌田幼 外16園	コピー機借上料	810
鎌田幼 外16園	ファクシミリ借上料	66
鎌田幼 外17園	N H K放送受信料	268
大石幼 外1園	ケーブルテレビ使用料	67
計		4,127

- 需用費 22,509 (消耗品 10,123 電気料 6,637 燃料費 2,583 ほか)

- 役務費 4,022 (電話料 1,790 インターネット接続料 1,077 ほか)

- 賃金 17,887 (臨時職員賃金)

- 旅費等 1,359

施策の成果及び執行実績

幼稚園施設維持修繕事業費 20,222

幼稚園名	事業内容	事業費	事業費内訳	
			工事費	修繕料等
掬水幼	砂場改修工事	1,855	1,855	
鎌田幼 外2園	テラス庇、門扉設置等工事	6,938	6,938	
松尾幼	保育室改修工事	4,939	4,939	
豊田幼	門扉設置工事	723	723	
中原幼	フェンス設置工事	931	931	
東黒部幼 外2園	便所改修工事	567	567	
鎌田幼 外21園	修繕費	3,916		3,916
港幼 外21園	補修用材料費	353		353
計		20,222	15,953	4,269

幼稚園管理備品整備事業費 7,898

幼稚園名	事業内容	事業費	事業費内訳	
			備品購入	手数料等
鎌田幼 外21園	教用器具費	7,367	7,367	
鎌田幼 外6園	遊具設置等手数料	531		531
計		7,898	7,367	531

幼稚園防犯対策事業費 1,748

不審者対策等、園内における幼児等の安全・安心を確保するため、整備を行った。

無線防犯システム装置借上料(鎌田幼 外19園)

各種団体等負担金 732

(目) 2 幼児園費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
16,287				40	16,247

幼児園施設管理運営事業費 16,287

・ 施設管理等委託料 3,296

幼児園名	事業内容	金額
三雲南・北幼	機械警備委託	328
三雲南・北幼	消防設備保守点検業務委託	130
三雲南・北幼	電気保安業務委託	795
三雲南・北幼	遊具点検・プールろ過機点検業務委託	69
三雲南・北幼	雨水濾過装置保守点検業務委託・空調設備保守点検業務委託	1,974
計		3,296

・ 使用料及び賃借料 254

幼児園名	事業内容	金額
三雲南・北幼	コピー機借上料	50
三雲南・北幼	印刷機借上料	76
三雲南・北幼	ケーブルテレビ使用料	25

施策の成果及び執行実績

幼稚園名	事業内容	金額
三雲南・北幼	N H K放送受信料	60
三雲南・北幼	清掃用品等賃貸借	43
	計	254

- ・ 需用費 12,173 (電気料 9,018 水道料 1,646 ほか)
- ・ 役務費 564 (電話料 451 インターネット接続料 113)

施策の成果及び執行実績

(目) 1 社会教育総務費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
30,336		3,141		61	27,134

人権啓発推進事業費 3,019

市民自ら人権啓発に取り組めるよう、研修会、研究大会等への参加機会を提供し、地域を中心とした人権啓発活動を推進した。

事業内容	回数	参加者数等
人権問題研修講座、研究会等参加	5回	10人
人権問題啓発記事の広報掲載	5回	
人権啓発事業の委託	5団体	

人権教育推進市町村事業費 6,283

社会教育施設を中心として人権問題についての学習や啓発活動、その他全市の人権問題について学習活動を行った。

事業内容	回数	参加者数等
住民主体の人権教育リーダー養成(講座)	25回	1,387人
住民主体の人権教育の推進(講座・講演)	279回	15,155人
人権啓発冊子の発行(講演内容まとめ)	5,000部	

部落史編さん事業費 3,882

部落史を学術文献として保存するため、「部落史編さん委員会」・「部落史編集委員会」を開催するとともに、編集作業を行った。

事業内容	回数	参加者数等
部落史編さん委員会(11月)	1回	10人
部落史編集委員会(5月,7月,10月,12月,2月)	5回	延13人

人権教育推進員事業費 7,454(人権教育推進員 3人)

人権教育、学習活動の普及ならびに指導、助言を行った。

人権教育一般経費 627

社会教育委員事業費 304(社会教育委員 20人)

教育集会所管理運営事業費 3,742(17館)

各種団体等負担金 255

社会教育一般経費 4,770

(目) 2 公民館費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
247,208			33,300	3,166	210,742

一般職員給 29,110

嘱託職員賃金等 37,587

公民館長設置費(40人) 38,587

施策の成果及び執行実績

生涯学習振興事業費 16,393

教育・学術文化に関する各種の事業を行い、地域住民の教養の向上・健康の増進等を図り、生活文化の振興・社会福祉の増進に寄与するために定期講座等を開催した。

	事業費	事業数	開催日数	受講者延数	施設数
本庁管内	5,748	264講座	667日	20,134人	26施設
嬉野管内	3,031	103講座	418日	5,809人	7施設
三雲管内	3,100	154講座	686日	7,588人	5施設
飯南管内	1,686	25講座	307日	4,083人	1施設
飯高館内	2,828	79講座	417日	3,735人	6施設
合計	16,393	625講座	2,495日	41,349人	45施設

各種補助金 10,116

事業名	事業主体	事業費	市補助金	成果
P T A 連合会 運営費補助金	松阪市PTA連合 会	3,888	1,040	保護者と教師が協力して学校及び家庭における教育に関し理解を深め、児童生徒の健全な育成に寄与した。 (トーク21「保護者と教職員の語る会」、家庭教育講演会等を支援)
松阪を美しく する運動推進 事業補助金	松阪を美しく する運動推進 本部	306	306	市民総参加の美しい都市づくりを推進した。(ゴミゼロ運動等を支援)
地域連帯支援 事業補助金	地区公民館運 営委員会(40 団体)	19,460	8,770	地域住民の相互の思いやりと生きがいに満ちた、活力ある地域づくりを推進した。(スポーツレクリエーション活動等を支援)
計		23,654	10,116	

公民館事業費 41,767

- ・ 公民館管理運営事業費 37,600
- ・ 公民館施設整備事業費 4,167

松阪公民館空調機改修及び第二公民館下水道接続工事

中川コミュニティセンター事業費 4,329

中川コミュニティセンターの管理運営にかかる経費(光熱水費、清掃委託料 ほか)

生涯学習センター事業費 18,949

生涯学習センターの管理運営にかかる経費(光熱水費、清掃委託料 ほか)

旧中郷小学校跡地整備事業費 42,758

工事監理業務委託料 630、公民館(651.1192㎡)改修工事費 42,128

旧宇気郷小学校跡地整備事業費 7,482

給水設備改修工事

下水道受益者負担金 130

(目) 3 図書館費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
123,193				313	122,880

一般職員給 44,333

嘱託職員賃金等 10,443

施策の成果及び執行実績

図書館管理運営事業費 34,232

図書館コンピュータシステムの利用による、図書館業務の効率化と迅速化を推進した。

	貸出冊数	利用者数	登録者累計
松阪図書館	416,140冊	127,668人	54,400人
嬉野図書館	203,633冊	43,164人	11,917人
三雲図書室	14,297冊	-	1,252人
計	634,070冊	170,832人	67,569人

図書館協議会事業費 84

・図書館協議会委員報酬(12人、1回開催) 84

図書等充実事業費 30,350

・高度情報化社会の多様なニーズに対応するため、蔵書等の充実を図った。

種別	金額	内 訳																																								
図書購入	25,625	<table border="1"> <thead> <tr> <th>購入内訳</th> <th>一般図書</th> <th>児童図書</th> <th>紙芝居</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>松阪図書館</td> <td>7,525冊</td> <td>2,990冊</td> <td>60冊</td> <td>10,575冊</td> </tr> <tr> <td>嬉野図書館</td> <td>2,566冊</td> <td>881冊</td> <td>7冊</td> <td>3,454冊</td> </tr> <tr> <td>三雲図書室</td> <td>1,093冊</td> <td>664冊</td> <td>47冊</td> <td>1,804冊</td> </tr> <tr> <td>飯南図書室</td> <td>95冊</td> <td>0冊</td> <td>2冊</td> <td>97冊</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>11,279冊</td> <td>4,535冊</td> <td>116冊</td> <td>15,930冊</td> </tr> </tbody> </table> <p>平成18年度末蔵書数(紙芝居を除く)</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>松阪図書館</td> <td>185,596冊</td> </tr> <tr> <td>嬉野図書館</td> <td>87,014冊</td> </tr> <tr> <td>三雲図書室</td> <td>16,097冊</td> </tr> <tr> <td>飯南図書室</td> <td>5,597冊</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>294,304冊</td> </tr> </tbody> </table>	購入内訳	一般図書	児童図書	紙芝居	計	松阪図書館	7,525冊	2,990冊	60冊	10,575冊	嬉野図書館	2,566冊	881冊	7冊	3,454冊	三雲図書室	1,093冊	664冊	47冊	1,804冊	飯南図書室	95冊	0冊	2冊	97冊	計	11,279冊	4,535冊	116冊	15,930冊	松阪図書館	185,596冊	嬉野図書館	87,014冊	三雲図書室	16,097冊	飯南図書室	5,597冊	計	294,304冊
購入内訳	一般図書	児童図書	紙芝居	計																																						
松阪図書館	7,525冊	2,990冊	60冊	10,575冊																																						
嬉野図書館	2,566冊	881冊	7冊	3,454冊																																						
三雲図書室	1,093冊	664冊	47冊	1,804冊																																						
飯南図書室	95冊	0冊	2冊	97冊																																						
計	11,279冊	4,535冊	116冊	15,930冊																																						
松阪図書館	185,596冊																																									
嬉野図書館	87,014冊																																									
三雲図書室	16,097冊																																									
飯南図書室	5,597冊																																									
計	294,304冊																																									
新聞・雑誌等購入	3,597	新聞 26紙(2施設)、雑誌 221種(3施設)、法令追録 2種(1施設)、最新行政大事典追録(1施設)、全国博物館総覧追録(1施設)、官報等																																								
ビデオソフト等購入	860	図書館用ビデオソフト 77巻(2施設)、視聴覚ライブラリー用ビデオソフト 3巻(1施設)																																								
視聴覚ライブラリー用機器購入	268	ビデオプロジェクター 1台、デジタルカメラ 1台、スキャナー 1台																																								
計	30,350																																									

ブックスタート事業費 3,716

1歳6か月児健康診査時に絵本などが入った「ブックスタートパック」をメッセージを伝えながら手渡し、絵本を介して親と子が「心」と「言葉」を通わせあい、そのかけがえのないひとときを実感してもらうことにより、地域の子育ての支援を推進した。

ブックスタートパック手渡し数

松阪会場	1,059個
嬉野会場	289個
飯南会場	75個
計	1,423個

ブックスタートパック購入費等 3,362

ブックスタート用絵本ガイド等印刷費 354

各種団体等負担金 35

施策の成果及び執行実績

(目) 4 文化振興費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
60,509	1,925	1,000	4,300	11,831	41,453

地域文化振興事業費 4,386

各地域の特性を生かした文化振興を推進するため太鼓、大神楽といった郷土芸能や、地域の文化祭を開催した。

文化振興事業補助金 36,414

事業名	補助金額	成 果
本居記念館管理運営等補助金	35,414	本居宣長、旧宅、宅跡その他関係史蹟及び遺墨、遺品の保存事業の調査研究と顕彰に努めた。また、アスベスト対策工事を行った。
松阪市民謡民舞連合会補助金	200	第7回松阪市民謡民舞まつりの補助。日時：平成18年9月24日(日) 午前10時～ 場所：市民文化会館 入場者：800人
合唱フェスティバル補助金	800	松阪合唱フェスティバルの補助(幅広い年齢層で構成された26団体約950人出演) 日時：平成18年11月12日(日) 午後0時20分～4時30分 場所：市民文化会館 入場者：900人
計	36,414	

本居記念館アスベスト対策事業費 6,539

本居記念館アスベスト除去工事を行った。

場所：本居記念館小屋裏

改修面積：222㎡

市美術展覧会開催事業費 2,691

文化財センターの3つのギャラリーを利用し、2部制で行った。

区分	開催日	成果
第1部 日本画・洋画・彫塑	H18.9.24～ H18.10.1	出品数：441点 展示数：405点 合評会参加者数：155人
第2部 美術工芸・写真・書道	H18.10.15～ H18.10.22	会期中入場者数：3,995人

文化活動奨励金、勲功賞交付事業費 60

市民文化の振興を図るため、芸術文化活動奨励金を交付した。

第22回全国高等学校簿記コンクール出場 40

第11回全国中学・高校ディベート選手権出場 20

埴輪制作事業費 500

市民の手による「はにわづくりの会」に事業を委託し、実物大の円筒埴輪等を製作した。また、はにわづくりの体験教室、小学校等への出前講座を実施した。

音楽文化活動事業費 1,100

吹奏楽フェスティバルを行い、音楽を通して文化振興を推進した。

日時：平成19年1月21日(日)午後0時30分～4時 場所：市民文化会館

市内小学校から市民団体まで、19団体 約500人が出演。来場者約1,000人

蒲生氏郷生誕450周年記念文化交流事業費 315

蒲生氏郷が生誕450周年を迎えるのを記念し、生誕の地滋賀県日野町と合唱を通じて文化交流を図った。

松阪少年少女合唱団第16回おんがくかい(平成18年4月23日実施)への日野町少年少女合唱団の招へい

ちんから峠のうたまつり(平成18年8月27日、滋賀県日野町わたむきホール虹)への参加

施策の成果及び執行実績

大淀三千風（2007年）没後300年記念事業費 500

射和地域で今もなお、親しまれ郷土の偉人に位置づけられている「大淀三千風」にスポットをあて、実行委員会を結成し、記念イベントの実施等を通じて地域性豊かな顕彰事業を行った。

顕彰事業の開催・・・平成18年11月19日（日） 射和小学校 350人参加

大淀三千風300年祭法要・・・平成19年1月8日 本宗寺 50人参加

没後300年祭(平成19年度)に向けた各種準備作業

DVD作成のための取材費

市民文化芸術振興事業費 538

検討委員会を7回開催し、市民文化芸術振興条例の内容を制定に向け検討した。また、公共施設を有効活用し文化振興を図っている岐阜県多治見市を視察した。

文化振興基金積立金 20（平成18年度末現在高 206,334）

寄附金を文化振興基金の原資として積み立てた。

小津安二郎青春館管理運営事業費 3,849

「小津安二郎青春館」の管理運営を松阪小津組に委託し、「まちかど博物館」として公開した。

休館日：火・水・木曜日 入館者数：1,689人

小津安二郎青春館イベント事業費 2,000

- ・ 松阪小津組：「小津安二郎監督生誕103年記念イベント」を文化財センターで実施。築山コレクション展(資料395点展示) 参加者延べ850人

(小津映画)ビデオ鑑賞会 参加者延べ300人

- ・ 飯高オーズ組：小津安二郎監督ゆかりの女優を招へいし、講演会、映画会を実施した。

「オーズ先生を偲ぶ集い」平成18年12月10日 参加者延べ209人

文化振興一般経費 1,597

(目) 5 文化財保護費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
52,083	15,801	4,021		2,561	29,700

文化財保護審議会事業費 323

文化財保護審議会を設置し、文化財に関して諮問した。また、文化財保護指導委員を各地域に置き文化財パトロール等を行った。

歴史的建造物公開事業費 2,728

重要文化財旧松坂御城番長屋の一戸、及び市場庄町伊勢街道沿いの町屋「いちのや」を借り受け、一般公開を行うことにより、文化財保護の啓発に努めた。(いちのや入館者：約2,000人) 旧松坂御城番長屋は県内外から年間29,838人の見学者があり好評を得ている。

文化財保護事業補助金 1,935

事業名	補助金額	成 果
景観保全整備事業補助金	855	生垣保存整備事業補助金(23件) 苗秀社及び、本殿町・上殿町 旧松坂御城番長屋及び本殿町、上殿町の武家屋敷町並みを保全するため生垣や庭木の刈り込み、剪定、補植に対する補助。

施策の成果及び執行実績

事業名	補助金額	成果
無形民俗文化財保存活用補助金	1,080	無形民俗文化財の保存、継承を図るための保持団体に対する補助（90×12団体）。 狛師かんこ踊り保存会・松ヶ崎かんこ踊り保存会・小阿坂かんこ踊り保存会・西野子踊保存会・松阪しょんがい音頭と踊り保存会・射和町自治会・手力男神社虫送り保存会・笠松かんこ踊り保存会・津屋城区自治会（でこさん）・黒野神楽保存会・新屋庄かんこ踊保存会・飯南町粥見てんてん保存会
計	1,935	

無形文化財保存活用事業費 270

県内唯一の和紙産地として名声の高かった「深野紙」の伝統を守り、優れた製紙技術の伝承保存を目的に運営を「深野和紙保存会」に委託し、管内小学生を対象に紙漉き体験を実施したり、各種イベントへの参加を行った。

- ・飯南ふれあい祭りで紙漉き体験を実施。 100人
- ・小中学校の児童生徒等に製紙原料の説明や製紙技術の伝承と紙漉き体験を実施。127人

天然記念物活用事業費 355

ムシトリスミレ、樹木等、天然記念物の保護に努めた。ムシトリスミレについてはパトロール活動、松浦武四郎生誕地の桜については二代目育成を行った。

地域文化財普及事業費 5,715

文化財説明看板の設置・修理等を行い、文化財の普及活動に努めた。

- ・文化財説明看板・・・24か所
 （エドヒガン桜、旧松坂御城番長屋、薬師寺（船江町）、月出の中央構造線、阿坂城跡、八重田10号墳、朝田寺、伊勢寺跡、松養寺、天保1号墳、最勝寺、釜生田辻垣内瓦窯、薬師寺（嬉野一志町）、大河内城跡、真生寺、八田城跡、観音寺五輪塔、勅使塚、月本追分、来迎寺、浄眼寺、庄古墳、蓮華寺、安養寺）
- ・文化財説明看板の修理・・・1か所（大淀三千風墓）
- ・文化財観察施設石脚ベンチの設置・・・1か所3基（月出の中央構造線）

史跡管理事業費 2,388

市が管理する指定史跡の草刈等を行い環境整備に努めた。

〔草刈実施箇所〕八重田11号墳・久保古墳・向山古墳・片野池古墳群・粥見井尻遺跡

埋蔵文化財分布調査事業費 3,033

飯高管内の遺跡分布調査を終え、全市の遺跡分布状況を把握した。健全な開発に伴う事前調査が可能となり、所有者と開発業者に文化財保護の啓発に努めた。

埋蔵文化財発掘調査事業費 2,563

市内の民間開発に伴う発掘調査を3件実施。調査により、茶屋前遺跡では縄文時代晩期の土器棺など、権現角遺跡では室町時代の溝跡が確認された。

中勢バイパス発掘調査事業費 10,710

市域内の中勢バイパス建設予定地の発掘調査により確認された、古墳時代から中世にかけての遺跡について報告書を作成した。

市内遺跡緊急発掘調査事業費 2,551

市内の民間開発及び公共工事に伴う試掘及び範囲調査を90件実施した。

宝塚古墳公園保存管理事業費 3,521

古墳公園として一般公開している国史跡宝塚古墳の維持、管理を行い、古墳の保護、啓発に努めた。

天白遺跡公園整備事業費 6,382

露出部分の石材の保存処理後確認を行い、遺構の埋め戻し工と次年度整備予定の調査を行い、図面の製作を行った。

施策の成果及び執行実績

埋蔵文化財活用事業費 1,986

主に市内小中学生を対象とし、雅楽楽器の製作体験や、古代体験イベント「ドングリまつり」、縄文土器の製作体験などを行った。

- ・ドングリまつり 11月5日(金) 参加者数 857人
- ・縄文土器製作体験づくり 3月10日(土) 参加者数 15人
- ・雅楽楽器事業 8月中に5回開催 延べ参加者数 90人

郷土資料室資料保存管理事業費 859

所蔵資料、受贈資料等の整理・保存及び、郷土資料の収集、研究を行った。

〔刊行物〕小津清左衛門長柱日記(二)・・・500冊

文化財収蔵事業費 1,600

老朽化したプレハブを撤去し、新しいプレハブをリースし、所蔵遺物6,200箱、70%を収蔵することができた。

文化財保存計画・整備事業費 2,527

重要文化財旧松坂御城番長屋の保存と修理について、委員会を開催した。(4回)

文化財保存整備事業補助金 2,517

重要文化財旧松坂御城番長屋の調査工事費及び応急修理に対して、補助金を交付した。

各種団体等負担金 120

(目) 6 文化センター費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
283,597				22,750	260,847

一般職員給 56,650

嘱託職員賃金等 2,241

文化センター管理運営事業費(松阪市民文化会館) 53,869

市民の文化教養の向上と福祉の増進を目的として、会場の提供を行った。

市民文化会館使用状況

(単位:件)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
市主催式典等			1		1	2	2	1		2			9
講演会	1		1		1					1			4
集会	1		1	1	1		2			1	1	2	10
コンサート			2	1				3		2		1	9
演劇	1	2	1		1	1	2		2			1	11
映画				1			1				1		3
芸能発表会		1	1	2		2	4	2			2		14
市・学校行事	1		2	1		2	2	2	3			3	16
リハーサル	5	3	7	13	9	16	6	8	5	6	1	9	88
計	9	6	16	19	13	23	19	16	10	12	5	16	164

(延人員 77,157人)

文化センター施設整備事業費(松阪市民文化会館) 54,100

工事名	事業内容	事業費
外壁他改修工事設計業務委託	東面外壁他設計積算	546
東面外壁改修工事	文化会館東面雨漏り改修工事	38,453
高置水槽改修工事	高置水槽の取替	11,305
直流電源装置改修工事	非常用蓄電池の取替	3,796
	計	54,100

施策の成果及び執行実績

文化センター管理運営事業費（松阪コミュニティ文化センター） 37,151

市民文化会館とともに、市民文化の向上及び福祉の増進を目的として会場を提供した。

コミュニティ文化センター使用状況

（単位：件）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
市主催式典等				1				1					2
講演会	1		1	1		1	1			4	1	1	11
集会	1	4	10	4	2	3	2	6	2	2	3	3	42
コンサート	2		1	3	8		1	2	2	3	2	6	30
演劇	1		1	2	1		1	1				1	8
映画		3									2		5
芸能発表会	2	4	1	1	1	3	4		4		6		26
市・学校行事				2			3					3	8
リハーサル	8	6	5	5	10	13	9	7	10	12	10	15	110
計	15	17	19	19	22	20	21	17	18	21	24	29	242

（延人員 50,911人）

文化センター施設整備事業費（松阪コミュニティ文化センター） 1,297

工事名	事業内容	事業費
舞台機構修繕工事	Vベルト及びブレーキレバー交換 (6装置分)	1,297

文化センター管理運営事業費（嬉野ふるさと会館） 38,256

市民の文化教養の向上と福祉の増進を目的として、会場の提供を行った。

嬉野ふるさと会館使用状況

（単位：件）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
演劇等	0	2	1	1	0	0	0	1	0	0	0	1	6
音楽等	2	0	1	3	2	1	6	3	6	0	1	6	31
講演会式典	2	0	3	0	1	0	3	2	1	0	1	1	14
研修会会議	2	2	1	2	1	1	4	2	4	3	1	6	29
その他	0	7	3	4	7	10	8	0	2	1	1	4	47
リハーサル準備	12	8	3	2	0	2	2	10	3	1	6	2	51
市主催行事	3	3	0	14	23	16	11	11	15	20	18	13	147
展示販売	7	2	2	0	0	1	1	2	3	2	0	2	22
計	28	24	14	26	34	31	35	31	34	27	28	35	347

（延べ人数：36,495人）

文化センター施設整備事業費（嬉野ふるさと会館） 6,990

工事名	事業内容	事業費
空調自動制御機器交換工事	煤煙濃度計、外気湿度センサー等の交換	672
舞台機構改修工事	袖幕、ワイヤーロープ、ランナー等の取替工事	4,200
空調整備改修工事	調光映写室の空調機の入替	473
機械室外壁改修工事	機械室外壁、軒樋等の漏水改修工事	1,645
計		6,990

施策の成果及び執行実績

飯南産業文化センター管理運営事業費 10,532

市民の文化教養の向上及び福祉の増進を目的として会場を提供した。

飯南産業文化センター使用状況

(単位：件)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
集会		1	4	3	1	1	2	3		1	1		17
コンサート						1							1
芸能発表会				1							2	1	4
リハーサル				2	3	1	1	9	1	2	1	1	21
市・学校行事	14	16	13	22	14	15	19	28	9	15	24	35	224
公民館教室等	34	54	58	58	56	55	58	57	52	48	55	35	620
公民館主催行事			1	1		1			1		1		5
その他	9	4	3	5	1	4	3	3	2	5	9	4	52
計	57	75	79	92	75	78	83	100	65	71	93	76	944

(延べ人数：30,070人)

自主事業費 22,204

音楽会、舞踊会、演劇など芸術文化活動を推進した。

施設	実施日	行 事 名	出 演 者	入場料	入場人員
市民文化 会館	H18. 7.17	美輪明宏音楽会<愛>	美輪明宏	有料	1,241人
	H18. 7.23	夏休み特集スタインウェイピアノ体験教室	一般	無料	50人
	H18. 9.30	ブラックボトムプラスバンド with松阪高等学校吹奏楽部 コンサート	ブラックボトムプラスバンド、三雲中学校吹奏楽部、松阪高等学校吹奏楽部	有料	657人
	H18.10. 1				
	H18.11. 9	日中友好フレンドシップコンサート	中国河南省文化使節団	有料	377人
	H18.11.24	NHKラジオ「歌謡曲をあなたに」	伍代夏子、キム・ヨンジャ 多岐川舞子、尾鷲義仁	無料	1,260人
	H19. 2.17	優秀映画鑑賞会	小津安二郎監督作品	有料	313人
	H19. 2.18		五所平之助監督作品 新藤兼人監督作品 市川崑監督作品	有料	186人
計					4,084人
嬉野ふる さと会館	H18. 7.26	スタインウェイピアノ体験教室	一般	無料	27人
	H18. 9.30	パニラムード ライブ2006	パニラムード	有料	506人
	H18.11.29	春風亭小朝独演会	春風亭小朝	有料	402人
	H19. 1.28	おどろまいかコンテスト	一般参加者24チーム	有料	700人
	H19. 3. 4	おやじバンドコンテスト	一般参加者10バンド	有料	700人
計					2,335人
ハートフルみくもスポーツ文化センター	H18.12.16	速水けんたろう&神崎ゆう子ファミリーコンサート	速水けんたろう 神崎ゆう子	有料	426人

施策の成果及び執行実績

施設	実施日	行事名	出演者	入場料	入場人員
飯南産業文化センター	H18.12.9	桂三枝独演会	桂三枝	有料	432人

文化センター運営委員会事業費 107

松阪文化センターの運営に関し、調査及び審議を行った。(運営委員15人、2回開催)

文化センター管理運営事業費(繰越分) 200

嬉野ふるさと会館児童公園用地借上料

(目) 7 文化財センター費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
40,068				6,718	33,350

嘱託職員賃金等 4,130

文化財センター管理運営事業費 24,211

市内の埋蔵文化財の保存と活用を図り、文化財保護と保管資料の保存活用を推進した。芸術・文化振興のための場所及び機会を提供し、利用者に楽しく気持ちよく利用でき、文化に興味を深め、親しんでもらう環境作りに寄与した。センターでの企画に加え、貸し館事業を行い、広く作品の発表場所を提供した。

開館日数 307日、入館者 延べ47,675人。

文化財センター特別企画展等事業費 4,601

松阪市の文化財保護と芸術文化の振興を図るため、はにわ館では常設展を年間、企画展を年2回、特別展を年2回程度開催した。またギャラリーでは、貸し館に加え常設展を業務委託し、特別展を年2回開催した。

企画展名等	実施日	日数	入館者数
はにわ館常設展「宝塚古墳の謎」	H18.4.1 ~ H19.3.31	307	10,841人
はにわ館前期企画展 「松阪歴史ふしぎ発見 - 出土品のなぞを追え!」	H18.4.28 ~ H18.7.9	64	2,027人
はにわ館重要文化財記念展「宝塚古墳のはにわ」	H18.7.20 ~ H18.8.20	28	1,145人
はにわ館特別展「松阪城物語」	H18.8.27 ~ H18.10.1	32	1,408人
文化財センター開館10周年記念(於はにわ館) 「魅惑の萬古焼 古萬古 ~ 射和萬古 ~ 松阪萬古」	H18.10.15 ~ H18.11.26	36	2,382人
はにわ館後期企画展 「こんなの出ました! - 松阪市内発掘調査速報展 -」	H18.12.10 ~ H19.3.31	91	1,923人
ギャラリー第1期常設展「地元作家の選抜展」 (アートフォーラム三重松阪支部に委託)	H18.4.30 ~ H19.6.25	50	1,995人

施策の成果及び執行実績

企画展名等	実施日	日数	入館者数
ギャラリー第2期常設展 流木アート展'06「流木百面相」(木游人に委託)	H18.7.4 ~ H18.7.30	24	1,250人
ギャラリー第3期常設展 「絵の大好き親子展 大むかし・いま・みらいをかこう」(アートフォーラム三重松阪支部へ委託)	H18.8.6 ~ H18.8.27	19	816人
ギャラリー特別展「三重県立美術館展」(アートフォーラム三重松阪支部に委託)	H18.8.12 ~ H18.8.27	14	1,439人
灯りコンサート	H18.10.21	1	186人
ギャラリー第4期常設展「上達勝・前田研志二人展」(アートフォーラム三重松阪支部に委託)	H18.12.8 ~ H19.2.25	58	2,256人
ギャラリー「2005年第46回松阪市美術展覧会優秀作品展」	H18.4.25 ~ H18.8.6	61	1,949人
ギャラリー「2006年第47回松阪市美術展覧会優秀作品展」	H18.11.18 ~ H19.2.8	27	1,363人
計14回			30,980人

各種団体等負担金 30

三重県博物館協会年会費、全国公立埋蔵文化財センター連絡協議会年会費

嬉野考古館管理運営事業費 224

嬉野地域の埋蔵文化財を展示して、1年間の入館者数は5,450人(記名者)であった。近畿日本鉄道によるウォークラリーがあり、大阪を中心に利用者が訪れたり、新たに三雲管内からの利用者が増加した。

埋蔵文化財センター管理運営事業費 4,081

市内各所で発掘調査が実施された遺物の整理作業を実施した。また松尾収蔵庫にあった松阪城跡の遺物を整理し、嬉野整理所に移転した。

埋蔵文化財センター施設整備事業費 2,791

工事名	事業内容	事業費
便所改修工事	下水改修工事	2,791

(目) 8 歴史民俗資料館費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
15,565				3,296	12,269

嘱託職員賃金等 4,136

歴史民俗資料館管理運営事業費 5,672

松阪市の文化を全体的に紹介する場として、常設展は年間、企画展は年4回実施した。

休館日：月曜日、祝日の翌日、年末年始 開館日数284日 入館者数14,551人

施策の成果及び執行実績

・ 企画展、館蔵品展等の開催

展示内容	実施日	入館者数
企画展 「生誕450年記念 蒲生氏郷」	H18.4.1 ~ H18.5.21	3,692人
企画展 「自然と文化の飯高路」	H18.5.30 ~ H18.7.17	1,401人
企画展「生活の中に生きている風呂敷」	H18.7.25 ~ H18.9.10	2,014人
館蔵品展「あの時代の農耕具」	H18.9.18 ~ H19.1.28	4,774人
企画展「学校と教科書」	H19.2.2 ~ H19.3.31	2,670人
計		14,551人

・ 夏休み体験教室

体験教室	講師	実施日	参加者数
松阪木綿「藍」で染めよう	松阪木綿手織り伝承グル - プ ゆうづる会	H18.8.6	25人
風呂敷を使っているいろいろな物を包む	東村佳子(東村呉服店)	H18.8.27	28人

各種団体等負担金 5

松阪商人の館管理運営事業費 5,752

本町の旧小津清左衛門家住宅を「松阪商人の館」として開館し、管理運営を小津家保存会に委託し、一般公開を行った。

開館日数 306日、入館者数 15,602人 休館日:月曜日、祝日の翌日、年末年始
 [企画展] 今よみがえる松阪木綿展 - 松阪木綿手織り伝承グル - プ協力 -
 小津茂右衛門コレクション 第一弾
 小津茂右衛門コレクション 第二弾

(目) 9 松浦武四郎記念館費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
26,189				5,330	20,859

一般職員給 6,023

嘱託職員賃金等 2,116

松浦武四郎記念館管理運営事業費 8,894

松浦武四郎記念館の運営と、維持・管理に係る業務を行った。

入館者数

一般	7,397人
6歳以上18歳以下	1,531人
計	8,928人

開館日数 306日
 入館者一日平均 約29人

運営審議会の開催(委員9人、3回開催)

松浦武四郎記念館特別企画展等事業費 1,775

展示活動、教育普及活動を通して、松浦武四郎とアイヌ文化の紹介に努めた。

常設展示

展示期間	展示名	来場者数
H18. 5.30~H18. 8.20	夏の展示「武四郎とアイヌ」	949人
H18. 8.22~H18.11.12	秋の展示「武四郎の好古趣味」	1,849人
H18.11.14~H19. 2. 4	冬の展示「武四郎の晩年」	1,193人
H19. 2. 6~H19. 3.18	特別公開「武四郎涅槃図」	3,708人
H18. 3. 7~H18. 5.28	春の展示「幕末・維新を生きた武四郎」	1,214人

施策の成果及び執行実績

- ・ 松浦武四郎講座 毎月1回実施 年12回開催 各回約40人参加
- ・ アイヌ文化体験教室 アイヌ民族衣装「モウル」(H18.9.30～10.1)
講師 宇梶 静江 参加者15人
- ・ アイヌ文化体験教室 木彫り体験(H19.1.20～1.21) 講師 高野 繁廣 参加者13人
- ・ 講演会「松浦武四郎が記録した義経伝説」(H19.1.14) 講師 戸部 千春 参加者75人
- ・ 講演会「松浦武四郎の足跡を訪ねて2」(H19.2.11) 講師 広谷 良韶 参加者67人
- ・ 松浦武四郎啓発漫画作成 販売のほか、県内小中学校、公民館、図書館へ配布

松浦武四郎記念館民俗資料収集保管事業費 3,608

武四郎関係資料の収集に努め、県指定有形文化財の保存・管理に必要な業務を行った。

- ・ 松浦武四郎関係資料の購入 1点(松浦武四郎出版「尚古杜多」)
- ・ 文化財害虫調査 年3回実施
- ・ 松浦武四郎関係資料マイクロフィルムの複製・デジタル化 約24,000コマ

松浦武四郎記念館施設整備事業費 2,665

県道延伸に伴う交差点歩道部分確保のため既設看板塔移転工事を行った。

コスモス文化振興基金積立金 1,108(平成18年度末現在高 22,022)

寄附金(2件 1,100,000円)、基金利子(7,512円)の積み立て

施策の成果及び執行実績

(目) 1 学校保健体育費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
99,243		545		4,704	93,994

校医報酬(学校医 45人) 21,742

歯科医報酬(学校歯科医 46人) 21,742

薬剤師報酬(学校薬剤師 30人) 6,102

就学時健康診断医報酬(学校健康診断医 66人) 1,204

学校保健事業費 17,169

事業名	検診名等	対象者	事業費	事業費内訳			
				委託料	手数料	需用費	報償費等
結核対策事業費	結核精密検査 (ツ反・レントゲン)	小・中全 学年	252		20	49	183
園児、児童、 生徒の健康診 断事業費	蟻虫卵検査	幼、小1・ 2・3	1,037		1,037		
	尿検査	幼・小・中	2,612		2,612		
	心電図撮影	小1、中1	3,063	3,063			
	専門医検診	小1	2,349			84	2,265
	血液(貧血) 検査	中1	604	604			
	小計		9,665	3,667	3,649	84	2,265
学校職員健康 診断事業費	学校職員健康 診断	学校職員	6,091	6,091			
	教職員胃検査 (40歳以上)	40歳以上 の教職員	1,161	1,161			
	小計		7,252	7,252			
合計			17,169	10,919	3,669	133	2,448

スポーツエキスパート活用事業費 1,643

学校運動部活動の指導に外部指導者を活用し、学校における体育指導の充実を図った。

各種補助金 3,674

事業名	事業内容	交付先	事業費	市補助金	成果
中学校体育連盟補助金	市中学校 体育連盟 年間行事	市中学校体育 連盟	2,239	1,752	体育活動により青少年の 健全育成と競技力向上を 図った。
学校プール夏季休業 中管理運営補助金	各小学校 プール管 理運営	各小学校 P T A	3,256	1,758	学校プールの有効利用と 児童等の健康保持及び体 力向上を図った。
松阪市学校保健会補 助金	市学校保 健会年間 行事	市学校保健会	213	164	児童生徒園児の健康保持 増進及び学校保健の充実 を図った。
計			5,708	3,674	

日本スポーツ振興センター災害共済給付掛金 12,974

小学校分 8,592、中学校分 3,946、幼稚園分 436

各種団体等負担金 224

施策の成果及び執行実績

学校保健体育一般経費 12,769

区分	内容	金額
園児・児童・生徒の健康増進のための学校保健の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校保健委員会医師手当等 474 ・ 学校保健備品の購入 2,288 視力検査器(第三小外6校)体重計(西黒部小)・身長計(漕代小、花岡小)薬品戸棚(第四小・射和幼)等 ・ 学校保健備品の修理・定期点検 513 体重計・オージオメーター・保健計量器等 ・ 学校救急医薬品の購入等 1,503 ・ 学校保健事務用品購入等 1,142 	5,920
食中毒防止等のための衛生指導の徹底	<ul style="list-style-type: none"> ・ 飲料水及び学校プール水質検査等 1,286 ・ 食中毒防止関係消耗品(石鹸)購入費 532 	1,818
学校環境衛生の維持・改善	学校環境衛生検査手数料(シックハウス検査)	336
学校体育の振興	学校プール薬品の購入	3,317
その他	全国市長会学校災害賠償補償保険料	1,378
計		12,769

(目) 2 学校給食費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
704,934		350	171,000	3,620	529,964

一般職員給 265,200

嘱託職員賃金等 132,314

学校給食単独調理場管理運営事業費 59,771

- ・ 非常勤調理員共済費 8
- ・ 非常勤調理員賃金 2,360
- ・ 給食施設及び設備の維持管理費 26,518
ガス代 12,519、設備修繕費 3,341、その他消耗品等 8,791
飲料水検査、検便手数料 1,867
- ・ 米飯給食委託等 30,885
米飯・食缶洗浄委託 28,146、昇降機保守点検委託 794、生ゴミ処理機リース 440
保存食委託 1,505

学校給食単独調理場備品等整備事業費 5,173

- ・ 給食用什器(什器、箸ほか)の更新による食環境の改善 514
- ・ 給食備品購入による作業能率の向上 4,659
真空冷却機(松江小)、冷蔵庫(松江小)、給湯器(第三小)、球根皮剥器(花岡小)ほか
食生活いきいきネットワーク事業費 350

児童生徒の発達段階や地域実態に応じた健康教育推進を目的に、学校・家庭・地域及び関係団体のネットワークを生かした食教育指導の在り方についての研究を行った。(H16から3年間の県委託事業)

講師謝礼金 125 消耗品費等 225

学校給食センター運営委員会事業費 100 (20人、5学校給食センターで各1回開催)

施策の成果及び執行実績

学校給食センター管理運営事業費 44,525

嬉野学校給食センター、三雲学校給食センター、飯南学校給食センター、飯高等学校給食センター(宮前調理場・森調理場)の管理運営にかかる経費

- ・ 非常勤調理員共済費 260
- ・ 非常勤調理員等賃金 3,377
- ・ 給食施設及び設備の維持管理費 30,693
光熱水費 14,989、設備修繕費 6,075、その他消耗品等 8,128
飲料水検査、検便等手数料 1,501
- ・ 米飯給食委託等 10,195
米飯・食缶洗浄委託 5,818、浄化槽保守点検委託 2,343、保存食委託 574
警備業務委託 655、事務機器リース等 147、その他委託 658

学校給食センター備品等整備事業費 9,021

- ・ 給食用什器(什器、箸、ほか)の更新による食環境の改善 1,090
- ・ 給食備品購入による作業能率の向上 7,931
真空冷却機(三雲)、ガス回転釜(三雲)、給食用運搬車(飯南)ほか

学校給食センター施設整備事業費 6,701

- ・ 嬉野学校給食センター下水道接続工事 5,451
- ・ 浄化槽汚泥最終採取手数料 1,250

中学校給食センター建設事業費 177,536

- ・ 中学校給食センター測量及び造成実施計画業務委託 3,721
- ・ 中学校給食センター建設用地の購入費 173,815

中学校給食センター建設委員会事業費 260

- ・ 中学校給食センター建設委員会委員報酬 133
- ・ 先進地視察旅費 127
旅費 46、バス借上料 74、有料道路通行料 7

アスベスト対策事業費(嬉野給食センターほか) 3,883

- ・ 嬉野給食センター機械室アスベスト除去工事 2,595
- ・ 備品購入 熱風消毒保管庫(第一小 2台,第五小 1台) 1,288

各種団体等負担金 100

(目) 3 社会体育振興費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
28,582				15,158	13,424

体育指導委員報酬 1,595

各地域より選出 期間 2年間 60人

体育指導委員活動事業費 1,350

各地域住民を中心にスポーツ・レクリエーションの指導、新しいスポーツの紹介、助言等を行い、生涯スポーツ・レクリエーションの振興に努めた。

全国大会等出場派遣支援事業費 6,754

スポーツ振興基金の運用規則に基づき、対象者への激励金及び優秀選手に対し勲功賞を授与し競技者の向上心を高め、市民スポーツの振興を図った。

施策の成果及び執行実績

・ 全国大会等参加激励金状況

	件数	参加人員
団体	21件	380人
個人	73件	264人
計	94件	644人

・ 勲功賞の授与

	件数・人員	備 考
団体	2団体 13人	ソフトテニス・自転車・ソフトボール・バスケットボール・レスリング・水泳・空手・硬式テニス・剣道・日本拳法
個人	26人	

スポーツ大会等運営事業費 2,683

市民により多くのスポーツに参加する機会を提供し、健康で豊かな生活を送ることを目的に、様々なスポーツ大会等のイベントを開催した。

種目	開催日	参加人員	会場	事業費
家庭婦人バレーボール大会	H18. 4.16 H18.10.22	555人	総合体育館等	91
児童水泳記録会	H18. 8. 7	154人	松阪公園プール	55
松阪市民ソフトバレーボール大会	H18.10. 9	580人	松阪工業高校体育館等	195
松阪市グラウンドゴルフ大会	H18.10.29	150人	多目的グラウンド	133
松阪市民卓球大会	H19. 2. 4 H19. 2.18	594人	総合体育館	159
三嬉交流ニュースポーツ大会 「キンボール大会」	H18. 6.18	60人	スポーツ文化センター	250
「シャフルボード大会」	H18. 8.20	88人	嬉野体育センター	
「グラウンドゴルフ大会」	H18.10.15	60人	スポーツ文化センター	
「4タッチバレーボール大会」	H18.12.10	100人	嬉野体育センター	
「チャレンジカップ」	H19. 3. 4	88人	嬉野体育センター	
計				883

地域振興局管内における地域性を生かしたスポーツ事業を開催し、健康増進を図るとともに、スポーツを通じて地域づくりを目的に、様々なスポーツ大会等のイベントを開催した。

地域	種 目	実施日	参加人員	会 場	事業費
嬉野	ふれあいフェスティバル	H18. 8. 7	194人	セブンスリーゴルフクラブ	450
	初心者ゴルフ教室	11/6～12/4：5回	延べ151人	スポーツプラザマツダ(久居)	
	マラソン&ウォーキング なめり湖	H18.11.19	273人	なめり湖周辺	
	体力づくりゴルフ大会	H19. 2.13～15	503人	セブンスリーゴルフクラブ	
三雲	地区キンボール大会	H18. 6. 4	55人	スポーツ文化センター	450
	4タッチソフトバレーボール大会	H18.10. 1	77人		
	地区駅伝大会	H19 1.21	143人		

施策の成果及び執行実績

地域	種 目	実施日	参加人員	会 場	事業費
飯南	ふれあいフェスティバル	H18. 6.25	400人	飯南中グラウンド	450
	どろんこドッチボール	H18. 7.17	70人	リバーサイド茶倉特設コート	
	ジョギング大会	H18.11. 5	330人	飯南管内	
	ソフトボール大会	7/6～9/7：3回	150人	飯南中グラウンド	
飯高	地区ソフトボール大会	H18.10.13	58人	飯高東中グラウンドほか	450
	地区テニス大会	8/23,25	34人	ホテルスメールコート	
	地区ニュースポーツ大会	9/28,11/12・17,1/21	137人	B&G海洋センター	
計					1,800

シティマラソン大会事業費 3,000

市民の総体力づくりと健康保持増進を目指し、幅広い年齢層を対象に参加者を募集して、スポーツを通じて交流・親睦の場を提供するとともに、感動と満足感を分かち合えるマラソン大会を開催した。

開催日 H19. 1.28、 会場 中部台運動公園周辺、 参加者数 835人

各種補助金 9,308

事業名	交付先	金額	事業内容及び成果等
みえスポーツフェスティバル派遣費補助金	松阪市体育協会	1,336	より多くの方が、スポーツ・レクリエーション活動に参加でき、日頃の練習の成果を交換し、技術の向上を図るとともに、生涯にわたり健康で生き生きとしたスポーツライフの実現を目指すために大会参加旅費を支給した。 ・参加人員21種目 総勢541人、会場 県内各地
市体育協会加盟団体育成強化補助金	松阪市体育協会	1,260	加盟種目団体独自の事業を開催し、種目団体はもとより市全体のスポーツ振興を図った。
スポーツ少年大会等補助金	松阪市スポーツ少年団、松阪地区柔道会、嬉野剣道連盟	412	県下で開催されるスポーツ少年団大会への参加支援、及び地区柔道大会、嬉野剣道大会への支援により、青少年へのスポーツ振興と健全育成を図った。
スポーツ少年団補助金	松阪市スポーツ少年団	1,879	各地域において活動するスポーツ少年団への活動を支援することにより、低年齢からの体力づくりと健康増進を図り、青少年の健全育成に寄与した。
地区体育祭事業補助金	第四公民館 外22館	621	地域住民にスポーツに参加する機会を提供し、健康で豊かなゆとりある生活、また世代を超えたふれあいの場づくりを構築するために、地域性を生かした地区体育祭の開催を支援し、住民の活性化に寄与した。 23公民館で実施
地区体育振興会補助金	地区体育振興会各支部	2,000	管内における地区体育振興会各支部を対象に地域性を生かした体育事業の開催を支援し、住民の活性化に寄与した。 15支部において実施

施策の成果及び執行実績

事業名	交付先	金額	事業内容及び成果等
総合型地域スポーツクラブ推進事業補助金	うれしのスポーツクラブ AFLEC ほか	1,800	国のスポーツ振興計画に基づき、会員が受益者負担のもと運営する総合型地域スポーツクラブの設立推進により、円滑な自主運営による事業活動ができるよう支援を行った。
計		9,308	

学校開放事業費 180

幅広く市民にスポーツ活動のできる機会と場所を提供し、スポーツ振興を図るために、市内中学校体育館を開放し、地域でのスポーツ活動に貢献した。
(6中学校で月・木曜日の夜間を開放)

総合型地域スポーツクラブ推進事業費 50

国のスポーツ振興基本計画に基づき、住民が主体的に運営する「総合型地域スポーツクラブ」の設立の推進を行った。

レクリエーション協会による啓発事業

「シャフルボード教室」、参加者数 10人

開催日 H19.2.18、会場 機殿小学校体育館

第88回全国高校野球選手権大会激励金 2,000

第88回全国高校野球選手権大会に、三重県代表として三重高等学校が甲子園出場を決めたため、激励金を交付し、市のスポーツ振興を図った。

各種団体等負担金 522

体育振興一般経費 1,140

(目) 4 体育施設費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
79,727			6,900	11,636	61,191

嘱託職員賃金等 2,191

体育施設管理運営事業費 14,368

松阪公園・雲出川河川敷・飯南グラウンド、東部・阪内川・三雲軟式テニスコート、嬉野体育施設、飯南体育センター、波留運動公園等体育施設の管理運営経費

光熱水費 4,490、施設管理委託料 4,273 ほか

利用状況

施設名	利用件数	施設名	利用件数
公園グラウンド	3,772人	嬉野テニスコート	598人
嬉野グラウンド	17,525人	三雲軟式テニスコート	1,100人
雲出川河川敷グラウンド	3,390人	嬉野体育センター	25,347人
飯南グラウンド	1,618人	飯南体育センター	4,669人
東部テニスコート	4,656人	波留運動公園施設	599人
阪内川テニスコート	234人	計	63,508人

施策の成果及び執行実績

旧嬉野町民プール跡地整備事業費 8,358

老朽化し、利用が少ないプールを閉鎖することで維持管理費の抑制と、跡地の有効利用を図るため、プールを解体し整地を行った。

- ・ 旧嬉野町民プール解体工事一式
- ・ 敷地測量業務

体育施設整備事業費 2,362

- ・ 嬉野テニスコートの維持補修工事一式 4,000.0㎡

下水道受益者負担金 1,806

嬉野体育施設（グラウンド・体育センター）の下水道接続に伴う受益者負担金

松阪公園プール管理運営事業費 13,215

松阪公園プール利用状況

- ・ プール管理委託 8,747
- ・ 施設光熱水費 3,415
- ・ 体育施設修繕費 788 ほか

	7月	8月	計
大人	1,634人	2,196人	3,830人
小人	2,734人	3,063人	5,797人
団体	72人	83人	155人
無料	1,516人	858人	2,374人
計	5,956人	6,200人	12,156人

阪内川スポーツ公園管理運営事業費 22,814

- ・ 公園維持管理委託 18,165
- ・ 施設光熱水費 2,493
- ・ 施設修繕費 1,498 ほか

阪内川スポーツ公園利用状況

阪内川スポーツ公園施設整備事業費 14,613

- ・ 多目的グラウンド補修工事
 - 内野補修工事 3,500.0 ㎡
 - 不陸修正転圧 700.0 ㎡
- ・ テニスコート人工芝改修工事（2面）
 - 人工芝張替え 1,584.0 ㎡

施設名		件数	人数
武道館	第一道場	900件	27,196人
	第二道場	928件	14,822人
	第三道場	1,612件	4,906人
	会議室	86件	1,247人
多目的グラウンド		215件	10,202人
テニスコート		1,868件	10,146人
ゲートボール場		424件	3,943人
計		6,033件	72,462人

(目) 5 中部台運動公園施設費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
207,033				20,189	186,844

一般職員給 83,713

嘱託職員賃金等 2,085

中部台運動公園施設管理運営事業費 95,994

自然環境、教養文化に対する意識を高め、文化活動の場、また家族の憩いの場、各団体のスポーツ・レクリエーションの場として、施設の管理運営を行った。

- ・ 施設管理委託料 54,915

区 分	事 業 内 容	成 果	事業費
公園芝生管理委託	A=32,872㎡ 芝刈ほか	年間 50万人利用	14,560
公園内枯松伐採業務委託	伐採工		6,499
公園内樹木管理委託	樹木手入工一式		6,275
流水プール管理委託	6月上旬から9月上旬	入場者 14,515人	7,520
施設清掃委託	運動公園内清掃業務		5,890
施設警備委託	夜間休日の警備業務		7,509

施策の成果及び執行実績

区分	事業内容	成果	事業費
天文台管理運営委託	施設管理運営業務	年間 約1,000人利用	428
猿舎清掃業務委託	施設管理運営業務		3,615
その他	施設管理運営業務		2,619
計			54,915

- ・ 使用料及び賃借料 3,908
 - ソフトボール場グラウンド不陸重機賃借料 977
 - 中部台管理事務所天文台レンタル料 1,751
 - 桂瀬ソフトボール場便所賃借料 646
 - 体育館年間個人使用券発行用パソコンシステム賃借料 332
 - 複写機賃借料等 202
- ・ 備品購入費 600
 - 総合体育館監視カメラ一式 535 草刈機等 65
- ・ 施設光熱水費 12,615 ほか

中部台運動公園施設整備事業費 25,241

工事名等	事業内容	事業費
中部台運動公園水飲み場設置工事	水飲み場設置	2,215
松阪市総合体育館外壁改修工事	設計委託、外壁塗装	14,326
中部台運動公園街路灯・インターホン設置工事	街路灯設置、インターホン設置	1,234
中部台運動公園園路改修工事	園路舗装	2,848
中部台運動公園猿舎防風対策工事	アクリルパネル戸設置	477
フィールドサーキット内遊具改修工事	木製遊具設置等	1,554
野球場グラウンド不陸修正工事	不陸修正工 A=4,073.9m ²	2,587
計		25,241

(目) 6 スポーツ文化センター費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
19,225				1,851	17,374

スポーツ文化センター管理運営事業費 19,225

ハートフルみくもスポーツ文化センター
管理経費

- ・ 施設維持管理委託料 6,368
- ・ 光熱水費 5,813
- ・ 共済費、賃金 3,525 ほか

利用状況

施設名	件数	人数
パターゴルフ	89件	417人
テニスコート	492件	1,528人
アスレチックジム	1,005件	3,323人
会議室等	169件	5,793人
アリーナ	496件	15,766人
計	2,251件	26,827人

施策の成果及び執行実績

(目) 7 海洋センター費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
14,381				589	13,792

一般職員給 6,355

海洋センター管理運営事業費 7,890

B & G 海洋センター管理経費

- ・ 賃金・共済費 3,401
- ・ 施設光熱水費 1,228 ほか

海洋センター利用状況

利用状況	有料	無料	計
体育館	2,957人	2,065人	5,022人
プール	2,995人	1,095人	4,090人
計	5,952人	3,160人	9,112人

海洋センター事業参加補助金 136

B & G 財団が実施する体験事業への児童の参加を支援し、参加者の自己管理能力の向上や心身の育成を図るとともに、青少年の健全育成に寄与した。

体験セミナー参加者負担金 (小学生4人の参加)

施策の成果及び執行実績

(目) 1 青少年育成費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
35,128		200		133	34,795

嘱託職員賃金等 19,281

青少年問題協議会事業費 49 (17人、1回開催)

青少年健全育成事業費 6,462

- ・青少年育成のつどい講演会の開催
(H19.1.31 松阪コミュニティ文化センター 参加人員 550人)
- ・市内26育成会でそれぞれの地域にあった育成活動を委託。
- ・青少年ジュニアリーダー養成講座の開催
(H19.3.11 子ども支援研究センター体育室 参加人員29人)

新成人のつどい開催事業費 2,499

郷土の将来を担う新成人に、自立と自覚の節目となるように、「新成人のつどい」を開催した。(H19.1.7 市民文化会館 参加人員1,410人)

こどもまつり大会事業費 2,362

親子のふれあいの場として実施した。

(H18.4.23 雨天につき中部台総合体育館 参加人員5,000人)

各種補助金 2,700

事業名	交付先	金額	事業内容及び成果等
青少年育成市民会議補助金	松阪市青少年育成市民会議松阪支部	300	研修会、親子ふれあい事業、パトロール、環境浄化に関する事業、広報誌の発行、街頭啓発等を行った。
	松阪市青少年育成市民会議嬉野支部	500	講演会、研修会、更正施設視察、パトロール、街頭啓発等を行った。
	松阪市青少年育成市民会議三雲支部	400	講演会、パトロール、防犯ステッカー、危険箇所の点検、健全育成看板補修等を行った。
	松阪市青少年育成市民会議飯南支部	500	ふれあいフェスティバル飯南、体験教室、健全育成作品募集、パトロール、街頭啓発等を行った。
	松阪市青少年育成市民会議飯高支部	500	講演会、親子観劇会、研修会、パトロール、私の主張発表会、文化芸術鑑賞会等を行った。
	小計	2,200	
子ども会育成指導者連合協議会補助金	松阪市子ども会育成指導者連合協議会	300	子ども会相互の情報交換、研修会、キャンプ、球技大会の開催等を行った。
松阪子どもセンター補助金	松阪市子どもセンター協議会	200	情報誌の発行、奉仕活動、自然体験、環境学習等を行った。
合計		2,700	

施策の成果及び執行実績

みえのコミュニティーチャーター事業費 200

コミュニティーチャーターの指導のもと、レクリエーションや自分たちで夕食・朝食を作る等生活体験の為に宿泊合宿を実施した。(H18.8.5～6鵜小学校グラウンド及び屋内運動場 参加者数58人)

青少年センター運営事業費 1,547

非行化する恐れのある少年を早期に発見し、青少年の健全育成活動に努めるとともに、環境浄化活動・補導活動など実施した。(参加人員 延べ2,265人)

青少年センター運営協議会事業費 28 (13人、1回開催)

(目) 2 堀坂山の家施設費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
913				152	761

堀坂山の家管理運営事業費 913

・青少年を中心とした宿泊研修施設として運営した。

利用状況(5月～10月:利用者受入期間)

利用者数 1,012人(うち宿泊者数267人)

(款) 11 災害復旧費 (項) 1 農林水産業施設災害復旧費

(単位 千円)

施策の成果及び執行実績

(目) 1 農地等災害復旧費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
504					504

農地等災害復旧事業費 432

- ・ 原材料費 225
支給件数4件、農道または施設の復旧に用いた。
農道 1件、農地等 3件
- ・ 重機借上 3件 207

農林水産業施設災害復旧費国庫支出金返還金 72

平成16年度繰越明許分農林水産業施設災害復旧費補助金(嬉野)について、平成17年度中に過剰に補助金を受けたことによる返還金。

(目) 2 林業施設災害復旧費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
75,036		68,222	1,000	818	4,996

林道施設災害復旧事業費(過年災)(繰越分) 69,792

路線名	事業内容	事業費	事業費内訳			
			工事費	委託料	補償費	事務費
林道西又線	切土工2597m ³ 法面工378.5m ²	6,987	6,980	0	0	7
林道木屋谷線	土工1.0式 法面工3,389.7m ² 補強土擁壁工3基 集水ホ-リング 275.6m 調査設計業務一式 立木補償費一式	62,805	62,804	0	0	1
合 計		69,792	69,784	0	0	8

林業施設災害復旧事業費 3,592

梅雨前線により被災した林道・作業道の災害復旧の実施。

- ・ 事業用重機借上料 16路線 3,196
- ・ 原材料費 2路線 396

林業施設災害復旧事業費(過年災) 1,652

- ・ 平成16年9月28日から30日の台風21号により被災した林道災害の復旧を実施。

路線名	事業内容	事業費	事業費内訳			
			工事費	委託料	補償費	事務費
作業道岩井谷線	擁壁工1基	1,652	1,652	0	0	0

施策の成果及び執行実績

(目) 1 道路橋りょう災害復旧費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
25,304	12,046		6,200	2,898	4,160

道路橋りょう災害復旧事業費(中村線)(繰越分) 3,707

台風14号(平成17年9月7日)による災害

- ・ 中村線道路災害復旧工事 3,634
- ・ 消耗品費 73

道路橋りょう災害復旧事業費(現年災)(森本滝之川線)(繰越分) 792

台風21号(平成16年9月29日)による災害

- ・ 森本滝之川線道路災害復旧工事 792

道路橋りょう災害復旧事業費(過年災)(森本滝之川線)(繰越分) 16,645

台風21号(平成16年9月29日)による災害

- ・ 森本滝之川線道路災害復旧工事 16,298
- ・ 用地買収 108
- ・ 登記手数料、消耗品費 239

道路橋りょう災害復旧事業費 4,160

台風21号(平成16年9月29日)による災害

- ・ 森本滝之川線道路災害復旧工事 4,160

(目) 2 河川災害復旧費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
6,555	4,235		1,100	15	1,205

河川災害復旧事業費(花園川その1)(繰越分) 1,216

台風14号(平成17年9月7日)による災害

- ・ 花園川河川災害復旧工事 1,190
- ・ 消耗品費 26

河川災害復旧事業費(花園川その2)(繰越分) 2,133

台風14号(平成17年9月7日)による災害

- ・ 花園川河川災害復旧工事 2,058
- ・ 消耗品費 75

河川災害復旧事業費 3,206

豪雨(平成18年4月11~12日、同9月6日)による災害

- ・ 裏川河川災害復旧工事 206
- ・ 小江川河川災害応急仮工事 189
- ・ 小江川左岸河川災害復旧工事 2,608
- ・ 消耗品費 203

施策の成果及び執行実績

(目) 1 元金

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
5,288,553			16,568	2,853	5,269,132

長期償還元金 5,288,553

うち、ふるさと市町村圏基金出資金借換 15,728

嬉野生涯学習センター建設建設事業借換 840

市債の状況

平成17年度末 現在高	平成18年度 起債額	平成18年度 元金償還額	平成18年度末 現在高
60,811,201	5,123,468	5,288,553	60,646,116

借入先別利率別市債現在高

借入利率区分	財政融資資金		郵政公社資金		公営企業金融公庫		市中銀行	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
1.0%未満	23	2,428,685	11	493,394			33	3,756,208
1.0%以上 2.0%未満	132	18,027,061	66	4,772,052	12	1,381,057	65	6,656,417
2.0%以上 3.0%未満	87	6,352,016	24	1,487,520	21	1,338,738	10	956,881
3.0%以上 4.0%未満	48	1,243,398	19	600,433	25	544,825	1	74,300
4.0%以上 5.0%未満	64	1,228,411	34	627,575	10	275,020		
5.0%以上 6.0%未満	11	711,093	6	115,982	1	28,433		
6.0%以上 7.0%未満	21	619,001	17	483,004	1	18,880		
7.0%以上 8.0%未満	11	290,930	4	24,614				
合 計	397	30,900,595	181	8,604,574	70	3,586,953	109	11,443,806
借入利率区分	その他の金融機関		共 済 等		三 重 県		合 計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
1.0%未満	4	455,497	8	982,324	1	1,000	80	8,117,107
1.0%以上 2.0%未満	31	3,252,691	13	658,726			319	34,748,004
2.0%以上 3.0%未満	20	696,078	4	63,872			166	10,895,106
3.0%以上 4.0%未満							93	2,462,956
4.0%以上 5.0%未満							108	2,131,006
5.0%以上 6.0%未満							18	855,508
6.0%以上 7.0%未満							39	1,120,884
7.0%以上 8.0%未満							15	315,544
合 計	55	4,404,266	25	1,704,922	1	1,000	838	60,646,116

(目) 2 利子

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1,145,848				1,186	1,144,662

長期償還利子 1,145,848

(款) 14 諸支出金 (項) 1 基金費

(単位 千円)

施策の成果及び執行実績

(目) 1 財政調整基金費

決算額	財 源 内 訳				一般財源
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
799,000					799,000

財政調整基金積立金 799,000 (平成18年度末現在高 6,254,702)

地方財政法第7条第1項に基づく積立金

特 別 会 計

競輪事業

(単位 千円)

決算状況

収 入		支 出	
項 目	決 算 額	項 目	決 算 額
1 事業収入	13,171,817	1 総務費	124,224
1 入場料	12,195	2 事業費	13,647,826
2 勝者投票券売上金	13,159,622	3 施設費	63,136
2 使用料及び手数料	2,937	4 公債費	84
3 財産収入	409	5 諸支出金	96,731
4 繰入金	0	6 予備費	0
5 繰越金	15,555		
6 諸収入	721,746		
収入合計 (A)	13,912,464	支出合計 (B)	13,932,001
収 益 金 (A) - (B)			-19,537
上記収益金のうち一般会計への繰出金			0
翌年度へ繰越すべき財源			0
実質収支額			-19,537

平成18年度 車券売上状況等

区分	売 上 額 等						平成17年度	
	平成18年度						売上額	入場者数
	本場	川越場外	電話投票	臨時場外	計	入場者数		
4 月	108,864	137,488	31,294		277,646	5,225人	415,748	5,821人
5 月	144,664	198,190	128,757	187,363	658,974	5,863人	439,757	6,747人
6 月	103,681	127,981	25,617		257,279	5,153人	427,834	5,649人
7月記念	164,173	163,868	819,398	8,130,163	9,277,602	6,245人	256,176	4,607人
8 月	140,293	177,694	90,849		408,836	6,048人	311,162	6,308人
9 月	115,638	142,144	66,737	134,266	458,785	5,072人	348,230	5,184人
10 月	98,305	122,099	40,286	18,993	279,683	4,891人	8,167,869	7,136人
11 月	118,731	137,522	151,602		407,855	5,311人	402,096	5,991人
12 月	147,137	203,028	32,882		383,047	6,994人	452,495	6,350人
1 月	96,701	132,041	34,141		262,883	5,099人	317,632	5,446人
2 月	115,662	170,676	69,725		356,063	5,360人	393,753	5,605人
3 月	51,805	63,150	16,014		130,969	2,670人	525,026	4,648人
計	1,405,654	1,775,881	1,507,302	8,470,785	13,159,622	63,931人	12,457,778	69,492人

広告宣伝事業費 55,370

各種負担金、補助及び交付金 243,625 (記念競輪等除く)

事業名	交付先	金額
全国施行者協議会分担金	(社)全国競輪施行者協議会	61,077
スポーツ振興研修センター補助金	(財)松阪スポーツ振興研修センター	29,117
日本競輪選手会三重支部補助金	(社)日本競輪選手会 三重支部	2,240
日本自転車振興会交付金	日本自転車振興会	54,460
公営企業金融公庫納付金	公営企業金融公庫	32,255
川越町納付金	川越町	64,476
計		243,625

普通競輪開催事業費 551,293
 選手賞金及び賞金等賞賜金 752,255
 従事員賃金等 186,444
 レース中継事業費 33,075
 普通競輪払戻金 2,911,635
 記念競輪開催事業費 1,889,780

開設56周年記念競輪を7月に開催し、昨年を上回る売上9,277,602千円、
 入場者6,245人を記録し、新規ファンの開拓や客離れの歯止めを図った。

- ・ 広告宣伝費 56,288
- ・ 各種負担金、補助及び交付金 1,133,084

内 訳	交付先	金額
全国施行者協議会分担金	(社)全国競輪施行者協議会	49,256
日本自転車振興会交付金	日本自転車振興会	342,280
記念競輪臨時場外負担金	全国41競輪場46専用場外等	636,335
公営企業金融公庫納付金	公営企業金融公庫	98,658
川越町納付金	川越町	6,555
計		1,133,084

- ・ 事業運営委託料 348,439
- ・ 選手賞金等 87,902
- ・ 臨時場外従事員賃金 182,170 ほか

記念競輪払戻金 6,958,201
 ファンサービス事業費 68,600

- ・ 松阪競輪イメージアップ事業

区分	事業内容
インターネット電子新聞配信事業	インターネットを活用したファンサービスの一環で、ホームページ上で専門予想紙の情報配信を18年度F・記念競輪から開始。17年より行っているインターネットライブと合わせ、予想・車券購入・レース実況・配当オッズに至るすべての情報を自宅にしながらパソコンで楽しめるもので、電話投票・インターネット投票加入者等から多数のアクセスをいただき、若い新規ファンの好評を得た。
ファン感謝デー	松阪競輪を支えてきていただいた競輪ファンと地域住民に感謝を込めて、また新たなファン層の獲得を目指して、市民感謝祭と銘打って7月8日にファン感謝デーを競輪場内で実施したところ、開門と同時に多数のファンや子供づれの来場者が集まり、「昆虫の森探検コーナー」や「猿芸(猿回し)」、「フリーマーケット」、「ワゴンカー販売」等の催しを行い、終始和やかな雰囲気ですぐから開催する記念競輪の盛り上げの一役を担った。 また従事員親睦会やトータリゼータ機器保守・場内放映テレビ保守等の関連企業職員が自主的に参加し、「不用品バザー」、「縁日広場」などをおこない、その売上金を福祉に寄付した。
川越場外文化振興事業	17年10月にリニューアルした松阪競輪川越場外(川越町亀崎コミュニティプラザ)は、車券売場の施設としての機能と、非開催時のスポーツ・文化振興施設として公益面でも活用できる機能を併せもった施設。 18年度は文化振興事業第一段として、大型スクリーンと劇場型観客席を利用した夏休み映画鑑賞会を8月3日に開催し、家族で楽しむことをテーマに「チャーリーとチョコレート工場」を上映したところ、地域の子供たちやその家族で満席となり、地域の文化振興に寄与した。

設備改善費 63,136

事業名・区分・工事名		事業内容	事業費
施設整備事業費(工事費)			55,642
本場	中央休憩所空調用配管設備改修工事	既設室外機及び既設室内機等	13,173
本場	特観席分煙化工事	特別観覧席の喫煙・禁煙の分煙化席設置	1,295
本場	選手管理棟空調設備改修工事	検車室・庶務室空調設備改修	1,675

事業名・区分・工事名		事業内容	事業費
本場	メインスタンド塗装改修工事	外壁、柱等の塗装	2,814
本場	防寒用間仕切壁設置工事	防寒、防風壁設置	1,151
川越	駐車場アスファルト舗装補修工事	アスファルト舗装ライン引き等	2,803
川越	既設駐車場整備工事	車道部アスファルト舗装等	18,014
川越	既設屋上渡り廊下屋根改修その他工事	渡り廊下屋根改修、フェンス設置	1,132
川越	場内テレビ設置その他工事	65型大型テレビ、ボックス	3,203
川越	自転車置場増設その他工事	自転車置場増設1棟等	5,837
川越	外壁改修その他工事	鉄骨下地、ポリカポネード波板張り	1,247
川越	内部間仕切壁設置その他工事	コンパネ合板張り	1,196
川越	防風テント設置工事他	防風テント設置他	2,102
施設維持修繕事業費（修繕料）		不良、老朽施設の改修	6,443
その他		駐車場管理経費等	1,051
合計			63,136

区分	事業内容
本場各施設改修整備事業	空調設備の改修、特別観覧席分煙化、防寒用間仕切壁の設置等ファンサービスの充実に力点を置いた施設整備を実施。
川越場外車券売場施設整備事業	17年度にリニューアルした川越場外新館（亀崎コミュニティプラザ）に加え、駐車場の整備、自転車置場の増設、旧館外壁改修、防風テント設置等、既設設備の充実を中心に据えた施設整備を実施。

収益金の繰出状況

年 度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度
繰 出 額	50,000	0	100,000	0	0	0	0

松阪サイクルシアター利用状況

入館者数 4,671人、入館料 2,336千円

特別観覧席利用状況

入館者数 7,326人、入館料 2,198千円

川越場外特観席（新館2F）利用状況

入館者数 4,465人、入館料 4,465千円

財政調整基金積立金 409（平成18年度末現在高 431,132千円）

国民健康保険事業

(単位 千円)

決算状況

歳 入		歳 出	
科 目	決 算 額	科 目	決 算 額
1 国民健康保険税	4,679,326	1 総務費	303,654
2 使用料及び手数料	1,815	1 総務管理費	299,387
3 国庫支出金	4,454,629	2 徴税費	2,951
1 療養給付費等負担金	3,246,779	3 運営協議会費	243
2 高額医療費共同事業負担金	54,800	4 趣旨普及費	1,073
3 財政調整交付金	1,153,050	2 保険給付費	9,842,175
4 療養給付費交付金	2,515,359	1 療養諸費	8,842,074
5 県支出金	692,715	2 高額療養費	861,051
6 共同事業交付金	995,547	3 移送費	0
7 財産収入	346	4 出産育児諸費	85,250
8 繰入金	1,210,834	5 葬祭諸費	53,800
9 繰越金	853,352	3 老人保健拠出金	2,528,064
10 諸収入	167,551	4 介護納付金	901,848
		5 共同事業拠出金	954,259
		6 保健事業費	160,841
		7 公債費	71
		8 諸支出金	386,054
		9 予備費	0
歳 入 合 計	15,571,474	歳 出 合 計	15,076,966
歳 入 歳 出 差 引 額			494,508
翌年度へ繰越すべき財源			34,350
実 質 収 支 額			460,158

一般管理経費 135,294

- ・ アルバイト賃金 6,072
- ・ 納税通知書郵送料等通信運搬費 16,862
- ・ 国民健康保険賦課作業委託料 30,758
- ・ 国民健康保険資格作業委託料 23,729
- ・ 収納業務委託料 13,661
- ・ 国保業務における資格・給付管理システム委託料 8,300 ほか

国保事業協力交付金 1,500

交付先	金額
(社)松阪地区医師会	1,110
(社)松阪地区歯科医師会	390
計	1,500

徴税費 2,951

・ 納税奨励費 2,951

・ 保険税の状況

区 分	調 定 額	収 入 額	収 納 率
現年課税分	4,942,229,100円	4,435,151,521円	89.74%
一般分	4,018,091,485円	3,568,011,815円	88.80%
退職者分	924,137,615円	867,139,706円	93.83%
滞納繰越分	1,822,738,328円	244,174,294円	13.40%
一般分	1,742,498,679円	236,279,258円	13.56%
退職者分	80,239,649円	7,895,036円	9.84%
計	6,764,967,428円	4,679,325,815円	69.17%

・ 保険税率

区 分	医 療 分	介 護 分
所得割	8.4%	1.2%
均等割	28,000円	6,600円
平等割	23,000円	3,900円
課税限度額	530,000円	80,000円

保険給付費 9,842,175

・ 保険給付の状況

区 分	件 数	費 用 額	
療養の給付	一 般	415,472件	6,135,770
	退 職	183,802件	2,602,915
	計	599,274件	8,738,685
療養費	一 般	7,133件	47,821
	退 職	2,679件	23,006
	計	9,812件	70,827
高額療養費	一 般	6,814件	675,183
	退 職	2,153件	185,868
	計	8,967件	861,051
その他の給付	出産育児給付	263件	85,250
	葬祭給付	1,076件	53,800
	移送費	0件	0

一般状況

保険者負担率	一般・退職70% 3歳未満の乳幼児80% 70歳以上75歳未満90%(一定以上所得者70%)	
加入世帯数	33,730 世帯	
被保険者数	一 般	38,400 人
	退 職	9,721 人
	老 人	15,919 人
	計	64,040 人
1世帯当り保険税調定額	146,523 円	
被保険者1人当り保険税調定額	77,174 円	
受診率	964.14 %	
被保険者1人当り保険給付費	204,530 円	
保険税の保険給付費に対する割合	50.21 %	
保険税の歳出に対する割合	32.78 %	

保健事業費 160,841

- ・ 各種負担金、補助及び交付金 7,632

事業名	交付先	金額	参加人数
保健事業負担金	三重県国民健康保険団体連合会	3,632	
健康フェスティバル補助金	松阪市健康フェスティバル実行委員会	3,000	2,500人
歯の健康まつり補助金	(社)松阪地区歯科医師会	1,000	1,600人
計		7,632	

- ・ 国保優良家庭表彰 3,889 (1年=583世帯 3年=65世帯)
- ・ 貸付事業(高額療養費及び出産育児一時金支給時に相殺を行う。) 126,973

事業名	件数	金額
高額医療費資金貸付金	870件	114,853
	一般	748件 97,432
	退職	122件 17,421
出産費資金貸付金	46件	12,120
計	916件	126,973

国保支払準備基金積立金 346,196 (平成18年度末現在高 408,593)

老人保健事業

(単位 千円)

決算状況

歳 入		歳 出	
科 目	決 算 額	科 目	決 算 額
1 支払基金交付金	7,308,164	1 総務費	73,087
2 国庫支出金	4,073,714	2 医療諸費	13,352,572
3 県支出金	1,009,688	3 公債費	0
4 繰入金	932,979	4 諸支出金	33,195
5 繰越金	320,227	5 予備費	0
6 諸収入	28,596		
歳入合計	13,673,368	歳出合計	13,458,854
歳入歳出差引額		214,514	
翌年度へ繰越すべき財源		0	
実質収支額		214,514	

老人医療給付費

老人医療費	13,297,993,478 円
受給者数月平均	20,852 人
年間一人当り医療費	637,732 円
1件当り医療費	25,359 円

診療内訳

診 療 内 訳	件 数	金 額
医療給付費	499,112件	13,098,566,001円
入 院	14,468件	6,000,423,356円
入院外	339,304件	5,226,226,206円
歯 科	29,156件	385,099,752円
調 剤	115,776件	1,463,912,087円
施設・訪問看護	408件	22,904,600円
医療支給費	25,270件	199,427,477円
補 装 具	855件	21,269,342円
柔道整復施術	5,195件	53,750,570円
高額医療費	19,126件	123,289,421円
そ の 他	94件	1,118,144円
合 計	524,382件	13,297,993,478円

介護保険事業

(単位 千円)

決算状況

歳 入		歳 出	
科 目	決 算 額	科 目	決 算 額
1 保険料	1,884,827	1 総務費	322,528
2 使用料及び手数料	358	2 保険給付費	9,538,022
3 国庫支出金	2,439,988	3 財政安定化基金拠出金	10,524
4 支払基金交付金	2,937,371	4 地域支援事業費	104,779
5 県支出金	1,421,791	5 基金積立金	3,707
6 財産収入	48	6 公債費	0
7 繰入金	1,538,532	7 諸支出金	71,383
8 繰越金	141,942		
9 諸収入	26,687		
歳入合計	10,391,544	歳出合計	10,050,943
歳入歳出差引額		340,601	
翌年度へ繰越すべき財源		5,436	
実質収支額		335,165	

賦課徴収事業費 9,394

保険料の状況	区 分	調 定 額	収 納 額	収納率
	現年度分	1,899,828,275円	1,877,358,159円	98.82%
	特別徴収	1,624,559,081円	1,624,559,081円	100.00%
	普通徴収	275,269,194円	252,799,078円	91.84%
	滞納繰越分	37,898,617円	7,468,720円	19.71%
	普通徴収	37,898,617円	7,468,720円	19.71%
	計	1,937,726,892円	1,884,826,879円	97.27%
	特別徴収	1,624,559,081円	1,624,559,081円	100.00%
普通徴収	313,167,811円	260,267,798円	83.11%	

保険給付費 9,538,023

・保険給付の状況

区 分		件 数	回数(延日数)	給 付 額
介護サービス等	居宅介護サービス等給付費	95,979件	1,246,577日	4,280,969,021円
	特例居宅介護サービス費	91件	1,164日	9,395,442円
	地域密着型介護サービス費	2,448件	66,523日	543,057,988円
	特例地域密着型介護サービス費	0件		0円
	施設介護サービス等給付費	13,908件	396,491日	3,446,458,824円
	特例施設介護サービス費	0件		0円
	居宅介護福祉用具購入費	692件		16,947,350円
	居宅介護住宅改修費	675件		65,308,416円
	居宅介護サービス計画費	47,826件		483,961,981円
	特例居宅介護サービス計画費	0件		0円
介護予防サービス等	介護予防サービス等給付費	5,215件	38,979日	136,604,615円
	特例介護予防サービス等給付費	1件	2日	9,396円
	地域密着型介護予防サービス費	0件		0円
	特例地域密着型介護予防サービス費	0件		0円
	介護予防福祉用具購入費	70件		1,447,609円
	介護予防住宅改修費	87件		9,230,456円
	介護予防サービス計画費	4,459件		21,515,870円
特例介護予防サービス計画費	0件		0円	

区 分		件 数	回数(延日数)	給 付 額
その他	審査支払手数料	165,910件		15,761,450円
高額介護サービス等	高額介護サービス費	13,407件		155,166,967円
	高額介護予防サービス費	42件		114,421円
特定入所者介護サービス等	特定入所者介護サービス費	11,908件	303,903日	350,794,940円
	特例特定入所者介護サービス費	42件	756日	948,260円
	特定入所者介護予防サービス費	29件	202日	327,630円
	特例特定入所者介護予防サービス費	1件	2日	1,980円
計		362,790件	2,054,599日	9,538,022,616円

一般状況

	H19年4月1日現在	H18年4月1日現在	増 減	増減率
総人口	171,179人	170,545人	634人	0.37%
65歳以上人口	38,757人	37,690人	1,067人	2.83%
高齢化率	22.64%	22.10%	0.54%	

要介護（要支援）認定者数

平成19年3月末日現在

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2
第1号被保険者	536人	973人	1,323人	1,395人
65歳以上75歳未満	104人	188人	206人	220人
75歳以上	432人	785人	1,117人	1,175人
第2号被保険者	10人	21人	27人	34人
総 数	546人	994人	1,350人	1,429人

要介護3	要介護4	要介護5	計
1,391人	1,017人	806人	7,441人
184人	127人	113人	1,142人
1,207人	890人	693人	6,299人
42人	38人	22人	194人
1,433人	1,055人	828人	7,635人

要介護（要支援）認定申請件数

(単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
新規申請	132	154	158	148	190	187	132	125	154	175	166	189	1,910
更新申請	410	357	474	403	470	427	438	428	464	448	414	430	5,163
変更申請	64	82	63	48	63	61	57	56	37	51	52	45	679
計	606	593	695	599	723	675	627	609	655	674	632	664	7,752

要介護（要支援）認定審査件数

	非該当	要支援	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2
件 数	40	68	763	1,334	1,748	1,819
構成比	0.50%	0.85%	9.57%	16.74%	21.93%	22.82%

要介護3	要介護4	要介護5	計
1,011	653	535	7,971
12.69%	8.19%	6.71%	100.0%

所得段階別第1号被保険者数

	第1段階	第2段階	第3段階	第4段階
賦課期日(平成18年6月1日)	817人	6,472人	4,825人	13,663人
年度末現在(平成19年3月31日)	850人	6,412人	4,787人	13,852人

第5段階	第6段階	第7段階	計
7,686人	3,461人	714人	37,638人
8,257人	3,760人	787人	38,705人

認定審査会運営事業費 89,764

介護予防特定高齢者施策事業費 3,166

* 特定高齢者年間発生数 48人 (うち介護予防プランを作成した者 12人)
通所型介護予防事業のまとめ

介護予防プログラム名	実施箇所	実施回数	延べ参加人数
運動機能向上	4か所	24回	28人
栄養改善	3か所	18回	16人
口腔機能向上	4か所	24回	20人
計	11か所	66回	64人

介護予防一般高齢者施策事業費 2,772

プログラム	実施回数	延べ参加人数
講演会等(健康教育を含む)	192回	5,422人
相談会等	60回	1,284人
イベント	1回	
ボランティアの育成	4回	129人
地域活動組織への支援・協力	12回	

啓発冊子の作成(11種類) 1,908

地域包括支援センター事業費 66,946

第一地域包括支援センター(委託先:松阪地区医師会)
第二地域包括支援センター(委託先:松阪市社会福祉協議会)
第三地域包括支援センター(委託先:松阪市社会福祉協議会)

介護予防(予防給付・地域支援事業)研修会等

研修会等	実施回数	延べ参加人数
口腔機能向上・栄養改善	1回	114人
運動機能向上	1回	101人
マニュアル説明会	1回	92人
計	3回	307人

任意事業費 31,894

・ 家族介護支援 (単位:千円)

高齢者虐待防止ネットワーク事業	1回	50
徘徊高齢者家族支援サービス	2件	23
紙オムツ給付事業	延べ3,831人	15,613
家族介護者交流事業	延べ377人	165
家族介護慰労金	2件	200

・ その他事業 (単位：千円)

成年後見利用支援事業(パンフレット配布)		263
住宅改修支援事業	243件	486
配食サービス	延べ17,307食	6,505
生活管理指導員派遣事業	延べ351人	2,881
生活管理指導短期宿泊事業	延べ61人	396

介護保険給付費支払準備基金積立金 3,707 (平成18年度末現在高 3,854)

簡易水道事業

(単位 千円)

決算状況

歳 入		歳 出	
科 目	決 算 額	科 目	決 算 額
1 分担金及び負担金	688	1 総務費	43,082
2 事業収入	9,842	2 事業費	705,499
3 国庫支出金	253,626	1 施設管理費	12,356
4 繰入金	127,224	2 建設改良費	693,143
5 繰越金	23,588	3 公債費	42,848
6 諸収入	2,678	4 予備費	0
7 市債	378,000		
歳入合計	795,646	歳出合計	791,429
歳入歳出差引額			4,217
翌年度へ繰越すべき財源			0
実質収支額			4,217

(目) 一般管理費

- 一般職員給 41,954
- 朝見簡易水道一般経費 7
- 飯高簡易水道一般経費 103
- 三重県水道協会負担金 1,018

(目) 施設管理費

- 朝見簡易水道管理事業費 4,661
 - ・ 朝見簡易水道水質検査等手数料 2,968 ほか
- 飯高簡易水道管理事業費 7,695
 - ・ 飯高簡易水道水質検査等手数料 5,749 ほか

(目) 建設改良費

- 飯高簡易水道整備事業費 11,174
 - 飯高簡易水道の老朽部分、緊急漏水箇所の修繕、改修等を図った。
 - ・ 施設修繕 2,195
 - ・ 施設立入防止フェンス設置工事 8,979

飯高簡易水道統合事業費 383,673

- 簡易水道再編推進のため統合事業を実施し、老朽施設の改善改修を図った。
 - ・ 東部簡易水道事業

区 分	事 業 内 容	事業費
田引浄水場機械設備工事(その1)	膜ろ過設備 715m ³ /日 1基	32,550
田引赤桶連絡管布設工事(第1工区)	配水管布設工 150~40 L=2465.2m、減圧弁設置工1基 消火栓設置工8基、各戸給水工45戸	106,962
田引赤桶連絡管布設工事(第2工区)	配水管布設工 150 L=1095m、減圧弁設置工1基 消火栓設置工1基、各戸給水工1戸	44,794
田引赤桶連絡管布設工事(第3工区)	配水管布設工 150~75 L=1431.5m、減圧弁設置工1基 流量計設置工1基、消火栓設置工6基、各戸給水工19戸	70,539
田引赤桶配水管布設工事(第4工区)	配水管布設工 150~50 L=1330.9m 消火栓設置工9基、各戸給水工47戸	35,248
田引赤桶配水管布設工事(第5工区)	配水管布設工 75~50 L=818.4m 消火栓設置工6基、各戸給水工24戸	27,153

区 分	事 業 内 容	事業費
田引浄水場新設工事 監理等業務委託	施工管理業務 一式 実績報告書作成業務 一式	4,095
赤桶・下滝野連絡管 布設工事監理業務委 託	設計書調整 一式 精算設計書作成 一式 実績報告書作成 一式	3,255
田引～赤桶連絡管布 設に伴う測量設計業 務委託	連絡管布設詳細設計 150mm L = 1340m 流量調節弁設計1業務 平板測量 1業務	4,691
田引赤桶地内配水管 布設に伴う測量設計 業務委託	配水管布設詳細設計 100～ 50 L = 2006m 橋梁添架設計1業務	4,536
宮前地内送配水管布 設に伴う設計業務委 託	配水管布設詳細設計 100～ 50 L = 3472m 橋梁添架設計1業務 圧送ポンプ施設設計1業務	6,298
伊予原谷浄水場他測 量設計業務委託	伊予原谷浄水場他詳細設計業務 Q = 273m ³ / 日 木地小屋ポンプ場、配水池 = 50m ³	28,949
遠方監視システム設 計業務委託	遠方監視制御設備設計業務一式 8か所 (Q = 1370m ³ /日)	8,536
実績報告書作成業務 委託	実績報告書作成業務一式	451
事務費		5,616
	計	383,673

飯高簡易水道整備事業費（繰越） 298,296

簡易水道再編推進のため統合事業（繰越）を実施し、老朽施設の改善改修を図った。

・ 東部簡易水道事業

区 分	事 業 内 容	事業費
田引浄水場築造工事	浄水施設棟建築面積172.54m ² 、配水地240m ³ 、場内配管一式	86,730
田引浄水場導水施設 工事	取水施設 スクリーン800A、導水管 100 L=256m	12,257
田引浄水場機械設備 工事	移動床ろ過装置、膜ろ過設備、薬注設備	84,475
田引浄水場電気計装 工事	配電盤、ポンプ計装盤ろ過設備制御盤ほか	54,075
下滝野連絡管新設工 事	連絡管DINS 150 L=1179.43m、消火栓設置工1基、橋梁添架 工4橋	42,053
赤桶連絡管新設工事	連絡管DINS 150 L=583.08m、添架工1箇所、給水管布設工一 式	18,706
	計	298,296

(目) 元金

長期償還元金 26,379

(目) 利子

長期償還利子 16,469

施設の状況

	本庁管内	飯 高 管 内				
地区名	朝 見	下滝野	宮 前	赤 桶	田 引	西 部
戸 数	300戸	142戸	341戸	239戸	176戸	992戸
地区名		加 波	月出・桑原	波 瀬	落 方	
戸 数		50戸	45戸	127戸	28戸	

市債の状況

平成17年度末 現 在 高	平成18年度 起 債 額	平成18年度 元金償還額	平成18年度末 現 在 高
561,655	378,000	26,379	913,276

戸別合併処理浄化槽整備事業

(単位 千円)

決算状況

歳 入		歳 出	
科 目	決 算 額	科 目	決 算 額
1 分担金及び負担金	1,666	1 総務費	28,304
2 使用料及び手数料	95,941	2 事業費	207,751
3 国庫支出金	36,383	1 業務費	93,827
4 県支出金	21,098	2 建設改良費	113,924
5 財産収入	30	3 公債費	47,122
6 繰入金	61,975		
7 繰越金	6,186		
8 諸収入	2,057		
9 市債	66,000		
歳入合計	291,336	歳出合計	283,177
歳入歳出差引額		8,159	
翌年度へ繰越すべき財源		0	
実質収支額		8,159	

(目) 一般管理費

一般職員給 14,903

一般管理経費 239

市町村整備型浄化槽基金積立金 16 (平成18年度末現在高 27,542)

市町村整備型浄化槽減債基金積立金 13,146 (平成18年度末現在高 52,888)

(目) 施設管理費

施設維持管理事業費 93,827

管理基数 1,652基 (清掃委託料 61,891、浄化槽保守管理業務委託料 26,314 ほか)

(目) 生活排水処理施設整備費

生活排水処理施設整備事業費 113,924

区 分	内 容	事業費	事業費内訳	
			工事費	その他
需 用 費	消耗品、燃料代	103		103
委 託 料	システム委託料	63		63
使用料及び賃借料	システム使用料	277		277
工 事 請 負 費	5人槽 68基	59,776	59,776	
	7人槽 41基	44,348	44,348	
	10人槽 7基	9,357	9,357	
計		113,924	113,481	443

(目) 元金

長期償還元金 33,762

(目) 利子

長期償還利子 13,360

市債の状況

平成17年度末 現 在 高	平成18年度 起 債 額	平成18年度 元金償還額	平成18年度末 現 在 高
798,390	66,000	33,762	830,628

農業集落排水事業

(単位 千円)

決算状況

歳 入		歳 出	
科 目	決 算 額	科 目	決 算 額
1 使用料及び手数料	17,477	1 総務費	5,378
2 繰入金	50,957	2 事業費	29,423
3 繰越金	44	3 公債費	33,976
4 諸収入	127		
5 分担金及び負担金	192		
歳 入 合 計	68,797	歳 出 合 計	68,777
歳 入 歳 出 差 引 額		20	
翌年度へ繰越すべき財源		0	
実 質 収 支 額		20	

(目) 一般管理費

一般職員給 4,502

農業集落排水事業における担当職員1人分の人件費

一般管理経費 827

各種団体等負担金 49

(目) 施設管理費

小野地区施設維持管理費 8,347

区分	内容	事業費	事業費内訳	
			委託料	その他
汚水処理場、中継ポンプ等の維持管理	使用戸数 62戸、使用人数 223人	5,125		5,125
汚水処理施設維持管理業務委託	巡回点検 週1回、定期点検 月1回	2,902	2,902	
農業集落排水処理施設等維持管理業務委託	日常点検 週2回	283	283	
農業集落排水処理施設使用料徴収業務委託	徴収業務委託	37	37	
計		8,347	3,222	5,125

高木地区施設維持管理費 11,612

区分	内容	事業費	事業費内訳	
			委託料	その他
汚水処理場、中継ポンプ等の維持管理	使用戸数 124戸、使用人数 433人	6,190		6,190
汚水処理施設維持管理業務委託	巡回点検 週1回、定期点検 14日に1回	4,907	4,907	
農業集落排水処理施設等維持管理業務委託	日常点検 週2回	283	283	
農業集落排水処理施設使用料徴収業務委託	徴収業務委託	76	76	
自家用電気工作物保安管理業務委託	保安管理業務委託	156	156	
計		11,612	5,422	6,190

須賀・川北地区施設維持管理費 9,463

区分	内容	事業費	事業費内訳	
			委託料	その他
汚水処理場、中継ポンプ等の維持管理	使用戸数 130戸、使用人数 440人	6,471		6,471
須賀・川北クリーンセンター汚水処理施設保守点検委託業務	マンホール中継ポンプ点検 月1回、処理場定期点検 月2回 緊急時 随時	2,992	2,992	
計		9,463	2,992	6,471

(目)元金

長期償還元金 21,994

(目)利子

長期償還利子 11,982

市債の状況

平成17年度末 現在高	平成18年度 起債額	平成18年度 元金償還額	平成18年度末 現在高
507,659	0	21,994	485,665

住宅新築資金等貸付事業

(単位 千円)

決算状況

歳 入		歳 出	
科 目	決 算 額	科 目	決 算 額
1 事業収入	119,647	1 総務費	2,745
2 県支出金	21,365	2 公債費	167,655
3 財産収入	337		
4 繰入金	31,961		
5 繰越金	3,899		
6 諸収入	0		
歳 入 合 計	177,209	歳 出 合 計	170,400
歳 入 歳 出 差 引 額		6,809	
翌年度へ繰越すべき財源		0	
実 質 収 支 額		6,809	

(目)一般管理費

一般職員給 1,819

一般管理経費 554

平成8年度に貸付制度が終了したことによる貸付金回収のための事務経費
住宅新築資金等貸付事業基金積立金 337 (平成18年度末現在高 323,089)
各種団体等負担金 35

(目)元金

長期債償還元金 130,914(うち繰上償還元金 8件 15,524)

(目)利子

長期債償還利子 36,740

市債の状況

平成17年度末 現 在 高	平成18年度 元金償還額	平成18年度末 現 在 高
704,132	130,914	573,218

貸付金の状況

平成17年度末 現 在 高	平成18年度 元金償還額	平成18年度末 現 在 高
826,440	106,394	720,046

ケーブルシステム事業

(単位 千円)

決算状況

歳 入		歳 出	
科 目	決 算 額	科 目	決 算 額
1 分担金及び負担金	1,164	1 総務費	37,127
2 使用料及び手数料	43,336	2 事業費	90,944
3 財産収入	4	3 公債費	77,704
4 繰入金	160,500	4 予備費	0
5 繰越金	1,162		
6 諸収入	632		
歳 入 合 計	206,798	歳 出 合 計	205,775
歳 入 歳 出 差 引 額			1,023
翌年度へ繰越すべき財源			0
実 質 収 支 額			1,023

ケーブルシステム加入状況等

	契約者数	収入額
ケーブルテレビ(維持管理費)	3,837件	28,857
ケーブルインターネット(維持管理費)	792件	14,195
過年度分		284
計	4,629件	43,336

(目) 一般管理費

- 一般職員給 37,082
- 飯南放送センター及び飯高放送センター職員の給与(6人)
- テレビ放送番組審議委員報酬 42
- 放送番組審議会の開催
- ケーブルシステム基金積立金 4(平成18年度末現在高 6,291)

(目) 運営費

- ケーブルシステム施設管理運営事業費 90,944
- 松阪市ケーブルシステムを活用し、行政情報番組「アイウエーブまつさか」を制作し放送した。
- 制作本数 64本 (1時間番組として、1週間のリピート放送)

(目) 元金

- 長期債償還元金 71,726

(目) 利子

- 長期債償還利子 5,978

市債の状況

平成17年末 現在高	平成18年度 起債額	平成18年度 元金償還額	平成18年度末 現在高
429,826	0	71,726	358,100

地方自治法第241条第5項の規定による書類

基金の運用状況 (H19.3.31現在)

土地開発基金 (単位:金額 千円、地積 m²)

区 分		前決算年度末現在高	決算年度中増減額	決算年度末現在高
現金	現 金	802,936	255,145	547,791
	土地開発公社運用金	584,957	297,655	882,612
	計	1,387,893	42,510	1,430,403
土地	地積	32,550.21	2,824.86	29,725.35
	価格	758,885	36,836	722,049
合 計		2,146,778	5,674	2,152,452

嬉野小原簡易郵便局運営基金 (単位:千円)

区 分	前決算年度末現在高	決算年度中増減額	決算年度末現在高
現 金	93	41	52
切 手	107	41	148
合 計	200	0	200